
令和3年度
「次期総合計画策定に関する市民アンケート」
調査結果報告書

令和4年3月
新潟市

I 調査の概要

1. 調査の目的

新潟市が目指すまちづくりの方向性について示す、次期総合計画の策定を進めるにあたり、市民の幅広い意見を頂戴し、計画に活かすために実施するもの。

2. 調査の設計

- (1) 対象者 : 市内に居住する満 18 歳以上の男女計 4,000 名
- (2) 調査方法 : 郵送法 (調査票の配付、回収とも)、インターネット調査
- (3) 調査期間 : 令和 3 年 10 月 30 日～11 月 12 日
- (4) 配付数・回収数・回収率

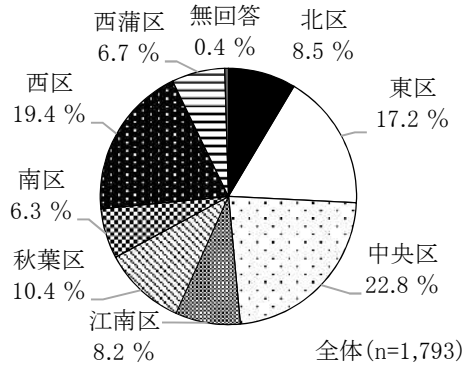
配付数	回収数	回収率
4,000	1,793	44.8%

3. 集計・分析にあたって

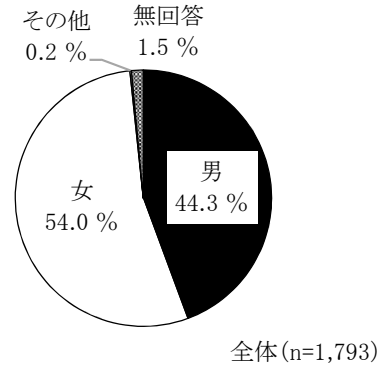
- (1) 図表中の「n」とは回答者総数 (または該当者質問での該当者数) のことで、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- (2) 結果は百分率 (%) で表示し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計 100%にならないことがある。
- (3) 本文及び図表中、意味をそこなわない範囲で簡略化した選択肢がある。

4. 回答者の特性

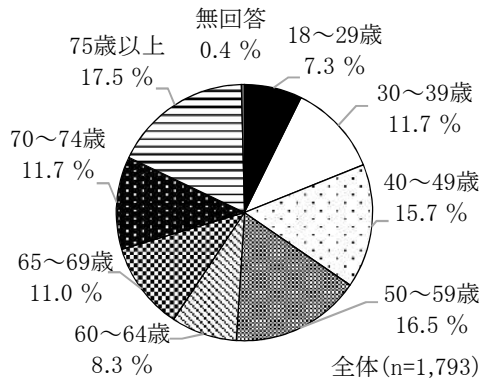
◆ 区別



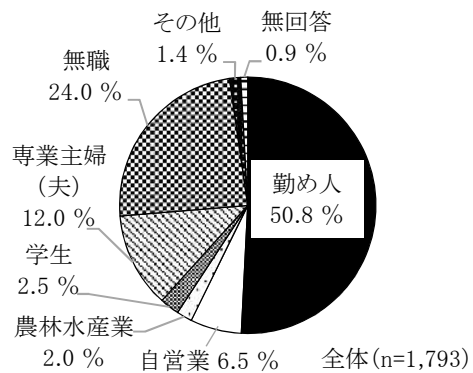
◆ 性別



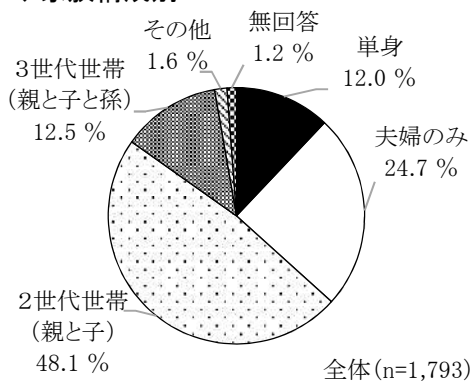
◆ 年齢別



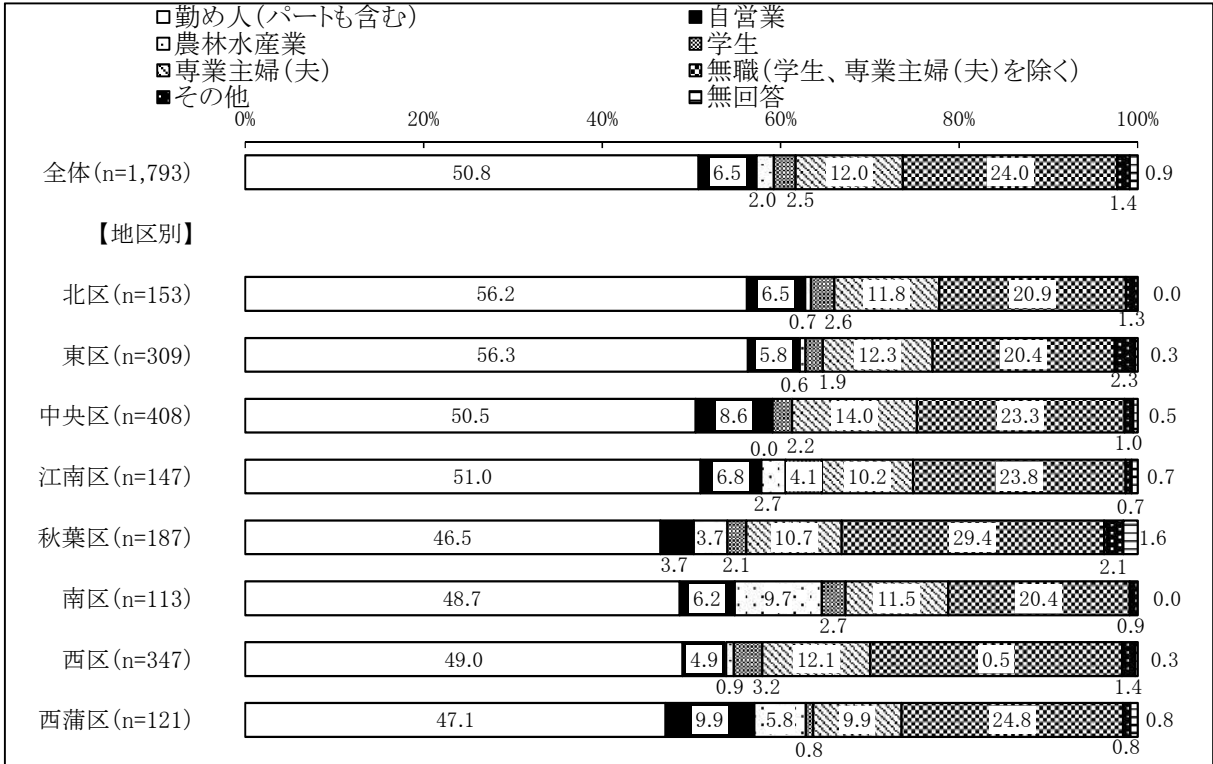
◆ 職業別



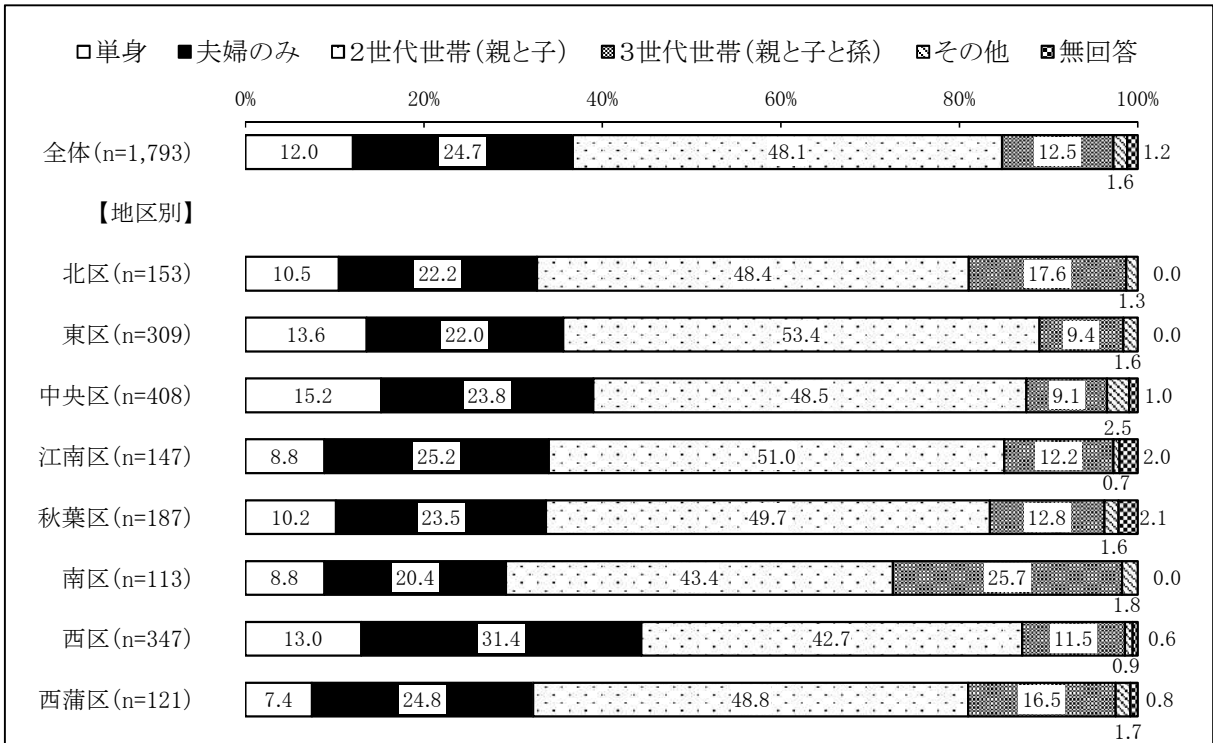
◆ 家族構成別



【職業別】



【家族構成別】



II 調査結果

1. 新潟市が進めている主な取り組みについて

(1) 未来に向けて力を入れるべき取り組み

問1 新潟市の未来に向けて、力を入れるべきだと思う取り組みがありましたら、お書き下さい。

① 高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくり

自由記述	性別	年代	居住区
高齢化社会に向けて暮らしやすい町作り。空き家対策。排水溝の掃除→新潟市でやって欲しい。高齢者が多いと自治会では難しい。	女	40～49歳	北区
老後資金:退職後の生活資金の確保。年金の充実。	男	50～59歳	北区
高齢化社会に向けての取り組み。身体状態が思わしくないが、要支援/要介護認定の対象でない高齢者の生活の安定基盤の確立。例えば、近隣に頼る人がいない。移動手段が徒歩しかなく、買い物や医療機関への移動が困難。高齢世帯へのサポート。これから迎える老々介護のサポートなど、行政主体の取り組みを期待します。	男	50～59歳	北区
高齢者や子供達が安心して暮らせる新潟を作って欲しいです。	女	50～59歳	北区
一人暮らしや2世代高齢家庭がどんどん増す今日。問2①の強化を願うばかりです。少ない年金でも楽に入所できる施設等の増加に力を入れて取り組んで欲しい。	女	65～69歳	北区
高齢者支援。	女	70～74歳	北区
年金への不安。子育て支援ばかり。運転免許証を返納しようと思っているが、返納すると買い物や通院が不便。北区にも総合病院があると良いと思います。	女	70～74歳	北区
老人が暮らしやすい生活への取り組み。歩いていて休憩できる椅子があるといいな、と妊婦の私でも思うくらい。バスの本数を増やす。	女	30～39歳	東区
高齢者が安心して生活できる地域。親の介護が安心して出来る環境。	男	40～49歳	東区
福祉。老後安心な地域作り。	男	40～49歳	東区
高齢者の多い新潟、介護福祉の充実化を望みます。介護者の負担を軽減させる為の人材育成活発化と賃金増加を希望。	男	40～49歳	東区
高齢になっても安心して暮らせる福祉の充実。	女	40～49歳	東区
これからの高齢化社会に向け生涯学習できるように図書館の充実。知的欲求を満たしてくれる施設。	男	50～59歳	東区
高齢者、特に一人暮らし、体が不自由な人が安心し周囲の助けを受けることが出来る仕組み作り。	女	50～59歳	東区
高齢になって車を離れた時、便利な交通網を作って欲しい。	女	50～59歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
年金制度の拡充。	男	60～64 歳	東区
高齢者が安心して暮らせる。	女	60～64 歳	東区
高齢者が免許証を返納しても不便なく暮らせるようにして下さい。1 人親世帯の厚い支援をお願いします。	女	60～64 歳	東区
高齢者に優しい街づくりをして欲しい。例えば下水ゾーンの廃止。(隣近所、高齢で下水の蓋は重くて大変です。)予防接種の無料化。	男	65～69 歳	東区
高齢者が心身共に生活の自立を自ら促すための、草の根的な呼びかけ、情報配布等、持続促進を望む。	女	65～69 歳	東区
高齢者ハウスに希望時、誰でも入居出来るシステム作り。	女	65～69 歳	東区
これから老人が多くなり施設が多く出来ますが税金で入れるようなところを多く作ってより多くの方が住みやすい新潟市になってもらいたいと思っています。	女	75 歳以上	東区
個人で車を持たなくても生活しやすい地域作りで年配の方や身体に不自由な方も買い物や医療機関へ無理なく出かけて行ける小さな街づくりを考えてほしいと思います。	女	30～39 歳	中央区
高齢者福祉。	男	40～49 歳	中央区
・超高齢化社会を見据えた、持続可能な総合的な社会福祉制度の改善。	男	40～49 歳	中央区
老人福祉とそこで働く職員の処遇改善。	女	40～49 歳	中央区
高齢者が増え若者が少なく、介護が大変になると思うので今以上に高齢者が入居しやすい施設等を増やして、高齢者が安心して暮らせるようにして欲しい。入居待機無しや条件等、費用等も是非検討して頂きたい。	女	40～49 歳	中央区
高齢者が自力で暮らしやすく、希望を持って生きられるような取り組み。分かりやすい交通インフラやネット環境のヘルプなど。少子化対策は国に旗を振ってもらい、市としては意欲を持って働く高齢者を増やして社会全体の「支える・支えられる」のバランスを保っていくようにする。	女	40～49 歳	中央区
介護支援	女	40～49 歳	中央区
お年寄り、子供が安心して住める街	女	40～49 歳	中央区
もっとバリアフリーの店を増やして欲しい。道路の凸凹が多いので直して欲しい。	無回答	40～49 歳	中央区
高齢化に伴う介護(介護によって職を失う事のないような仕事と介護の両立)。	男	50～59 歳	中央区
高齢者、障がい者福祉。	女	50～59 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
高齢者の介護保険、医療保険のあり方について、国の問題かと思うが寝たきりで生かされている人を見ていると自分は嫌だと思ふし社会保険は破綻するなと思う。	無回答	50～59 歳	中央区
高齢者、障がいのある人が安心して生活できる環境の整備。	無回答	50～59 歳	中央区
高齢者福祉。	男	60～64 歳	中央区
高齢でも少しやわらげる環境が欲しい。1 日 1000 円位から年金のみでは厳しい人の為、助け合いの新潟市。介護費用の軽減(特にオムツ、食費がばらばらです)。	女	60～64 歳	中央区
老後の安定した生活。	女	60～64 歳	中央区
老後の暮らしやすい、分かりやすい制度、環境。にいがた 2km という提案があったようですが、その取り組みはどうなったのでしょうか？	女	60～64 歳	中央区
高齢者の介護強化。	女	60～64 歳	中央区
高齢者が生きがいを持って生きていける街作りや若い人が減っているので仕事や育児をしやすい環境作りが重要。	男	65～69 歳	中央区
高齢者が安心して生活できる街作り。	女	65～69 歳	中央区
少子高齢化の中で高齢者が安心して「ふるさと新潟」で生活するための介護医療福祉の充実。	男	70～74 歳	中央区
高齢者が生きがいを持てるように！	女	70～74 歳	中央区
高齢者が買い物しやすい街づくり。	女	18～29 歳	江南区
高齢者が分かりやすく介護を受けられ、自分らしく生きていけるようにして欲しい。	女	40～49 歳	江南区
少子高齢化と人口減少について食い込んだ取り組み。	男	50～59 歳	江南区
安心して生活できる。高齢者の方の住みやすさ、暮らしやすさ。交通。	女	50～59 歳	江南区
高齢者、子供たちが安心して暮らせる街作り。	女	65～69 歳	江南区
国民年金をもらっている人でも老後安心して生活できる政策をとってもらいたい。	無回答	65～69 歳	江南区
中心部以外の地域の開発も重要です。お年寄りが安心して暮らせません。	女	75 歳以上	江南区
高齢者が多くなるので 3 階以上のアパートはエレベーターを付けてもらいたい。	女	40～49 歳	秋葉区
老後に安心して暮らせる魅力ある町作り。	男	65～69 歳	秋葉区
健康であれば安心安全に働くための取り組み(何歳になっても)をして欲しい。私は 70 歳ですが、楽しく、安心安全に働いています。これからは元気な人はいつまでも働いて欲しい。	無回答	70～74 歳	秋葉区
高齢者に優しい町作りを進めて欲しい	男	75 歳以上	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
高齢者支援(一人暮らしが増える中、地域の支えに頼らない確実な街作り。企業による多方面のサポート)。働き方の改善。食や花の魅力を国内外に発信。障がい者雇用、身体発達障がいなどの理解を深める。	女	40～49 歳	南区
高齢老人独居の人の支援。	女	65～69 歳	南区
これから訪れる超少子高齢化社会、地球温暖化、切実で多様な近未来に対しての人員不足！！高齢者を市役所や企業で短時間労働で募り、少しでも補ったらどうでしょうか。今までシルバー人材センターがあるのは知っていましたが、コロナ禍で休止なのか？若者より高齢者の人口が日々上回っている現在、もっと必要になる福祉やショートステイ、デイサービス、利用する高齢者には元気な高齢者が少しでもお手伝いする又、あらゆる職種に経験のある高齢者を起用したり、身近のゴミ問題の減らし方。自宅での再利用や肥料にする工夫や知恵をしぼり、元気な高齢者を増やし生きがいを見つけて、寝たきりを減らし高齢者の健康を円滑な循環が出来るそんな循環が一番だと思います。誰でも安心して暮らせ老後を迎える事が出来る。それが若者や高齢者に市政に協力する喜びが持てる。それから第二の新しいアイデアが集まると思います。	女	65～69 歳	南区
高齢者問題。	男	70～74 歳	南区
老人介護、環境整備。	男	30～39 歳	西区
高齢者に優しい町。買物、移動。冬の大雪対策。高齢者の家は雪かきも出来ず町内の負担が大きい。亀貝インターから海側の道の渋滞が年々酷くなっている。	女	40～49 歳	西区
お年寄りが健康で安心して楽しく暮らせる町作り。	男	50～59 歳	西区
高齢者が手厚すぎる。若者、子育て世代には他の市より待遇が良くない。ショートステイのロング利用を認めすぎです。費用が食われすぎる。子供は学校、病院の無償化など他の市町村より出来てない。これでは流出に繋がります。はっきり言って 80 オーバーの人を大事にしても 10 年後怪しい。若者は税を入れてくれていますし、大事です。	男	50～59 歳	西区
高齢者が安心して受けられる介護体制。他県から移住してきて良かったと思える住みやすい街作り。	女	50～59 歳	西区
高齢者、福祉の支援。	女	50～59 歳	西区
高齢者の雇用と福祉。	女	50～59 歳	西区
これから高齢化率が高まる中で、高齢者が地域で安心して生活できる仕組み作りに力を入れて欲しい。	女	50～59 歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
高齢者が認知症になっても在宅またはショートステイ等でも十分な医療が受けられる仕組み作り。	女	60～64 歳	西区
シニアへの就労支援。	女	60～64 歳	西区
高齢者が多くなってきている中、買い物やお出掛けがしやすいように出来たらいいと思います。またこのようなアンケートを市民に聞く事も良い事だと思います。市民の声も大事です。	女	60～64 歳	西区
高齢者の社会保障対策。食糧、農業対策。観光対策。全世代教育、学習対策。	男	65～69 歳	西区
福祉の充実。皆が安心して暮らせる町。	女	65～69 歳	西区
高齢者が安心して暮らせる街作り。	女	65～69 歳	西区
高齢者に対する福祉の充実。	男	70～74 歳	西区
中高年の生活の充実。	男	70～74 歳	西区
低所得の高齢者の支援対策の充実。	男	70～74 歳	西区
これからシングル老人が増えてくる。老人を引きこもりさせないように地域ごとの談話場所を置いた方が良い。	男	75 歳以上	西区
高齢化社会になってくることは確実。従って体力低下、足腰痛い、歩行困難、老々介護等、が目の前に迫っているが生活の不安、困難に何か対策を望む。	女	75 歳以上	西区
老人福祉。	女	75 歳以上	西区
市民、特に高齢者が老後安心して暮らせるような市政を希望している。	女	75 歳以上	西区
介護と医療の充実(医療、介護従事者の賃金 UP)。	女	30～39 歳	西蒲区
高齢者の自立支援等の取り組みが必要に思う。	男	40～49 歳	西蒲区
増加する高齢者をどのように支えるか。	男	40～49 歳	西蒲区
希望する人がもらえる年金の中で、いつでも入所出来る高齢者施設の整備。	女	40～49 歳	西蒲区
とにかく働く場を確保して欲しい。次に老人に向けて自立した生活が確保できるようにして欲しい。	男	70～74 歳	西蒲区
医療機関の充実と受けたい医療を受けたい医療機関(高度医療機関)でスムーズに受診できる体制の構築。	男	65～69 歳	北区
私としては理解できるのですが、高齢化社会の中で『ホームページをご覧ください』『ホームページにご意見をお寄せください』と言われ、結構素晴らしい意見を持っていらっしゃる方の意見が市政に伝わっていないのが残念に思うことがあり、ネット社会に強い高齢者を輩出できないものかと思っています。	女	40～49 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
少ない年金では病院の検査費用ですら辛いです。働いても生活保護を受けている人より少ない。子育て世帯には支援が多い。未来の税金が心配。	女	60～64 歳	東区
問 2 の①-④を特に優先して取り組み願いたい。	女	65～69 歳	東区
全年代の市民が安心して心豊かに住める新潟市。	女	60～64 歳	西蒲区
若者も高齢者も住み良い生活環境作り。健康な人がきちんと働いて行ける事が重要である。経済が回るような仕組み作り。食・教育・文化・商業の発展。	女	50～59 歳	西蒲区
人口減少。高齢化社会。地域活性化。	女	50～59 歳	西蒲区
住みやすいまちづくり、制度づくりをして、人口増加を図る。・弱者(寡婦・高齢者・障がい者・妊婦など)に対して「優しい」社会づくりをする。	男	65～69 歳	西蒲区
医療と福祉。どの世代も安心して暮らせる社会であって欲しい。医療関係の仕事をしています。コロナ禍で大変です。実務だけでなく、質問クレームなどほとんど対応しなければなりません。見切り発車的なものに振り回された日々でした。担当職員の方大変でしょうがまず、段取りをしっかりとお願い致します。	女	50～59 歳	東区
自然と社会との両論の発展、融合。社会的な発展ではなく、自然豊かで落ち着いた都市として進化する。若者、老人、家族が豊かな気持ちで生きて行ける社会。	男	75 歳以上	東区
経済、医療福祉、教育問題など全てにおいて放置せず困った時に解決や命を守る助けられる支援。	女	30～39 歳	中央区
SDGs の基本理念である「誰一人置き去りにしない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」のため、とりわけ以下の項目について、積極的な取り組みを求めます。	男	65～69 歳	中央区
少子高齢化。	男	75 歳以上	中央区
住み良い街作り。→高齢者、子供に対して。	男	40～49 歳	中央区
高齢者、子供に優しい街。介護士、保育士の賃金上げ、離職がなくなればと思います。	女	60～64 歳	中央区
少子高齢化対策。	女	65～69 歳	江南区
人口減少と少子高齢化社会への対応。	女	50～59 歳	秋葉区
保険、医療分野の充実。IT、自動運転、宇宙開発など、新しい産業分野の企業誘致。上記のインフラとして交通網の整備。	男	65～69 歳	秋葉区
福祉の充実。	女	50～59 歳	西区
医療福祉の充実を！	男	60～64 歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
難しい事は分かりませんが老後の生活が安定して送れる事が望みです。物価の上昇、税金の負担が大変心配です。	女	65～69 歳	西区
少子高齢化社会への今まで以上の対応。	男	40～49 歳	中央区
すべての人々がいつでも医療を受けれるように。	女	60～64 歳	中央区
医療福祉、区分、市・区・県をはっきり。万が一の時の対応策。	男	75 歳以上	秋葉区
医療、福祉分野。特に医師不足は深刻。	女	50～59 歳	南区
人口減少を食い止め、増やす。医者、医療、福祉に対して。	女	60～64 歳	南区
医療、介護、教育分野の先進的な取り組み。	女	40～49 歳	西区
総合福祉事業への施策を強力に推進願いたい。地球環境問題で特に温暖化防止の施策を国に申請すると共に、本県においても具体策を立て取り組むよう県政への打診をして頂きたい。	女	75 歳以上	西区
まず、役所内での無駄をなくす事。病院食を良くして欲しい。	無回答	75 歳以上	江南区
「安心」「安全」自然環境、文教施設に恵まれて、また交通に関しても充実していると思います。その中で「治安」「医療」「介護」「教育」の更なる拡充に務めていただければと思います。	男	60～64 歳	西区
年金対策です。	女	50～59 歳	東区
①病人の検診に必要なタクシーの利用について料金の 1 割負担を実現。② 検診料金の 1 割負担を全ての買物、病院の通院に実地して欲しい。③75 歳以上の衰弱男女の保護必要。	女	75 歳以上	西区
一般市民の声を聞いて無駄な経費(連節バス)など多額な経費が必要な新規計画は慎重に検討すべき。広報誌などにやたらに新語の横文字の言葉は浸透するまで丁寧に説明すべき。当方はパソコン、タブレット、スマホなどを使いこなしているのに、すぐに意味など調べられるが、若年者や高齢者は新語の意味が分かりにくい。もっと日本語を大切に分かり易い言葉を使うべきと思います。	男	75 歳以上	江南区
自分が年をとり人間は回っていることに気付かされ、お年寄りや 1 人で生活している人、障がいのある人との付き合いも大切にして、楽しく付き合ってきたと思います。お年寄りや障がいのある人は大勢の前で話しづらいたと思います。私はそういった方々の話はとても勉強になる事が沢山あると思います。年寄りや障がいのある人を大事に見守って元気で皆さん長生きして下さい。一度の人生ですので大事にしましょう。	女	65～69 歳	南区
子供から高齢者まで高い幸福度を感じられる地域作り。	女	70～74 歳	秋葉区
高齢者が車を離れた時、買物、通院、楽しみのためなど交通の確保策。	男	75 歳以上	西蒲区

②障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるような環境づくり

自由記述	性別	年代	居住区
障がい者の企業スクールみたいなものを作って欲しい。	男	40～49歳	北区
医療、介護、保育等の従事者の待遇見直し。障がい者を持つ家族のケア。若い世代が住みたいと思う町づくり。我が家は共働きをしながら要介護5の障がいを持つ母の介護をしながら生活しています。お世話をしてもらっている本人もつらいでしょうが、お世話をしている家族も大変です。これから介護する若い世代は増えていくと思います。障がい者、介護者が住みやすい新潟を期待しております。	女	40～49歳	北区
貧富の差が大きい。精神障がい者に対するメリットを増やして欲しい。(金銭面も)ニートの人達、ひきこもりの改善。	女	50～59歳	北区
市立の障がい者入居施設を作って頂きたい(土日も含め安心して暮らせる場所と安心してケアを受けられる職員体制と、全ての障がい者に対応している)。就労支援施設の職員を増やしボランティアが居なくても支援できる体制に。国保料を減らして教育、福祉、医療予算を大幅に増やし住みやすい新潟市に。	女	65～69歳	北区
障がい者支援。	女	70～74歳	北区
障がい者が将来自立して暮らせるような支援。	女	40～49歳	東区
障がいのある人が安心して暮らせる。	女	60～64歳	東区
障がいや体の機能に少しでも生活上不便を持つ全ての市民に対する意識を根本的に考えなおす。金銭的援助も必要ですが、雪国特有の不便さ等昔ごとき面々で行ってきた行政を根本的に考え直す行政。	男	65～69歳	東区
知的障がいのショートステイを増やしてほしい。いろいろな問題はあるとは思いますが、精神病院の相談員さんに地域でどんな問題があるのか知ってほしい。精神疾患をもった方の住まいを考えていくこと。65歳になっているからといって(過去に障がい認定を受けていない人)障がい者のGHが利用できないと簡単に決めないよう制度の見直し(例外)を積極的に検討してもらいたい。	男	18～29歳	中央区
障がい者という呼び方の撤廃→差別意識のこもらない新しい呼び方を作り、本当の意味で市民がわけへだてなく支え合って暮らせるような都市づくりの構築。日本海側1番の福祉充実都市を目指して、様々な意見を取り入れて新しい新潟を作ってください。ダウン症など専門外来の創設。養育機関の増設、バリアフリーの暮らしやすい町作り。	女	40～49歳	中央区
安心して生活できる。障がい者の方の住みやすさ、暮らしやすさ。交通。	女	50～59歳	江南区
障がい者に優しい町作りを進めて欲しい。	男	75歳以上	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
町のバリアフリー化。	男	40～49 歳	南区
障がい者雇用、身体発達障がいなどの理解を深める。	女	40～49 歳	南区
障がいのある人、ない人、言語障がいがある人、ない人の共に生きる日本一 良い環境の新潟市を作りたい。	男	60～64 歳	南区
障がい者福祉、環境整備。	男	30～39 歳	西区
障がい者用の物が無い。商店街の復活。信号機の設置。	男	50～59 歳	西区
障がいを持っている人が安心して暮らせる街づくり	女	18～29 歳	西蒲区
全年代の市民が安心して心豊かに住める新潟市。	女	60～64 歳	西蒲区
住みやすいまちづくり、制度づくりをして、人口増加を図る。・弱者(寡婦・高 齢者・障がい者・妊婦など)に対して「優しい」社会づくりをする。	男	65～69 歳	西蒲区
不登校、ひきこもりの方への社会参加するための支援。	女	40～49 歳	秋葉区
米作り、野菜作りしている方が高齢化しているので NPO 法人会社を作り、 ひきこもりやフリーター、外国人労働者を受け入れて働く喜び、賃金を得る 喜び等の意味を感じてもらいたい。空き家があちこちにあるが、景観が悪い ので早く壊して欲しい。	女	65～69 歳	西区

③都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化

自由記述	性別	年代	居住区
余計な予算利用の制限と、降雪対策など必要な防災予算の確保と整備。	男	40～49 歳	北区
新潟は信濃川、阿賀野川、日本海、水が近くにある環境にあります。近年気候変動で台風でなくても洪水の危険があるし、地震などの津波の心配もあります。特に津波が来た時、逃げられる高い場所などなかなかなくて心配です。そのあたりのことで対策して欲しいです。	女	50～59 歳	北区
高齢者の 1 人暮らしが私の周りでも増えています。自然災害が起きた時、そのような人達をどうやって守っていくか町内でも課題です。新潟は雪国であり、イメージとして耐える事は出来ても積極的に攻める事が弱い様に感じます。観光だったり国からの予算配分にしても。私の個人的な考えですが。	女	60～64 歳	北区
道路の補修工事に力を入れて欲しい。ひび割れ、へこみ、穴が多数あり、早急をお願い致します。雪が降ると除雪作業が来るのがすごく遅いので大通りだけでも早く来て欲しいです。	女	70～74 歳	北区
当市は大規模災害である新潟地震を経験しています。被災経験のある人が少なくなってきています。液状化等の特異点、復旧には困難を極めました。最近各地では風水害によるライフライン等の事が急務です。災害に強い街作りを望みます。花街の復興や見せかけだけの 2 階建てバス等は市長の希望物語だったのではないのでしょうか。	男	75 歳以上	北区
雨水処理能力向上(道路の冠水)。	女	30～39 歳	東区
防災強化。子供にとって安全な町作り。	男	40～49 歳	東区
子供達が安心して暮らせる街作り(特に犯罪から守るセキュリティー面)。	男	40～49 歳	東区
大雪に備える道路作り。災害に強い街作り。男性も子供に声掛けできる安心な社会。	女	40～49 歳	東区
もっと、除雪に力をいれてほしい。	女	40～49 歳	東区
車を運転していると右折しにくい道が結構あります。スムーズに右折できると事故が減ると思います。	男	50～59 歳	東区
赤ちゃんから高齢者まで住みやすい環境。地域の防災を強化。	女	50～59 歳	東区
道路整備。	女	50～59 歳	東区
東新潟駅のホームに屋根のない箇所が多く雨や雪が降ると濡れて滑りやすく危険です。屋根つけてください。除雪作業も隣市と比べて遅いように感じます。改善求めます。	女	50～59 歳	東区
災害時の町内会の訓練の取り組み。	女	50～59 歳	東区
空き家対策。	男	60～64 歳	東区
地震や水害など防災の備え。	男	60～64 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
安心して歩ける歩道を整備して欲しい。	女	65～69 歳	東区
安心安全で暮らせる街作りには防災機能の強化と冬季の除雪作業の強化と機敏性。	男	75 歳以上	東区
雪に対して除雪と共に家屋や道路等の消雪技術の研究、開発に注力すべきだと思う。	男	75 歳以上	東区
防災体制の充実・強化。	男	75 歳以上	東区
災害への最大限の取り組み。市民の皆への平等な考えの上の日々の取り組み等の考慮の上立った市政を望みます。	女	75 歳以上	東区
運転の取締強化(自転車によく乗るのですが、巻き込み確認をせずに曲がってきて巻き込まれそうになることが多々あります)。	男	18～29 歳	中央区
雪に対する整備を進めて欲しいです。雪が降った時にバイパスとその周辺の道路が非常に混みます。新潟県内では雪の降る量が少ないと思いますが、降る時は一気に降ります。雪に強い新潟市にして欲しいです。	女	18～29 歳	中央区
就職先を増やしたり、災害に強い街作り、人口増加に繋がる取り組み。	女	18～29 歳	中央区
もっと幅が広く安全性のある自転車専用道の整備。	女	18～29 歳	中央区
災害に強い街。歩道を広く安全な道路。空き家対策。古町・本町エリアの駐車場対策。	女	30～39 歳	中央区
河川・橋梁の整備。→地震に強い設計。大雨対策。ごみ処理の整備。	男	40～49 歳	中央区
気候変動による災害に備えたまちづくり	男	40～49 歳	中央区
緊急を含めて医療体制の強化。医師と ICU 病床の数が少なすぎると思います。	女	40～49 歳	中央区
自然災害、原発事故に対する準備。	女	50～59 歳	中央区
市民が誇れる市になれるよう、安全な街作り。分かりやすい交通体系。冬でも安心安全な交通体系。	女	60～64 歳	中央区
災害対策。	女	60～64 歳	中央区
子供がいじめや犯罪、交通事故から守られる社会。子供の夢が実現できる教育、環境整備。ハイクラススピード、複雑過ぎる社会をたくましく生き抜く力を育成するため保護者、地域、学校が一体となり地域総がかりで支え育てる。	男	70～74 歳	中央区
防災、減災対策、鳥屋野潟周辺の整備。市民によるゴミ拾い。道路公園、環境美化活動の実施。	男	70～74 歳	中央区
空家対策。	男	75 歳以上	中央区
新潟市内の除雪が良くないので改善が必要。毎回、電車・道路共に極端に不便になっている。それが当たり前では困ります。	女	50～59 歳	江南区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟市は河川に囲まれた地域の為、豪雨、洪水により多大な被害が想定される。したがってその対策に重点を置いてください。	男	65～69 歳	江南区
大雪対策スピーディーな除雪。	女	65～69 歳	江南区
地震や水害など災害時の避難体制は大丈夫なのでしょうか？学校や公共施設が避難所に指定されていますが、いざという時、地域住民全員収容できるのか不安です。安全安心な街づくりに取り組んで欲しい。	男	70～74 歳	江南区
子供たちの通学路の安全確保をお願いします。	女	70～74 歳	江南区
通学に安心できる自転車道、小中高生が歩いて通学できるガードレール、街灯を増やして欲しい。小学校から帰ったら遊べる大人も年寄りも一緒に何もなくても、そこに居られるそんな建物、区バスも本数多く。	女	70～74 歳	江南区
電柱の埋設化を行い都市の防災と美化を行う。地震対策、津波対策、土砂崩れ、河川の氾濫対策を積極的に行う。	男	75 歳以上	江南区
外灯をもっと増やして欲しい。	女	18～29 歳	秋葉区
雪国なのに除雪が遅すぎる！来ない日もある。主要道路の圧雪処理も遅い。消雪パイプのある場所以外の除雪対策が全くされていない。心配のない冬の生活を送れる市にして欲しい。	女	40～49 歳	秋葉区
災害に備える事。	女	50～59 歳	秋葉区
急な積雪、凍結、吹雪等の対策。安心して通勤、通学できるような取り組み。雪国でも安心して暮らせる環境作り。	女	50～59 歳	秋葉区
私の祖母も高齢になり、弱い人に優しい環境であって欲しいです。防災の強化で安心して生活できる新潟を願っています。	女	50～59 歳	秋葉区
防災の強化。	女	60～64 歳	秋葉区
夜間診療を特に力を入れて欲しい。現在救急センターで時々お世話になっているが一般病院、開業医では夜間断られ、ほぼ無理である。安心して暮らせる新潟市を早く作ってください。	男	65～69 歳	秋葉区
空き家の土地活用。緑地公園の造成。若者を元気に。	男	75 歳以上	秋葉区
最近特に異常気象による被害が全国各地で見受けられます。新潟地震、中越地震、中越沖地震などもあり、災害に強い都市を作る取り組みをして頂きたいです。	女	50～59 歳	南区
幹線道路の整備。除雪体制の整備。	女	50～59 歳	南区
人口の減少、高齢化や、各家族化により、空き家や、農業の放棄による荒地などを、よく見かけるようになりました。この様な事が、是正されるよう、良い対策があれば、お願いします。	男	60～64 歳	南区

自由記述	性別	年代	居住区
私の住まいは旧白根市です。中ノ口川の堤防すぐ下です。上流の方に大雨が降ると増水して堤防上部から数センチ位まで水が来ます。新潟市の未来は中央区の話なのですか？堤防の整備を確実に終わらせないまま、次から次へと物を作っても災害があればせっかくの都市も何もなりません。新潟地震等の周期からまた地震が来ると思います。	男	70～74 歳	南区
新潟市全域に消雪パイプの導入。	男	18～29 歳	西区
耕作放棄地であれ、防災上、防火帯として緑地維持して欲しい。新規の道路も必要と思う反面、農地を潰してまで必要か？信濃川下流に上水道の品質保持及び向上。空き地にビルや住宅では気候変動に対応できない。商業エリアと住居エリアを分けた街作り。	男	30～39 歳	西区
少子高齢化に伴う、空き家増加への対応。	男	30～39 歳	西区
防犯・防災の強化。	女	40～49 歳	西区
災害が起きても困らないような県内での自給自足に力を入れて欲しい。	女	40～49 歳	西区
地震などの災害に備える対策を強化して欲しい。コロナ対策の維持。	女	50～59 歳	西区
街中の空き家を使って住める街作りに役立って建物を作っていただきたい。まずは住める環境作りをして欲しい。	女	60～64 歳	西区
防災力の強化。	男	65～69 歳	西区
防災の強化。	女	65～69 歳	西区
歩道の整備。	女	75 歳以上	西区
BRT に使う予算があるなら除雪体制の強化に使って欲しい。雪が降ったら自家用車やトラック、ついでにバスまでまともに動けないのでは本末転倒ではないのか。	男	30～39 歳	西蒲区
雪が降っても道路が不便にならないように考えて欲しい。	女	60～64 歳	西蒲区
福祉、防災。	無回答	65～69 歳	西蒲区
必ず来る大地震の対策は県を上げて湾岸、河川、山崩れ等々による、特に新潟市は海拔以下があります。どこから手を付けるのか？大きな問題、人口増加に、人口減少は国が減る。2050 年には日本人 8000 万人弱とか。	男	75 歳以上	西蒲区
先の事も今も空き家をどうするべきか？火災の原因にもなるため。	無回答	無回答	無回答
まず車の事故に気を付けてもらいたい。	無回答	無回答	無回答
問 2 の①-④を特に優先して取り組み願いたい。	女	65～69 歳	東区
海岸線のウォーターフロントが他の市より開発が遅れています。老人がどんどん増えていくので、安価で快適に過ごす環境を整えてほしいです。	女	70～74 歳	東区
医療費の補助。	女	30～39 歳	江南区
子供たちが安心して暮らせる治安よき街づくり。	男	60～64 歳	北区

自由記述	性別	年代	居住区
全ての事柄に対して安全な街作りを行って欲しい。	男	70～74 歳	北区
安心・安全な街づくり。	女	50～59 歳	東区
皆が安心して過ごせる町作り。	女	30～39 歳	東区
全ての人が安心して暮らせる社会。又さらなる魅力を発信する社会作りを期待します。	女	70～74 歳	北区
衣食住、全ての人が平等で安心して暮らせる街作り。	女	75 歳以上	北区
具体的な安心策が見えない(1人暮らし世帯の安全や、安心な健康)。自助、共助、公助の見える化が必要。女性の職場環境の具体的な改善策。自治体としての方針がわかりにくい。コミ協・各活動団体、NPOとの協力強化の広報。	男	65～69 歳	東区
誰でも安心して暮らせる街。	女	70～74 歳	東区
総合計画は長期にわたっておりSDGsの目標が多すぎて、総論倒しを心配します。さらに政令指定都市のなかで財政基盤が危ういので、どうしたら財政健全化をはかるのか道筋を示すべきです。その中で 2050 年問題を見据え住民が安心して住み続けられるまちづくりに力を注いでほしい。	女	70～74 歳	東区
SDGs に沿った安心して暮らせる街づくり。	男	30～39 歳	中央区
人口減少とりわけ若者層の県外移動を止める。そのため魅力的な街作り。働く場所の創造。スポーツ含めた娯楽の提供、安心安全の住環境。	男	50～59 歳	中央区
古くからの住宅地で道路が狭すぎて、建て替えも取り壊しも出来ない地域はとても費用がかかるなど、そういった地域への補助や施策が必要だと思います。	男	50～59 歳	北区
魅力ある街作り。将来を見越した都市計画。急激に増える空き家対策。	男	70～74 歳	中央区
食と防災を特に取り組んで頂きたい。	男	70～74 歳	秋葉区
新潟市だけの問題ではないが地産地消の街づくりが大切。安心安全の観点から言えば防災、感染症を含む病気への対応。どの区に住んでいても暮らしやすい町作り。	男	75 歳以上	秋葉区
誰もが安心して住める街作り。若い人が住みやすい街作り。	男	65～69 歳	西蒲区
全ての人が安心、安全、平等に暮らせる。	女	70～74 歳	西蒲区
全年代の市民が安心して心豊かに住める新潟市。	女	60～64 歳	西蒲区
老人が安心して生活できることを願って。相談できる所が欲しい。	女	75 歳以上	中央区
全ての人が安心して暮らせる事。	女	50～59 歳	西区
「誰もが」安心して暮らせる地域であること	女	40～49 歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
「安心」「安全」自然環境、文教施設に恵まれて、また交通に関しても充実していると思います。その中で「治安」「医療」「介護」「教育」の更なる拡充に務めていただければと思います。	男	60～64 歳	西区
「一人じゃないよ。いつも寄り添うよ。」と誰かが心の支えになってくれる人が居ると分かる取り組み。ボランティアなど話を聴く力のある人を育てる。人は話すことで事実は変わらないですが、そのことに向かう気持ちが変わります。	女	50～59 歳	北区
同性婚。	女	18～29 歳	東区
住みやすい街作り。子供の安全。	女	60～64 歳	西区
上下水道、電力のインフラの強化整備。老朽化の改善。	男	40～49 歳	南区

④妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

自由記述	性別	年代	居住区
子育て支援。新発田市、聖籠町に比べて手当てが弱い。	男	18～29歳	北区
不妊治療をしていたのですが、金銭的に苦しかったのでもう少し支援して頂けると嬉しいです。	女	18～29歳	北区
子育て世代への支援	女	18～29歳	北区
子育て世帯なので、新潟市も他の市町村と同様に支援をして欲しい	男	30～39歳	北区
子育て、教育、観光、労働賃金の改善。	女	30～39歳	北区
子供を産みやすい、育てやすい環境を整える。他の市町村では手当てがあり定住しやすい政策を行っているの。	女	30～39歳	北区
保育園に途中入園できるように。育休が1年延長をお願いしにくい職場。出産時期を考えたり・・・3人目を産みたいがいろいろ悩んでしまう。	女	30～39歳	北区
女性(母子家庭)や若者への支援に期待したい。	女	30～39歳	北区
子育て支援のよりよい環境。	男	40～49歳	北区
子育て支援。	男	40～49歳	北区
子育て支援や雇用創生、全ての人々が安定した生活を送れるようにして欲しい。	男	40～49歳	北区
子育て支援。先日第一子が生まれたのですが将来かかるお金について考えると不安しかありません。例えば0歳からの保育園無償化、教育にかかる金銭的支援。二人目が欲しいのですがこのままでは諦めなければならないかなと考えています。	女	40～49歳	北区
少子化対策:子供を安心して育てる事が出来る環境作り。経済的にも精神的にも。	男	50～59歳	北区
安心して子供を育てられ、その子供たちが働ける場のある町であるように。	女	50～59歳	北区
妊娠～出産～子育てへの支援。負担少なめに保育園に子供を預けて働いていけるようになってほしい。そのために保育の仕事をする人へも支援をお給料UPしてあげて欲しいです。	女	50～59歳	北区
子供達を育てやすくして欲しい。教育費がもう少し安く出来たら良いと思います。	女	65～69歳	北区
子育て支援。	女	70～74歳	北区
人口減少に特に力を入れる。安心して、子供ができる環境を。	男	75歳以上	北区
親を大切に子供に教育させる。	女	75歳以上	北区
結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目ない支援。新潟市に残りたいと思えるアクセスしやすく便利な町作り。最低賃金の向上など、最低限以上の生活を送れる雇用条件の確保。	男	18～29歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
ひとり親家庭の生活サポート。地域のイベント。	女	18～29 歳	東区
教員の給与引き上げ、教員数の増員、1 クラス 35 人以下学級の実現。産前休暇の延長、育休制度の見直し。	女	18～29 歳	東区
少子化対策。	女	18～29 歳	東区
子育て環境の充実。空き家問題の解決。	男	30～39 歳	東区
保育料 3 歳以下無料化。釣り場、海のレジャースポットの整備。子供の通学路、遊び場の安全。年金の補償。	男	30～39 歳	東区
誰もが経済的な不安がなく、安心して子どもを産み育てられるように取り組みを充実してほしい。多子世帯への保育料の減免措置や子ども医療費のさらなる拡充に取り組んでほしい。また、地域の子どもの地域で見守り育む、地域住民発の取り組みである子ども食堂への支援を充実させ、子どもを社会全体で支える仕組みや気運の醸成に取り組んでもらいたい。	男	30～39 歳	東区
少子化問題をもっと力を入れるべきと強く思う。そのためにも若者の雇用や女性の妊娠、出産、不妊治療と仕事を続けられる環境を真剣に考えて欲しい。未来の担い手を生むのは若者なのでその層をもっと育てていく事を考えて欲しい。お金だけでなく社会全体の仕組みとして。	女	30～39 歳	東区
子育て支援。	女	30～39 歳	東区
不妊治療、子育て世代への支援。	女	30～39 歳	東区
子育て真っ只中の年代ですが子育て支援など活用させて頂いています。個人的にはとても満足しています。でもまだ中には支援が不十分であると思っている方も(高齢者や障がい者も含む)いらっしゃると思います。限りある支援を本当に必要な方に届けて欲しいと思います。	女	30～39 歳	東区
市の中心部だけを住み良く綺麗にするのではなく、郊外の人達も住み良い街作り。保育園や学童に必要なタイミングで誰でも入れるようになれば女性たちが働きやすくなる。子育てに未来を感じるようになってほしい。	女	30～39 歳	東区
若い世代が新潟市に住み続けたいと思える仕組み作り(子育て支援。雇用創出など)。	女	30～39 歳	東区
子どもを産みやすい環境作り、育てやすい環境作り。保育園 0 歳から無償化してほしい。	女	30～39 歳	東区
これからの若い世代の方が安心して結婚、子育て出来るような環境と取り組み。	男	40～49 歳	東区
子育て支援。公園を作る。冬期遊べる場所を作る。	男	40～49 歳	東区
子供の学費や医療費の無償化や仕事する環境など、子育てのし易い、人口が増えていく様な対策が必要だと思う。	男	40～49 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
塾に通わなくても学校の勉強だけでしっかり学べる環境づくり。	男	40～49 歳	東区
少子化に対する市独自の取り組み、サポート。	男	40～49 歳	東区
教育現場の見直しとスキル向上！！全国の 6 年生の学力平均値が今の教育の基礎力がついていない。時短教育により教師が子供の心を救わない授業。少しでもレールを外すとわがままや情緒クラス行きとなる子供達。子供にも授業を受ける権利が。一教師の(担任の)心のゆとりのなさで奪われる現実を見直してもらいたいです。マンネリ化のベテラン教師を教育しなおして頂きたいです。愛あるしつけをしてもらいたいです。	女	40～49 歳	東区
子育て支援をもっとして欲しい。東区では中学校給食が無い中学校があるので貧困の子供たちは家で食べる事が出来ないという。コロナ問題でさらに増えているので学校での給食を作ってもらって貧困の子供たちの事を考えて欲しい。	女	40～49 歳	東区
子供の教育格差をなくすべき。所得が高いほど高い教育が受けられるのは平等ではない。高等学校までは無償で教育を受けられるようにすべき。全ての子供に平等を。	女	40～49 歳	東区
児童福祉事業に力を入れてほしいです。児童の中には発達障がいや悩み、毎日戦っています。普通生活、当たり前の生活が障がい者にはストレスなので、毎日戦っているのだと思います。少子化である今、どんな子にも将来があり、これからの社会を支え生き抜く為に必要なのは子です。発達障がいの子が安心、安全に働ける場所も必要なのかもしれないです。	女	40～49 歳	東区
少子化対策。医療、保育無償化。保育所拡充。	男	50～59 歳	東区
大学進学者家庭に対する補助金の充実	男	50～59 歳	東区
子育てしやすい。隠れ貧困の救済。	女	50～59 歳	東区
少子高齢化対策の強化お願い致します。特に安心して子育てできる環境作りが少子化対策につながります。一時預かりの制度も現実、預かってもらえる次第にありません。	女	50～59 歳	東区
若い子育て世代が安心して仕事ができるように。仕事を休めない時、病児保育など、すぐに対応してもらえる施設を増やして欲しい。	女	50～59 歳	東区
少子高齢化の今、次の時代を担う若い世代と世帯を新潟市から流出させない方策。例えば空き家や古民家を安く賃貸する街を考えると。住民+教育+医療+働く場、経済活動の充実をもっと細かく提供出来ればいいのになと思います。	女	50～59 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
最近、娘に双子が生まれました。母子手帳を頂きに行った時に「お母様も仕事を休まないで大変ですよ」と言われました。生後1カ月半休みを取りましたが、それだけでは双子の育児は手が足りません。もちろん旦那さんもその親も協力はしていますが、それでも助けがいない日もあり、それをどのように対応したら良いのか・・・そんな時協力してもらえ一覧などがあると良いと思いました。	女	50～59歳	東区
小さい子供がいる家庭、高齢者のいる家庭には手厚いが、実は一番お金がかかる高校、大学生のいる家庭には冷たいと思う。収入に応じて段階はあると思うが、中間層には何も無い。実は中間層の家庭が子供の教育等に熱心な家庭が多い気がする。	女	50～59歳	東区
子育て支援。	女	50～59歳	東区
大学までの教育費完全無料化。	女	50～59歳	東区
妊娠、出産、子育て。	女	60～64歳	東区
子育て支援。	女	60～64歳	東区
子育てしやすい、学生目から見て楽しい街にする。	女	65～69歳	東区
子供ひとりひとりが能力を伸ばせる教育。地域職業につながる学校教育、学校教育年数の見直しと支給金の給付。	女	65～69歳	東区
少子化対策が非常に重要だと考えます。私の住んでいる地域では年々子供（小学生など）減少しており将来どうなるのかと危惧しています。結婚、妊娠、出産、子育てへの投資が大変重要だと思います。政令指定都市として国と課題を共有して進めて頂きたいと思います。	男	70～74歳	東区
子育て支援を中核にした施策を見直し、行政、企業、地域社会が協働で子供を産み、育てやすい環境を創る施策を具体的に作成する必要があるのではないか。安心して働ける職場があるか。保育園。こども園、乳児園、幼稚園に預けやすいか。就学時における安全確保が地域社会で機能しているか。地域で子供が安心して遊べるか。	男	75歳以上	東区
子育て支援。	女	75歳以上	東区
幼稚園、保育園などの施設を増やして欲しい（女性の仕事、家事、子育てのバランスが保てるように）。	女	18～29歳	中央区
全ての子供たちが平等に教育を受けられる環境作り。	女	18～29歳	中央区
出産、子育てのための手厚い支援。	男	30～39歳	中央区
子供に対する教育と健康の支援。	男	30～39歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
子育て支援、特に中等教育以上の教育の質とビジネスなど新規事業などで雇用増加。多様な学びの機会の整備。仮に地方移住を促しても、中等教育以降の機会に不安を感じて関東への引っ越しを検討する現状がある。市民活動や地域活動への入り口が非常にわからない。プロ市民や、地域づくりを本格的にやっている、やりたい方を支援する団体やはあるが、ビギナーやらを支援したりする中間支援が脆弱。市民活動センターなどが機能していないように思う。回答者は他地域では地域に関わっていたが、新潟市では、その気が全然起きないし、何より導入としての窓口、受け皿が機能していないと考える。結果、市民活動やら地域活性化などで取り上げられる方はマンネリであり、またこの人らか、という方々がコミュニティを形成している。ビギナーやらゆるやかな地域への関わりを支援すべきです。また、公共交通が脆弱です。古町より車でイオンに行く現実があります。新潟駅の改装について、駅の下の道がバスのみしか通れず、車が通れないのも意味がわかりません。まちづくりやりに市民参加が全然できていないという印象です。	男	30～39歳	中央区
子育て支援就労支援。	男	30～39歳	中央区
子育て、雇用状況改善。	男	30～39歳	中央区
母子家庭への経済支援(貧困をなくす)。	女	30～39歳	中央区
子供達がのびのびと過ごせる場所が多くあると良いな。男女問わず仕事と子育てがしやすい仕組み作り。	女	30～39歳	中央区
子供の教育の強化。	女	30～39歳	中央区
子育てしている世代の応援政策。仕事もして税金をきちんと収めている人々への応援。	女	30～39歳	中央区
子供の教育の質の向上。	女	30～39歳	中央区
子供を安心して産み、育てられる社会作り。ひとり親世帯への援助。BRTの廃止。渋滞の緩和。子供が学び遊べる場所や機会を増やして欲しい。学校、職場でのいじめ撲滅。	女	30～39歳	中央区
産前産後で仕事を休まなければいけない状況で自営の人の支援がない。そういった人々への支援があれば良いのと思う。沢山良い施設があるのにあまり利用者が少ないように感じる。若者が利用している SNS 等でもう少しコマーシャルしても良いように思う。もったいない。	女	30～39歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
・子育て支援、兵庫県明石市など、支援が進んでいるところの取り組みを参考にしてほしい。子供のために金銭と人員を割いてほしい。・教育の充実に向けて教員不足かつ、なり手不足による、資質の低下が急速に進んでいる。改善のために教員の労働環境改善、及び負担軽減が必要である。具体的には小学校の教科担任制導入や、中学校の部活動の地域移行などを進める。	女	30～39歳	中央区
高等教育の無償化(専門学校、大学等すべて)。	女	30～39歳	中央区
若者の新潟離れ、子供を増やすための対策。	女	30～39歳	中央区
子育て支援。	女	30～39歳	中央区
子育て支援。	女	30～39歳	中央区
子育て世帯への支援(金銭面、勤務環境等)。	女	30～39歳	中央区
子育て支援。人口減少に歯止めをかけ、新潟市に移住したい人を増やすためには不可欠だと思います。人口が増加することによって税金等も増え、財政難も改善されるのではないのでしょうか。他の自治体での成功例も耳にします。ただ、単に「保育園を増やす」では支援になっていません。大きな市なので難しいこともあるとは思いますが、今の新潟市は子育て世代にとって特に魅力はありません。	女	30～39歳	中央区
子育て世代へのサポートに力を入れて欲しい。	男	40～49歳	中央区
子どもを産んで育てやすい環境整備を進め、周辺地域又は首都圏からの転出者の受け皿となる役割ができる街づくりに注力すべきである。	男	40～49歳	中央区
子育て、若者が活躍できる場の提供、東京などの大都市からのUターン、Iターン支援。	男	40～49歳	中央区
・少子化改善対策への取り組みとする子育て支援制度の改善と人口減少対策の抜本的な見直し。	男	40～49歳	中央区
働きやすく、子供を産み育てやすい環境作り。移住しやすい街作り。	女	40～49歳	中央区
子育てのしやすい環境(第一線を退いた準高齢の方にシッター等をしてもらい若者たちが働きに出る→シルバー人材の有効活用)。	女	40～49歳	中央区
若い方が住みたい、住み続けたいと思う魅力ある街作り。子供を育てたいと思えるような街作り。仕事があり、日常が楽しいと思える場所。防犯としても安全であって欲しいと思います。農業は特に重要。	女	40～49歳	中央区
若者の人口流出の削減。子供の教育費の格差をなくすための支援。	女	40～49歳	中央区
シングルマザー、シングルファーザー等、経済的に厳しい家庭及び同家庭の子らへの援助。	女	40～49歳	中央区
魅力ある街作り。若者の定住化促進。子育て支援。婚活支援。	女	40～49歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
空洞化している古町地区に首都圏から有望な企業のサブオフィスを設置してもらい、ワーク、ライフ、バランスの取れた働きやすい環境を提供出来るようなまちぐるみで考え、若手の力を機動力にする事。	女	40～49 歳	中央区
子育て支援に関して平等に支援すべきである。第二子、第三子への支援において年齢差による区別がなされている。	女	40～49 歳	中央区
中学、高校、大学の子供への切れ目ない支援。子育てしていく中で一番大変な時期であるため。	女	40～49 歳	中央区
一人親世帯への対策。	男	50～59 歳	中央区
人口の増加(子育てしやすい環境)。	男	50～59 歳	中央区
子育てに困難を感じている人に手厚い支援がいくように。産後ケアの充実。すべての小中学生への性教育やいのちの授業。	女	50～59 歳	中央区
地域活性化。子育て支援。食の安心安全。	女	50～59 歳	中央区
妊娠、出産、子育て支援。新潟の街へ来たくするような魅力作り。	女	50～59 歳	中央区
人口増・若年層・子育て支援。新潟市の一市民として行政の方には日ごろお世話になっております。長男の嫁は県外からお嫁に来てくれましたが、新潟市は子供の医療がその都度かかると嘆いています。(実家のある地域は無料とのこと)次の子を設けたいようですが、私たちは仕事に追われて頼れないため、新潟市には産後ケア(宿泊型ケアハウス)を切望しております。子供たちの成長に伴って一軒家も考えているようですが、行政の補助がないと希望が持てません。申し訳ないですが「結」パスポートも魅力に感じていないようです。私の住む地域では老人施設がかなり増え、世間的には「老人の街」と言われています。また倒壊しそうな家や空き家が点在し、長屋が多く、取り壊しができない事情があるのも推察しますが、人を増やし、若者を増やすためには解体費用やリフォーム費用を補助していただくことで新潟市近郊や県外流出している人たちを少しでも繋ぎ止められないかと考えます。	女	50～59 歳	中央区
今までとこれから。2007年に政令指定都市になり、その当時は期待感がありました但未だ何のメリットも恩恵もなくとても残念です。3人の子育てに追われた時代は保育料、医療費、共に補助なしで給与イコール子供たちの保育料と医療費で散財でした。会社も毎年の新潟事業所税の負担が重く、今の日本社会では老人に手厚く、現役世代は社会保険料の負担が重く、若者は奨学金返済で首がまわらない現状です。財政難で予算が枯渇していますよね。いつか魅力的な街(新潟であつたらいいです)に住みたいと切望しております。	女	50～59 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
子供たちの教育。高齢者より子供たちの教育に力を入れないと新潟市に人が来ない。古町地区は新潟小、白山小など学力が高く子供の教育のため移住したい家族が大勢いるのに住まいがない。従来から変わらない古町への政策をそろそろ変えるべき。	女	50～59歳	中央区
結婚対策。	女	50～59歳	中央区
学ぶ意欲のある子供への支援。	無回答	50～59歳	中央区
コロナ収束後もリモートワークが続いていく企業もあると思うので若い家族が移り住めるように子育て支援を充実させる。	女	60～64歳	中央区
子育て支援(0歳から必要な時に割安で支援を受け入れるシステム等)。	女	60～64歳	中央区
子供の問題(貧困、ヤングケアラー、虐待、いじめ等)の改善。学習道具(ピアノ、算数セット)、制服のリサイクル、ランドセルに代わる安価な指定リュックの導入等、親の金銭負担の軽減。ノイズムの支援はスポンサー企業やファンに任せ税金は使うべきではない。	女	60～64歳	中央区
子育てしやすい環境。	女	60～64歳	中央区
子育て支援。安心して子供を産んで育てていける様に進学などの学費支援等、安心して学べる様な生活支援など。	女	60～64歳	中央区
①子供を産み・育てやすい環境の整備。②人口流出をくい止める移住の促進。③箱物を作る際は多目的に利用できる物を作る。	女	60～64歳	中央区
若い人や子供が住みやすく、希望を持てる街作り。	男	65～69歳	中央区
子育てへの支援、特にシングルマザー・ファザーへの支援を行ってほしい。又、将来・未来の人材の育成に力を入れてほしい。	男	65～69歳	中央区
子育て世代や若い世代に手厚く、住みやすい街作り。	女	65～69歳	中央区
子育て支援。具体的な各種政策の他に子育てしやすい環境(育児早退が遠慮なく出来る職場作り)、形だけになっているイクボス制度など。	女	65～69歳	中央区
子育て。	男	70～74歳	中央区
若者達が安心して仕事し、子供を育てる事が出来る環境を作る事。	男	70～74歳	中央区
若い人達が魅力を感じる都市作り。住みたいと思う街づくり。まずは仕事、子育てが安心して出来ることだと思います。医療の充実もそのひとつだと思います。	女	70～74歳	中央区
人口減少を食い止められるような対策を考えて欲しい。安心して子供を産み育てられるような。税金の優遇制度は出来ないのでしょうか？	女	70～74歳	中央区
保育園の送迎で感じた事。子育て協力者がいない場合の第二子誕生の際の対応の改善。母親の健康の為にも、保育園預かり時期時間の延長を(産後1カ月の延長が現在ですがせめて3カ月に)。	女	70～74歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
少子高齢化に対する対策。女性が子育てと労働が出来るように。	女	70～74 歳	中央区
子育てへの経済的支援→出産率向上。元気な高齢者の活用。	女	70～74 歳	中央区
「新潟市」の明るい未来の為に大事なことは若い人や子供の世代を皆で一緒になって育てていくことです。若い世代が育てば高齢者や障がいのある人も安心して過ごせる町になるはずで。	男	75 歳以上	中央区
少子高齢化対策と思います。出生 1 人に対して 100 万円の支給を考える。高齢者の就業強化で 70 才以上の高齢者採用企業に就業時間 100 円/1 人 1HR の企業補助。	男	75 歳以上	中央区
人口減少を止める為に子供を産み育てやすい政策に力を入れて欲しい。	男	30～39 歳	江南区
教育、子育て。	男	30～39 歳	江南区
児童支援	男	30～39 歳	江南区
子育て世代への支援。義務教育児への教育内容、教員への支援。医療従事者、介護士への支援。	女	30～39 歳	江南区
0 歳から中学生までの支援ではなくお金がかかってくる高校生、大学生の子供がいる世代までの支援を手厚くしていただきたい。	女	30～39 歳	江南区
子育てしやすい地域。	女	30～39 歳	江南区
働きながら子育てができるような環境づくり保育園学童保育の充実。	女	30～39 歳	江南区
子育て世代へ現金給付。	男	40～49 歳	江南区
少子化対策。子どもの学費に対する支援。賃金が低いことへの根本的な解決。	男	40～49 歳	江南区
子供の教育、子育て支援。	女	40～49 歳	江南区
・義務教育間の完全給食化・授業の一環としてだけでなく、個人的にも職業体験等に参加できる体制作り。又は、その広報。・高校卒業までの全世帯への学費・施設費等学校にまつわる費用全ての助成。無償化。	女	40～49 歳	江南区
私は子が出来ず肩身の狭い思いをしました。なので不妊治療費を市で半分くらい出してあげるといいと思います。お金が続かず断念している人が多いと感じ、結果少子化になるのでは？	女	50～59 歳	江南区
子供を出産しやすく、子育てしやすい環境作り。	男	60～64 歳	江南区
安心して子供を育てられる社会環境の整備。	男	65～69 歳	江南区
人材育成→高校、専門学校までの無償化。リカレント教育の充実。正社員としての雇用→収入の安定。→結婚、出生率の向上。	男	75 歳以上	江南区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟の未来、日本の未来を担う子供たちの為に予算を可能な限りつぎ込んで欲しい。庶民は重くのしかかる子供の教育費用を思うと子供を産めなくなる。人口減少するばかり。フランスは子供が大学までの費用を国が負担して出生率をあげ人口減少を食い止めたと聞く。子供達の教育に国と共に金と力を可能な限り注いで頂きたいと望みます。	男	75歳以上	江南区
人口減少の食い止めによる子育て世代や若い世代への支援。また、都会への若い世代の人口流入を出来る限り減らす為の働き盛りの世代への支援。	男	18～29歳	秋葉区
高齢者支援は非常に大切ではありますが、これからは妊娠が安心して行えるように、育児がしやすいように、子育ての環境に重点的に力を入れるべきと考えます。結婚しやすいような出会いの場等の支援も大切だと思います。結果、子供人口が少しでも増加できるような取り組みになるのではないのでしょうか。	男	30～39歳	秋葉区
高齢者より働き盛り、子供の生活支援を重視した制度設計。	男	30～39歳	秋葉区
・保育士の待遇改善(私立)。・不妊治療のサポート体制強化。・子育てについてのサポート体制。	女	30～39歳	秋葉区
子供や若者支援。	女	30～39歳	秋葉区
人口減少対策としての子育て世代への支援。	女	30～39歳	秋葉区
子育て支援。	女	30～39歳	秋葉区
子育て支援。	男	40～49歳	秋葉区
子育て、介護にかかる支援援助。	女	40～49歳	秋葉区
親子の居場所作り。子供が外でのびのびと遊べる環境作り。未就園児の土日祝日の預かり。	女	40～49歳	秋葉区
人口減少。少子化。	男	50～59歳	秋葉区
子育て支援の充実。	男	60～64歳	秋葉区
少子化からの脱却。	男	60～64歳	秋葉区
より安心して子育てできる環境作り。	男	65～69歳	秋葉区
新潟市の人口増加！！子育て支援。魅力ある街作り。	男	65～69歳	秋葉区
不安のない子育てができる市(親の収入によって子供の進路が変わるような環境はいやです)。	女	65～69歳	秋葉区
子育てしやすい環境作り。高齢者が多い中で車の運転が出来なくなっていく時代、移動スーパーマーケットが必要に思う。障がい者が安心して暮らせる町作り。	女	70～74歳	秋葉区
魅力ある新潟の企業を支援する。子育て支援をし、安心して子供が産める社会づくり。シングルマザーの支援。教育強化。	男	75歳以上	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
これから益々高齢化が進み、年寄り役所からくる書類の提出もままなりません。未来を託す子達が平等に学んでいけるよう、教育に関する費用を無償化、安心して学習し、生活できるような施策を望みます。	女	75歳以上	秋葉区
人口減少、少子化、若い人が結婚しない？出来ない？子供たちの遊ぶ声が聞こえなくなりました。人口が少なくなると色々な面の消費にも影響が大きいのではないのでしょうか。	女	75歳以上	秋葉区
子育て支援。	女	18～29歳	南区
子供の教育費。出産一時金、出産費用の軽減。子供が育てやすい環境を！	男	30～39歳	南区
子育てに対する手当。少子化を改善させるべき。今も大事だが必ずやってくる数十年後の未来を考えて対策するべき。未来への投資。	男	30～39歳	南区
子育て支援、仕事をしながら子育てしやすい環境作り。	女	30～39歳	南区
子育て、少子高齢化対策。福祉の充実、子育てしやすい環境。	女	30～39歳	南区
子育て支援。	女	30～39歳	南区
子供に対する支援。支援が少ないと1人の子供世帯が増えてくる。	男	40～49歳	南区
子供の医療費を安くして欲しいです。新潟市は受給者証があると530円を4回払わないとただにならない。京都府京田辺市は200円を1回払えばあとはただになるそうです。京田辺市は若い人が沢山移り住んでいるし、若い人を呼ぶ政策をしています。未満時の保育料が43000円と高かった。3歳からは30000円。二人で卒園までに400万かかって生活が苦しかった。生活費をどうにかしてもらいたい。	女	40～49歳	南区
子育て支援(特に教育。ジェンダーによる学校トイレの改善。質の高い教育だけでなく学びやすい環境作り)。	女	40～49歳	南区
子育て支援。	男	50～59歳	南区
新潟は人口減少に歯止めがかかりません。私の地区は結婚していない人ばかりです。出産、子育ての前に結婚はどうにかならないかなと思います。	女	50～59歳	南区
人口流出や自然減で人口が減っているので、手厚い子育て支援や女性が安心して出産できる体制。	女	60～64歳	南区
子育て支援。安心して子供を産める環境。→少子化の解消。婚活。	男	65～69歳	南区
子供への支援。保育園近いところに入れるように。小学生遊び場の確保。	女	65～69歳	南区
人口増。子供の給食、修学旅行無料。いじめなし。	女	75歳以上	南区

自由記述	性別	年代	居住区
全ての土台は人です。何より優先すべきなのは、格差のない、安心して子どもを産み、育てるまちづくりだと思います。SDGsの内、特に1~5です。そのために、教育の充実と、子育て世帯への経済的支援と特に精神的支援が重要です。これらはそのまま新潟市の魅力となり、大局的には人口減の抑制に繋がると思います。	男	18~29歳	西区
妊娠中、新潟市の産婦人科の少なさに驚いた。出産してからもあまり他の県に比べて支援が少ないと感じるので若者や子供にもっと支援できるような取り組みをして欲しい。	女	18~29歳	西区
児童福祉、環境整備。	男	30~39歳	西区
働きながら子育て、介護しやすい社会作り。急な子供の熱等で仕事が休みにくい。預ける人も居ない。	男	30~39歳	西区
子供達が成長しやすい町にする為の取り組み。	男	30~39歳	西区
少子化を抑えるための取り組み(子育て、教育費の経済的な支援など)。ベーシックインカムの導入。	男	30~39歳	西区
子育て支援、子供の教育支援、子供が将来新潟市で生活したいと思えるような魅力ある企業の誘致。	女	30~39歳	西区
高齢者だけでなく、未来ある若者・子供を優先した取組に力を入れて欲しい。そのためまず子育てにかかるお金が減っていくと良いと思う。あと発達障がいの子供についてある程度知識をもつ先生を保育園・幼稚園共に増やして欲しい。障がい者機関の相談員の増員も切実に希望。	女	30~39歳	西区
子育て世代への支援を手厚くする。若者が安心して生活できるしくみ作り。	女	30~39歳	西区
子育て、介護、人材(働き盛り世代の住民を増やす)。	女	30~39歳	西区
不妊治療にかかる費用は高い。県の助成金に上乗せする形で新潟市でも助成金を行って欲しい。	女	30~39歳	西区
子育て支援(学童時間の延長。病児保育の枠の拡充)。	女	30~39歳	西区
少子化対策。出産後の働きやすい環境作り。子育て支援。	女	30~39歳	西区
子供を産み、育てやすい制度。	女	30~39歳	西区
子育て支援。子供たちが遊べる・学べる場所をもっと増えたら嬉しい。	女	30~39歳	西区
子育てにおける医療費や保育園に入園するための条件の緩和。	女	30~39歳	西区
子育ての補助。	女	30~39歳	西区
子育て支援。	男	40~49歳	西区
子供を産んだら得をするような政策を作りたい。子供手当の充実や施設の整備など。子供が将来に夢を持てるような社会作り。	男	40~49歳	西区
子育て支援。福祉施策。	男	40~49歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
子育て支援、特に教育。	男	40～49歳	西区
少子化問題。私の経験として私は他の市から転入してきて初めての出産、初めての子育てで、市内で就職活動をする際、マザーズハローワークにて子供がいる人は就職が難しいと企業側の目線ばかり説明され、市内で頼れる人がいない私には絶望を感じた。そして子供は作らない方が良いのではないかと思わされた。子育て中の人、それが初めての人にとってもっと安心出来る未来を描ける対策を早急に望みます。	女	40～49歳	西区
子育て給付金、対象年齢の引き上げ。子育て給付金の増額。	女	40～49歳	西区
子育て支援。	女	40～49歳	西区
教育、子育て支援など、住環境、防災計画をセットにしたトータルな都市計画。	男	50～59歳	西区
教育です。学校教育と家庭教育です。学校教育は、コロナ禍により大きく変わってきました。しかし、家庭で教えるべきことが教えられておらず、学校で学習できない子どもが年々増加しています。学力を付けたくても難しいです。親御さん自体がどのように育てて行けばよいか分からない様子も見られ、アドバイスが欲しいと思う方が少なくありません。機会を捉えて家庭教育を普及させてください。	女	50～59歳	西区
子育て環境、女性の働きやすい地域作りを。	男	60～64歳	西区
これから益々高齢化社会が進み、人口減少となる中、安心して子供を産み育てられる環境の整備が最も重要です。	男	60～64歳	西区
学童保育の充実(指定管理者による格差の是正、業者によるレベルが違いすぎる)。	男	60～64歳	西区
子育て世代への援助。	女	60～64歳	西区
子育て世代への支援強化。	男	65～69歳	西区
新潟県(新潟市も)人口流出しているので子育てしやすい環境(補助金含む)を整える。	女	65～69歳	西区
子供の為の教育の充実。	男	70～74歳	西区
子供たちの遊び場が少ない。室内、室外とも。これでは人口は減る。明るさが無い。	男	75歳以上	西区
教育。特に責任感のある人間作り。出産、妊娠、子育ては親の責任。それが第一。責任を持つ人を社会地域が支える。	女	75歳以上	西区
少子問題。	女	75歳以上	西区
教育の充実。子供の福祉。	女	75歳以上	西区
若い世代が定住できるように環境を作る(子育て支援、雇用等)。	女	30～39歳	西蒲区

自由記述	性別	年代	居住区
福祉。子どもを育て、仕事もしている身としてはこの大変な時期を生活しやすいようにしてほしい。	女	30～39 歳	西蒲区
子育て支援の取り組みが必要に思う。	男	40～49 歳	西蒲区
子育て支援。	男	40～49 歳	西蒲区
子供にお金がかからないようにしてほしい。子供向けクーポンの配布(マリオンピアとかの入場券や食事券、図書カード)。	女	40～49 歳	西蒲区
人口の増員、若者が安心して子供を産める、育てる環境作り。	男	50～59 歳	西蒲区
子供は国の宝。家庭だけでなくみんなで育てる環境が大事だと思います。	女	60～64 歳	西蒲区
子供を大切にす新潟市を作りたい。例えば貧困によって食べる事が出来ない子達に無駄をなくして予算を作りたい。	男	65～69 歳	西蒲区
みんな重要かと思いますが年寄りよりこれからの若い人、子供達に重点をおいた支援をした方が良いと思います。	女	70～74 歳	西蒲区
大都市に行かなくても良い教育、学習、経済成長と雇用、福祉など住み良い街作り願いたい。	男	70～74 歳	北区
高齢者社会が進んでいる昨今の問題を解決するため、介護福祉士の育成と待遇の改善が必要だと感じる。他の市でもやっているような家を建てる際の給付金等を出す事で新潟市に若い人材が暮らしやすい環境を整えること。	男	18～29 歳	東区
未満児保育所の拡充と社会的に孤独な人への見守りの仕組み作り。	男	50～59 歳	東区
問 2 の①-④を特に優先して取り組み願いたい。	女	65～69 歳	東区
パンデミック下の医療体制の整備。	女	50～59 歳	中央区
子供たちが安心して暮らせる治安よき街づくり。	男	60～64 歳	北区
こどもが安心して過ごせる町づくり。	男	30～39 歳	東区
子供達が安全に暮らせる街作り。	女	65～69 歳	東区
住みやすいまちづくり、制度づくりをして、人口増加を図る。・弱者(寡婦・高齢者・障がい者・妊婦など)に対して「優しい」社会づくりをする。	男	65～69 歳	西蒲区
教育、就職、育児などの施策充実による若い世代の定住環境の整備。	その他	65～69 歳	中央区
・アルバイトの時給の増加。・市の PR を活発に行う。・ひとり親家庭への援助。・進学や就活のサポート。	女	40～49 歳	中央区
高齢者、子供に優しい街。介護士、保育士の賃金上げ、離職がなくなればと思います。	女	60～64 歳	中央区
少子高齢化。	男	75 歳以上	中央区
児童館を増やす。補助事業者の見直し。人の他県への転出を減らす。また戻ってきたいと思わせる政策。	女	30～39 歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
以前より子供たちが自由に活動できる場所が増えてきたように思いますが、一定年齢以上の学童や中高生に向けた施設が少ないように感じます。公営にてこの年齢の子供達にも積極的に活用してほしい場を与えて頂ければと思います。	女	40～49 歳	東区
市内に於ける総合小児医療センターの設立。	男	75 歳以上	秋葉区
子供から高齢者まで高い幸福度を感じられる地域作り。	女	70～74 歳	秋葉区
時代背景は異なるが、かつて日本で 76 年以上前にも少子化支援策は行われたが、推進の冷静さを欠き、様々な面でバランスが崩れやすい現象を学んだ。それらを踏まえ、取り組みを望む。	女	65～69 歳	東区
男女ともに子育てがしやすい社会作り。仕事と家庭の両立がしやすい社会作り。	男	30～39 歳	江南区
コロナ対策として給付金を手厚くして欲しい。18 歳までの児童手当の給付。	男	40～49 歳	東区
少子化対策。町内に観覧している募金活動・・・「強制ではありません。」として回覧されていますが金額および氏名の明記・・・コンプライアンスに抵触していませんか？個人情報開示の強制・・・。	男	70～74 歳	中央区
少子化問題のひとつに国の借金、消費税アップ、コロナというニュースを毎日目にして子供たちを大学まで育てていけるか不安が先に立ち、結婚をしない、子供を作らないという若者たちをどうやって救えるか、が重要だと思う。	女	50～59 歳	西区

⑤ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進

自由記述	性別	年代	居住区
男女ともに子育てがしやすい社会作り。仕事と家庭の両立がしやすい社会作り。	男	30～39歳	江南区
いろんな人が働きやすい職場を作って欲しい。	女	50～59歳	南区
若い世代のワークライフバランスを整えて欲しい。ブラック企業を取り締まったり、罰則を設けて欲しい。	女	30～39歳	西区
全年代の市民が安心して心豊かに住める新潟市。	女	60～64歳	西蒲区
「保育や介護に携わる待遇の改善。介護休暇の充実。」上記の方々が居なければ働きながら生活するのが困難が生じます。いて下さるからこそ働き続けていられます。家族の代わりにケアして下さる方々の存在を忘れずに感謝して頂きたい。	女	40～49歳	西蒲区
看護師、保育士にもっと人員を増やしたり、手当てを増やして欲しい。今年入院したのですが、看護師さんが大変そうで私の方が気を使いました。	女	60～64歳	中央区
介護離職せざるを得ない環境をなくしていく取り組み。育児環境は良くなってきたと思います。	女	40～49歳	秋葉区

⑥地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進

自由記述	性別	年代	居住区
小、中学校教育での金融教育(FPによるライフプラン、人生で必要なお金の流れ、生活保護等のセーフティーネットの仕組み、生命保険、投資信託の基本を教える)。	男	40～49歳	中央区
これからを担う子供たちや若者が安心して暮らせるよう、また十分な教育が受けられるようになってほしい。大切な税金を無駄に使わない様、県議、市議の人数を減らす等して、予算作りをして下さい。未来と言うのはまず足元を見定めてからではないでしょうか。人を育てる事から始めてください。	男	70～74歳	中央区
米百俵の精神をもって将来を担う子供達への教育に力を入れる。すぐに効果は出ないが人材の育成こそすべての基盤である。	男	40～49歳	西蒲区
教育。先生の地位向上により、優秀で意欲のある人達に教師になって欲しい。受験のあり方も工夫を。社会ではコツコツこなすことは成果ではない。定められた機会と場所で結果を出すことが求められる。後で伸びる子供が不利になるようでは小中学生時代に色んなことにチャレンジしづらいと思う。高等教育に対しての支援がないも同然。人は育たない。でていけばかり。	女	40～49歳	北区
大都市に行かなくても良い教育、学習、経済成長と雇用、福祉など住み良い街作り願いたい。	男	70～74歳	北区
若い人を積極的に受け入れる体制に取り組んで欲しい。SDGsにおける17の目標の全て目指して欲しいが、目標4教育に力を入れて欲しい。文科省が民間人を教育に入れて子供たちに英語、情報の力をつけたいと言っているが新潟の教育委員会は民間で活躍している人を採用しているとは言えない。	女	70～74歳	東区
教育、自己肯定感向上。	女	30～39歳	東区
新潟市民の教育水準のレベルアップ。専門学校が多すぎて高度な専門教育、研究機関が少ない。これが県全体の水準を押し上げていない。日本が生き残れる道は創造する力とそれを人類の生存に結びついていく科学の力と思う。それには市民の意識の啓蒙が大切と思う。	男	75歳以上	東区
教育特に突出した人材を育てる教育。	女	18～29歳	中央区
経済、医療福祉、教育問題など全てにおいて放置せず困った時に解決や命を守る助けられる支援。	女	30～39歳	中央区
子供の教育。海外では一般的なようですが学年を自由に選択できるように願います。ジェンダー問題も話題になっていますが、これも是非議論して欲しい。未来を担う子供たちの負担にならないような平等な選択ができる社会になって欲しいです。	女	50～59歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
子供達の学校、学区の見直しを要望します。例えば宮浦中学校の学区は範囲が広すぎます。新しい学校の設立、統廃合をお願い致します。	男	60～64 歳	中央区
健康であり学習、経済力を他県より良くなるようになる社会でありたいと思います。	女	70～74 歳	中央区
楽な仕事をして高収入を得るという現代の方の考えが凄く感じられます。犯罪も高学歴の方でもなんの意識なく犯すような風潮が嘆かわしいです。道徳、常識、思いやりとかは小学生の教育から始めるべきではないかと思えます。それが人間として基本と思えます。	女	75 歳以上	中央区
平等な社会、特に教育。地方は大学が少なく関東圏に行かなければならない。経済的に厳しい家庭の負担が大きい。公立の大学の設置望む。	無回答	70～74 歳	江南区
市内全域に 5G インターネット環境を整えて欲しい。買物弱者の食料品アクセス問題を解決して欲しい。子供達の学力向上と質の高い教育に力を入れて欲しい。	男	40～49 歳	秋葉区
国の成り立ちから未来へ向けての教育。すべての税の見直し。	女	70～74 歳	秋葉区
コロナ禍で 15 年に定めたSDGsは見直す必要があると思います。グローバル化を最優先してきた足元をすくわれにっちもさっちも行かなくなっている。独自に新潟そのものの足元を見極める必要がある。農業、漁業を安全かつ確実に促進し、地元の産業、技術を保持復興して自信を取り戻し、誇りをもって基盤を作る。便利な通信網、交通網を充実して多様化した職業の選択、高い教育の確保を可能にすることにより、県民全体の意識を引き上げ近い都市に振り回されず、追求しなくても良い独自の路線の方向を未来に確約して下さい。	女	70～74 歳	南区
教育の充実(教職員の充実)。	女	65～69 歳	西区
新潟市は特に質の高い教育に力を入れるべき。	女	65～69 歳	西区
いい大学をつくる。	女	18～29 歳	中央区
市民に開かれた学びの場の提供。	女	18～29 歳	中央区
礼儀作法、精神教育、正しい信仰心等の教え。	男	75 歳以上	西区
教育。文化・芸術に理解がある街づくり。スポーツ振興。公共交通機関の整備。	女	50～59 歳	江南区
小中学校の、教育の質を上げる取り組み。コロナ禍だからと、行事や、異学年交流を辞めた結果、歳相応の社会的な経験が得られずにいる。学校の教職員だけでは対応しきれない。現場の声を聞き、事例を検討して、必要な人材を配置すべき。	女	40～49 歳	江南区
教育、就職、育児などの施策充実による若い世代の定住環境の整備。	その他	65～69 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
・アルバイトの時給の増加。・市の PR を活発に行う。・ひとり親家庭への援助。・進学や就活のサポート。	女	40～49 歳	中央区
・低所得世帯への給付金の実施・自殺防止対策のさらなる強化自殺防止対策については、もっと気軽に相談できる窓口を増やして欲しいです。現状ではやっとの思いで相談窓口に繋いでも時間外だったり、そもそもアクセスが常に集中していて相談どころではなかったりと大変不便な思いをしています。他県のように、インターネットや電話からアクセスでき、24 時間体制で休日も対応できる相談窓口がいくつか欲しいと切実に思います。例えば、以前実施していた新潟県 SNS 相談の再始動をお願いしたいです。LINE で気軽に相談する事ができ、悩みを多く抱える若い世代にも利用しやすい取り組みでした。自殺に踏み込んでしまうその前に、誰かに相談したいと思ったその時に相談出来る機関を私たちは必要としています。	女	18～29 歳	中央区
学校、図書館共に協力して子供(小中高生)大人に読書させる施設を強力に推し進めて欲しい。	女	70～74 歳	江南区
現在若い子育ての親世代の親としての自覚が薄いと考えます。善悪の判断、社会との交わり、自分の家庭のあり方は親自身が自分の生活の中で子供に伝えていく責任があると思います。このままでは日本国が崩壊してしまう。間違った支援のやりすぎは親の自覚を損なうことになると考えます。	男	65～69 歳	秋葉区
図書館をよく利用します。蔵書をもっと増やして欲しい。図書館をより多くの人が利用したくなるような魅力的な場所にして、子供から高齢者まで交流して楽しく過ごせるようにして欲しいです。	女	65～69 歳	西区
自殺者をなくす。	男	65～69 歳	西区
いじめ対策先生、親、コミュニティ連絡マニュアル化、行政に報告。	女	50～59 歳	東区
「安心」「安全」自然環境、文教施設に恵まれて、また交通に関しても充実していると思います。その中で「治安」「医療」「介護」「教育」の更なる拡充に務めていただければと思います。	男	60～64 歳	西区
SDGs 目標 4。	女	30～39 歳	秋葉区
様々な場で活躍できるような人材を育成することが出来る環境作り。そのような人材を幼い頃から支援できるような環境作り。QoL を高められるような環境作りの推進への取り組み。	女	18～29 歳	西区

⑦市民、地域などとの協働によるまちづくり

自由記述	性別	年代	居住区
市民がその地域に対して愛着と誇りが持てる様に若者だけでなく高齢者共、協働による街づくりを推進していく様に行政に望みたい。	男	70～74 歳	東区
町内公園遊具設置。高齢者が町内で行うことが出来る運動教室。	女	75 歳以上	東区
若者も高齢者も暮らしやすい地域作り。	男	70～74 歳	中央区
具体的な安心策が見えない(1人暮らし世帯の安全や、安心な健康)。自助、共助、公助の見える化が必要。女性の職場環境の具体的な改善策。自治体としての方針がわかりにくい。コミ協・各活動団体、NPOとの協力強化の広報。	男	65～69 歳	東区
若者や高齢者が地域で安心して暮らせるために市民、地域、行政の協働による街作りが必要。商店街がシャッター通りに？商店街の治安は大丈夫か？商店街に賑わいがあるのか？最終的には地方創生にも繋がる。	女	65～69 歳	秋葉区
新潟市は広く大きくなってしまった。良い点はあまり感じられず、町だったら、、、と思うことが多々あります。地域を(小さい単位で)大切に生活できる取組をして欲しい。	女	50～59 歳	江南区
いじめ対策先生、親、コミュニティ連絡マニュアル化、行政に報告。	女	50～59 歳	東区
子供達と地域のつながり。	女	50～59 歳	秋葉区

⑧食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくり

自由記述	性別	年代	居住区
食と農を活かした地域作り。地域の特徴を発揮する町作り。	男	65～69 歳	東区
農業に携わる次世代の育成。	女	30～39 歳	秋葉区
新潟の物産品を沢山世界へ発信して欲しい。小さな町には素敵な所・物があふれていると思うので力を入れて欲しい。秋葉区の「もち麦」をもっと多くの人に知ってもらうために小学校の授業でどうやったらいいか勉強しています。学生、子供達と一緒に新潟市の未来の為に活動出来る取り組みがあったら素敵だと思います。	女	40～49 歳	秋葉区
米作り、野菜作りしている方が高齢化しているので NPO 法人会社を作り、ひきこもりやフリーター、外国人労働者を受け入れて働く喜び、賃金を得る喜び等の意味を感じてもらいたい。空き家があちこちにあるが、景観が悪いので早く壊して欲しい。	女	65～69 歳	西区
農業を積極的にアピールする。例えば食べ残しのぼかし肥料化とその活用を有機農法につなげて家庭のプランターで野菜作りを楽しんでもらう事で、より食べ物に関心が向くと思う。	女	65～69 歳	西区
食と防災を特に取り組んで頂きたい。	男	70～74 歳	秋葉区
新潟市だけの問題ではないが地産地消の街づくりが大切。安心安全の観点から言えば防災、感染症を含む病気への対応。どの区に住んでいても暮らしやすい町作り。	男	75 歳以上	秋葉区
越後平野や山林、海など、自然に恵まれている環境を利用し、食に対する重要性を考えます。企業として発展して欲しいと思います。新潟市の市民の交通に対しても力を入れる必要性を考えています。	女	75 歳以上	南区
食に携わる職業をしている方々への支援、また後継者の育成。有望な人材の確保。	男	50～59 歳	東区
地産地消(海も山もあるので美味しい食材を生かした産業)。	男	50～59 歳	中央区

⑨地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信

自由記述	性別	年代	居住区
観光業、農業、漁業、地域の個性向上。	男	40～49 歳	北区
新潟市の魅力や観光地の PR。	男	18～29 歳	東区
住みやすくとてもいい町ですが、県内、県外の人へ魅力がきちんと伝わっていないと思うので、PR にもっと取り組んでほしい。観光業や誘致の分野でも頑張ってもらいたいし、古町の活性化も期待します。	女	30～39 歳	東区
新潟市の発信力やアピール力。	女	40～49 歳	東区
町おこし。魅力的な新潟発信。	女	50～59 歳	東区
旅行者から見て特色のある街(景色。食-具体的に何処へ行けば良いかわかる。歴史-なぜ新潟が今ここにあるのかが分かるようにする。)になるといいかなと思います。何か小説かドラマが出来ると良いな。	女	65～69 歳	東区
地域の自然や歴史の魅力を発信し、よい所を皆さんに知って欲しい。	女	65～69 歳	東区
各地域の魅力や見どころ、史跡などをもっと深掘りして子供達や地域住民に伝える工夫をして郷土愛を育てる。	男	70～74 歳	東区
地域の魅力発信。	男	40～49 歳	中央区
「食」「自然」「文化」などたくさんある新潟市の魅力をもっと日本全国に、全世界へ PR すること、戦略を強化すること	男	40～49 歳	中央区
新潟のイメージアップ。新潟駅前整備。漫画アニメ、花街などを利用した街作り。	女	40～49 歳	中央区
●ミズベリングへの支援。●アート活動。	女	40～49 歳	中央区
各区の特性を前面に出し、個性を生かした多様な新潟市としてほしい。	男	50～59 歳	中央区
”新潟魅力拠点化構築”が大切だと思います。他県の友人や県内の人含めて「新潟には観るところがない。」とか「連れて案内する所が少なすぎる。」等言う人が非常に多いです。このような中、以前、友人と”日本海タワー”に案内した際、友人が「綺麗な日本海の夕日と佐渡島をコーヒー飲みながら観られる新潟は良いね。」と言ったことを思い出しました。このような魅力的な拠点を市の力で作って頂きたい。	男	70～74 歳	中央区
観光の都市新潟へ、新潟市は日本一の大河信濃川という資源がありながら活用しきれてない。沿岸利用で①日本一のチューリップ祭り。②日本一の桜祭り。③日本一のアヤメ祭り等日本一を目指してもらいたい。	男	75 歳以上	中央区
日本一の信濃川と日本海を財産に当市を PR した政策が必要。	男	75 歳以上	中央区
日本海側首都としてのメリットを生かした施策 米など農産物を生かして経済的発展と農業の繁栄を拡大する。	男	75 歳以上	中央区
魅力ある新潟市作りとアピール強化。	女	65～69 歳	江南区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟市の産業や観光を他県に上手にアピールする事。	無回答	65～69 歳	江南区
東京都新潟市になってないだろうか。日本に新潟市ありのアピールが欲しい。すべての分野で。	男	75 歳以上	江南区
新潟の古き良き文化の継承。	女	50～59 歳	秋葉区
綺麗な自然のある観光地の整備レベルアップ。情報発信。例えば弥彦山、角田山。	男	70～74 歳	秋葉区
市民が誇りに思い、全国にアピールできる文化的事業を進めるべきです。それによって、若い人が住み、人口減がとまり、ほかから来客も増えると思います。例えばノイズムや水と土の芸術祭は有効です。今の新潟県市政は、方向性が見えず、古い行政のように思います。独自性がないです。コロナは国や県の後追いで、他市に劣っていました。	男	50～59 歳	西区
文化的な魅力を高め、他に誇れる街作りを推進する。現在、他に誇れる文化的な「もの」「こと」がなさすぎる。あれもこれも考えず、目標を定めて推進して欲しい。	男	75 歳以上	西区
どの項目も重要ですが「にいがた」らしさを明確に出していく事が大事だと思う。まだ十分と思われないので「田園と都市機能の調和した街・にいがた」も忘れてはいけない。計画の継続性も必要だと思います。	男	75 歳以上	西区
新潟市の良い所をもっと自信をもって発信して頂きたいです。	女	75 歳以上	西区
将来(20 年後、30 年後)の社会を見据えた町作り。新潟市の自然や文化など特徴を生かした町作り。テーマパークなど観光の拠点となる施設作り。高齢者の交流の場作り。	男	65～69 歳	西蒲区
人口減少対策。魅力ある街作り。	男	50～59 歳	東区
新潟に残りたいと思える魅力と仕事。	男	40～49 歳	北区
人口減対策、雇用の安定。若者が定住する魅力ある街作り。	女	60～64 歳	北区
全ての人が安心して暮らせる社会。又さらなる魅力を発信する社会作りを期待します。	女	70～74 歳	北区
工場とコンクリ道路に駐車場、住宅街ばかりで見るところのない息苦しい現在から、木々や自然のある街づくりへの変革。	男	60～64 歳	東区
〇〇といったら新潟！！となるものを見つける？開発？発案？などして独自の物を生み出してはいかがでしょうか。	女	50～59 歳	東区
全国各地にあるものではなく、新潟だけでしか味わえない物の力を入れるべき。田舎の不便さや、田舎の空気、水、空の綺麗さを魅力にした地域活性化をしていくべきだと私は考える。	男	18～29 歳	秋葉区
鳥屋野潟を整備して下さい。見るに堪えない状態です。	女	60～64 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
鳥屋野瀧周辺の再開発。	男	75歳以上	中央区
教育。文化・芸術に理解がある街づくり。スポーツ振興。公共交通機関の整備。	女	50～59歳	江南区
自然と社会との両論の発展、融合。社会的な発展ではなく、自然豊かで落ち着いた都市として進化する。若者、老人、家族が豊かな気持ちで生きて行ける社会。	男	75歳以上	東区
文化事業。	女	30～39歳	江南区
新潟の風景の保護。田んぼや山の風景の邪魔にならないようにしてもらいたい。	女	30～39歳	西蒲区
景観を大事にした街のデザイン。中心地の特に信濃川沿いの建物には高さ制限を。	女	60～64歳	東区
老若男女、全ての世代で人口を維持していけるよう、暮らし住み良い街、地域及び社会福祉を柱に便利な街作りと、新潟市郊外化発展一辺倒で無く、巻町新潟市の再生と食と農業田園都市及び文化特色を持った取り組み。	男	65～69歳	東区
①産業と自然と住みやすさのバランスが取れた魅力ある都市づくり。②空き家対策として地域の茶の間への活用。③市長はもっと住民の中へ入り顔の見える活動をして欲しい。④地域活動家ボランティアの新旧交代促進。	男	70～74歳	東区
市街地の景観をもっと考えて欲しい。商業地区は特に新潟らしい街作りを行政指導で。100年たっても又来たくなるような素敵な街を作って欲しい。緑化はもう少しバランスを考え中途半端な事はしない。今後の管理の事も考える。農地、商業地、住宅地、緑地をはっきり区分けするべきでは？	男	60～64歳	中央区
私が済んでいる五ヶ浜は最も市街に近い、しかし、また最も人口が少ない過疎地であると思います。新潟市の未来の発展に一役担える歴史や自然の豊かな場所(地域)でもあります。ここにも光を当て、滅亡させない取組みを市と共に考えていくことを求めています。その1つとして、まず住民を増加させるような対策が必要です。	女	70～74歳	西蒲区
駅南けやき通りと鍋茶通りを早急に無電柱化すべき。見栄えがわるい。	男	65～69歳	西区
人が満足な気持ちを維持するため自然環境の維持が大切。どうぞこれに「カナツタ」実効性の高い政策を望みます。	男	75歳以上	中央区
・各区特徴に特化した街づくり ※市民としても各区の特徴があまりわからない。合併前とあまり変わらない。PRが下手？各区の繋がりが無い！合併した意味があるのか？・古町地区、堀と柳の都を復活させ古町芸妓など風情ある伝統文化の復活。	男	50～59歳	南区

⑩にぎわい空間の創出などのまちなか活性化

自由記述	性別	年代	居住区
駅前開発。	男	30～39歳	北区
もう少し商業施設を入れて欲しい。古町が利用しにくい。	女	30～39歳	北区
古町地区の再開発。鳥屋野～新潟駅～古町～空港を結ぶ交通システム(例えばモノレールなど)の整備。	男	50～59歳	北区
まちづくり。新潟駅前のビル群のテナント招致。	男	50～59歳	北区
古町の活性化。	女	50～59歳	北区
商店、娯楽施設、観光地が地味。活気があり、魅力ある新潟市に取り組んで欲しい。	女	50～59歳	北区
活気ある都市作り。	男	60～64歳	北区
昨年、生まれ故郷の新潟市に関東方面からUターンしてきました。久々に古町と西堀ローサにいて閑散とした街を見て少しびっくりしました。若者が以前賑わっていた街が寂しい状態。特に三越跡地、何か建設する予定かもしれませんが、ふと考え付いたのですが、建物はそのまま日本海側にあまりない、「里山資本主義」による衣類、野菜、お菓子(食品ロスをなくす為)のアウトレットを出店してはいかかですか？	女	60～64歳	北区
人口減少(若者のUターン、少子高齢、過疎化等)災害に強い街作り。観光客誘致。古町等旧市街地の活性化。	男	70～74歳	北区
古町でイベントをやるなら、もっと大規模にしたほうがいい。	女	18～29歳	東区
古町の活性化。→観光資源として若者が魅力を感じる街へ。医療人、医師の増員。税収アップのための経済活動。若者の新潟での就職先。	男	40～49歳	東区
町作り。古町再開発をし、商店街を活性化。	男	40～49歳	東区
1.古町活性化。2.若者に魅力ある街づくり。3.高齢者が車に頼ることなく暮らせる街づくり。	男	40～49歳	東区
大きな公園、屋内遊技施設の充実。	女	40～49歳	東区
人も動物も安心して過ごせる県立スポーツ公園のような自然を生かした公園の設置や街中を活性化して頂きたい。	女	40～49歳	東区
古町に金注ぎすぎ。新潟駅～万代の開発に成り行き感あり。新潟駅から鳥屋野新潟まで再度見直し金沢市に負けない魅力を作ってもらいたい。	男	50～59歳	東区
新潟市には県内近隣から「来たい。行きたい。」という魅力のある所が少ない。町屋、鮮魚市場通り等、人が賑わう街作りを。又市街地に整備された公園が少ない。人が集まる明るい新潟市を。	男	50～59歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟駅から2キロの活性化には衰退している古町への人流が不可欠です。旧三越跡地の活かし方次第で新潟は生まれ変わると思います。新しい新潟駅や万代シティにあるように三越跡地に今後建築されるであろう建造物の1階をバスターミナルにしても新潟の気候風土に合った拠点になると思います。県内外のあらゆる発信拠点であり、なおかつ生活拠点となるように西堀ローサ(噴水広場は復活してほしい)や西堀地下駐車場を有効活用し相互連携することで、三越跡地の建造物の2階以上の活かし方も多様に拡がると思います。アイデアはいっぱいありますが、書ききれません。	男	50~59歳	東区
古町の活用。芸妓さんなど他県から観光の一環として利用して頂けるようなものにしていただきたいと思います。10年後ゴースタウンになるようなきがします。	男	50~59歳	東区
古町をビジネス街にして利用すること。人が集まれば飲食店など経営し続けることが出来ると思う。	女	50~59歳	東区
新潟市の街作り。万代、古町をつなぐ新しい都心、魅力ある街作り。市民の生活を豊かに。GO TO EAT 食事券を第三弾、発売して欲しい。	女	50~59歳	東区
天気が悪い日でも遊べる公園を作って欲しい。	女	50~59歳	東区
古町の開発。	男	60~64歳	東区
まちなか活性化。企業誘致。古町無料駐車場開放。	男	65~69歳	東区
古町の活性化を祈ります。市役所の業務を移転して努力されていますが、休日は人が歩いていないので寂しい。	男	65~69歳	東区
新潟駅より5km以内に住・農・工をより明確化した計画性のあるエリアを再整備する。現行の計画性のない土地利用はしない。市街化調整区域は守られているか？また現行の設備ビックスワン、野球場の有効活用をする。あまりにも使われていないので活用方法を具体化する。	男	70~74歳	東区
労働人口が増える様に働き世代の人々が移住しやすいような、若者に魅力ある街作り。古町に若者が帰ってくるようなアウトレット、アミューズメント施設のような子供が楽しめるような施設を充実させる。	男	18~29歳	中央区
若者が都心部に上京する人が多く、高齢化が進む一方と思います。新潟は休日に遊ぶところが少なく、魅力がないためとおもいます。また、古町がとても良いところなのに、交通の便が悪く、駐車料金もかかり、行く機会がないため、良さをわからない若者が多いと思います。古町の良さやお店をもっと全面的に出してほしいです。	男	18~29歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
若い人 10～20 代が住んでいて楽しいと思える街作り。具体的には駅ビル (PARCO のようなファッションビル)、駅前の古くささの改善。他の政令都市と比べて娯楽が少な過ぎるし、貧乏なイメージがある。集客率が見込めない為、現在舞台観劇等のイベントが新潟を開催地に選んでくれない。→より都心への憧れ、娯楽への興味が強まる結果となる。	女	18～29 歳	中央区
地域活性化を積極的に行ってほしい。	女	18～29 歳	中央区
駅周辺があまりにも何もなくて古町と言うのは良いですが、全国で駅ビルがないのは新潟だけというのはいかがなものでしょうか？	女	30～39 歳	中央区
街の活性化。	女	30～39 歳	中央区
子育ての為に施設(遊び場)が少ない。古町の活気を取り戻す為にアンパンマンこどもミュージアムの誘致。←観光や雇用の UP、流出を防ぐ効果や子供が 1 度は興味を持つキャラクターだと思うので。	男	40～49 歳	中央区
古町・本町・東堀・西堀・榎谷小路周辺の発展。	男	40～49 歳	中央区
新潟駅の万代地区方面に隣接したショッピングモールが欲しい。理由として若者の興味を惹く施設が少ない。(実際の若者の意見です。)地下などを活用し冬季でも外に出る事なく施設を楽しむことが出来ると良いと思います。	女	40～49 歳	中央区
三越跡地を全天候型の室内遊び場に。東京、千葉、北海道などに進出しているファンタジーキッズリゾート。ピア万代は駐車場が少ないわりに店に魅力があっても駐車も出来ず、帰る事もしばしば。市外からの客を取りこぼしている。	女	40～49 歳	中央区
①街路樹の整備。②新潟駅と万代をアーケードで結ぶ。③上所駅の早期整備。④中央区内の公園整備。⑤道路わきの雑草刈り取り。⑥除雪。	女	40～49 歳	中央区
新潟駅周辺再開発について、県任せでなく市がしっかり関与して、計画性をもって推進して頂きたい。	男	50～59 歳	中央区
古町地区の再生。	男	50～59 歳	中央区
街作りです。市役所があそこにあって市民は便利なのか？10 年、20 年後を！！100 年までは難しいと思いますが都市計画をしっかり考え想像する努力を！！公園をきちんと整備して下さい。各区ごとに児童館をつくってください。	女	50～59 歳	中央区
年々、田んぼが工業用地になり、美しいふるさと新潟の姿が失われるのではないかと心配がある。その反面、町なかの活性化(古町など)も大切だと思います。	女	50～59 歳	中央区
中心部(駅前、万代、古町)の活性化。	無回答	50～59 歳	中央区
古町の活性化。三越デパートの代わりになるような商店街が欲しいです。	女	60～64 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟市は中央区をはじめ 8 つの区がありますが区ごとのアピールをもっとすればいいのと思う。特に中央区は農産物も少ないしアピール面としてはやはりいかに人を集めるかという点に力を入れて欲しい。西堀ローサを歩いたが少し寂しかった。全国的にも珍しい地下商業施設を再度作って欲しい。	男	65～69 歳	中央区
日本海側の主要都市として誇れる街づくり。古町地区が衰退して寂しくなり市民の活力も湧かなくなっているのを、大手のデパートなどの誘致を早急に進めて欲しい。新潟市の観光地の発掘、整備し全国にもっとアピールすることに力を入れて欲しい。	女	65～69 歳	中央区
古町地区の活性化。	女	65～69 歳	中央区
古町活性化白山神社に続く1本の商店街の道は他県から来た人達には魅力と思う	女	65～69 歳	中央区
市街地の長期計画的発展。	男	70～74 歳	中央区
市民が集える公園、運動公園的な場所の提供を作り上げて欲しい。	男	70～74 歳	中央区
古町地区に人口が少なくなるのは北光社が閉店する前より分かっていた事。”無料駐車場”がない事。市の行政機関を持ってきてもバスの BRT は古町地区を無視している。古町地区を再開発するのか、このまま人出減がいいのかわからない。	男	70～74 歳	中央区
大きな公園を作って四季を通して遊べる場所を作って欲しい。	女	70～74 歳	中央区
①旧態依然として古町再生と下町活性化ばかりに税金を使わずに市役所本庁舎周辺の活性化も推奨すべきである。にいがた 2km について市の中核となる潜在能力がある地域である。	女	70～74 歳	中央区
古町の活性化。鳥屋野潟の整備(鳥屋野潟を 1 周出来るサイクリングコース等)。	女	70～74 歳	中央区
古町の賑わいが取り戻せたら嬉しい。	女	70～74 歳	中央区
古町を始めとする繁華街の復興。	男	75 歳以上	中央区
古町地域全体の活性化、町作り。老若男女の出合いの場の創意、工夫、信濃川の賑わいの為の工夫、創意。	男	75 歳以上	中央区
新潟市の改革と言うとすぐに古町地区の活性化が課題になるが万代地区、鳥屋野地区など多少便が悪くても自発的に車社会に対応して発展している所もある。古町地区を含む新潟島には若者たちに訴える場所がない。新潟～三条～吉田を環状線化し東京の山手線と同様、環状線内部にいくつかの若者たちが魅力を感じる場所、物、金を検討して町作りをすれば充分発展の余地はあると思う。	男	75 歳以上	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
昭和 20 年代白山公園には熊、フクロウ、孔雀、さる、たぬきを飼育していました。政令指定都市、大都市新潟市に動物園がないのが不思議です。小さな動物園があったら老若男女が集う憩いの場になると思います。	男	75 歳以上	中央区
古町界隈に Co-C,G の前身、越路会館のような安直な店が出現したらサラリーマン、高齢者、一家団欒と楽しい集まり、悲喜こもごも、1 人でカウンター飲食も。元気と勇気をもらった店に感謝しています。近代万代に活気があふれていますが、新潟駅前からシンボルである万代橋、信濃川をみるとなんととも言えない思いになった昔を思い出されます。ロマンある古町、老舗も多く、花街もある、もう一度活気ある街になるようリーダーシップお願い致します。	男	75 歳以上	中央区
古町をもっと若者に未来を感じる町にして欲しい。	女	75 歳以上	中央区
観光で自慢できる市に。大勢の人が来て賑やかな街にして欲しい。古町・西堀の活性化を望みます。	女	75 歳以上	中央区
古町の再開発。	男	30～39 歳	江南区
子供の遊べる施設の充実。新潟駅周辺に子供の集まれる場所。	女	40～49 歳	江南区
古町駐車場無料化。短時間勤務の雇用増加。雨天時でも楽しめる街作り。	女	40～49 歳	江南区
ルフルが出来、市役所に人が来て日中学生が集まっているのであれば夜の下フルを「夜の街特区」的な人集め。	男	50～59 歳	江南区
{古町の活性化}現状の不満→駐車場が無料で使えない。足が遠のく！街並みが平面→これを変えないと難しいのでは？根本的にレイアウト変更→長期のビジョン立体的に作り変える。万代との明確化→万代にないものを作らないといけない。	女	65～69 歳	江南区
財政の面で他県に負けない産業が欲しいですね。他県から来た場合、訪れたい場所が多く欲しい。古町通りをもっと自然を生かして散策できるとか。	女	65～69 歳	江南区
観光地をもっと増やして欲しい。	女	18～29 歳	秋葉区
新潟市内の発展。特に万代や駅前、駅南の方面は栄えてはいるが、もっと店などを増やしてほしい。正直もう街にあきたような感じがある。県の魅力を他県の人々に知らせる活動をしてほしい。もっと魅力があるはずなのに知られてなさすぎると思う。県の魅力はたくさんあるはずですよ！！これからも県の魅力を発信し、住みやすい市にしてほしいです。よろしくお願いします。	女	18～29 歳	秋葉区
観光に力を入れ外貨を獲得するのはどうでしょうか？古町の堀を復活させ小船を渡らせるなど、京都のような街並みにすれば集客を見込めるのではないのでしょうか。	男	30～39 歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
古町の発展にこだわらず、各区へ子供連れで行ける遊び場、買い物場所を設けて欲しい。新潟は雨や雪の時期が長い為、駐車場のある室内施設がないと本当に選択肢が無くて困っています。	男	30～39歳	秋葉区
秋葉区の発展に力を入れるべき。秋葉区以外、新設の公園、施設等が出来ている。秋葉区をもっと住み良い街にして欲しい。秋葉区の人ほとんど秋葉区以外で買物をしている。古い町並み、シャッター商店街、不要。若い人はみな出て行ってしまいます。	男	30～39歳	秋葉区
古町～新潟駅だけでなく、古町～駅～ビックスワンやイオン亀田までのルートを活用した町作り。	男	30～39歳	秋葉区
新潟市(特に中央区)で新しい街を創るなら、既存の場所に縛られることなく素直に南に街を伸ばしていけばいいのではないのでしょうか。交通網の整備等(駅や道路事情も含めて)難しい問題もありますが、新しく創ったほうが既存のものの再整備よりコストをかけずうまくいくと思うのですが。	男	40～49歳	秋葉区
市街地(特に古町)の活性化。古町芸妓の繁栄と周遊できる古町に。	女	40～49歳	秋葉区
古町地区の活性化。	女	50～59歳	秋葉区
広大な土地のある新潟駅南地域の開発を進めてもらいたい。交通や住宅といった都市開発。	男	70～74歳	秋葉区
公園の整備。	男	70～74歳	秋葉区
地域活性化	女	30～39歳	南区
地域の活性化。公共施設の充実。	男	50～59歳	南区
もっと大型商業施設を作ったり、観光地になるようなレジャー施設を作った方が良いと思う。	女	50～59歳	南区
古町の活性化をするために駐車場を増やして無料又は1～2時間を無料にして行きやすくして昔の古町を復活させて欲しい。	女	50～59歳	南区
以前は気晴らしによく古町に行っていました。大和、三越もなくなりバスの乗り換えも億劫になり、近頃あしが遠退きました。もっと古町に活気が欲しいです。	女	70～74歳	南区
若者が大勢集まるような街作り。	男	75歳以上	南区
多くの公園 やスポーツエリアを建設すると思います	男	18～29歳	西区
若者向け商業施設が圧倒的に少ない。つまらない。空港～新潟駅までの交通手段が不便すぎる。複合施設をもっとたくさん作らないと若者が離れてく。最低賃金をもっと高くした方が良い。	女	18～29歳	西区
人が多く集まるような都市にする。	男	30～39歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
古町モール等の市内中心地の再開発。新潟市ならではの観光地や文化の再発掘。米に頼りすぎているので他の発掘。	男	30～39歳	西区
魅力ある街作り。古町の活性化。	女	30～39歳	西区
古町地区の空洞化。特に三越跡地周辺が整備されてなく景観的に良くない。オシャレな飲食できる場所が増えたら良いと思いますし、町も明るくなると思います。	女	30～39歳	西区
古町周辺を何十年もかけていいので、年代関係なく利用できる公園を作って欲しい。	女	40～49歳	西区
古町の繁栄。	女	40～49歳	西区
古町活性化。西堀ローサは昔と全く違って賑わってない。ただの通路になっている。	女	40～49歳	西区
人口減少問題。歴史的資産の掘り起こし。西堀、東堀の復活など街並みの整備。スポーツ強化。路面電車の導入検討(にいがた 2km区間)。	男	50～59歳	西区
中心市街地の活性化。	男	50～59歳	西区
古町地区の大規模再開発(柳都→観光都市化)。古町地区の駐車場整備。新潟市役所の統合(1ヶ所で済むようにしてほしい)。	男	50～59歳	西区
市民が楽しめる公園があるといい。	男	50～59歳	西区
中央区だけではない都市開発。	女	50～59歳	西区
街の商店街等の活性化。最低賃金の引き上げ。	女	50～59歳	西区
市は古町の事を盛んに言うが商業地としてすでに終わっている地域であり、無駄な税金投入は大反対である。観光資源を残して観光地化すべき。	男	60～64歳	西区
新潟駅前から古町まで「新潟 2km」をぜひ実現させて欲しい。新潟市の魅力をもっと発信して欲しい。新潟駅前の活性化。	女	60～64歳	西区
人口減の対策、他に新潟駅周辺、万代地区、古町地区とバラバラ感のある賑わい対策。何をしたのか市としての方向性が見えない等、現市長存在感が感じられない。	男	65～69歳	西区
暮らしやすい町作り(新潟 2km・古町の充実)。	女	65～69歳	西区
私は結婚する前、大和デパートから白山公園に向かってよく古町通りを利用しました。新潟交通の電車がなくなり、古町も行きにくくなりました。それで JR の電車が白山公園近くに止まれる駅があると良いと思います。そして公園にウォーキングコースがあると良いと思います。	女	65～69歳	西区
古町、西堀ローサ等の活性化。	女	65～69歳	西区
街の中心に魅力がない。買い物する店が無い。公園、緑のある場所を作って欲しい。	女	65～69歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
まちなか活性化。	男	70～74歳	西区
市の古町通りはすたれて昼時に行っても平日ほとんど人通りはなく、昔の大和デパートなど、古町通り側から入っても仕切られた商店が多く何を販売しているかも分からない。昔の三越デパートも広瀬組が買い取ったそうだが、休館で昔のような活気がない。私は仕方なくバスで万代橋を渡り万代で買い物をしている。時代の流れで仕方ない気持ちでいる。古町の再開発を強く希望する。西堀地下商店も昼、人が居ない。商店もほとんど閉まっている。	男	75歳以上	西区
”万代”を賑わいの中心として考えて欲しい。”古町”は面としてはもう無理。また「2km」も線で長すぎると思う。昔の「恋や小路」のような所が欲しい。	男	75歳以上	西区
三越、大和デパートのある古町は時間のある時は用が無くても行きたい所だったが今は行っても疲れるだけ、楽しさが無い場所に出かけたくない。万代方面は”たむろする”場所ではないです。年齢的に友人と集まったり出来る古町になんとか戻りませんか。	女	75歳以上	西区
古町、西堀、界隈に中央から文化を誘致し活性化を切に希望します。	女	75歳以上	西区
中央区等、都市部以外の地域の発展が全く実感出来ない、一極集中も大概にして頂きたい。合併による市全体への行政サービスの均一化とは何だったのか。また反対に、都市としてのイメージ向上というのであれば駅前の呼び込みにも何らかの規定を設けて頂きたい。パトロールを行なっているとの事だが改善が見られない。	男	30～39歳	西蒲区
観光・古町の活性化。	男	50～59歳	西蒲区
鳥屋野潟周辺の公園やスポーツ施設の開発、例えばビッグスワン隣に世界大会が誘致できるレベルの体育館や屋内プール。	男	50～59歳	西蒲区
駅前開発。他の都市にくらべて狭く、貧相に感じる。もっと広々とした感じがあり、開放的であって欲しい。	男	60～64歳	西蒲区
安心して過ごせる、新潟市で有って欲しいと思います。私の感覚でしか有りませんが、さびれてしまった古町を中心とした地域の再生では賑わいを取戻すのではなく、悪くなりつつある治安の改善をしてもらいたいと思います。例えば西堀ローサ、たまに通ると不気味な感じです。いっそ埋めてしまった方が良いでしょう。若者もお年寄りも安心して過ごせたらと思います。	男	60～64歳	西蒲区
新潟市古町地区だけを重視することなく、全ての区を平等に取り組んで欲しい。	男	65～69歳	西蒲区
地域活性化。	女	30～39歳	中央区
若者が新潟に居たいと思える、全国に誇れる魅力的な街づくりとそれらのPR活動。	女	40～49歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
他地域の施策を参考にして若者に魅力ある移住・定住してもらえる市を目指す。	男	30～39歳	中央区
もっと遊べるところを増やしてほしい。	女	40～49歳	中央区
若者が新潟に居たいと思える、全国に誇れる魅力的な街づくりとそれらのPR活動。	女	40～49歳	中央区
既存の取り組みに若者も楽しめるような+αの取り組みをしたほうが嬉しい。	男	18～29歳	東区
レジャー施設を増やす。(雨天でも遊べる場所)	女	30～39歳	東区
娯楽や小規模の店への支援。死んでいくには適当だが生きていくに虚しい市。	男	30～39歳	中央区
総合計画として市政全体の総花目標を設定するよりも特に力を入れる目標(市街地の活性化)を設定し、取り組んで欲しい。総花目標とした場合、漫然となり効果があがらないのではと思う。	男	30～39歳	中央区
都市部の若者の定着(仕事だけでなく遊び等の娯楽も含む)。	男	30～39歳	中央区
若者が残りたいと思うような街作り。	女	30～39歳	中央区
若年層の市外流出対策?新潟市の誇れる歴史、文化、産業等の教育を通じた地域に対する愛郷心の育成、雇用政策等中心市街地の活性化、再開発?特に若者を惹きつける要素が必須。	男	40～49歳	中央区
若い人の地元に住み続けられる要素の充実。	女	50～59歳	中央区
若い人が住みたいと思う街作りが必要だと思います。大学で県外に出たのをきっかけに戻ってこない人達が多いと人口が減ってしまうので魅力ある街にして欲しいです。	女	50～59歳	中央区
新潟の県民性なのかもしれませんが、暗い。もっと楽しく明るく生活できるよう、何か変えてほしい。市の職員の皆さんは頭が良いと思いますが、もっと突飛な考えや行動力を仕事で発揮して欲しいです。	女	50～59歳	中央区
人口減少を食い止め、若者が魅力を感じず新潟作り。	男	65～69歳	中央区
寄りたくなるような、住みたくなるような魅力ある街作り。	男	50～59歳	中央区
若い女性に魅力がある都市作りをして欲しい。	女	60～64歳	中央区
新潟市内にレジャー施設があまりない。出来たとしてもすぐなくなってしまう。遊園地もそうですがコストコのような大きなスーパー。他県があるのに新潟にはないのでしょうか?	女	65～69歳	中央区
魅力ある街作り。将来を見越した都市計画。急激に増える空き家対策。	男	70～74歳	中央区
人口流出を防ぐ為、企業誘致、若者が魅力を感じる街作り。	女	70～74歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
{魅力あふれる、住みやすい街作り。}全国、世界各国から移住して来たくなるような食・住・経済が調和のとれた街。新潟は広く大きくなりすぎて交通など不便を感じやすくなったと思う。広大な敷地をメリットに思えるよう市の予算を上手に使って欲しい。	女	40～49歳	江南区
人口減少。高齢化社会。地域活性化。	男	50～59歳	江南区
県外に出た子供たちは帰ってきてても遊ぶところがないとあまり帰ってきません。	女	50～59歳	江南区
住みたい、住み良い 魅力ある街づくり。	女	50～59歳	江南区
若者がもっと生活が潤い、活気が起こる街の支援若者が元気がない。	男	65～69歳	江南区
全国各地にあるものではなく、新潟だけでしか味わえない物の力を入れるべき。田舎の不便さや、田舎の空気、水、空の綺麗さを魅力にした地域活性化をしていくべきだと私は考える。	男	18～29歳	秋葉区
若者が住みたいと思う街作り。	男	50～59歳	西区
何かシンボルになるものが新潟にはないような気がします。人口減少がますます加速していくのを止めるには若年層の流出を止めるため働く場所を作るため何かテーマパークを作るなど。	女	50～59歳	西区
県人口が増える。若者があこがれる街作り。	男	60～64歳	西区
若い人が増える町づくり。	男	65～69歳	西区
若い世代の人口が増えるための取り組み。	女	60～64歳	西区
若い人が暮らしやすい町。これ以上人口が減らない市になって欲しい。	女	65～69歳	西区
活気ある都市作り。	女	75歳以上	西区
娯楽。	男	18～29歳	中央区
鳥屋野潟周辺の再開発。	男	75歳以上	中央区
鳥屋野球場、スコアボードに選手名、打順が表示されません。少し整備していただければと思います。	男	75歳以上	中央区
アミューズメント施設の建設。海上釣堀。	男	40～49歳	江南区
通学路のメイン道路、脇の広い土地に子供の背丈ほどの草が生え、年に2回ほど区の方で刈っているが、夏の炎天下の中、業者の方が汗だくで刈ってくれる。毎年伸び放題になってから区の方に催促電話を入れ、区に問い合わせ、他の市町村は綺麗にしている街を出し、クローバーなら手もかけず皆から癒されるのでは。私の住んでいる地区はその点、遅れ出ているように思う。無関心なのか汚いより綺麗な方がいいのでは・・・。	女	70～74歳	南区
パチンコ店を増やして下さい。休日には仕事を忘れて一人の空間が必要です。	男	40～49歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
誰もが安心して住める街作り。若い人が住みやすい街作り。	男	65～69歳	西蒲区
夜は賑やかだ。ショッピングもできる。	女	18～29歳	西区
人々が楽しく過ごせるイベントを作りましょう。	男	40～49歳	西区
新潟市は子供が楽しい場所が少ない。特に動物園なし。年寄りが安心して軽いスポーツなど体を動かして楽しめる場所作り。カーブスとかジョイフィットなど金の要らない場所作り。	女	65～69歳	北区
高齢化が進む社会で若者も暮らしやすい都市に負けない政策。	女	30～39歳	中央区
若い世代の子供たちが新潟の良さを感じることができるような取り組み。	女	50～59歳	江南区
住みたい、住み良い 魅力ある街づくり。	女	50～59歳	江南区
若者が永住できる町作り。	男	75歳以上	江南区
児童館を増やす。補助事業者の見直し。人の他県への転出を減らす。また戻ってきたいと思わせる政策。	女	30～39歳	秋葉区
特色ある街作り。	女	50～59歳	秋葉区
旧新潟市以外の地区に対しても、旧新潟市と同じような配慮をしてほしい。例えば駅周辺の活性化とか、市街地の整備。	女	60～64歳	秋葉区
少子化への歯止めと若者の県外への流出。	男	50～59歳	西区
若者が新潟を出る事が多い為、若者が住みやすい都市作り。	女	18～29歳	東区
ビッグスワン周辺の整備、市街化調整区域を市街化区域に変える。	男	40～49歳	中央区
他県からの移住者が住み良い街作り。	男	30～39歳	江南区
収入の心配をせずに生活出来る環境作り。最低賃金の引き上げ。大型の商業施設の誘致。	男	40～49歳	西区
若い年層を増やすこと。	女	30～39歳	北区
少子高齢化時代を鈍化させ市民全体が過ごしやすい環境、支援等を考え、推進していく事。	男	50～59歳	中央区
少子化問題。男女の触れ合いの場を多く設ける。	無回答	65～69歳	江南区
東京の一極集中を懸念している。東京になんか行かなくても文化も経済も、そして娯楽も新潟で十分満たされる、そんな魅力ある新潟市に住みたい。新潟市に施策を実行して欲しい。	男	70～74歳	秋葉区
郊外に大型店が出来て便利の様ですが団地内の数々の小型店が無くなり、買い物が大変不便でなりません。	男	75歳以上	西区
これ以上人口減少が進まない様、魅力あるまちづくりを。	女	65～69歳	江南区
コストコやIKEA、アウトレットなどが欲しい。	女	18～29歳	秋葉区

⑪生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていけるよう、健康寿命の延伸

自由記述	性別	年代	居住区
安定した生活環境と健康に生活を維持できるような環境を確保し将来を楽しく過ごせる明るい新潟市。	女	60～64 歳	北区
医療人、医師の増員。	男	40～49 歳	東区
健康寿命を日本一の市にして欲しい。健康寿命アワード第一回に参加し準グランプリを受けました。健康寿命延伸はその後どうなったのでしょうか？	男	75 歳以上	南区
高齢者全体の健康な人とそうでない人の%が発表される様に一生懸命に努力して健康な人達にポイントでももらえれば嬉しいです。	女	75 歳以上	西区
病院の充実。	女	75 歳以上	西区
子供達に夢や希望を持てる社会誰もがスポーツを楽しむ事が出来る環境スポーツの発展に力を入れて欲しいです。	女	50～59 歳	北区
アルビを強くして下さい！！サッカー、バスケ。	女	40～49 歳	秋葉区
サッカー専用スタジアムの建設。	男	50～59 歳	西区

⑫持続可能な公共交通体系の構築

自由記述	性別	年代	居住区
車が無くて住みやすい街作り。地球温暖化の取り組みを。車が無いと生活しにくい。	女	18～29歳	北区
①公共交通機関、主要道路の安全性の確保。誰が、いつでも・移動しやすい仕組み作り。②公所にアクセスしやすい体制作り。市民からの問い合わせに対して適正な回答、他部署への引継ぎをするために、職員間の連携力を。余裕ある人員確保に勤めて欲しい。	女	30～39歳	北区
自家用車でなくても、移動しやすい街づくり。	男	40～49歳	北区
生活基盤となる公共交通機関の充実。	女	40～49歳	北区
地域の高齢者用コミュニティーバスが必要。地区でのコロナ関連の受診等。 (市で区別される事)地域格差など。	男	50～59歳	北区
BRTになってから郊外から古町へ行くのに乗り換えが必要になり、直通で行けず大変不便になりました。元の交通体系に戻して欲しいです。周りの人も同意見が多いです。今のままではわざわざ古町まで行かないと思います。	女	50～59歳	北区
持続可能な街作り。SDGsと言いますが新潟市が出来て市民が街作りを1人1人がしてきたから現在があると思います。交通にしてもバスだけに頼るのではなく廃線になっている鉄道を活かす交通も考えるべきです。空港に直接乗り入れる鉄道を近郊の利用を促す空港利用を考えるべきです。	男	65～69歳	北区
免許証を返納したら医者、スーパー、銀行、他、行く時に何かいい方法はないでしょうか。	女	75歳以上	北区
交通の利便性向上。	女	18～29歳	東区
公共交通機関の充実。私の周りの高齢者の方で運転免許が無くなると不便で運転に多少の不安を感じつつも運転している方が多いように感じます。	女	30～39歳	東区
公共交通機関の充実。	女	30～39歳	東区
バス網の維持。道路の維持。教育への投資。	男	40～49歳	東区
公共交通機関の充実。	女	40～49歳	東区
高齢者が車を手離しても安心できる交通環境。	女	40～49歳	東区
公共交通機関の充実。	女	50～59歳	東区
公共交通整備	女	50～59歳	東区
交通網の整備。高齢者、障がい者が移動しやすい街作り。	男	60～64歳	東区
私自身が今の年齢になって分かって来た事、住みやすい町ではないという事でした。高齢者にとってすべてが遠い場所にあり、年金暮らしにとって交通費の出費はとても大きいです。交通の便利とお店の方が来てくれたらもっと優しく、それぞれ距離の感じない街作りをお願いしたいです。	女	60～64歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
一部路線だけの運行 BRT バスを中止し、他の一般バスの運行を見直した方が良い。	男	65～69 歳	東区
バス電車といった公共交通機関の循環型を目指して、人々が車でなく、自由に行き来できるようになれば、ここに住んで良かったなと思えると思います。	女	65～69 歳	東区
丸を付けましたが優先は関係ないと思います。各項目、みんな大事です。あえて挙げるなら⑫の交通体系の拡充で全てに通じると思います。特に放射線状に広がる鉄道を繋ぎ新潟市内を循環型のモノレールが良いと思います。予算より長期な展望を持って、雪との戦いが必要だと思います。BRT は雪に弱い。人の行動はSDGsに大きく貢献し、促進します。	女	65～69 歳	東区
高齢化が進む中、運転免許証を返納する老人が増加していることから生活等で不便さをきたさない様、早急に小型バス等によるきめ細かな公共交通機関を整備すべきである。	男	70～74 歳	東区
山ノ下地区のバスの便が悪いので何とかして欲しい。	男	70～74 歳	東区
バス路線は東京の山手線のように外回り、内回りにして乗りやすく、分かりやすくする。料金も無料とするのもいい。買い物袋は元に戻す。横文字はなるべく日本語に。物産品やSDGs他、PR 下手くそ！！	女	70～74 歳	東区
交通機関の充実。	男	75 歳以上	東区
これから沢山高齢者の一人暮らしが多くなると思っています。住みやすい新潟をよろしく願いいたします。交通の便ハイヤーを使い易いように。	女	75 歳以上	東区
新潟駅の高架化を迅速に行う。渋滞緩和に向けた交通整備。	男	18～29 歳	中央区
交通の利便性。	女	18～29 歳	中央区
高齢者が免許証を返納後に利用できるバスまたは車のシステム。新潟のバスが通らない、行けない所が多い為、買い物が不便。	女	18～29 歳	中央区
人口が減っても維持できる公共交通の仕組みづくりが大切だと思う。	女	18～29 歳	中央区
市街地近郊の公共交通の利便性向上を進めてほしい。	男	30～39 歳	中央区
交通の便。	女	30～39 歳	中央区
全国民が住んでみたい街作り。企業大小関係なく都市部と同等の賃金にする。市外からスムーズに来られるよう公共交通機関の構築。現状市内の中でも乗り継ぎが多すぎ。元に戻してもらいたい。	男	40～49 歳	中央区
公共交通機関の整備。→雪でもスムーズに動く。	男	40～49 歳	中央区
交通網の整備(車がなくても生活しやすい街づくり)。	女	40～49 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
交通機関の整備！バスの乗り換えが増えて、普段利用している方たちは理解されているかもしれませんが、雪の日など天候により車での移動が困難な際にとてもわかりにくく、料金も余計にかかるようになり不便すぎます。時間もかかります！	女	40～49 歳	中央区
交通網の再整備を。	男	50～59 歳	中央区
降雪時の交通網停止の解消。とくにバスはほとんど無力になる。JR 駅の増設。近所に駅が数年後にできる予定ですが子供が大学在学中に完成して欲しかったが間に合わない。	女	50～59 歳	中央区
バスの乗り換えを無くして欲しい。駅前から駅南の通路をバスだけでなく、自家用車も通れるようにして欲しい。電線を早く地中に埋めて欲しい。	女	50～59 歳	中央区
公共交通体系の構築。新潟県新潟市は車社会と言われ、私自身も車の移動が多いですが BRT になってからは新潟島でもバスがかなり減便されて不便になったので、さらにバスに乗る機会が減りました。新潟駅を拠点として南口～北口方向に地下鉄が頻繁に往来すれば利便性が増し、乗る人が増え、新潟都心の街作り「にいがた 2km」にも期待が増すのではないかと思います。	女	50～59 歳	中央区
各世代がそれぞれ暮らしやすい環境があるとよいと思う。もう少し公共交通機関が使いやすく、便利だとよいと思う。	女	50～59 歳	中央区
新潟は車社会の為とんとん車が増えている印象があります。それを減らすには公共交通の見直しをして欲しいです。これからとんとん高齢化が進むにあたり小さい範囲での循環バスを希望します。そうすれば高齢者の免許返納が進み事故も減少するのではないかと思います。とにかく高齢者や一般の方の足となる交通をして欲しいです。	女	60～64 歳	中央区
交通体系の整備を行い魅力ある街を作る。	男	65～69 歳	中央区
公共交通機関の整備。市内の交通網を整備して細やかな所まで移動できるような交通機関を作る。	男	70～74 歳	中央区
政令指定都市になったせいか広すぎて施設が点在し、使用しづらいので交通網の整備、中心部の魅力ある取り組み。	女	70～74 歳	中央区
高齢者の足として利用できる交通手段。バス利用だと段差や危険が多いと思うためタクシー予約利用など。	女	70～74 歳	中央区
バス路線の見直し。	女	70～74 歳	中央区
公共交通機関の見直し。	女	70～74 歳	中央区
新潟駅周辺、駅南への交通道路に関して普通車及び自転車、人、バスが行き来出来る様にすべきだと思う。	男	75 歳以上	中央区
BRT の早期廃止。	男	75 歳以上	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
市内循環バスの件。県庁線、新潟駅南口～市役所前、新潟駅前を古町か本町まで乗り換えを伸ばして欲しい。	男	75 歳以上	中央区
車から電車を中心とした街づくり。	男	30～39 歳	江南区
交通網の整備。亀田駅前～山二ツの道路を早急に終えて欲しい。姥ヶ山ICも早急に整備を終えて欲しい。	男	40～49 歳	江南区
公共交通機関の充実。各施設が出来てもそこまで行く手段がないと次に繋がらない。作って終わりはやめて欲しい(駅からどういかなどが分からないと、みんな車になり停められず、エコではないし、悪循環)。	女	40～49 歳	江南区
同じ新潟市でありながら公共交通や都市整備に格差をずっと感じています。同じ市民で納税しているのに不思議です。大きな施設をたくさん作ったツケなのでしょうか。。人口の流出も深刻だと思います。*アンケートは平等に選んでいるのでしょうか？何年か前にもやっていますが。。	女	50～59 歳	江南区
路線バス路線の充実。	女	50～59 歳	江南区
新潟交通のバスが新潟駅から南部営業所止まりです。酒屋車庫まで延長してくれたら便利なんですけど…。他は何の不便なく生活させていただいております。	女	50～59 歳	江南区
公共交通体系の構築。東京の山手線のような外内回りの路面電車の建設を強く希望します(新潟駅→古町→県庁→スポーツ公園→新潟駅)。	男	60～64 歳	江南区
運転免許証返納後の交通機関の補助をして欲しい。	女	70～74 歳	江南区
車に頼らない、公共交通の拡充。	女	30～39 歳	秋葉区
交通システムの整備	女	30～39 歳	秋葉区
高齢化社会に伴う公共交通機関の利便性向上、維持。	女	50～59 歳	秋葉区
自家用車に頼らない公共交通機関の整備、充実。利用者が減る一方、利益が出ず、減る一方なのは理解できるがそれでいいのか？疑問である。車が運転出来なくなった後の生活に希望が持てない。	女	60～64 歳	秋葉区
高齢者の住み良い街。車が無いと不便な地域です。免許返納後の生活が不安。	男	70～74 歳	秋葉区
新潟市も高齢者人口が増えているので、その対策として交通の利便性を考え、高齢者の手助けをして欲しい。高齢者は地域の賑わいが原動力になっている。しかし運転免許証の返納など活動の足が奪われている(これは安全面から考えると仕方がないと思う)。	男	75 歳以上	秋葉区
路線バスの充実。	男	75 歳以上	秋葉区
バスの便をもっと多くしてもらいたい。	女	75 歳以上	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
困難が多い日々が若さで最悪にならず済んだんだと思います。老いる程、健康、外出、全ての行動に多くの協力が必要になってくる。特に運転免許証返納から1つ1つの行動に苦しみが増してきたと思う。交通に関するところが一番大変な日々です。	女	75歳以上	秋葉区
南区に電車が通っていない。公共交通機関をしっかり整備した方がいい。不便な地域があるとその地域から出て行く人が出てくると思うから。	男	18~29歳	南区
交通。	男	40~49歳	南区
南区に電車を通して欲しい。	女	40~49歳	南区
公共交通(バス)南区は電車が廃止になってからバスを乗りますが、バス時間が減便され不便になっています。電車が廃止になったのならバスにもっと力を入れて欲しい。バス時刻が1時間に1本もない時間帯があります。とても不便、不自由です。	女	40~49歳	南区
・定時性、利便性のある公共交通 ※環状線で市内を周遊が容易なシステム(発展している都市は、やはり公共交通が便利で使いやすい。仙台規模の都市でも)。BRTよりもLRT、架線などの設備を設置しなくても色々なタイプ、技術の(水素、燃料電池、電気式ディーゼルなど他の都市で採用されていないものを先駆けて)車両で対応可能なのでは?新潟市内には鉄道車両を製作する企業があるのだから。	男	50~59歳	南区
交通手段。超高齢化社会になり病院、買物への交通手段は自家用車が主流の中、車の操作ミス、認知低下、基礎疾患などで事故が増加している。	女	50~59歳	南区
車が無くても生活しやすい町作るべき。	男	60~64歳	南区
各世代が生き生きと働ける世の中になってほしい。公共交通をより使い易くなればいい。	女	60~64歳	南区
南区では通学の手段はバスが主流です。交通費が親の負担となっています。何とか改善できないでしょうか。	女	70~74歳	南区
公共交通機関の整備(特に南区)。	男	75歳以上	南区
交通。	女	18~29歳	西区
東京方面への交通を増やしたり、安くした方が良い。学費の減額。時給UP。	女	18~29歳	西区
交通の便を増やす。	女	18~29歳	西区
市内及び県内の交通の充実(バスや電車の本数)。	女	18~29歳	西区
公共交通機関がもっと便利になってほしい。特に地方部。新潟交通本社が運行する路線は改善が進んでいますが、新潟交通観光バスの地方路線は極めて不便で車を頼らざるをえず、また広報も足りないと思います。	男	30~39歳	西区
へき地の交通をどうにかする。	女	30~39歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
公共交通機関の整備→車に頼らなくても暮らせるように。	女	30～39歳	西区
中央区や新潟駅周辺以外にも公共交通機関の充実さやまちづくりにも力を入れて欲しい。	女	30～39歳	西区
交通と経済の基盤整備、強化。特に市の中心、中核部を策定(選択、再定義)し、集中的に整備すべき。駅周辺、古町、学校町に点在する機能を早急に集約して利便性の向上を図るべき。	男	40～49歳	西区
交通網の利便性向上。	男	40～49歳	西区
都市交通施策。まちづくり。	男	40～49歳	西区
路線バスの本数を増やす。特に小型バス又は、マイクロバス等を使って、郊外から新潟中心部へのアクセスを良くする。	男	40～49歳	西区
誘客。市内の交通機関の整備。	男	40～49歳	西区
公共交通機関整備、観光集客、都市部美観整備等に力を入れ、人口増加、観光人口増大を目指し、都市部の活性化を図る必要があると考える。	男	40～49歳	西区
まず交通の便が悪いです。電車もないのにバスの本数が少ない。他の市からきてこんなに不便だと思いませんでした。	女	40～49歳	西区
高齢者、小さな子に優しい町作り。バスなどが通ってない田舎にこそ区バスを整備して、通院や買物難民などにならないようにして欲しい。	女	40～49歳	西区
・BRTの廃止及び新潟駅から白山迄の路面電車(富山市のようなもの)。・新潟駅を中心とした新潟市各区間との公共交通機関の拡充。除雪対策。	男	50～59歳	西区
連結バスの廃止。	女	50～59歳	西区
交通機関の充実(マイカー等の使用しなくても良い)。	男	60～64歳	西区
都市交通網の拡充。	男	60～64歳	西区
道路、ガス、水道、電気などのインフラ整備。公共交通機関、特にバスの整備。路線、本数の維持など。富山市や金沢市のような、県都集中型に。市内で言うと、中央区、西区、東区に集中で、インフラ整備維持コストを下げる。	男	60～64歳	西区
交通網の整備(高齢者、障がいのある人が利用しやすい様に)。	女	60～64歳	西区
人の移動に障がいとなるものをなくす(歩きやすい歩道に整備)。	男	65～69歳	西区
高齢者でも買い物ができるバスレーンの整備。BRTでは不便で古町に買い物に行く気がしない。前の方が良かった。	女	65～69歳	西区
公共交通機関の充実(雪国でも車が無くても生活できる)。	女	65～69歳	西区
8区の拠点地を結ぶ交通体系の整備が必要と思います。自家用車がない市内の端から端までの移動は困難です。中心部と周辺を結ぶだけの移動だけでなく、”蜘蛛の巣状の移動手段”が大切ではないでしょうか。	女	65～69歳	西区
連結バスの見直し。	女	65～69歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
交通手段がバスだけなのでバスの本数を減らさないで欲しい。	女	65～69歳	西区
公共交通機関体系の構築。	男	70～74歳	西区
住みやすい街作り。手を挙げたら乗せてくれるバス。	女	70～74歳	西区
高齢者がバスに乗る低床バスが多くあると良いと思います。おばあさんが手押し車を押してバスに乗る人が多くいます。	女	70～74歳	西区
交通網の整備。運転免許証の返納したので特に感じます。	男	75歳以上	西区
公共交通機関の充実。自家用車をなるべく避けられるバス路線の検討。	女	75歳以上	西区
もっと交通を良くして欲しい。高齢者には非常に不便です。	女	75歳以上	西区
地下鉄などのインフラ整備。	男	40～49歳	西蒲区
新潟市内都市部だけでなく、他の区も力を入れるべき。地方部の交通網の整備、公共交通機関の継続的な維持。	男	50～59歳	西蒲区
新潟市全体、交通の便が悪くならないようにして欲しい。他の地域の人が住んでみたくなるような新潟市に。	女	65～69歳	西蒲区
高齢者が車を離れた時、買物、通院、楽しみのためなど交通の確保策。	男	75歳以上	西蒲区
廃校などの有効活用、路面電車の復活、衰退していく新潟市の農業の歯止め、活性化。それが出来ないのであれば、その土地を何かに活かさないか。調整区域などの有効活用。	男	40～49歳	北区
教育。文化・芸術に理解がある街づくり。スポーツ振興。公共交通機関の整備。	女	50～59歳	江南区
押しボタンの設置して欲しい。バスのりゅうとの手続きを身近に。雪道の歩道の除雪。平日バスの本数の増加。家庭の車台数を減らす。バス会社を1社増やす。バスの降りる時もう一段欲しい。バスセンターは綺麗になったが時刻表が見にくい。	女	75歳以上	秋葉区
越後平野や山林、海など、自然に恵まれている環境を利用し、食に対する重要性を考えます。企業として発展して欲しいと思います。新潟市の市民の交通に対しても力を入れる必要性を考えています。	女	75歳以上	南区
無駄遣いや、バラマキはやめましょう。区のバス誰も乗ってない。補助金。市の予算を減らす様、努力しましょう。	男	70～74歳	西区
拡大インフラやめてすでにある公共インフラの維持等を集約すべし。思うに高度成長期下り止まり、人も新潟も日々の維持健康。	男	75歳以上	東区
居住地域の住環境が快適である事。居住する人々が誇りを持てる事を感じられることが第一義である。	男	65～69歳	西蒲区
住みやすい街作り。	女	40～49歳	西蒲区
下水道の維持管理。電柱灯の設置。	女	75歳以上	東区
住み良い街作り。人に優しい街作り。	女	70～74歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
・人口流出対策・財源確保・BRT 廃止・水道料金値下げ。	男	70～74 歳	東区
住み良い街作り。→高齢者、子供に対して。	男	40～49 歳	中央区
{魅力あふれる、住みやすい街作り。}全国、世界各国から移住して来たくなるような食・住・経済が調和のとれた街。新潟は広く大きくなりすぎて交通など不便を感じやすくなったと思う。広大な敷地をメリットに思えるよう市の予算を上手に使って欲しい。	女	40～49 歳	江南区
住みたい、住み良い 魅力ある街づくり。	女	50～59 歳	江南区
市内全域に 5G インターネット環境を整えて欲しい。買物弱者の食料品アクセス問題を解決して欲しい。子供達の学力向上と質の高い教育に力を入れて欲しい。	男	40～49 歳	秋葉区
渋滞のない交通網及び交通機関の整備。それによる医療、行政サービス、日用品の買い物といった地域格差の均一化。そして積雪対策。	男	50～59 歳	秋葉区
住みやすい環境を整えて、新しい産業(IT 関連などや、大規模農業など)を構築して、雇用を増やし若者の都会への流出を減らして行く。	男	60～64 歳	秋葉区
旧新潟市以外の地区に対しても、旧新潟市と同じような配慮をしてほしい。例えば駅周辺の活性化とか、市街地の整備。	女	60～64 歳	秋葉区
・保険、医療分野の充実。・IT、自動運転、宇宙開発など、新しい産業分野の企業誘致。・上記のインフラとして交通網の整備。	男	65～69 歳	秋葉区
車、自転車、人の道作りをして欲しい。	女	70～74 歳	西区
住民減少防止対策の強化。住み良い街作り。	男	70～74 歳	西区
信濃川大橋の建て替え。	女	50～59 歳	西区
住みやすい新潟にして欲しい。	女	65～69 歳	西区
老若男女、全ての世代で人口を維持していけるよう、暮らし住み良い街、地域及び社会福祉を柱に便利な街作りと、新潟市郊外化発展一辺倒で無く、巻町新潟市の再生と食と農業田園都市及び文化特色を持った取り組み。	男	65～69 歳	東区
他県からの移住者が住み良い街作り。	男	30～39 歳	江南区
下記「問 2」の 12.15.17 の取り組み。	男	60～64 歳	秋葉区
人口減少の問題。いさかい事業の推進。公共施設の整備統合。地域力による移動手段の充実。	男	50～59 歳	西区
診療の為、定期的に新潟市内に通っています。その時の診療費より駐車料の方が多し事に異和に感じられます。	男	75 歳以上	秋葉区
自家用車に頼らなくていい公共交通の拡充(環状線の市営電車・路面電車・モノレールなど)。	男	40～49 歳	南区

⑬ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくり

自由記述	性別	年代	居住区
気候変動による対策を！！	男	75歳以上	北区
環境のクリーン化。	女	75歳以上	北区
新潟県は自然豊かで美味しいものが沢山あり外国人や県外の人から良い所だとほめられます。この自然豊かな新潟を守るためにポイ捨て禁止強化！ゴミの分別強化！！	女	18～29歳	東区
環境問題の視点で、市民一人一人が生活を見直す取り組み。目標と共に、取り組みによる市民へのメリットを可視化。AIで診断ができたり、公共交通機関の利用や資源ゴミのリサイクルなどでポイントが貯まるなど、やらないと損だと考えたり、興味を持てる取り組みにする。	女	30～39歳	東区
特にないが強いて言えば海が汚いのもっと誰でも安心して利用できるように整えられると良い気がする(→ボランティアなど積極的に実施したり、他国からの異物処理など徹底して海の生き物が過ごしやすい環境を保護する心がけなど)。	女	18～29歳	中央区
政府の2050年までの温室効果ガスの排出ゼロにする、カーボンニュートラル政策に向けて先進的な都市となるため、水素や洋上風力発電などの新エネルギー政策を推進し、新産業及び若者の育成に力を取り組むべきである。	男	40～49歳	中央区
脱炭素社会の実現に向けた具体的な取り組み強化。	男	60～64歳	中央区
13のごみの減量化や温暖化政策に力を入れて欲しい。	女	60～64歳	中央区
地球温暖化で身近に出来ることを県民が行う！	女	70～74歳	中央区
温暖化防止。	男	50～59歳	江南区
地球温暖化のために太陽光発電、風力発電を強力的に推進する。そのために家庭に使う電力は家庭で発電する様に国や県等で補助金を出す様。	男	75歳以上	江南区
地球温暖化対策に継続して取り組んで欲しい。	男	65～69歳	秋葉区
市としても地球温暖化対策に取り組んで欲しい。	女	75歳以上	秋葉区
法律上の制限とかは考慮しないものとして、河川及び農業水利施設等を活用したマイクロ水力発電、小水力発電に早急に取り組んでもらいたい。雪国の特性を活かし、「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」提供出来れば自然と人口も増加し税収も増加すると思います。	男	65～69歳	南区
水力、風力発電。	その他	40～49歳	西区
ゴミのリサイクル、資源化にもさらに進めて欲しいです。古着回収などコロナでとまっているのも可能な形で再生して欲しい。	女	65～69歳	西区
地球の気候変動。	男	70～74歳	西区
気候変動の軽減。	女	70～74歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
ごみの減量、地球温暖化対策に強く力を入れるべきだと思います。	女	70～74 歳	西区
環境問題。地球温暖化対策。	女	40～49 歳	西蒲区
原発の廃止に向けた取り組み、支援。先の未来で処理水は必ず問題になる。子供たちへの新しい教育、食育、体育。添加物や医療で長生きしても先が無い。	男	30～39 歳	西区
未来の話では車も家も道路もパーツで作って痛んだとこだけ取り替える式がベストだと思います。SDGsでは断熱です。最近列車も断熱ガラスになってきました。車とかビルも断熱が進めばエネルギー使用量が大きく減ると思います。	男	70～74 歳	秋葉区
目標 7 エネルギー、目標 4 教育、目標 8 経済成長と雇用、目標 14 海洋資源難しい事はわからないけど、これらは大切と思う。	女	65～69 歳	江南区
住宅の基礎知識。ゼロエネルギーや断熱基準等を小さい頃から教える。	男	40～49 歳	中央区
西蒲区に住んでいます。角田山は花の百名山として多くの登山者が居ます。ここの生態系の保護、環境保全を守るため及び誘客の為にも角田山に環境に優しいトイレの設置を進めて欲しい。	男	70～74 歳	西蒲区
柏崎刈羽原子力発電所はいらない運動。食の問題、全般。	女	65～69 歳	西区
総合福祉事業への施策を強力で推進願いたい。地球環境問題で特に温暖化防止の施策を国に申請すると共に、本県においても具体策を立て取り組むよう県政への打診をして頂きたい。	女	75 歳以上	西区
地球は 1 つ。自然を共有し常に先を読み講じる事。産業、経済、医療、文化の構築。全ての弱者に優しさを感じさせる制度作り。これらの事を実践できる人材育成。	女	75 歳以上	中央区

⑭女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり

自由記述	性別	年代	居住区
女性が働きやすい環境への支援	女	18～29歳	北区
若者の雇用問題と賃金問題に取り組むべきだと思う。	男	50～59歳	北区
都会から故郷新潟に帰ってきて働ける場所、仕事があれば新潟に帰ってきやすいと思う。	女	50～59歳	北区
安定な仕事があることです。働く場所があり、安定な収入があれば若者も安定し人口が増えます。私は新潟が大好きです。	女	50～59歳	北区
女性や若者、シルバー世代の人口。安心して働ける環境。最低賃金が全国的に見ても新潟は低すぎる。	男	18～29歳	東区
障がい者雇用促進。	女	18～29歳	東区
貧困をなくし安心して暮らせる職業支援。	女	40～49歳	東区
若者の就労支援(ニート、ひきこもりなども含める)。	女	60～64歳	東区
若者世代 20 代の貧困を出来るだけ改善して欲しい。	女	18～29歳	中央区
若者の働き口。	女	30～39歳	中央区
雇用や若者の流出を防ぐ為に企業の誘致や賃金の UP。	男	40～49歳	中央区
魅力ある働く環境(若い人が新潟で安心して働ける場所)。	男	50～59歳	中央区
若い世代が住み続けられるような教育、仕事の充実化。	女	50～59歳	中央区
若者が東京に進学したとしても新潟に戻って就職できるような職・賃金を考えて欲しい。	女	50～59歳	中央区
若者雇用の促進。	無回答	50～59歳	中央区
人口減少を防ぐために U ターンしてきた人に安心して働ける職場と子供を増やし育てる事の出来る政令指定都市にふさわしい新潟市にしたい。	男	75歳以上	中央区
県内外からの I ターン U ターン重視。新潟市各区の活性化の為、多様な仕事を増やして欲しい。給与の高い職場は結局中央区に多い。	男	30～39歳	江南区
少子化と人口減少について。若手が働く先の充実が不十分である。その要因として無能な管理者の配置が多いため世代交代を活発に行うべき。もしくは若者が取り組める働き先の提案を検討して頂きたい。	男	40～49歳	江南区
若者の雇用を増やす。	男	60～64歳	江南区
若者が働ける雇用の促進。	男	65～69歳	江南区
女性の働きやすさの支援。	女	30～39歳	秋葉区
もっと若者が定着したいと思えるように就職支援等あった方がいい。	その他	30～39歳	秋葉区
女性が働きやすい仕組み作り。	女	40～49歳	秋葉区
誰でも生き生きと働ける環境作りをして欲しい。	男	60～64歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
若者の安定した職場と収入の確保で、市内からの流出をふせぎ、結婚し、子供を持ち、家庭を作っていける環境。	女	65～69歳	秋葉区
女性が家庭や職場で安心して働けて子育てできる環境にして欲しい。	女	75歳以上	秋葉区
女性の社会、政治進出促進。	女	18～29歳	南区
働き方の改善。	女	40～49歳	南区
障がい者、ひきこもり、就職氷河期への支援。	女	40～49歳	南区
IターンUターンの学生への働き方(新潟の魅力を県外へアピール)	女	60～64歳	南区
若い世代の人達が新潟で働きたいと思えるような取り組み。そしてそのような取り組みをしていることを多くの若者に発信できるような取り組み。	女	18～29歳	西区
若い世代が市外、県外へ仕事を探しに行かなくて済むように安定した収入が得られるよう、正規社員で働ける職場が多くあると良い。	女	30～39歳	西区
人口減少を止める。若者の魅力ある職場を増やす。	男	50～59歳	西区
若者が定着するまちづくり。	女	50～59歳	西区
人口流出しない、魅力ある環境整備。働く場所(企業)。公園(散歩や子供たちが走り回れる場所)。	女	65～69歳	西区
工事現場の専門職(表具、建具、左官、大工、板金等々)の育成に力を入れて欲しい。若い人が自信をもって働けるような社会になる為に。	女	75歳以上	西区
新潟市にUターンして来ても年齢制限があり、就職先がなかなかありません。そんな県・市になりませんようにと思っています。	女	75歳以上	西区
新潟の活性化、人口減少を防ぐ事。若い人達が残り、働きがいのある場所作り。人材の育成に力を入れて欲しい。	女	75歳以上	西区
若者の雇用。定年後の雇用。	女	75歳以上	西区
教育、若い世代の労働環境の整備。進学・就職で市外に出る人が多く、Uターンも少ない。閉鎖的な都市は現代人にとって魅力が少ない。多様性を認め合い、誰もが生き生きと暮らせる街を目指すのが良いと思います。	女	18～29歳	西蒲区
障がい者の雇用を増やし、働きやすい環境の整備に力を入れて頂きたいと思います。	男	50～59歳	西蒲区
人口増加、特に他県で教育(大学など)の終わった若者の県内での就職を強化する。県の給料が低い為、他県に仕事を求めてしまう。	女	65～69歳	西蒲区
安定した生活がおくれるよう、働く場が充実している町にしていく取り組み。	男	70～74歳	西蒲区
若者の安定就労で結婚子育てできる環境づくり。男女の独身化減少対策。高齢者福祉(現状で充分)より青少年福祉優先。	男	75歳以上	西蒲区

自由記述	性別	年代	居住区
①～⑳全ての取り組みは重要だと思っている。特に男女平等については普段からの生活、子育て、介護に関しても平等に関わる事が将来、少子化問題を解決するうえで大事だと思う。	女	70～74 歳	中央区
戦後復興した暮らしの中で今幸せな日々を過ごしていることに感謝です。安心して暮らせる社会、公的な福祉も充実されつつ、あまりわがままはありません…若い人達が活躍できる未来であってほしいです。	女	75 歳以上	中央区
賃金増額。	男	18～29 歳	北区
新潟県の職能別給与は東京の 70%、これを 85%位まで上げないと魅力が出てこない。地場の力が上がらないと人口減が続くだけだと思います。	男	70～74 歳	北区
物価の高騰に伴う給与所得の見直し。関東圏との格差がありすぎる。(経済・人口の理由もあると思うが。)	男	50～59 歳	東区
市民の所得増。	女	50～59 歳	東区
教育レベル、大学進学率を上げる。その結果、老人自殺率を下げて県民所得を増加させ、人口減を防止できる。	男	65～69 歳	東区
低収入者支援。	男	50～59 歳	江南区
公共工事を増やして欲しい。仕事があったとしても最低賃金の低さに意欲をなくしてしまいそうです。若い世代の人達に希望を与えて欲しいです。	女	60～64 歳	江南区
低所得者にもっと優しく。	男	70～74 歳	江南区
最低賃金をもっと上げて欲しいです。900～1000 円位まで。	女	40～49 歳	秋葉区
労働環境の改善。最低賃金の向上。	女	60～64 歳	秋葉区
最低賃金の上昇。	女	18～29 歳	西区
収入の心配をせずに生活出来る環境作り。最低賃金の引き上げ。大型の商業施設の誘致。	男	40～49 歳	西区
新潟市は人口減少にどの様な、討議をしているのか？中々、難しく苦慮している姿が伺われます。若者たちが新潟市に留まる対策を重点に検討すべきと思われます。新潟市民は少し引込み思案があると思います。もっと活発的に討議して下さい。私の考えは、新潟市が各企業と討議する場を設けて社員給料アップに繋がる様に検討したらどうでしょうか。都会の若者たちと給料差が著しくて同じ年代で、大変大きく差がついています。他にもスポーツで武道館など上越市に持って行かれるなど、努力が乏しいと思います。(人口増になるように頑張れ)	男	75 歳以上	西区
仕事して生活できる収入があるようにして欲しい。	男	50～59 歳	西蒲区
職業による収入格差、学力格差による収入格差、雇用の充実。企業支援。農地活用。	女	50～59 歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
・アルバイトの時給の増加。・市の PR を活発に行う。・ひとり親家庭への援助。・進学や就活のサポート。	女	40～49 歳	中央区
若い世代の人達が将来、年金を受け取れるようにして欲しい。介護職の給料が上がれば良いと思う。	女	18～29 歳	中央区
介護職員の給料を上げて欲しい。	女	40～49 歳	江南区
選挙時に候補者が票集めの為に掲げるような高齢者、女性、若者、障がい者など誰でも思い付くような取り組みばかり。大多数を占めるそれ以外の方々の生活も困窮しているが、そこには目が向けられていない。すべての働く方々が安心して生活出来るような人にやさしい取り組みを。賃金をはじめ地域経済の底上げに繋がる取り組みをお願いしたい。	男	50～59 歳	西区
雇用の確保、賃金向上。	女	40～49 歳	西区
介護で苦勞する人がない町になるように。貧困者のいない町になるように。	女	50～59 歳	北区
若者が働く企業の充実。高齢者のための優しい環境作り。子供の貧困対策。	女	60～64 歳	東区
貧困問題。経済対策。	女	60～64 歳	東区
貧困をなくす。	女	65～69 歳	西蒲区
税金は必要かと思いますが、(定年までコツコツ努力して得た地位、収入)出せないほどの税金、考えて欲しいです。定年後も働き、職場等が多種多様に雇用が広がる事を祈っています。	女	65～69 歳	江南区

⑮農業や食品産業が一体となって発展するような農業の6次産業化の推進

自由記述	性別	年代	居住区
農業の発展。新潟の食材を使った商品の開発。農業人口を増やす取り組み(重労働なので機械を使ったりその機械を購入するために援助や農業指導など、出荷できない規格外野菜の販売強化)。	女	40～49歳	北区
農業にも力を入れるべき。新潟のいい所をもっと良くなるように力を入れるべきだと思います。	女	50～59歳	北区
農業対策。	女	70～74歳	北区
農業・商業の活性化に取り組んで欲しい。	女	75歳以上	北区
農業の取り組み。	女	75歳以上	北区
未経験の就農希望者の社員登用制度の充実	男	18～29歳	東区
農業の活性化	男	30～39歳	東区
農業を産業として発展できるように企業と協力してやって欲しい。温泉を活用して、埼玉県のように魚の養殖など何か産業につなげて欲しい。	女	40～49歳	東区
農業。地場産。	女	50～59歳	東区
今後心配される食糧危機問題に備えて農家の人が頑張って農業を続けていくことが出来るよう仕組みや応援をしてあげて欲しい。それが新潟の未来にとって大切な事と思っています。	女	60～64歳	東区
農林水産業の振興。	男	40～49歳	中央区
農業の発展と若い人の参入。自然の保護。	女	40～49歳	中央区
農業。	女	40～49歳	中央区
若者が住みたいと思えるようにする。農業を続けたいと思えるように次の世代が引き継げるようにする。	女	50～59歳	中央区
人口の増加。農業の活性化。農業人口の増加。働きたい人が働ける都市。	女	60～64歳	中央区
農業政策。	女	65～69歳	中央区
農業の支援へ日本の食糧安保のためにも。	男	70～74歳	中央区
農業、漁業等の発展。新しい産業創出。首都圏から人の新潟の流れを創り豊かな新潟経済を創出する。	男	70～74歳	中央区
農業の地産地消をより拡大。一次産業の誘致。	男	75歳以上	中央区
都市開発より食料に関わる農業を重要視した施策を行うべきだと思います。田園型都市の実践へ、ハード面、耕作しやすい田畑、ハウスなど施設の充実。ソフト面、農業従事者を育てる施策。	男	18～29歳	江南区
農耕地放棄問題。	男	75歳以上	江南区
鳥獣(特にイノシシによる)農作物、人身被害の拡大防止。	男	30～39歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
農業所得の向上、農、福連携・脱炭素社会を目指し安定した社会を作る政策を願います。	男	60～64 歳	秋葉区
農村地帯が大部分の地域を占める為、若手農業者を確保して支援体制、及び農業の発展。	男	40～49 歳	南区
農業、果樹類、関係にも力を入れて欲しい。	無回答	40～49 歳	南区
農業後継者育成が必要だと思います。	女	60～64 歳	南区
田園型政令指定都市というなら農業振興をもっと充実すべき。	男	65～69 歳	南区
私は農業を営んでおります。地域の農業を継続、発展できる環境を整える為に担い手を確保して育成して農地集積を図る事をしなければ農業が衰退します。どうか圃場整備に力を入れて欲しい。	男	70～74 歳	南区
稲作農家はお米の消費低下により次世代が不安である。市県としては何とぞ対策をよろしく願いたいします。	男	75 歳以上	南区
農業を主とする産業、観光の振興により人口減をとにかく止め、増える方向への施策を切に希望。	女	75 歳以上	南区
園芸農業。	男	50～59 歳	西区
農業が専業で生活できる仕組み。	男	50～59 歳	西区
農産物と加工品の販売促進。	女	60～64 歳	西区
農業に力を入れて欲しい。	男	65～69 歳	西区
若者が安心して農業に取り組めるような産業。	女	65～69 歳	西区
農業の振興、観光の対策の強化。	男	70～74 歳	西区
農業の振興。農地と都市が隣接。後継者が得やすい。農業大学校、新潟大学、などの研究教育機関があり、農業に関する発展が可能。新潟のブランド力が活用できる。食品開発に力を入れ、新産業が創生できる。	男	40～49 歳	西蒲区
農村の活性化。	男	70～74 歳	西蒲区
新潟の農業。	女	75 歳以上	西蒲区
15.17 等が重要な課題ではないかと思います。	無回答	65～69 歳	北区
廃校などの有効活用、路面電車の復活、衰退していく新潟市の農業の歯止め、活性化。それが出来ないのであれば、その土地を何かに活かさないか。調整区域などの有効活用。	男	40～49 歳	北区
年々、畑や田んぼが荒れ地になっていることが気になります。	女	50～59 歳	北区
生活保護の不正受給取り締まりや審査の厳格化等で税金の無駄遣いを減らす事。来ると言われている食糧難時代に向け休耕田の再利用や放棄農地の再利用で食糧生産体制の強化。	男	40～49 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
都会から地方への企業の移転を進めて、移住者の促進を計るべきだと思う。 例えば、政府が今進めている半導体の工場の誘致などもあると思うし、東港の LNG 基地を利用した冷蔵・冷凍基地なども可能性としてはあると思う。 又農業の面では、農業の IT 化できつい汚いなどのイメージを払しょくをして若者の就農者を増やすための補助を推進していくなどが考えられると思う。	男	60～64 歳	中央区
コロナ禍で 15 年に定めたSDGsは見直す必要があると思います。グローバル化を最優先してきた足元をすくわれにつちもさつちも行かなくなっている。 独自に新潟そのものの足元を見極める必要がある。農業、漁業を安全かつ確実に促進し、地元の産業、技術を保持復興して自信を取り戻し、誇りをもって基盤を作る。便利な通信網、交通網を充実して多様化した職業の選択、高い教育の確保を可能にすることにより、県民全体の意識を引き上げ近い都市に振り回されず、追求しなくても良い独自の路線の方向を未来に確約して下さい。	女	70～74 歳	南区
良く分かりませんが農業人口の高齢化による諸問題について。	女	75 歳以上	南区
若い人達の住む町作り、農家の力が大事だと思う。	女	65～69 歳	西蒲区
下記「問 2」の 12.15.17 の取り組み。	男	60～64 歳	秋葉区

⑩港、空港、鉄道、道路網などを活かした拠点機能の強化

自由記述	性別	年代	居住区
グアム線の復活。古町への直通乗入れ。(郊外バス)ビックスワンや市民病院行き の鳥屋野潟縦断モノレール。粟島市内からの直通線。	男	40～49歳	東区
新潟空港の有効的な活用。	男	50～59歳	東区
新潟空港までの新幹線乗入れ。	男	50～59歳	東区
新潟駅周辺の整備も進み来年度の完成との事。もちろん新潟駅も大事ですが 新潟空港と外国船の新潟港来航にも力を入れて頂きたい。	男	65～69歳	東区
港と空港の両方があるのですから海外との貿易など特色を生かして子供達の 未来に働く場所(企業誘致など)を開発して頂きたい。子供達が自分の故郷を 誇れる取り組み、与えられるだけでなく子供達自ら取り組んでみるのもよいと 思います。	女	65～69歳	東区
地方中枢都市として魅力ある都市作り。鉄道や道路の整備強化をして日本海 側最大の拠点として発展を望みます。	女	40～49歳	中央区
新潟駅から新潟空港への新幹線乗り入れ。	男	50～59歳	中央区
新潟空港への鉄道の乗り入れ、路線の拡大観光事業	男	50～59歳	中央区
新幹線新潟駅から新潟空港駅の伸張、新潟空港駅の開業。	男	60～64歳	中央区
企業誘致と新幹線の空港延伸。	男	60～64歳	中央区
首都圏との往来も新幹線により短時間移動が可能、国際空港も有る事から新 幹線空港乗り入れ推進等、首都機能地方分散の候補地として努力してほしい。	男	70～74歳	江南区
政令指定都市としての存在。新潟駅・新潟空港・新潟の港を活用した食、空気、 水、文化、住みやすさをもっと県内外に知ってもらう WEB、メディア発信する 新潟県の拠点になる取組。	男	50～59歳	秋葉区
高齢者や障がい者を含めて皆さんが安心して暮らせるシステムや地域作りが 一番です。加えて空港、港、新幹線を活かした拠点化にも取り組んで欲しい。 新幹線の延伸又は空港をつなぐ軌道の開設を望みます。	男	60～64歳	秋葉区
港を使った経済活動。	男	75歳以上	秋葉区
空港へのアクセスを考慮すべき。駅からモノレールなど。飛行機の燃料が気に なるが？	女	70～74歳	西区
観光事業の充実。国際会議などの拡充。港や空港の活用及び、新幹線の空港 への多延伸。	女	70～74歳	西区
道路整備、雪に弱い。	女	40～49歳	北区
道路の整備(あちこち渋滞しているのだ)。	女	50～59歳	北区
道路整備。	男	50～59歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
道路整備の充実、渋滞緩和 →これは特に新津バイパスの冬季渋滞の解消をお願いしたいです。切実です。	女	18～29歳	秋葉区
新津バイパスの拡張。	女	60～64歳	秋葉区
混雑解消の道路整備。	男	40～49歳	西区
幹線道路の整備。	男	50～59歳	西蒲区
新潟バイパスの渋滞緩和。	男	30～39歳	東区
街路樹と道路の整備。	男	65～69歳	中央区
新崎駅にエレベーター・エスカレーターを至急設置する。	女	75歳以上	北区

⑰既存産業の育成や創業・起業への支援などによる中小企業の振興や雇用創出

自由記述	性別	年代	居住区
働きたい企業の誘致。	男	18～29歳	北区
新潟市内にIKEA、コストコなどのアウトレットモールを建てて欲しい。	女	18～29歳	北区
若者が働きたいと思うような企業の誘致。	女	40～49歳	北区
企業誘致して働く場所の確保。	女	40～49歳	北区
“働く場所-工場の誘致”→TSMC半導体工場のような大手がベスト。*農業にはもう限界が来ている。これこそ大豆にでも転作出来れば良いが、やる農家はいないでしょう。農協が中心になって進めてもらいたいです。これからは半導体と大豆が必要です。	男	50～59歳	北区
起業しやすい制度の策定。情報の発信。	男	18～29歳	東区
アウトレットなど作るべき。	男	30～39歳	東区
アウトレットモール等の誘致が出来る様な地域の活性化	男	30～39歳	東区
商業施設誘致。	女	30～39歳	東区
人口増加への取り組み。少子化対策。積極的な企業誘致。	男	40～49歳	東区
税収アップのための経済活動。若者の新潟での就職先。	男	40～49歳	東区
Uターン就職可能な企業の誘致。	男	50～59歳	東区
新潟に来たいと思う商業施設の充実。新潟駅から万代、朱鷺メッセまでの連続的な魅力のある商業施設。	女	50～59歳	東区
若い人達が新潟市に残る様に企業誘致を積極的に行うべき。都会から地方へ企業を動かす力が必要。ビックスワン周辺を中心に商業施設を誘致すべき。若い人の為に。	男	40～49歳	中央区
企業誘致。	男	40～49歳	中央区
ベンチャー企業の誘致や支援。	女	40～49歳	中央区
個人商店への支援。	女	40～49歳	中央区
若者が都会に流出するのを防ぐためには、魅力ある就職先が必要であると思う。	女	40～49歳	中央区
企業誘致と起業支援。	男	50～59歳	中央区
企業や国の機関を誘致する。	男	50～59歳	中央区
大企業が少ない。	女	50～59歳	中央区
少子化問題と企業誘致。	女	50～59歳	中央区
新潟県(新潟市)の人口増加対策など。若者にとって魅力ある街作りが必要だと思えます。企業の誘致。安心して子供を産み育てられる環境などの充実。あるいは観光地としての認知度の向上など考えてみてはどうでしょう。	男	60～64歳	中央区
東京に本社のある企業を誘致する。	女	60～64歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
中小企業が力を出せる支援。	女	60～64 歳	中央区
創業、起業の支援、産業の創出。	男	75 歳以上	中央区
人口流出の対策。企業を誘致し働き口の確保。自転車道の改善。歩道が広い所は半分くらい自転車 OK に。車道の端は狭くて凸凹している所があるので。	男	75 歳以上	中央区
新潟にも大きなアウトレットがあったら嬉しいです。	女	75 歳以上	中央区
土地の開発。大型ショッピングモールやアウトレット施設の建設。	女	30～39 歳	江南区
企業誘致と雇用対策強化。人口減少対策。休耕作地の規制緩和。	男	40～49 歳	江南区
若者が安心して働ける大型企業の誘致。長岡市三条市から見ると活気が違う。私の子供達もわざわざ長岡の市営の大型公園まで遊びに行きますけど、新潟市の公園は狭くて遊具も少ないし、1 日遊べるところがあると良いね。	男	70～74 歳	江南区
コストコや IKEA、アウトレットなどが欲しい。	女	18～29 歳	秋葉区
地域産業支援。	女	30～39 歳	秋葉区
人口減少を食い止める。企業誘致。	男	40～49 歳	秋葉区
町の商店の活性化。駐車場の無料化。イケア、コストコの誘致。	女	50～59 歳	秋葉区
大きな企業・会社を県内に来てもらい、若い人の働ける場を作る。東京中心ではいけないということ。そうすればそこに人が住み、子どもも増えるから。県にいることの良さをもっと若い人たちに知らせられるような活動とPRをしてほしい。県から出なくてもよいように。	女	50～59 歳	秋葉区
他県にもある人気商業施設の導入。	女	50～59 歳	秋葉区
働ける場所をより多く確保する。	男	65～69 歳	秋葉区
若者が新潟に留まりたくなるような魅力ある職場の誘致。	女	65～69 歳	秋葉区
若手起業家の支援・育成の強化。観光 PR、企業誘致など人を呼び、活性化の促進を目指す。環境保護の推進。学ぶ意欲を引き出すための環境作り。	女	65～69 歳	秋葉区
「米どころ新潟」のイメージは良いが、米余りの昨今それに安住し他県へ遅れをとっている現実がある。行政の指導力に期待したい。町中はどこもシャッター街、閉鎖的風景である。難しい課題ではあるが、行政が中小企業に対して良き相談相手になって打つ手を探して欲しい。そして過去の賑わいのある町を取り戻して欲しいと願っています。	男	75 歳以上	秋葉区
先端技術企業の誘致。	女	75 歳以上	秋葉区
生活弱者に対して今住んでいる場所で一生住み続けられる地域にすべき。仕事及び収入が安定しなければ生活は不安定になるので企業の誘致が必要だと思います。	男	30～39 歳	南区

自由記述	性別	年代	居住区
若者の労働場所を充実させるための商業、工業施設等の整備。	男	40～49歳	南区
若者が進学の為、県外に出てしまうのは仕方がない事なのでしょうか…。卒業後、新潟に戻って就職したいと思えるようにするために産業の活性化、企業の誘致に力を入れて欲しい。私は南区に住んでいますが公共交通機関については不便で老後不安です。	女	40～49歳	南区
・IT、環境、医療、バイオ、ベンチャー企業など分散させないで中心部近郊に積極誘致。・NSGグループなど、毎年数千人の専門学校生が新潟に来ているに卒業後の就職先が無い。卒業後の新潟定住に向けて関連企業の誘致。アニメ、マンガ関連企業など	男	50～59歳	南区
若者人口増と企業支援。	男	30～39歳	西区
産業の発展。	男	30～39歳	西区
地元産業のアピールとインフラ。	男	40～49歳	西区
雇用の確保、賃金向上。	女	40～49歳	西区
人口減少を食い止める事。その為に産業の育成、誘致を積極的に既存の産業及び将来を見通した産業を。	男	60～64歳	西区
雇用、企業、起業、創業、支援。	女	60～64歳	西区
新潟高校の同級生はほとんど県外へ。残者は医者、少数の弁護士程度。優秀な人材は県外へ毎年のように出て行く。これでは新潟市の未来はない。県都である新潟に人材が残るような企業誘致をして欲しい。	男	65～69歳	西区
都会に働きに出るのではなく企業誘致が必要。	女	65～69歳	西区
大企業及び工場誘致にもっと積極的に動き、税収と若者の雇用を増やす。	女	65～69歳	西区
若者が起業できるような支援作り。	女	65～69歳	西区
若い人の人口流出を防ぐ為、働き場所や産業の活性化をする。	女	70～74歳	西区
企業の誘致。	女	75歳以上	西区
企業の誘致。	男	50～59歳	西蒲区
産業育成を推進するためのインフラの整備を強化して豊かな生活を保証する。	男	70～74歳	西蒲区
人口減対策、雇用の安定。若者が定住する魅力ある街作り。	女	60～64歳	北区
雇用促進。(あらゆる職場で)	女	75歳以上	北区
若者が働く企業の充実。高齢者のための優しい環境作り。子供の貧困対策。	女	60～64歳	東区
新潟市人口の増加。上場企業の増加。	無回答	18～29歳	中央区
人口流出を防ぐ為、企業誘致、若者が魅力を感じる街作り。	女	70～74歳	中央区
目標 7 エネルギー、目標 4 教育、目標 8 経済成長と雇用、目標 14 海洋資源難しい事はわからないけど、これらは大切と思う。	女	65～69歳	江南区

自由記述	性別	年代	居住区
職業による収入格差、学力格差による収入格差、雇用の充実。企業支援。農地活用。	女	50～59 歳	秋葉区
住みやすい環境を整えて、新しい産業(IT 関連などや、大規模農業など)を構築して、雇用を増やし若者の都会への流出を減らして行く。	男	60～64 歳	秋葉区
人口減少を無くし、潤いある市政を望みます。若者が帰って来なくなる街、帰りたくても希望の就職先が無い、となると県外首都圏での生活になってしまう。親も年を取って行くと今後の生活が不安になります。まずは雇用を広げ若者が帰って来る新潟市にして頂きたい。	女	50～59 歳	西区
SDGsにおける 17 の目標の中で目標 8「経済成長と雇用」を重点にやって欲しいです。新潟に産業をおこし、経済成長を実現し、仕事を求めるすべての人が働けるようにして欲しい。	女	70～74 歳	西区
様々なマッチング支援フードロス対策→農家の廃棄野菜などを、給食や食堂で使う。気候など状況で変わる作物や海産物に合わせたメニュー作りの提案を促進。雇用問題→ハローワークなどに登録したデータを元に、企業側からも仕事のオファーが出来るような仕組み作り。	女	30～39 歳	東区
新潟に残りたいと思える魅力と仕事。	男	40～49 歳	北区
15.17 等が重要な課題ではないかと思えます。	無回答	65～69 歳	北区
人の流出を出来る限り止めると共に人の流入を増やす(旅行に来てもらうのではなく、住んでもらう)。人口の減少により活気もなく生活も厳しくなっていくばかりです。企業を誘致するなど、まずは人口の増加が 1 番だと思います。まちづくりはそれからでないと進まないと思います。あとは何事もアピールが下手。	男	40～49 歳	北区
都会から地方への企業の移転を進めて、移住者の促進を計るべきだと思う。例えば、政府が進めている半導体の工場の誘致などもあると思うし、東港の LNG 基地を利用した冷蔵・冷凍基地なども可能性としてはあると思う。又農業の面では、農業の IT 化できつい汚いなどのイメージを払しょくをして若者の就農者を増やすための補助を推進していくなどが考えられると思う。	男	60～64 歳	中央区
人口減少が目立つが将来が不安である。出生率が低い。若者が結婚に魅力が無い。若者は希望する職場が無く県外の職場に就職する。(給与・住宅等々)早急に改善すべきであると思う。	男	75 歳以上	中央区
①職場増加に繋がるように。	男	75 歳以上	江南区
・保険、医療分野の充実。・IT、自動運転、宇宙開発など、新しい産業分野の企業誘致。・上記のインフラとして交通網の整備。	男	65～69 歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
能力に応じた労働ができる環境づくり。	女	50～59 歳	西区
若者が県外へ流出しない具体的な対策が足りない！若者が定着できる産業の選択と積極的な産業の県内誘致。高齢者への諸々の施策も大事であるが県が若くなる、新しくなる、どちらかと言えば若者中心の施策を強力に進めるべきである。	男	70～74 歳	西区
下記「問 2」の 12.15.17 の取り組み。	男	60～64 歳	秋葉区
新潟市の人口を増やす事！！これ以上若い世代が都会に出て行かない様、優良企業を誘致して新潟で就職させる。子育てしやすい街にする。やはり何するにもお金が必要になるので納税を増やすにはまず人口を増やすことにつきます。	女	50～59 歳	西区
働く人が希望を持って働ける社会労働弱者(パート等で)働く人達の声を聞いて下さい。弱者はなかなか声を挙げられません。非正規労働弱者の救済。	女	60～64 歳	西蒲区
産業(農・工・商)の発展に力を入れ？子供を多く育てられるようにする。その子供たちに教育をして発展的な未来へつなげる。	男	60～64 歳	秋葉区
人口減少の中、労働人口を増やすため、現在家庭内に居る若者等を経済的に外部に出して働けるような環境、職種を作り、労働可能者がみな楽しく働けるような社会を創成して欲しい。私の身近に引きこもりが多く、もったいないなど常に思っている。	男	75 歳以上	中央区
豊かな田園を有する政令指定都市として第二次産業への取り組みを推進していく食料自給率 100%を目指して民間に頼るだけでなく(株)新潟市として実際に事業を行い雇用を創出し売上利益を上げ、その利益を原資に社会保障インフラ整備まわし住み良い街作りを行い人口減少を食い止める。	女	50～59 歳	西区
企業誘致と新幹線の空港延伸。	男	60～64 歳	中央区
経済対策。所得の増加が行われるように企業へ働きかけて欲しい。	男	30～39 歳	北区
大都市に行かなくても良い教育、学習、経済成長と雇用、福祉など住み良い街作り願いたい。	男	70～74 歳	北区
貧困問題。経済対策。	女	60～64 歳	東区
財政の健全化。箱物の縮小化・整理。	女	70～74 歳	東区
新潟市の財務改善。	男	30～39 歳	中央区
経済の活性化。	男	40～49 歳	中央区
地域経済の立て直し。	男	50～59 歳	中央区
健康であり学習、経済力を他県より良くなるようになる社会でありたいと思います。	女	70～74 歳	中央区
経済対策。	男	40～49 歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
国の成り立ちから未来へ向けての教育。すべての税の見直し。	女	70～74 歳	秋葉区
人口減少、少子化対策。市の財政見直し健全化。	女	75 歳以上	秋葉区
無駄な税金の使い方を検討。	女	60～64 歳	西区
持続可能な経済成長をベースに未来発展を進める。	男	75 歳以上	西区
人口減少の歯止め。市財政の健全化。市議員数の削減。	男	75 歳以上	西区
若者も高齢者も住み良い生活環境作り。健康な人がきちんと働いて行ける事が重要である。経済が回るような仕組み作り。食・教育・文化・商業の発展。	女	50～59 歳	西蒲区
人口減少や少子化に対応し、経済成長に繋がる取り組みが重要と思う。	女	65～69 歳	西区
地元高校、大学等の卒業者が地元に残って仕事や生活ができる給料面、環境等の基盤産業の整備を進めるべきと考える。また親と子が同一地区に生活できる環境を作り都市部に行かなくても良い様に仕組みを作る。	男	70～74 歳	西区
コロナ禍で大体の世代がワークシェアリングなどで給料カットになったので、特別給付金をもう 1 回貰いたい。新潟県はスピード感が無いので、何をしてもスピード感に力を入れるべきでは・・・。	男	60～64 歳	東区
コロナ禍で苦しんでいる飲食店への手厚い補助。	男	40～49 歳	西区

⑱食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信

自由記述	性別	年代	居住区
食事や素材のものが美味しい事をよりアピールできると良いと感じる。	女	30～39歳	北区
若者や子育て世代への政策だけでなく、40代から60代が楽しめるような街作りをして欲しい。新潟の豊かな食をアピールする。宣伝がへただと思えます。	女	50～59歳	北区
美味しいお酒、ご飯、観光名所があると思うので他県から来やすいような交通整備。魅力をアピールに力を入れて欲しい。	女	18～29歳	東区
観光産業お米、ルレクチェなどの農業、通信販売、お酒、今ある有名な物をより強化していく。	女	40～49歳	東区
食文化を県外、海外に発信する事。	女	50～59歳	東区
取り組むべき事柄と言うのは少し違うのですが、新潟市も良いところ、他へ知らせたい魅力がたくさんあると思うのですが、うまく発信出来てないように思います。若い人～高齢者までこの地に定着したいと思える何か！が足りてないような(私個人として、三越の閉店は辛かった。百貨店が伊勢丹のみというのは寂しい。それだけ活気がないように思えてしまう)？	女	65～69歳	東区
新潟の観光地や食べ物を全国にアピールした方が良いと思う。	女	75歳以上	東区
日本全県に向け、魅力度ランキングの上位ランキング出来るような新潟県の魅力発信とその企画又は施設。	男	50～59歳	中央区
観光事業。	女	50～59歳	中央区
新潟が持っている「美味しい食」これをもっと発信して欲しい。	女	50～59歳	中央区
観光。北海道中富良野町のファーム富田のような花畑とか、釧路市の和商市場のように県外のお客様を案内できるところがあると良い。	女	50～59歳	中央区
新潟市には空港があり、港があり、東京からも新幹線で2時間と立地に恵まれています。景色に食に素晴らしいものが沢山あるのに国内外へのアピールがうまくない。もっと広報に力を入れるべき。	女	65～69歳	中央区
新潟市は海山に近く大河も流れており、酒や食も魅力的な都市なのでもっと全国にPRすべきだと思う(例えば枝豆、十全なす、清酒、米菓、温泉等々)。	男	70～74歳	中央区
新潟の地場食料品をもっと力を入れ売り込むこと。	男	75歳以上	中央区
食や酒のアピールをもっとして欲しい。美味しいもので人を呼べる街にして欲しい。	男	30～39歳	江南区
地場産業のアピール(米、枝豆、など)。	女	40～49歳	江南区

自由記述	性別	年代	居住区
山あり海あり、佐渡を含め素敵な所が沢山あると思います。食も美味しいと思います。お米、お酒だけでなく、もっと前面に積極的に力強く発信して欲しい。若い人のアイデアも取り入れて欲しいと思います。子供を産み、育てやすく、住み良い新潟になって欲しいと切に願います。	女	70～74 歳	江南区
新潟は山の幸、海の幸、また日本人の主食である米の名産地。生産者、加工施設等を支援し県外、国外に向けてアピールすべき。	男	30～39 歳	秋葉区
農産物の広く県外への発信。	男	70～74 歳	秋葉区
食や花の魅力を国内外に発信。	女	40～49 歳	南区
ふるさと納税の返礼品を魅力あるものに！農業者が減少しないようにするにはどうしたらいいか。	女	60～64 歳	南区
①観光に力を入れて宣伝アピールをする。②新潟の良さ、食の面をプッシュし全国にアピールする。	男	50～59 歳	西区
新潟市は多くの農産物や海の恵みがあるのに外に対する発信力に欠けていると思う。積極的なアピールが必要。	女	65～69 歳	西区
新潟は食文化が豊かだと思いますが、発信力が低いように思います。	女	70～74 歳	西蒲区

⑱広域的な交流人口の拡大に向けた国内外からの誘客促進

自由記述	性別	年代	居住区
アーティストの方がコンサートする大きなドームを作って欲しい。古町の駐車場がいろんな所にあってよくわかりません。	女	18～29歳	北区
県外から人が来ても連れて行くところが無い。でっかいテーマパークや観光で遊びに行ける所、新幹線を空港まで繋げる。県外の友人等を来やすく、連れて行けるようにして欲しい。	男	30～39歳	北区
観光客、市民が充実した時間を過ごせる駅ビルの発展。	女	30～39歳	北区
県外からもここに行きたい。これが見たいと思うような建物やスポット作り。	男	40～49歳	北区
観光。	女	40～49歳	北区
観光整備。新潟市内にも回って楽しめる場所があります。県外だけでなく県内、市民でも楽しめる場所がある事を広報、整備していくべきと考える。	男	50～59歳	北区
リピート観光地の確立。高松市、姫路市のように自転車道確保。(車文化からの脱却。公共機関を活性化することとは異なる考え方が必要)スポーツ関連開催の強化。サッカー競技に代わるものを検討し、流入人口の確保。(サッカーを切捨て、新たな競技人口を増やすなど)農業主体のアピールを他に変える。米は美味しいがどうしても欲しいものではない。京都市、神戸市などと何が違うのか。インフラ、商店街、ホテル誘致。	男	50～59歳	北区
観光スポットの充実強化。	男	65～69歳	北区
観光業の活性化。市の経済力を上げる。	男	18～29歳	東区
観光への取り組み。	男	30～39歳	東区
観光アピール(他県や新潟には今ない商業施設や動物園、その他、人が利用しそうな大規模施設を通して)新潟特有の良さを知って頂く。新潟の良さをもっと全国にもっと発信して欲しい。	女	30～39歳	東区
観光事業の活性化。新潟市全体で一体感を持ち、未来に継続し残していける魅力的な街づくり。	女	30～39歳	東区
観光、移住において新潟に来ると素晴らしい事が沢山あるという外に向けたアピール活動。	男	40～49歳	東区
観光。魅力を上手に発信し、県内外、外国から人を呼ぶ。	男	40～49歳	東区
観光誘致。	男	40～49歳	東区
観光客を呼び込む魅力ある地域と特産品の開発。	女	40～49歳	東区
新潟市には観光できる施設が非常に少ない為、他県や外国からの客が少ない。食による魅力をアピールすることで広い土地を生かしたイベント実施等。	男	50～59歳	東区
県内、県外の人達が新潟に行きたいと思わせる施設など。	女	50～59歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
観光地(新潟市で勧める場所がない)。新潟空港まわりの活性化。	男	60～64 歳	東区
映画やテレビドラマの撮影の誘致を積極的に行い、新潟の知名度を上げる事。魅力ある食や場所を知名度の低さで人を呼び込めてない。金沢、富山、山形に比べて知名度の低さが問題です。照れずに宣伝し続けること。	男	70～74 歳	東区
空港、港、高速空港インター、バイパス、この路線にアウトレット、コストコ、大型スーパー計画して、月岡瀬波方面に行く方を途中ショッピングで呼び込む。旅行と共同で。	女	70～74 歳	東区
観光客が毎年行きたい行楽地を作る事。	男	75 歳以上	東区
観光地、観光スポットの強化。県外の友達が遊びに来たらここは外せない！というようなスポットを増やす。	男	18～29 歳	中央区
観光業。	男	18～29 歳	中央区
暮らしの邪魔にならないような観光客誘致。	女	18～29 歳	中央区
観光客を呼び込み消費を促すようなまちづくり。	女	18～29 歳	中央区
観光。	女	30～39 歳	中央区
観光地(魅力ある街作り)。	男	40～49 歳	中央区
市の魅力発信の強化と観光施設等までの交通の整備や案内標識の整備。	女	40～49 歳	中央区
観光誘致。	女	40～49 歳	中央区
観光業。	女	40～49 歳	中央区
新潟市には観光名所が少ないと感じる。	女	40～49 歳	中央区
観光資源となるものの誘致。	男	50～59 歳	中央区
観光。	女	50～59 歳	中央区
観光客増。	男	60～64 歳	中央区
観光に人が集まるような特産品を作る。元プラーカのあたりに若手作家の工芸作品販売店を大規模にする。	女	60～64 歳	中央区
IT 化推進 観光 PR 強化 大規模学術集会の積極的誘致(県内外からお金が集まるような仕組みを強化)。	女	60～64 歳	中央区
観光県新潟を目指す事。観光箇所があるのに他県に比べてPRが少ないと思う。なぜ金沢市や仙台市に負けているのか？考えてください。	女	65～69 歳	中央区
環境事業(観光客誘致)。	男	70～74 歳	中央区
観光。	男	75 歳以上	中央区
観光事業活性化。	男	75 歳以上	中央区
観光地促進、また設備など。	女	75 歳以上	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
地域の特色を生かしたテーマパーク等を開設することで観光客を増やし、魅力ある街を発信する。高齢者、障がい者、子供が生き生きと暮らすことが出来る地域作り。	男	30～39 歳	江南区
新潟市の PR。春夏秋冬のある新潟は美味しいものが沢山ある県だと思います。暮らしやすさもバツグンなのでもっと PR すべきだと感じました。	女	30～39 歳	江南区
町作り。県全体ではありますが他県と比べると世代問わず楽しめる観光地が少ないと感じます。*BRT をもっと活用すべき。珍しいと思いますし、観光で来た方にも興味を持ってもらえるのでは？	女	30～39 歳	江南区
これ以上人口減少が進まない様、魅力あるまちづくりを。	女	65～69 歳	江南区
観光地への集客力→まだまだ新潟には良い所がたくさんあります、しかしアピールの仕方が下手だと思いますもっと力を入れて考える事が必要だと思います。	女	18～29 歳	秋葉区
全国への観光産業の発信。	女	30～39 歳	秋葉区
住む環境はほぼ満足です。人口減少対策、観光等に力を入れ魅力あふれる新潟市にして下さい。駅の改修に期待したが、当初の目的に反し、南北一体化でなく、一般車両の通行が出来なく、開発が停滞すると思います。	男	65～69 歳	秋葉区
各区ごとにもっと祭りやイベントを多くして頂きたいです。	女	75 歳以上	秋葉区
観光が楽しめる都市計画を取り進めて頂きたい。他県の方が新潟に来たいと思う観光施設の設立を願います。	男	30～39 歳	南区
観光デートスポットがない。	男	40～49 歳	南区
①魅力ある観光地の創造。②行きたくなる繁華街(ネオン街)。③市内中心部へ有名店などの出店。	男	40～49 歳	南区
観光。特に国道 8 号沿い。	女	40～49 歳	南区
鎌倉、横浜、金沢、その他の県などは駅を降りたら、ワクワクするのに新潟は駅を出てもワクワク感が無く、もっと観光をアピールすれば良いと思います。魅力がいっぱいあるのに、もったいないです。	女	60～64 歳	南区
観光、生活環境。	男	65～69 歳	南区
観光施設の増設。コストコ・IKEA などの施設があれば他県から人を呼ぶことが出来ると思う。	女	18～29 歳	西区
新潟と言えば米はあまりにも全国的に有名だが名物的なスポットはあまり知られていない。ソロキャンプが流行っているし、島もあるし、日本一の川もあるのだから他県の人をもっと呼び込めると思う。港があるので海軍の予行練習に使ってもらおうとか。あとは年配の人向けにシャトルバス(病院や役所に行く)とかも良いですね。	女	30～39 歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
観光、屋内の遊び場。	女	40～49 歳	西区
観光。	その他	40～49 歳	西区
観光流動の活性化。	男	60～64 歳	西区
新潟市は魅力的な観光が無いように思う。他県の知り合いや親戚が来県した場合、何処に連れて行ったら良いのか思い付きません。観光名所を作るのは時間もお金も掛かるのは分かるが、即効性の有る大きなショッピングモールを作るのも手段の一つだと思う。	男	60～64 歳	西区
観光。	女	60～64 歳	西区
観光。	女	60～64 歳	西区
観光に力を入れて欲しい。	男	65～69 歳	西区
古町地区に多大な補助金が出資されているのが功を奏しているとは言えず疑問だ。観光客増加の努力(新潟市は観るところがないと言われるので写真映えするスポット、米や酒だけでなくラーメンやその他の料理のアピール、周知。漫画等のコスプレイベント開催等で全国から参加、宿泊客を誘致。等々…。酒の陣の成功例がある。	女	65～69 歳	西区
新幹線、高速道路等、交通アクセスの強みを生かした観光アピールの強化。	男	70～74 歳	西区
新潟県以外の方がたくさん新潟を訪れるような特色あるまちづくり。	男	75 歳以上	西区
外国、県外から新潟市に行きたくなるような施策。何が良いかは分からない。新潟市は仙台、金沢と違って何か足りないのでは？米、水を生かしたものの？	男	75 歳以上	西区
観光。	女	75 歳以上	西区
観光名所作りに力を入れるべきと思います。	男	30～39 歳	西蒲区
観光事業や若者を呼び込む取り組み。	男	40～49 歳	西蒲区
観光。	女	40～49 歳	西蒲区

自由記述	性別	年代	居住区
①SDGsにおける17の目標→関連。にいがた未来ビジョン。政策とSDGsの達成に向けて取り組みを進めるには、「コミュニティ協議会」との連携強化が必要と思料します。しかし、コミ協を取り巻く状況は人口減少、構成団体の高齢化(担い手不足)、コミ協を構成する自治会自体の運営が難しくなっている等の課題がある。そこでコミ協を機能強化(運営体制)を後押しし、協働で進める対応策を推進する必要がある。②SDGsにおける3.11.15の目標→関連。市の海岸沿いの「防風林」(遊歩道含む)の整備推進→倒木の阻止・回復及び樹木の損失防止→防風林保全や持続的利用、健康社会の達成を念頭に整備政策の推進強化。③SDGsにおける9.11.14.16の目標→関連。新潟市中央区しもまち地域の沿岸に、大型客船の停泊(国内外の大型客船、新日本海フェリー、佐渡汽船など)出来る港湾を整備→古町を含めしもまち地域の活性化→創造的に発展を続けるまちづくり←魅力を生かした交流点、世界とつながる拠点(西港、飛行場対岸、東港の整備より魅力)☆にいがた未来ビジョンの関連。市が掲げる3つの都市像。「日本海拠点の活用を世界とつなぐ、想像健康都市」「世界」とつながる開港都市として拠点を活かし、世界平和・交流に積極的に貢献します)	男	75歳以上	中央区
大使館が3か国もあるのに外国人が少ない。もっと外国人が多く住み、来県するような取り組み。テナント料を安くして古町を昔の様に新潟市の中心になるようにして欲しい。	女	30~39歳	西区
人口増加。例えば海外からの移民の受け入れ。	男	50~59歳	西区
今後の高齢化への備えとしての外国人労働者の受け入れ想定に力を入れてほしいと思います。	男	40~49歳	中央区
色々な情報を多く広めて欲しい。	女	60~64歳	北区
具体的に思いつきません。その理由として新潟市がどのような取り組みをしているのか知る機会が少ないのかなと思いました。問1の質問の意図と違う返答かもしれませんが今後市民の一員としてどのような取り組みを考え、実行するのか知る必要があると思います。知る方法(知らせる方法)として市も検討してくれたらありがたいです。	女	40~49歳	中央区
新潟と言えば米しか思いたたないとよく言われます。新潟には、もっと素敵なもの素敵などころがある、子育てには、こういったところがいい、と思える様な何かを積極的にアピールする。新潟は、アピールが少ないと思います。	女	50~59歳	中央区
市長がもっとしっかりして欲しい。全然目立ってない。知事に負けている。	女	75歳以上	北区
新潟県、市共外に向けてのアピールが下手!	男	70~74歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
・アルバイトの時給の増加。・市の PR を活発に行う。・ひとり親家庭への援助。・進学や就活のサポート。	女	40～49 歳	中央区
責任を伴った人作り、街作り。権利のみのPRはせずに責任と自覚を併せてPRすべき。	男	50～59 歳	南区
新潟市を中心に周辺の重要な市との連携を強化し、それぞれの市の特徴を何かしながら相互に補填、協力出来る関係を築き広域では将来の発展が出来るように努力かと思えます。	男	75 歳以上	西区
若者の県外流出を防ぐべく、国家試験会場を積極的に誘致する。	女	50～59 歳	南区
国内外の誘客促進。	女	60～64 歳	東区
新潟の新しい魅力作り→観光客を増やす。	女	30～39 歳	江南区
①観光に力を入れて宣伝アピールをする。②新潟の良さ、食の面をプッシュし全国にアピールする。	男	50～59 歳	西区
観光事業の充実。国際会議などの拡充。港や空港の活用及び、新幹線の空港への多延伸。	女	70～74 歳	西区

⑳国際交流

自由記述	性別	年代	居住区
国際大会の開ける体育館など作るべき。	男	30～39歳	東区
平和。	女	70～74歳	西蒲区
究極の目的は“平和な暮らし”であると考えられる。そのためには数々の取り組みが必要とされ重要度合、軽重はないのではないかと思う。子供や孫らに平和な世の中を維持して欲しい。	男	65～69歳	秋葉区
国内外の誘客促進。	女	60～64歳	東区

②人口減少対策

自由記述	性別	年代	居住区
人口流出の抑制。	男	18～29 歳	北区
人の流出を出来る限り止めると共に人の流入を増やす(旅行に来てもらうのではなく、住んでもらう)。人口の減少により活気もなく生活も厳しくなっていくばかりです。企業を誘致するなど、まずは人口の増加が1 番だと思います。まちづくりはそれからでないと進まないと思います。あとは何事もアピールが下手。	男	40～49 歳	北区
人口増加に力を入れる。	男	40～49 歳	北区
人口減少を食い止める。	男	50～59 歳	北区
古くからの住宅地で道路が狭すぎて、建て替えも取り壊しも出来ない地域はとても費用がかかるなど、そういった地域への補助や施策が必要だと思います。	男	50～59 歳	北区
介護で苦勞する人がない町になるように。貧困者のいない町になるように。	女	50～59 歳	北区
県外に進学した子供達が新潟に戻ってこられる環境作り。このまま人口減少が続けば新潟に未来はない。	女	50～59 歳	北区
人口減対策、雇用の安定。若者が定住する魅力ある街作り。	女	60～64 歳	北区
人口問題。	男	65～69 歳	北区
新潟県の職能別給与は東京の70%、これを85%位まで上げないと魅力が出てこない。地場の力が上がらないと人口減が続くだけだと思います。	男	70～74 歳	北区
人口増加について。	女	75 歳以上	北区
若者が新潟を出る事が多い為、若者が住みやすい都市作り。	女	18～29 歳	東区
人口減少対策。魅力ある街作り。	男	50～59 歳	東区
物価の高騰に伴う給与所得の見直し。関東圏との格差がありすぎる。(経済・人口の理由もあると思うが。)	男	50～59 歳	東区
人口の増加。	女	50～59 歳	東区
人口減少問題。	女	50～59 歳	東区
教育レベル、大学進学率を上げる。その結果、老人自殺率を下げ、県民所得を増加させ、人口減を防止できる。	男	65～69 歳	東区
・人口流出対策・財源確保・BRT 廃止・水道料金値下げ。	男	70～74 歳	東区
人口減の対策など。	女	75 歳以上	東区
人口減少に歯止めをかける。	女	18～29 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
人口減少を止めるための取り組み。広い県なのに人が少なければいろんな税金があがってしまって現役世代は困るなぜ新潟の若者は関東や県外に出してしまうのか、県内に留まってもらう・戻ってきてもらうためにはどうしたらいいのか、もっと行政ができることはないのか考えてほしい。特に若者の公務員の方が中心になって考えるといいと思う(実際に県内にいる若者だから)。	女	18～29 歳	中央区
新潟市人口の増加。上場企業の増加。	無回答	18～29 歳	中央区
若者が残りたいと思うような街作り。	女	30～39 歳	中央区
人口の維持・確保。	女	30～39 歳	中央区
少子化、人口流出など人が減っている。「新潟と言えば」などの特徴が少ないのでは？	男	40～49 歳	中央区
人口増加。産業。経費削減。	男	40～49 歳	中央区
人口減少に歯止めをかけてほしい。特に若い世代の流出は早急に対策すべきと思う。人口が上昇に転じた場合、企業側も人手不足の解消につながり、雇用、市の税收、商店街等の活性化に大きく寄与すると思う。	男	40～49 歳	中央区
若年層の市外流出対策？新潟市の誇れる歴史、文化、産業等の教育を通じた地域に対する愛郷心の育成、雇用政策等中心市街地の活性化、再開発？特に若者を惹きつける要素が必須。	男	40～49 歳	中央区
人口減少の歯止め。	女	40～49 歳	中央区
若者が新潟に居たいと思える、全国に誇れる魅力的な街づくりとそれらのPR 活動。	女	40～49 歳	中央区
人口が減少しつづけること。	女	40～49 歳	中央区
人口減少とりわけ若者層の県外移動を止める。そのため魅力的な街作り。働く場所の創造。スポーツ含めた娯楽の提供、安心安全の住環境。	男	50～59 歳	中央区
若い人の地元に住み続けられる要素の充実。	女	50～59 歳	中央区
若い人が住みたいと思う街作りが必要だと思います。大学で県外に出たのをきっかけに戻ってこない人達が多いと人口が減ってしまうので魅力ある街にして欲しいです。	女	50～59 歳	中央区
人口増加。	男	60～64 歳	中央区
人口減少を食い止め、若者が魅力を感じる新潟作り。	男	65～69 歳	中央区
人口減少の施策。	女	65～69 歳	中央区
人口流出を防ぐ為、企業誘致、若者が魅力を感じる街作り。	女	70～74 歳	中央区

自由記述	性別	年代	居住区
人口減少の中、労働人口を増やすため、現在家庭内に居る若者等を経済的に外部に出して働けるような環境、職種を作り、労働可能者がみな楽しく働けるような社会を創成して欲しい。私の身近に引きこもりが多く、もったいないなど常に思っている。	男	75歳以上	中央区
人口減少が目立つが将来が不安である。出生率が低い。若者が結婚に魅力が無い。若者は希望する職場が無く県外の職場に就職する。(給与・住宅等々)早急に改善すべきであると思う。	男	75歳以上	中央区
人口減少に対する施策。	男	75歳以上	中央区
人口減少について→流出を防ぐ方法。	女	30～39歳	江南区
人口減少問題。	男	65～69歳	江南区
平等な社会、特に教育。地方は大学が少なく関東圏に行かなければならない。経済的に厳しい家庭の負担が大きい。公立の大学の設置望む。	無回答	70～74歳	江南区
人口減少、少子化対策。	男	75歳以上	江南区
若者が永住できる町作り。	男	75歳以上	江南区
児童館を増やす。補助事業者の見直し。人の他県への転出を減らす。また戻ってきたいと思わせる政策。	女	30～39歳	秋葉区
若者の県外流出対策。	男	50～59歳	秋葉区
人口減少と少子高齢化社会への対応。	女	50～59歳	秋葉区
人口減少、少子化対策。市の財政見直し健全化。	女	75歳以上	秋葉区
人口増加。	女	75歳以上	秋葉区
新潟市としてSDGsを踏まえた計画を考えるとありましたが、それぞれの特性を生かした町作りが出来るように取り組み対策する必要がある。人口流出を止められるようなふるさと愛の心を育む。自分たちの町をどう変えていくと良いか？小中高生の考え構想を募るなど。町おこし、それに関わる予算の補助など。新潟8区の特徴を考えた策定として欲しいです。	女	40～49歳	南区
新潟市に住みたいと思う魅力ある政策で人口流出させない。	女	50～59歳	南区
人口増加対策。	男	60～64歳	南区
人口減少を食い止め、増やす。医者、医療、福祉に対して。	女	60～64歳	南区
若い世代の人口流出問題。	女	40～49歳	西区
人口増加。例えば海外からの移民の受け入れ。	男	50～59歳	西区
人口減少の問題。公共施設の整備統合。地域力による移手段の充実。	男	50～59歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
新潟市の人口を増やす事！！これ以上若い世代が都会に出て行かない様、優良企業を誘致して新潟で就職させる。子育てしやすい街にする。やはり何するにもお金が必要になるので納税を増やすにはまず人口を増やすことにつきます。	女	50～59歳	西区
何かシンボルになるものが新潟にはないような気がします。人口減少がますます加速していくのを止めるには若年層の流出を止めるため働く場所を作るため何かテーマパークを作るなど。	女	50～59歳	西区
人口減少を無くし、潤いある市政を望みます。若者が帰って来なくなる街、帰りたくても希望の就職先が無い、となると県外首都圏での生活になってしまう。親も年を取って行くと今後の生活が不安になります。まずは雇用を広げ若者が帰って来る新潟市にして頂きたい。	女	50～59歳	西区
人口減少対策。	男	60～64歳	西区
県人口が増える。若者があこがれる街作り。	男	60～64歳	西区
若い世代の人口が増えるための取り組み。	女	60～64歳	西区
人口流出を抑えて欲しい。発展の基本は人口です。仕事の確保、子供増加の対応策等、必要と思います。	男	65～69歳	西区
若い人が増える町づくり。	男	65～69歳	西区
若い人が暮らしやすい町。これ以上人口が減らない市になって欲しい。	女	65～69歳	西区
人口減少や少子化に対応し、経済成長に繋がる取り組みが重要と思う。	女	65～69歳	西区
若者が県外へ流出しない具体的な対策が足りない！若者が定着できる産業の選択と積極的な産業の県内誘致。高齢者への諸々の施策も大事であるが県が若くなる、新しくなる、どちらかと言えば若者中心の施策を強力に進めるべきである。	男	70～74歳	西区
地元高校、大学等の卒業生が地元に残って仕事や生活ができる給料面、環境等の基盤産業の整備を進めるべきと考える。また親と子が同一地区に生活できる環境を作り都市部に行かなくても良い様に仕組みを作る。	男	70～74歳	西区
人口が減っているので、人口減を抑える努力をして頂きたい。	男	70～74歳	西区
住民減少防止対策の強化。住み良い街作り。	男	70～74歳	西区
西区			
人口減少の歯止め。市財政の健全化。市議員数の削減。	男	75歳以上	西区
人口減少。高齢化社会。地域活性化。	女	50～59歳	西蒲区

自由記述	性別	年代	居住区
これ以上人口減少が進まない様、魅力あるまちづくりを。	女	65～69 歳	江南区
人口減少を食い止める。企業誘致。	男	40～49 歳	秋葉区
新潟の活性化、人口減少を防ぐ事。若い人達が残り、働きがいのある場所作り。人材の育成に力を入れて欲しい。	女	75 歳以上	西区
人口減少を止める。若者の魅力ある職場を増やす。	男	50～59 歳	西区

②SDGs

自由記述	性別	年代	居住区
SDGsについては具体的な例えを示し高齢者にももっとPRし、参加しているという意識付けが大切。	女	65～69歳	東区
SDGs。	女	30～39歳	中央区
①SDGsにおける17の目標→関連。いがた未来ビジョン。政策とSDGsの達成に向けて取り組みを進めるには、「コミュニティ協議会」との連携強化が必要と思料します。しかし、コミ協を取り巻く状況は人口減少、構成団体の高齢化(担い手不足)、コミ協を構成する自治会自体の運営が難しくなってきた等の課題がある。そこでコミ協を機能強化(運営体制)を後押しし、協働で進める対応策を推進する必要がある。②SDGsにおける3.11.15の目標→関連。市の海岸沿いの「防風林」(遊歩道含む)の整備推進→倒木の阻止・回復及び樹木の損失防止→防風林保全や持続的利用、健康社会の達成を念頭に整備政策の推進強化。③SDGsにおける9.11.14.16の目標→関連。新潟市中央区しもまち地域の沿岸に、大型客船の停泊(国内外の大型客船、新日本海フェリー、佐渡汽船など)出来る港湾を整備→古町を含めしもまち地域の活性化→創造的に発展を続けるまちづくり←魅力を生かした交流点、世界とつながる拠点(西港、飛行場対岸、東港の整備より魅力)☆にいがた未来ビジョンの関連。市が掲げる3つの都市像。「日本海拠点の活用を世界とつなぐ、想像健康都市」「世界とつながる開港都市として拠点を活かし、世界平和・交流に積極的に貢献します)	男	75歳以上	中央区
新潟市としてSDGsを踏まえた計画を考えるとありましたが、それぞれの特性を生かした町作りが出来るよう取り組み対策する必要がある。人口流出を止められるようなふるさと愛の心を育む。自分たちの町をどう変えていくと良いか？小中高生の考え構想を募るなど。町おこし、それに関わる予算の補助など。新潟8区の特徴を考えた策定として欲しいです。	女	40～49歳	南区
金森のダンスカンパニー以外のばらまき支出をやめる。企業の誘致も税収増加も見込めない。農業では人は増えない、人口流出も止められない。無駄遣いをやめるしかない。税収も人も減少している新潟市がSDGs！新潟市が持続するのか？	男	70～74歳	西区
SDGs目標を達成するためには広く法人、自治会町内等を普及促進のパートナーに委託し当事者意識の醸成を図ってどうかまた達成目標は住み続けたい街、愛着ある街ランキング1位を開発目標に街作りを考えたらと思う。	男	70～74歳	西区
SDGsにおける17の目標の中で目標8「経済成長と雇用」を重点にやって欲しいです。新潟に産業をおこし、経済成長を実現し、仕事を求めるすべての人が働けるようにして欲しい。	女	70～74歳	西区

自由記述	性別	年代	居住区
コロナ禍で15年に定めたSDGsは見直す必要があると思います。グローバル化を最優先してきた足元をすくわれにっちもさっちも行かなくなっている。独自に新潟そのものの足元を見極める必要がある。農業、漁業を安全かつ確実に促進し、地元の産業、技術を保持復興して自信を取り戻し、誇りをもって基盤を作る。便利な通信網、交通網を充実して多様化した職業の選択、高い教育の確保を可能にすることにより、県民全体の意識を引き上げ近い都市に振り回されず、追求しなくても良い独自の路線の方向を未来に確約して下さい。	女	70～74歳	南区
未来の話では車も家も道路もパーツで作って痛んだとこだけ取り替える式がベストだと思います。SDGsでは断熱です。最近列車も断熱ガラスになってきました。車とかビルも断熱が進めばエネルギー使用量が大きく減ると思います。	男	70～74歳	秋葉区
SDGs 目標4。	女	30～39歳	秋葉区
総合計画は長期にわたっておりSDGsの目標が多すぎて、総論倒しを心配します。さらに政令指定都市のなかで財政基盤が危ういので、どうしたら財政健全化をはかるのか道筋を示すべきです。その中で2050年問題を見据え住民が安心して住み続けられるまちづくりに力を注いでほしい。	女	70～74歳	東区
SDGsに沿った安心して暮らせる街づくり。	男	30～39歳	中央区
目標3(保健)、目標13(気候変動)、目標16(平和)。	男	70～74歳	秋葉区
丸を付けましたが優先は関係ないと思います。各項目、みんな大事です。あえて挙げるなら⑫の交通体系の拡充で全てに通じると思います。特に放射線状に広がる鉄道を繋ぎ新潟市内を循環型のモノレールが良いと思います。予算より長期な展望を持って、雪との戦いが必要と思います。BRTは雪に弱い。人の行動はSDGsに大きく貢献し、促進します。	女	65～69歳	東区
SDGsに力を入れるべきだと思います。市民税が高い。	男	30～39歳	東区

②行財政健全化

自由記述	性別	年代	居住区
俸約(関連出先機関が多く机に座っているだけ、仕事のふりをしている職員が多すぎ)。	男	50~59歳	東区
市役所職員の削減。窓口に行く度に思うが、無愛想な対応、仕事してなさそうな管理職が目につく。派遣でよいのでは？	男	40~49歳	秋葉区
議員削減。議員の給与を出来高制にする。この上記を行うことによって事業へ回せる税金も増え、出来る人しかもらえない制度にすることによって民間の不満も減る。	男	18~29歳	西区
医療、福祉、育児支援の強化、公務員の給料見直し。議員の給料大幅カット。	男	30~39歳	西区
人口減少の歯止め。市財政の健全化。市議員数の削減。	男	75歳以上	西区
税金が高いので、企業を元気にする政策をして、利益を上げて欲しい。	女	60~64歳	秋葉区
税金を市民に還元しているって、わかる政策をして欲しい中央区ばかりに税金投入している感じがしてならない。	女	50~59歳	北区
力を入れるべきことは色々あるけど最後には他の県より税金を安くして色々話をしていく。	男	75歳以上	東区
新潟市の財務改善。	男	30~39歳	中央区
税収入を増やす。	女	65~69歳	中央区
税金は資力のある人からもっと取るべきです。	男	70~74歳	中央区
財政健全化は待たなし！歳出見直しを大胆にすべき。	女	70~74歳	中央区
財政再建。	男	75歳以上	中央区
財政の健全化！！	男	75歳以上	中央区
自主財源の増強。	女	18~29歳	江南区
経済の活性化。老朽化したインフラ整備、公共工事を増やす。公務員を増やす。財政が厳しいなら市債とか地方債とかはできないのか。税収だけでは大変厳しいと思う。とにかく新潟市全体の経済的潤いが必要。これが実現できれば子育て支援とか、〇〇支援と付くものはやりやすくなる筈。国、県と連携してお金を循環させる。	男	40~49歳	江南区
税金は必要かと思いますが、(定年までコツコツ努力して得た地位、収入)出せないほどの税金、考えて欲しいです。定年後も働き、職場等が多種多様に雇用が広がる事を祈っています。	女	65~69歳	江南区
特に必要な政策と、そうでない政策を区別して重点的に実行し、新潟市の財政基盤を強化、健全化して欲しいと思います。	女	70~74歳	江南区
またラフォルジュルネが開催されるような財成の安定。	女	40~49歳	西区
国の成り立ちから未来へ向けての教育。すべての税の見直し。	女	70~74歳	秋葉区

自由記述	性別	年代	居住区
公共施設の統廃合をすべきだと思います。また地域によって施設量に差があり、そのことによって受けられるサービスに差があるのもおかしいと考える為、平等にすべきではないでしょうか。	女	40～49歳	中央区
財政の健全化。箱物の縮小化・整理。	女	70～74歳	東区

④その他

・新型コロナウイルス感染症対策

自由記述	性別	年代	居住区
今は何よりコロナ対策のように思います。	女	50～59歳	東区
コロナ対策。	女	18～29歳	秋葉区
新型コロナの予防接種予約は高齢者の方、家族で大変だったと思うので混雑しない様、情報がみなさんに分かりやすく発信して欲しい。	女	50～59歳	西区
コロナワクチン接種が周りの市より遅く焦りを感じた。年齢順ではなく、区分けなど工夫して頂きたい。	男	30～39歳	西蒲区
新型コロナワクチン接種。今後も3回目以降の接種もあると思うが初回の接種の予約システムがあまりにもひどすぎた。今後十分検討してスムーズに予約できるようにして欲しい。	男	70～74歳	西区

・地域格差・8区のバランス・コンパクトシティ

自由記述	性別	年代	居住区
公共施設の統廃合をすべきだと思います。また地域によって施設量に差があり、そのことによって受けられるサービスに差があるのもおかしいと考える為、平等にすべきではないでしょうか。	女	40～49歳	中央区
地域格差是正。	女	50～59歳	中央区
地域格差や不平等感がない未来を望みます。	女	65～69歳	秋葉区
町の再生をどうするのか？特に市町村は合併後は南区のまちなかは衰退している。コンパクトシティでいいので活力あるコミュニティのある町を取り戻して欲しい。各区毎で良いので祭り、行事等、人が人と触れ合う事の出来る市にして欲しい。	女	65～69歳	南区
・新潟市役所の統合(1ヶ所で済むようにしてほしい)雇用の創成と各業界ごとの適性価格化下水道整備が完了した地区の側溝を廃止(埋立?)・高齢化が進んだ地区では側溝が詰まってしまう水があふれる等します。除雪対策。	男	50～59歳	西区
予算が中央区に集中しすぎ。周辺区とのバランスを。芸術文化団体への助成は見送るべき。	男	75歳以上	西区
その当時は良かれと思って決断した政令指定都市が現在の新潟市の発展を後退させている。特に西蒲区、南区、秋葉区は魅力度が減るばかり。市の予算で8区を成立させるのは無理がある。従って上記の区を郡に戻して再構築した方が良い。	男	75歳以上	西蒲区
都市部だけを発展させるより農村部、山間部など忘れることなく同時に力を入れて欲しい。	男	75歳以上	西蒲区

自由記述	性別	年代	居住区
政令都市として合併したのは良いが、南区、西蒲区など端の方の地区はかつて賑やかだったが町中の店が無くなり、人がどんどん居なくなり、驚くほど衰退した。中央との格差を感じます。何が光が当たるような産業なり、場面なり工夫していかないと新潟市へのへき地が出来そうな感じがします。それぞれの土地の良さを全体にくめるような取り組みがあると良いと思います。	女	50～59歳	東区
中央区だけではない都市開発。	女	50～59歳	西区
コンパクトシティ化を進めて、省エネ化を進めた方がいい将来人口減少に備えて、郊外住宅を市街地にもどす、補助金を出す。旧市街地の活性化、郊外商用施設はガソリンの無駄徒歩、サイクルで用が足りる街づくりを目指す。	男	50～59歳	江南区
コンパクトシティ。	男	40～49歳	西区
市街地をコンパクトにしないと公共サービスは維持できない。郊外の宅地開発を禁じて空家、空き地を活用する。BRTは導入時の理念に戻るべきだ。従来の路線は維持できないということを理解すれば乗り換えで不便になるが我慢してもらうということだったのではないか。箱物の誘致、建設はせずに公共サービスの効率化、縮小について市民に丁寧に説明して進めるべきだ。	男	50～59歳	西区
行政サービスを市内各区内で完結できるようにしてほしい。このサービスは〇〇区、このサービスは△△区ということが無いようにしてもらいたい。	男	50～59歳	西区
日々の生活で車を必要としない生活。市区の端に生活する者にとってスーパーマーケット位近くにあったら良いと思う。例えば大関地区では五泉市に税金を落とす割合高いと思う。	女	65～69歳	秋葉区

・その他

自由記述	性別	年代	居住区
100年先を想像する力と、それに真摯に向き合い対応する勇気でしょうか。	男	40～49歳	中央区
大阪市を見習って下さい。	男	60～64歳	中央区
①デジタル化で浮く人員をデジタル弱者のやりたい事を代行することに充てる。②行政や生活圏をまたがずに最小限、自分で一通りの買い物ができるようにする。	男	75歳以上	中央区
朝、介護車が多すぎ通勤の邪魔です。	女	75歳以上	中央区
アンケートに関係ありませんが、先日の選挙、期日前投票に行ってきました。以前から思っていましたが土日のどちらか窓口(区役所)を開設して頂けるとありがたいです。土日しか休めない方も居るので。	女	40～49歳	秋葉区
たばこ販売をやめるべきだと思います。	男	50～59歳	秋葉区
人材育成。	男	50～59歳	秋葉区

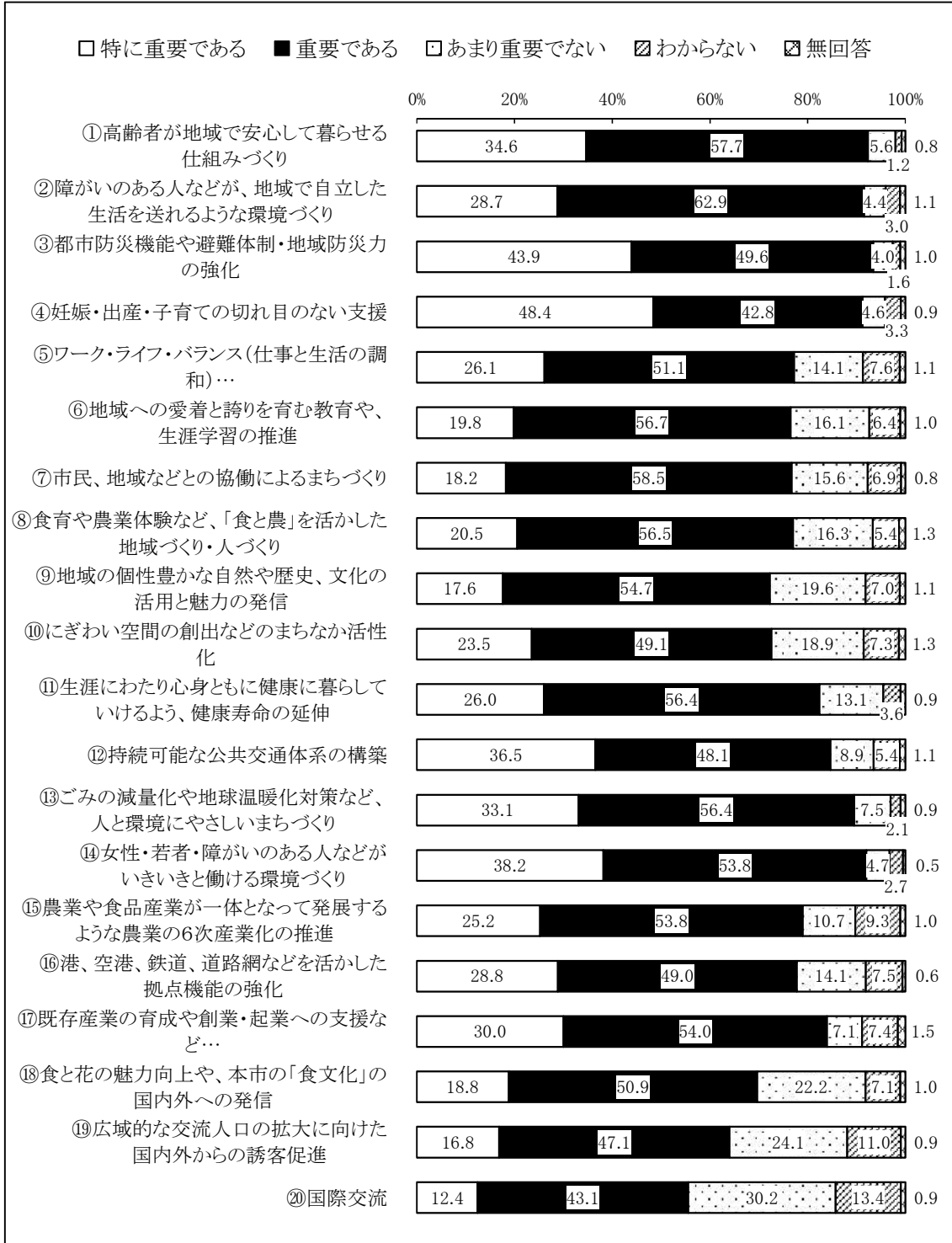
自由記述	性別	年代	居住区
持続可能も結構だけど、かつての日本には質素倹約をする、節約をする文化があったはず。東日本大震災の時は明かりが半減し暗かったけど生活できていたではないですか？24 時間営業の店は本当に必要ですか？もったいないという言葉は死後にしていいのですか？	女	65～69 歳	秋葉区
[いろんな意味で差別をなくす！！]楽をすると便利が分かってない若者が多いと思ってる。違いが分からない、一緒じゃない。当たり前じゃない。地域性もあるが喋り方で判断して欲しくない。人生が変わった人も居る。昔の方が良かったと思っている人がいると思う。充実していたと思う。新潟市だけではない。	無回答	無回答	無回答
インフルエンザの 1 回無料券(子供の)が弥彦で実地されているようで羨ましいです。	女	40～49 歳	西区
土地があるのに家の密集の改善。	その他	40～49 歳	西区
蝉が鳴き、競うように蛙も鳴き、時に屋敷の蛇に驚かされる当地のような片田舎も新潟市です。…でも、「ざえご」は密かな私の誇りです。恩地のようなビルの立ち並ぶ都市はご立派です。服装も立ち振る舞いも、会話からして違います。東京に何ら遜色ありません。多分思考も都会的ななのでしょう。流石の新潟市は「中央区様」です。一部路面の電車は一式撤廃されました。今度は松の大木の番でしょうか？でもイッショクタンにしないでください。大きい目でいて欲しいのです。遅れ遅れついていきます。新潟市はやっぱり…、密かな誇りなのです。	無回答	75 歳以上	南区
東京などの大都市の真似をしない。	女	30～39 歳	西区
県と個人の土地の境界線をはっきりした方がよい。土地が曖昧なおかげで、他人の土地に木を植えたり勝手なことをする人々が多すぎる。トラブル多発している。現状が中々変わらない。市や国で土地の境界調査をするなどはっきりして欲しいです。	女	30～39 歳	秋葉区
お嫁さんお婿さんの貰う年頃の若者がいる家が増えているように見受けられますが？市長さんも気付いていると思いますが、未来に向けて考えてください。	男	75 歳以上	西区
街並みや観光が中途半端。新潟市に行ってみたい！新潟市は素敵！と思われるとうれしいです。道路も雑草だらけのところが多いです。動物に優しい街に。殺処分0で、ペットショップはなくなって欲しいです。	女	30～39 歳	西区
無収入の固定資産税を安くしてもらいたい。高齢者の運転免許証を安くしてもらいたい。	女	70～74 歳	東区

自由記述	性別	年代	居住区
力を入れるべきことは色々あるけど最後には他の県より税金を安くして色々話をしていく。	男	75 歳以上	東区
更地への課税強化。相続対策として地主が手放さない宅地に向く土地を解放させる。一部を農地として使い、後は雑草だらけの土地が市街地(西区、中央区)に数多くある。	男	40~49 歳	中央区
新潟市に生まれ、働き、住み続けてきた街です。この街に誇りをもって暗くならず…つまり気持ちが大事です。	女	75 歳以上	中央区
アパートなどの家賃を市からの補助とか欲しいです。	男	18~29 歳	南区
他の自治体が行っている支援が遅れて新潟市で実施されるので、どのような種類の支援でも、素早く対応し適応されるといいと思う。	女	50~59 歳	東区
税金は必要かと思いますが、(定年までコツコツ努力して得た地位、収入)出せないほどの税金、考えて欲しいです。定年後も働き、職場等が多種多様に雇用が広がる事を祈っています。	女	65~69 歳	江南区
時代背景は異なるが、かつて日本で 76 年以上前にも少子化支援策は行われたが、推進の冷静さを欠き、様々な面でバランスが崩れやすい現象を学んだ。それらを踏まえ、取り組みを望む。	女	65~69 歳	東区

II 調查結果

(2) 主な取り組みの重要度

問2 ①～⑳は「新潟市が進めている主な取り組み」です。新潟市の未来にとって、これらの取り組みは重要だと思いますか。



— 重要だと思われる取り組みは「④妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」 —

【全体結果】

「特に重要である」は、「④妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」(48.4%)で最も高く、次いで「③都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化」(43.9%)、「⑭女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり」(38.2%)、「⑫持続可能な公共交通体系の構築」(36.5%)、「①高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくり」(34.6%)、「⑬ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくり」(33.1%)、「⑰既存産業の育成や創業・起業への支援などによる中小企業の振興や雇用創出」(30.0%)と順に続く。

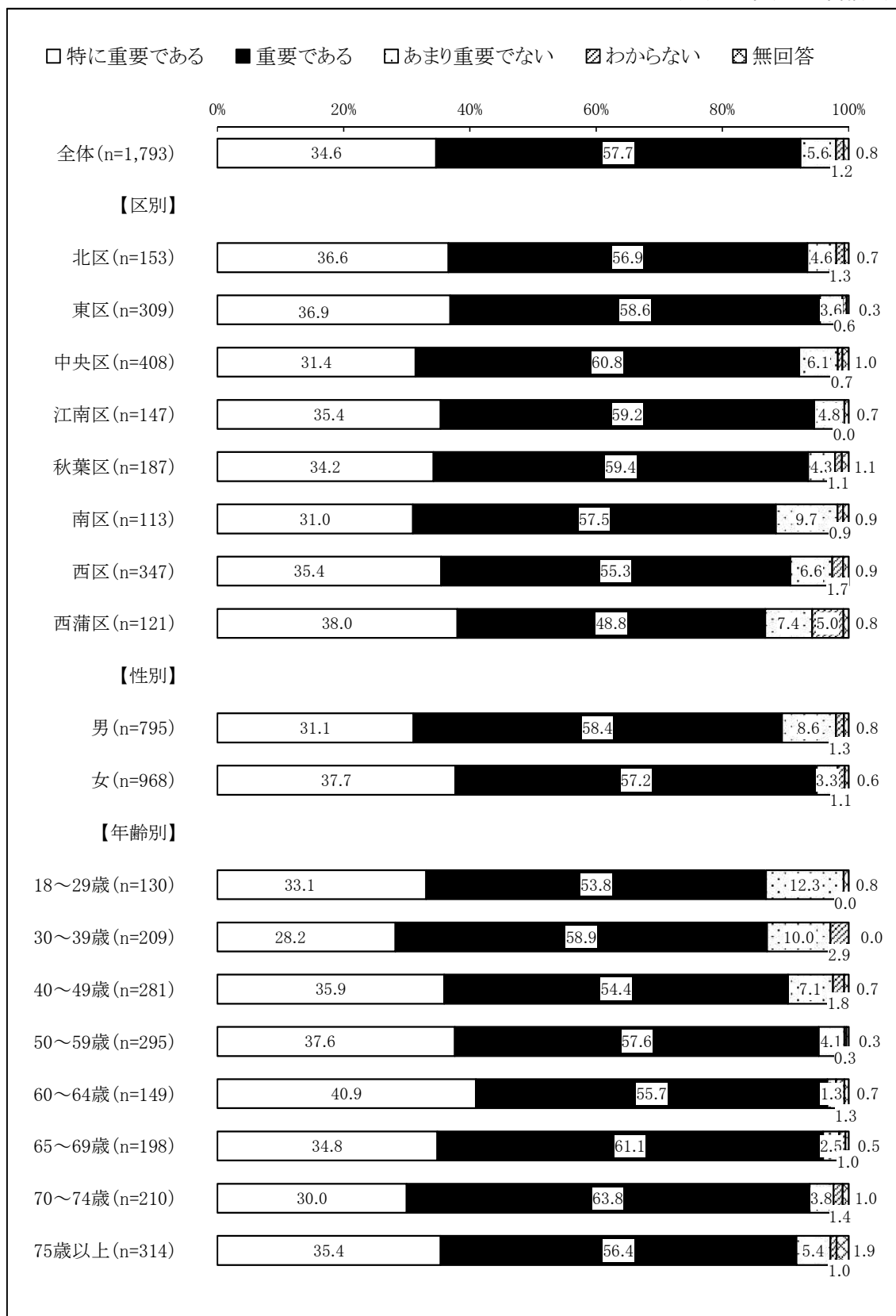
「あまり重要でない」と答えた割合は、「⑳国際交流」(30.2%)で最も高くなった。

【属性別結果】

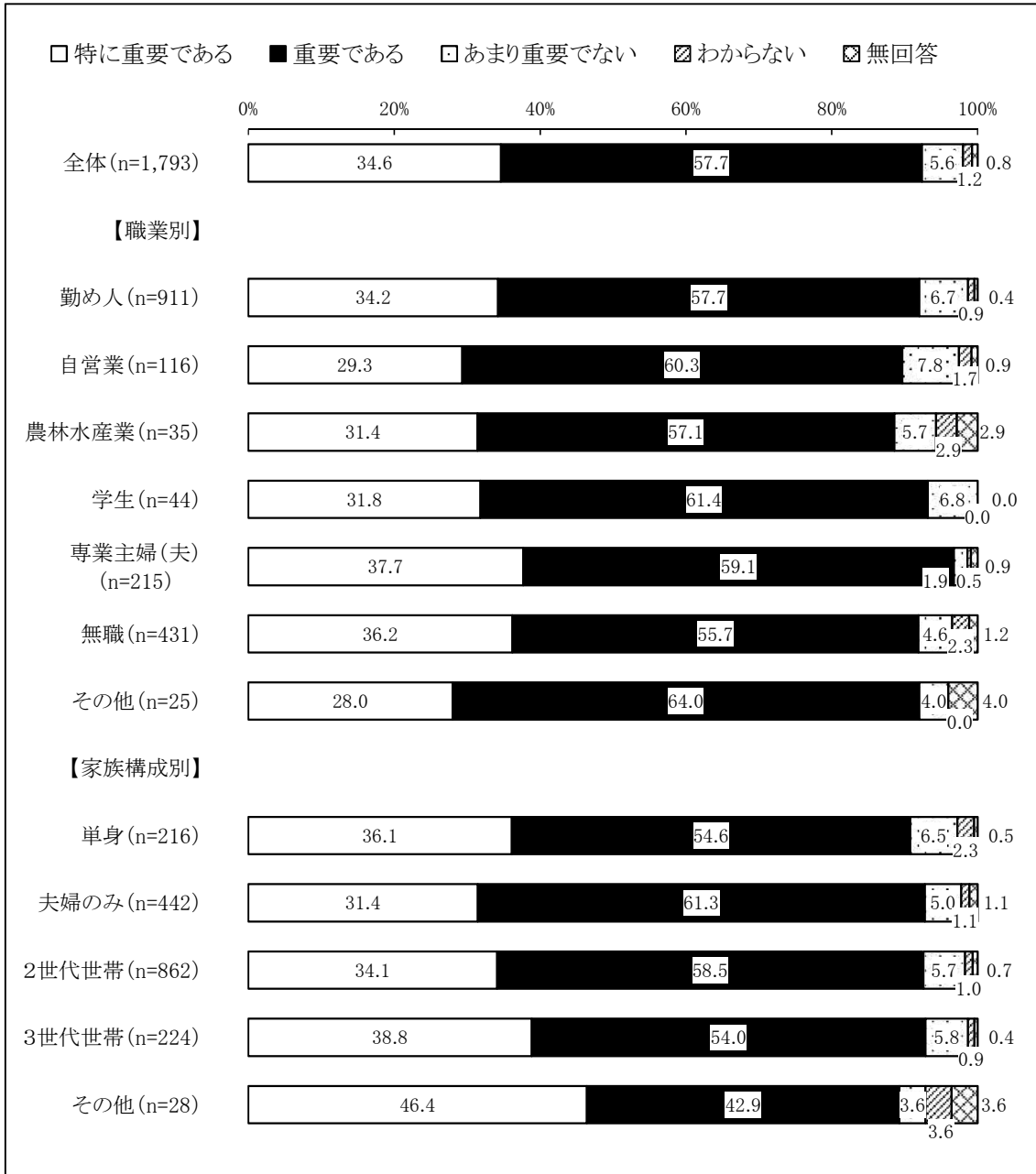
次ページ以降に項目ごとの属性別の集計結果をまとめた。

①高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

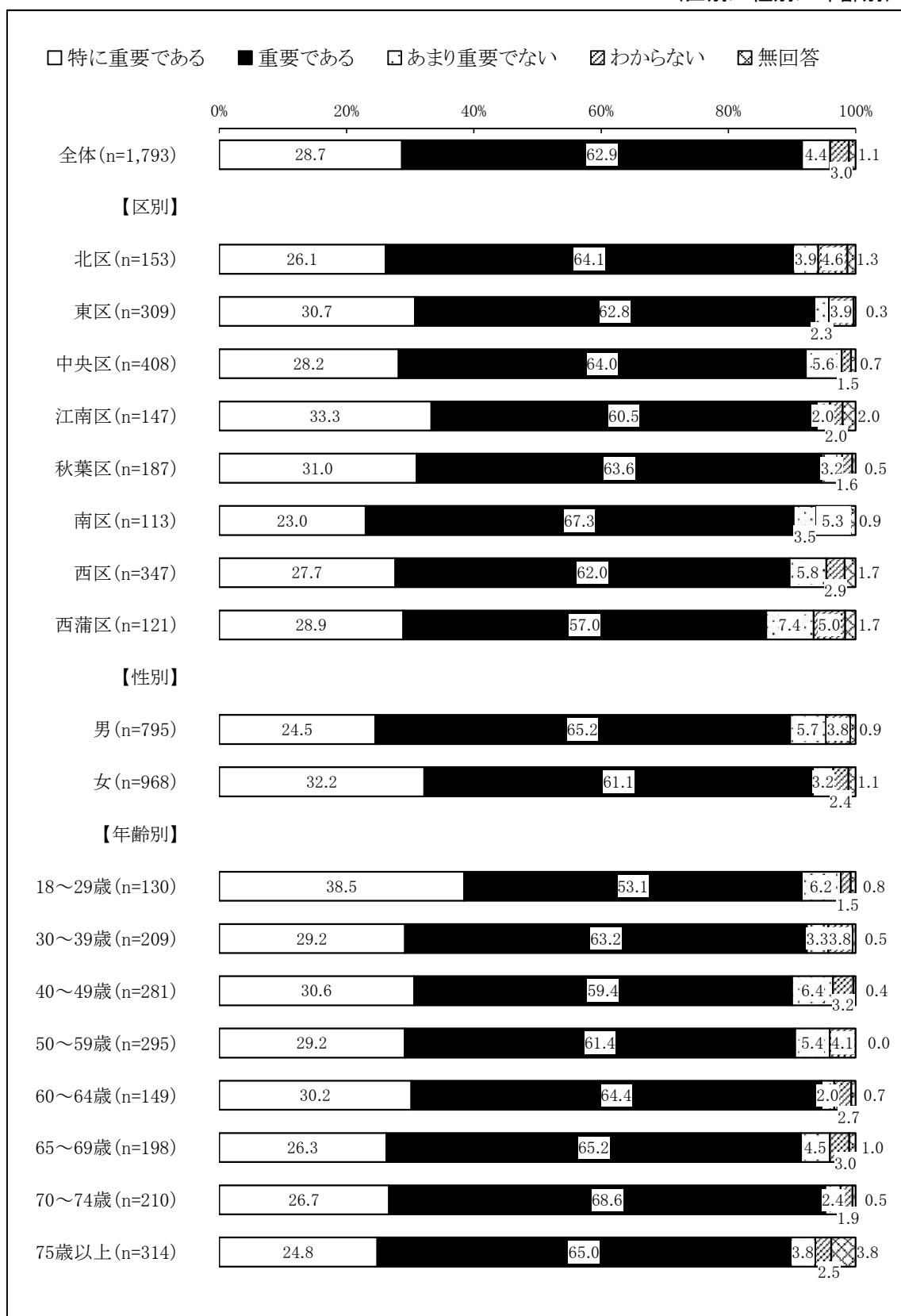


「特に重要である」は、区別では、西蒲区（38.0％）で最も割合が高い。性別では、男性（31.1％）よりも女性（37.7％）で割合が高い。年齢別では、60～64歳（40.9％）で最も割合が高く、約4割となった。職業別では、専業主婦（夫）（37.7％）で最も割合が高くなった。家族構成別では、3世代世帯（親と子と孫）（38.8％）で最も割合が高くなった。

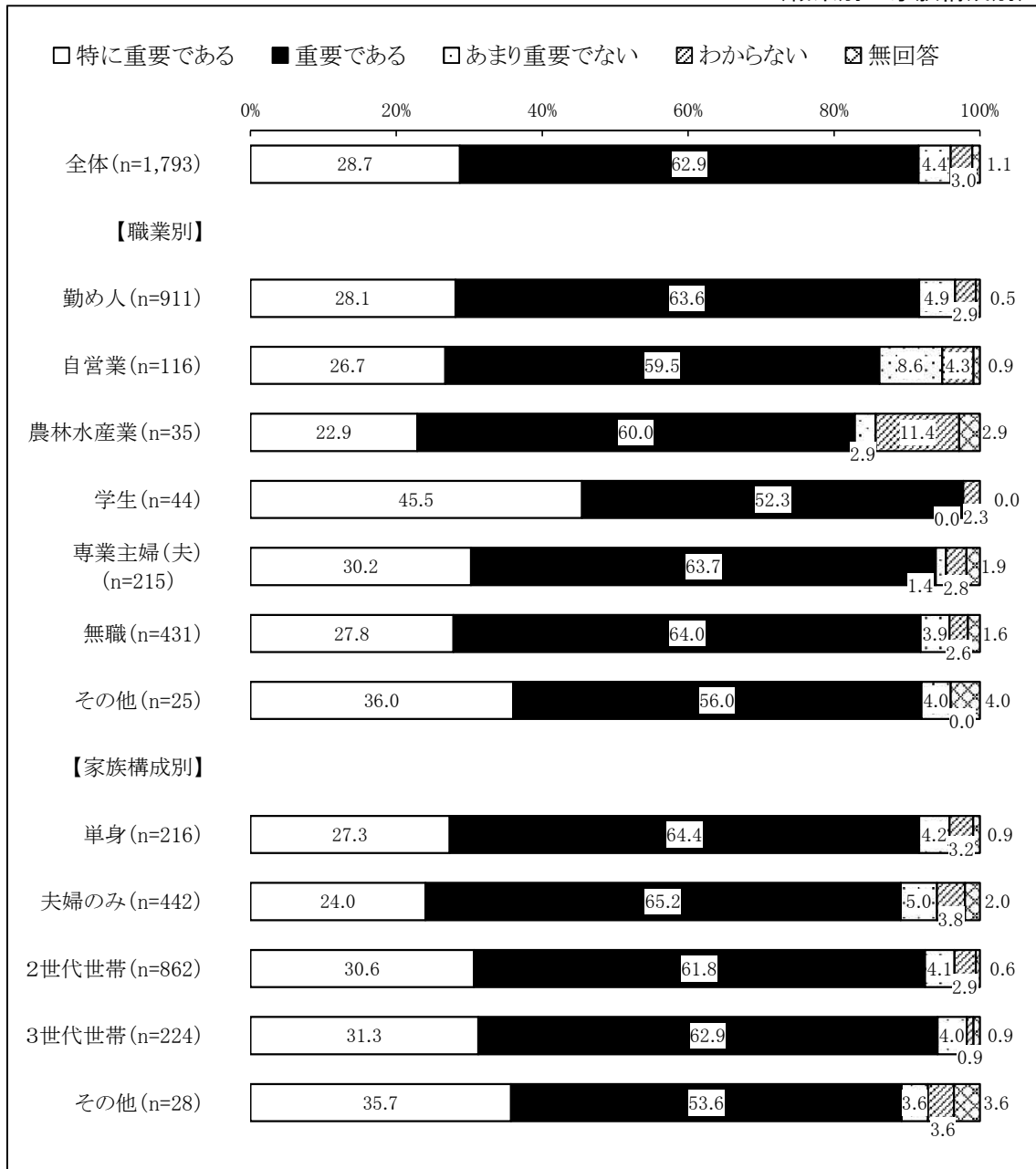
「あまり重要でない」と答えた割合は、18～29歳（12.3％）、30～39歳（10.0％）で1割を超えた。

②障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるような環境づくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

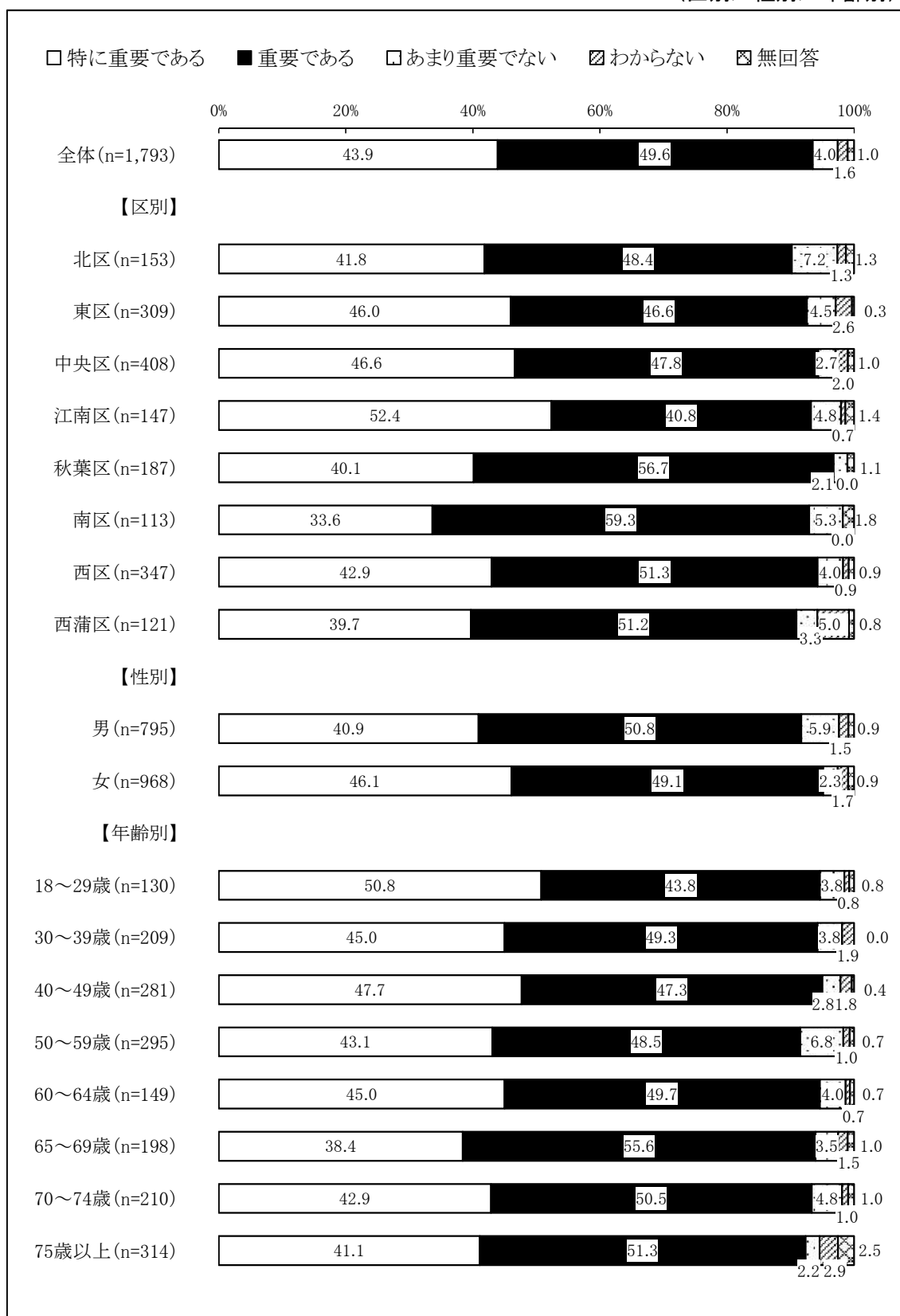


「特に重要である」は、区別では、江南区（33.3%）で最も割合が高い。性別では、男性（24.5%）よりも女性（32.2%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（38.5%）で最も割合が高い。職業別では、学生（45.5%）が、家族構成別では、3世代世帯（親と子と孫）（31.3%）で最も割合が高くなった。

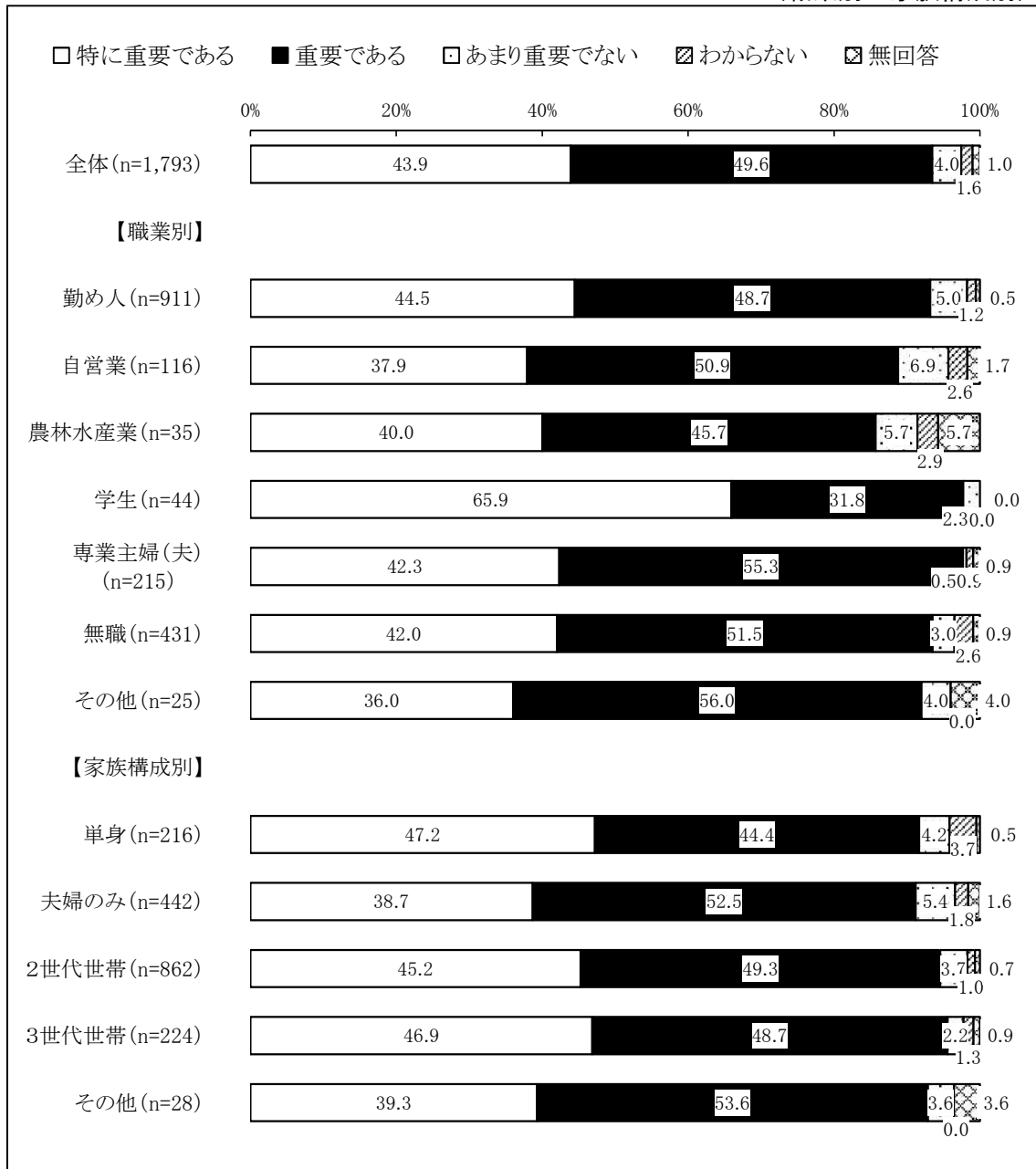
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも1割に満たなかった。

③都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

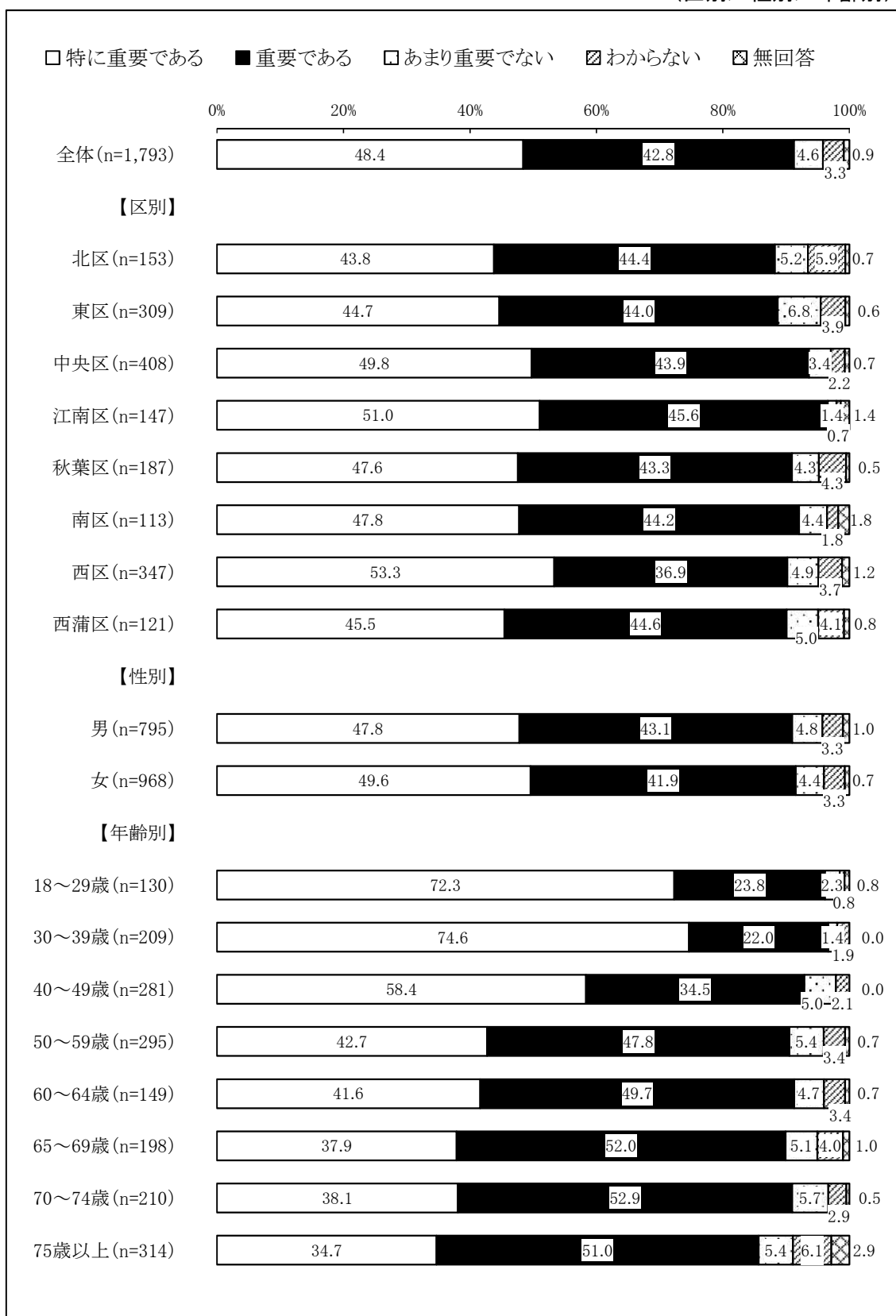


「特に関重要である」は、区別では、江南区（52.4%）で最も割合が高く、南区（33.6%）で最も低くなった。性別では、男性（40.9%）よりも女性（46.1%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（50.8%）で最も割合が高く、65～69歳を除くすべての年代で4割を超えた。職業別では、学生（65.9%）が、家族構成別では、単身（47.2%）で最も割合が高くなった。

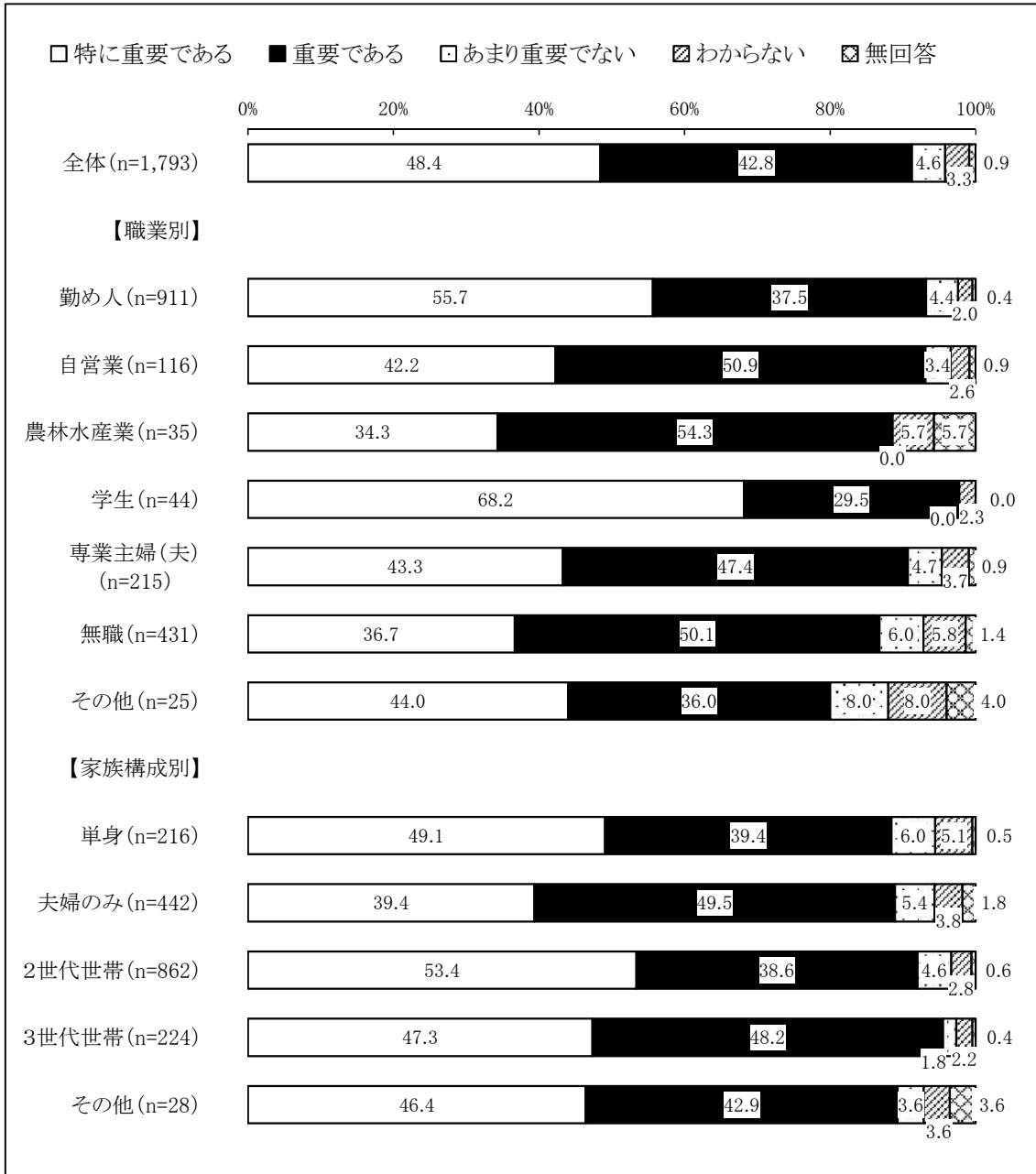
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも1割に満たなかった。

④妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

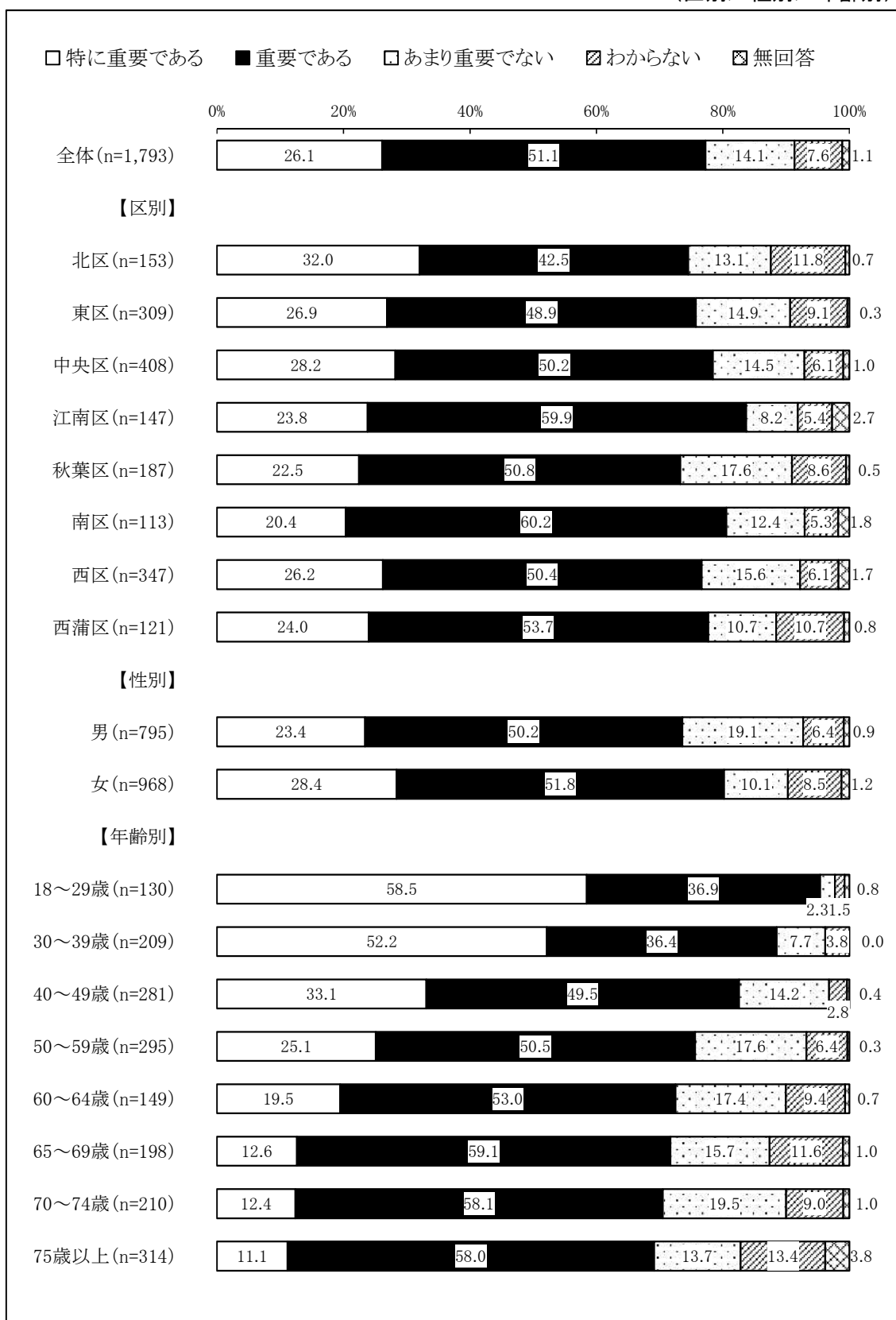


「特に重要である」は、区別では、西区（53.3%）で最も割合が高く、いずれの区でも4割を超えた。性別による差はほとんど見られなかった。年齢別では、30～39歳（74.6%）、18～29歳（72.3%）の若い年齢層で割合が高かった。職業別では、学生（68.2%）で最も割合が高い。家族構成別では、2世代世帯（親と子）（53.4%）で割合が高く、5割を超えた。

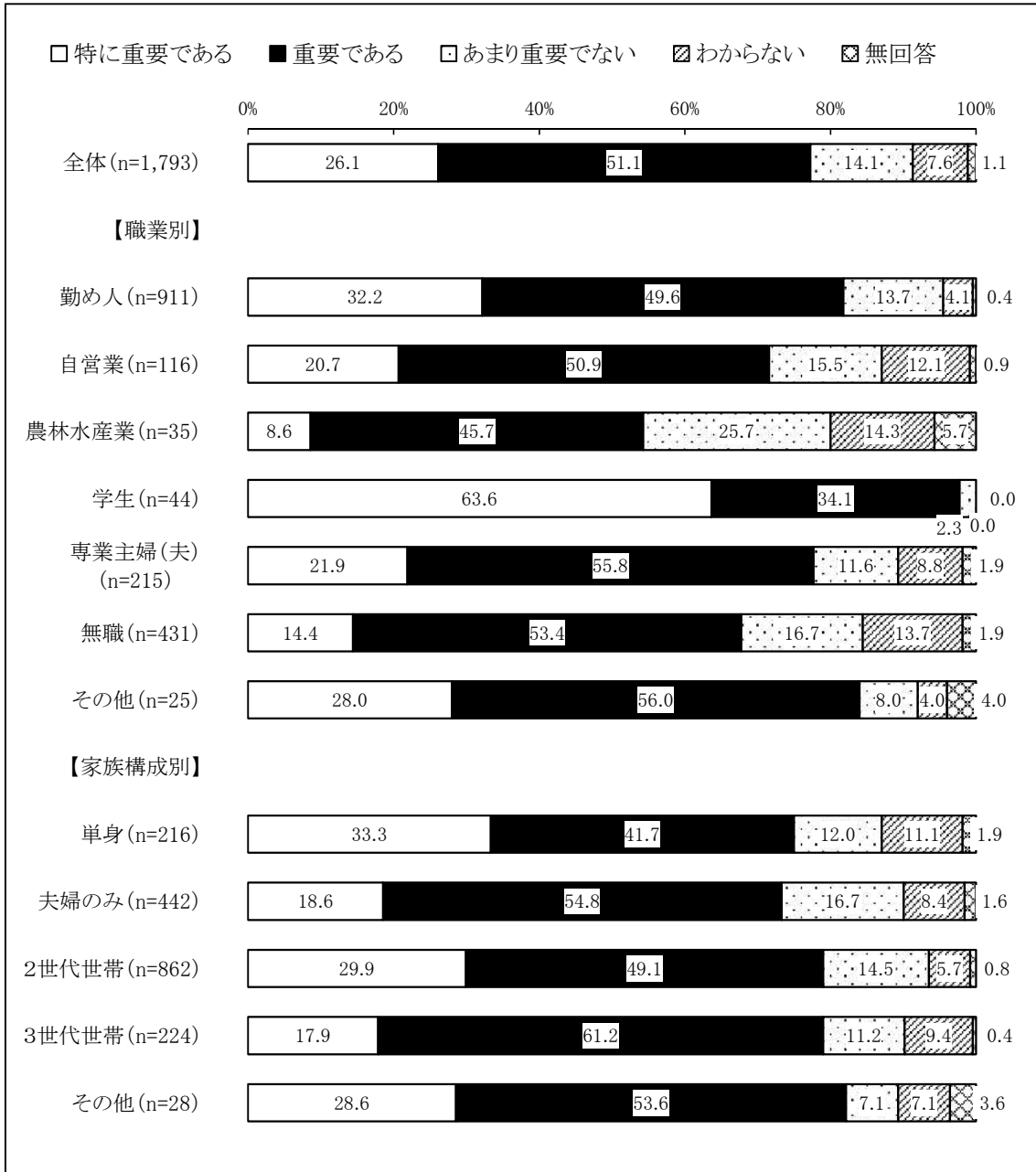
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも1割に満たなかった。

⑤ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進

（区別／性別／年齢別）



(職業別／家族構成別)

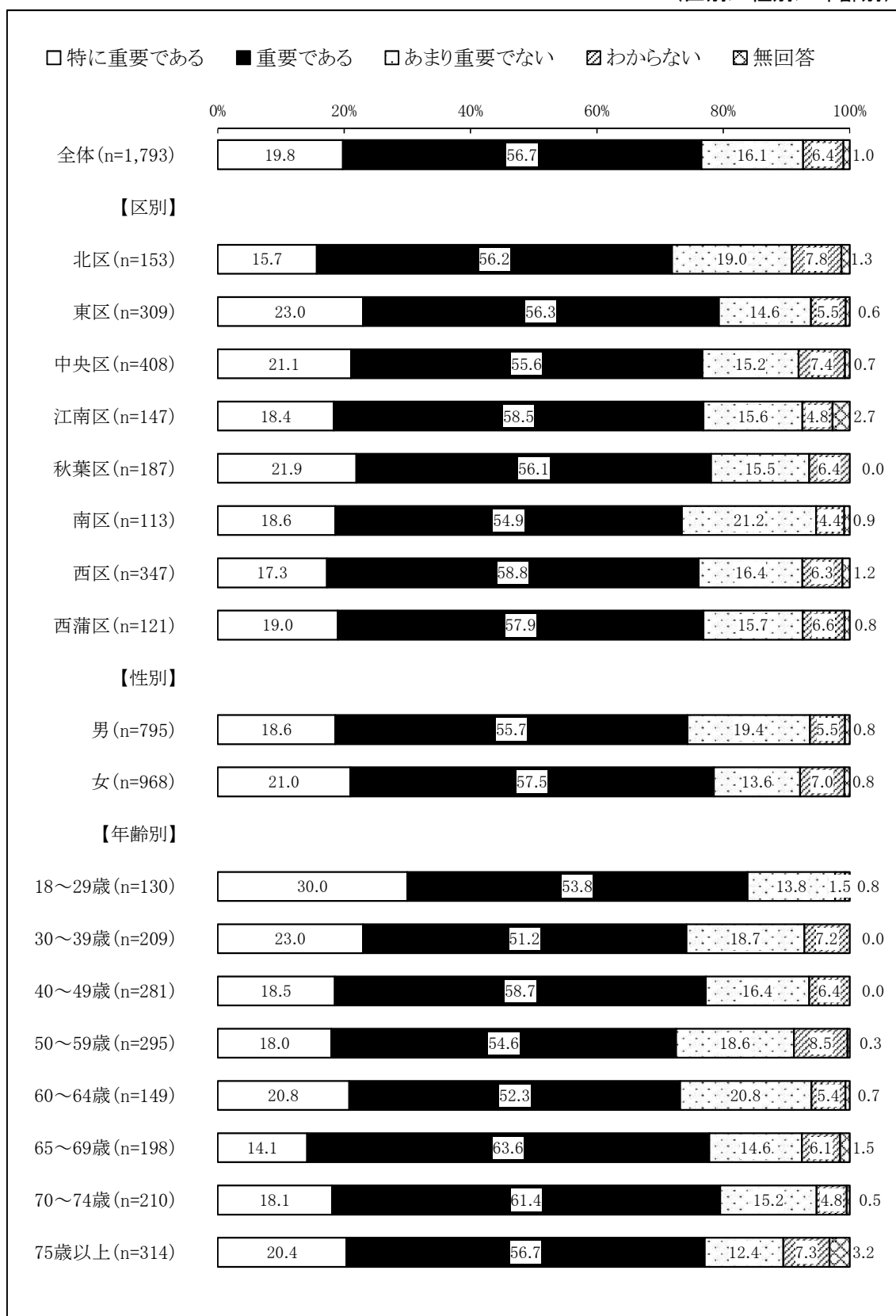


「特に重要である」は、区別では、北区 (32.0%) で最も割合が高い。性別では、男性 (23.4%) よりも女性 (28.4%) で割合が高い。年齢別では、18～29歳 (58.5%)、30～39歳 (52.2%) で割合が高く、5割を超えた。職業別では、学生 (63.6%) で最も割合が高い。家族構成別では、単身 (33.3%) で最も割合が高い。

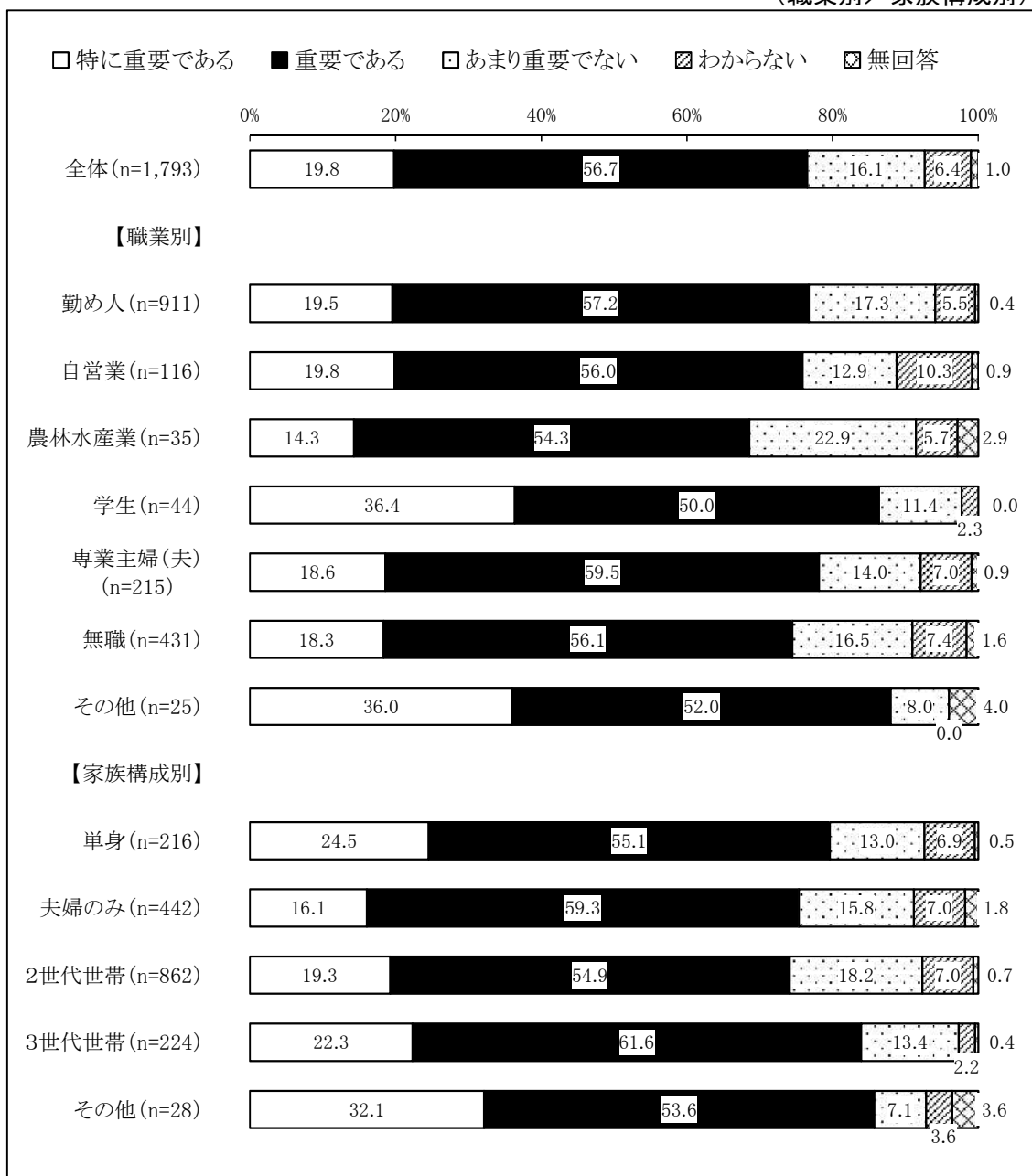
「あまり重要でない」と答えた割合は、職業別では、農林水産業 (25.7%) で最も高く、2割を超えた。

⑥地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

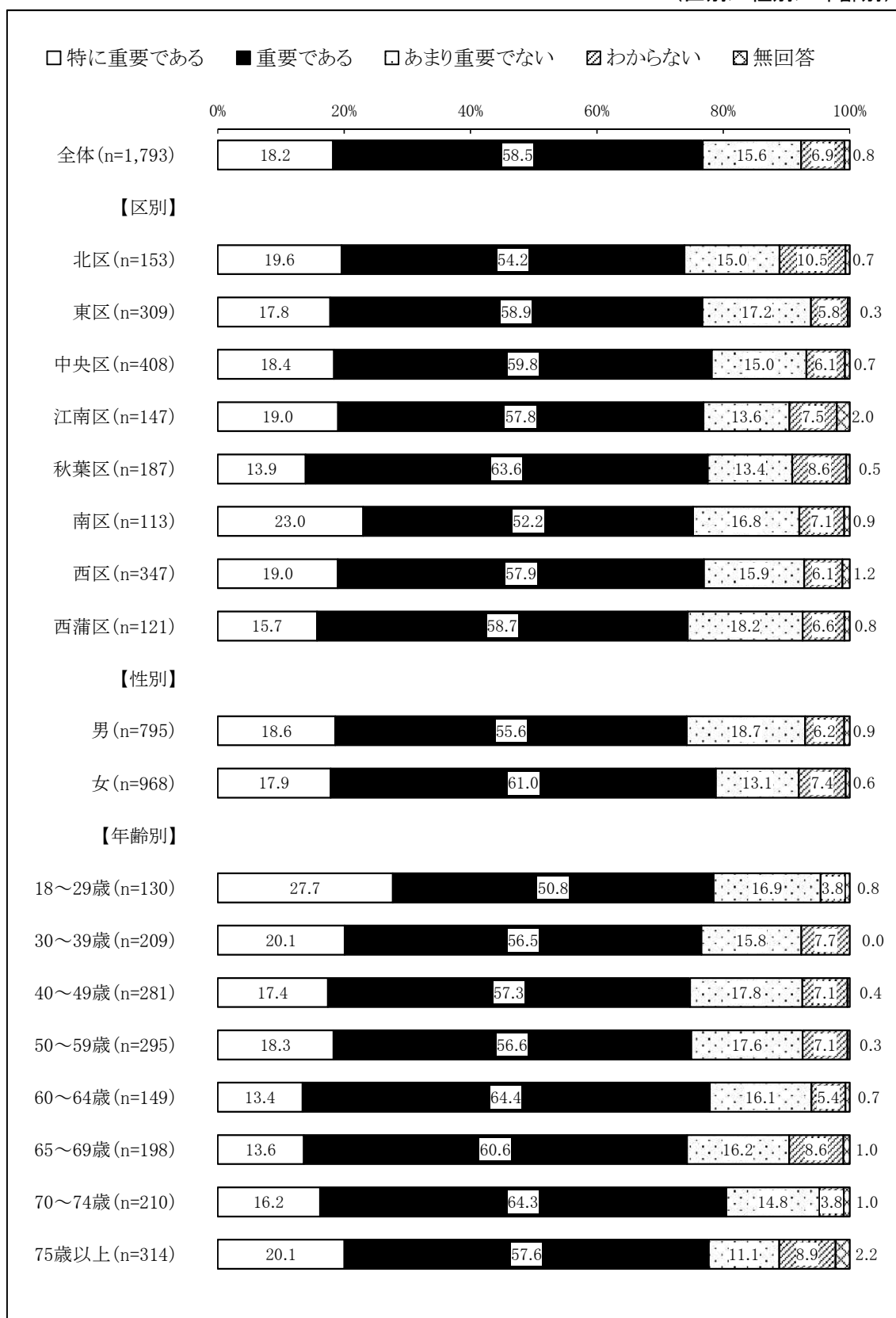


「特に重要である」は、区別では、東区（23.0%）で最も割合が高く、いずれの区でも2割前後となった。性別では、男性（18.6%）よりも女性（21.0%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（30.0%）で最も割合が高い。職業別では、学生（36.4%）で最も割合が高い。家族構成別では、単身（親と子と孫）（24.5%）で最も割合が高い。

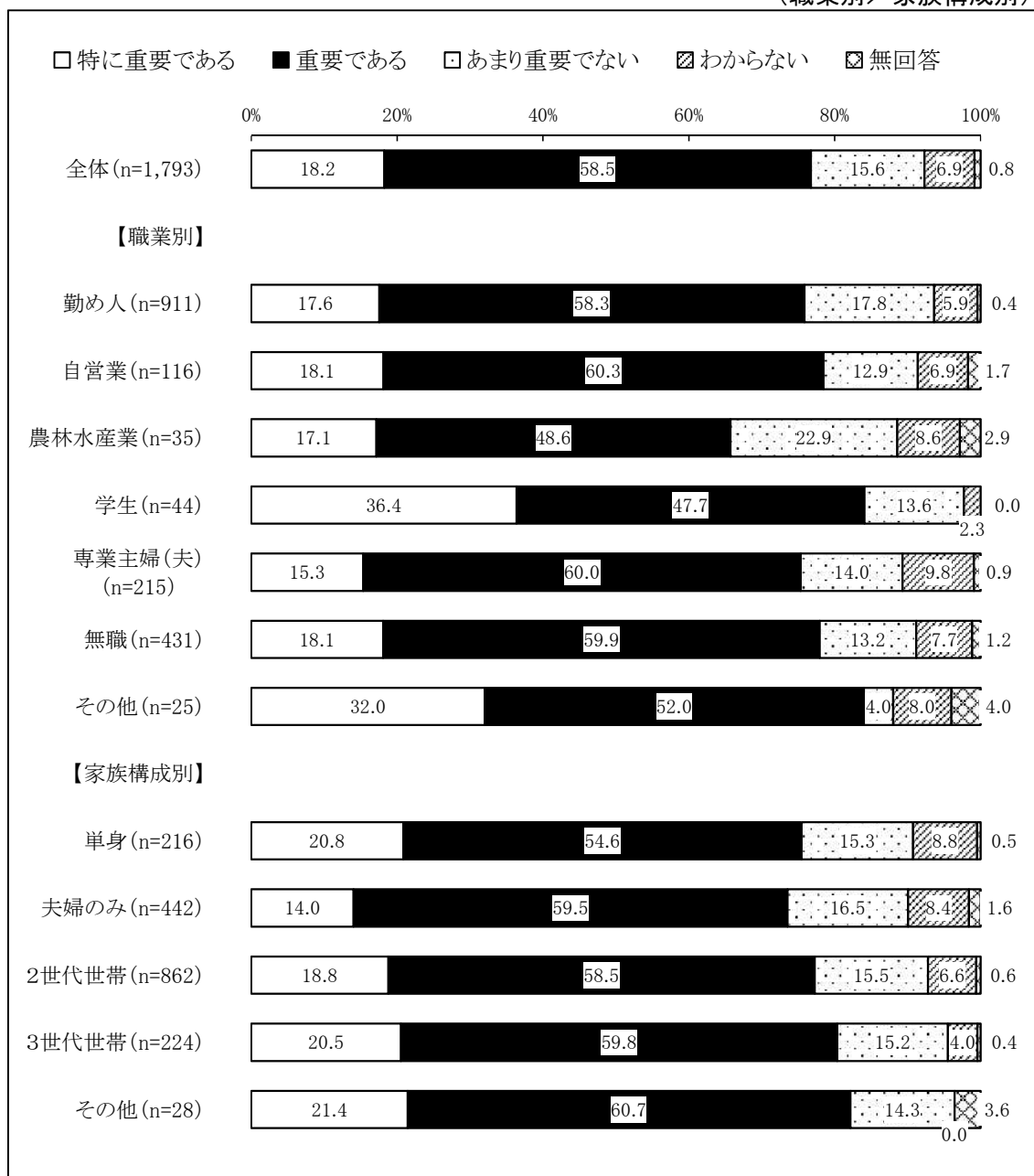
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、南区（21.2%）、年齢別では、60～64歳（20.8%）、職業別では、農林水産業（22.9%）で高く、2割を超えた。

⑦市民、地域などとの協働によるまちづくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

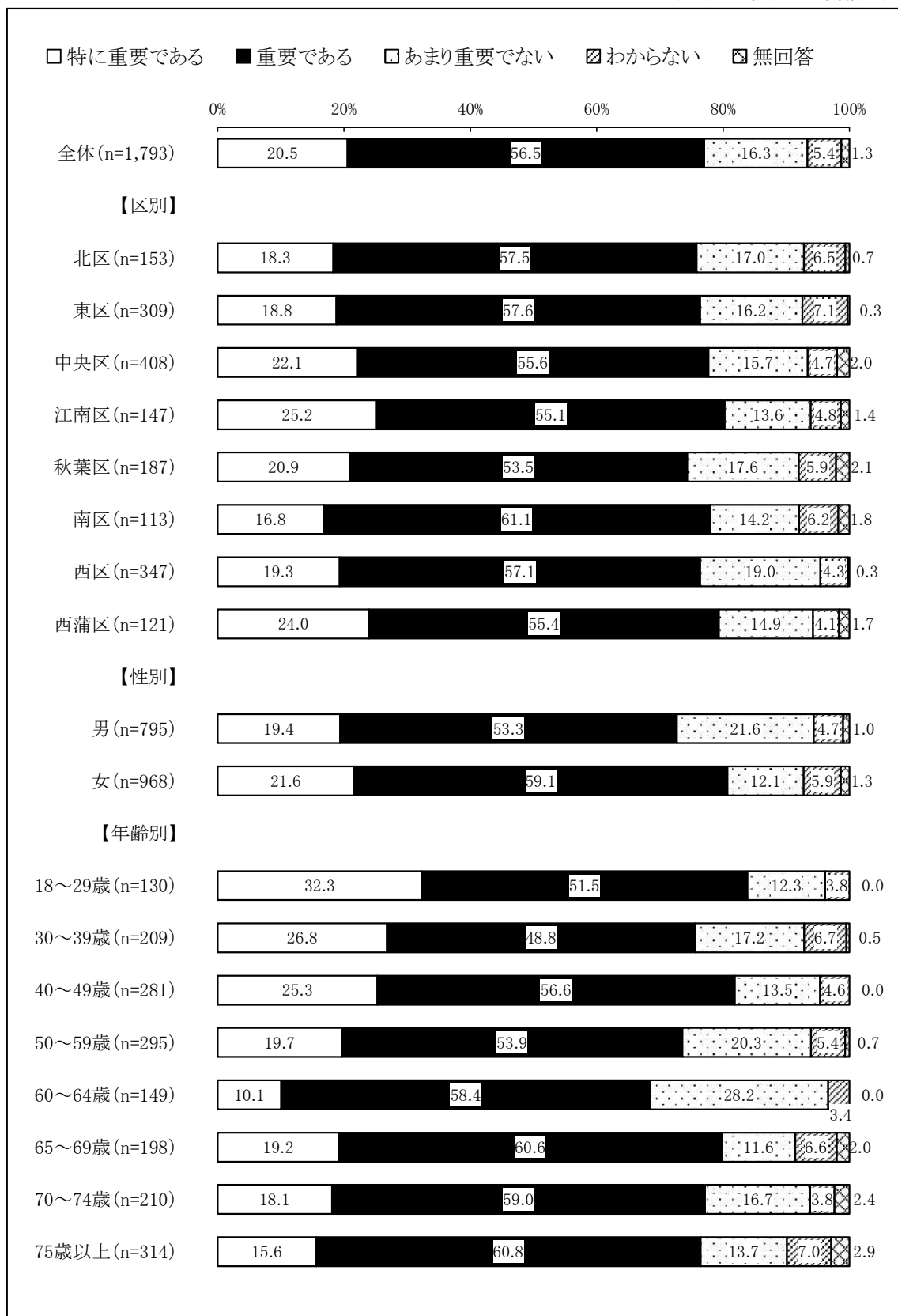


「特に重要である」は、区別では、いずれの区でも2割前後となり、南区（23.0%）で最も割合が高い。性別による差はみられない。年齢別では、18～29歳（27.7%）で最も割合が高い。職業別では、学生（36.4%）で最も割合が高い。家族構成別では、夫婦のみを除くいずれの家族構成でも約2割となった。

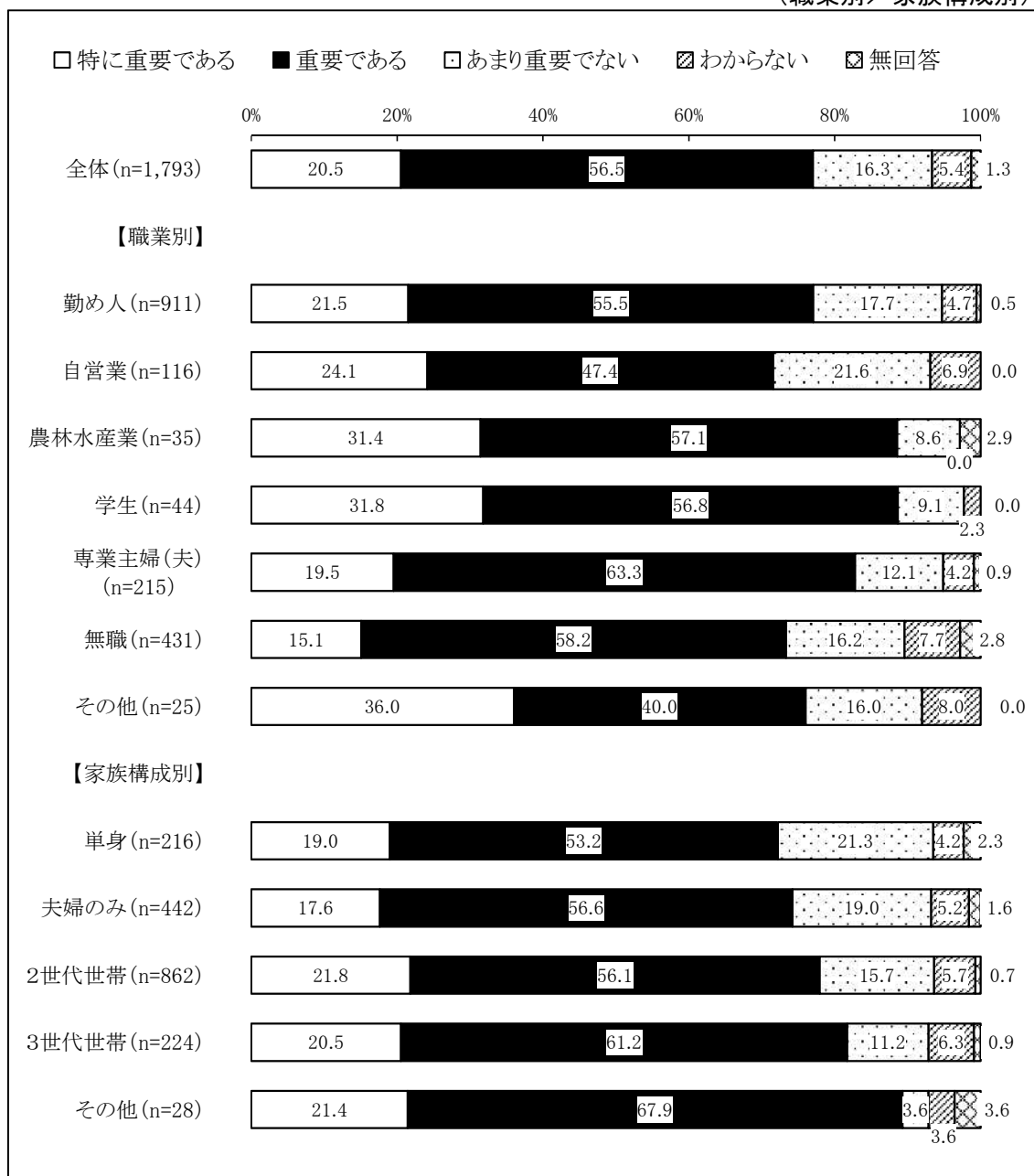
「あまり重要でない」と答えた割合は、職業別では、農林水産業（22.9%）で高く、2割を超えた。

⑧食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

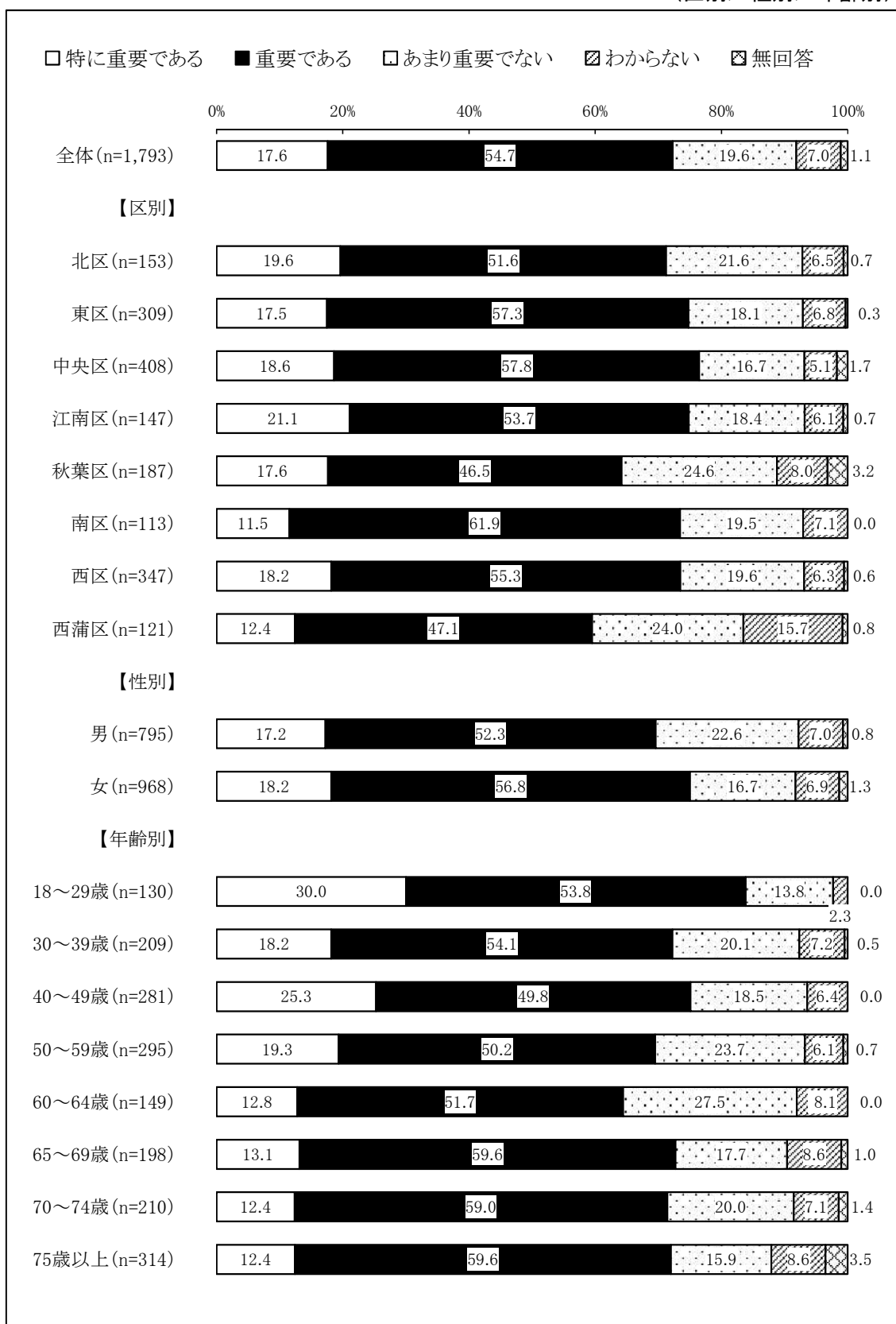


「特に重要である」は、区別では、江南区 (25.2%)、西蒲区 (24.0%) で割合が高く、2割半ばとなった。性別では、男性 (19.4%) よりも女性 (21.6%) で割合が高い。年齢別では、18～29歳 (32.3%) で最も割合が高い。職業別では、学生 (31.8%) と農林水産業 (31.4%) で割合が高く、約3割となった。家族構成別では、夫婦のみを除くいずれの家族構成でも2割前後となった。

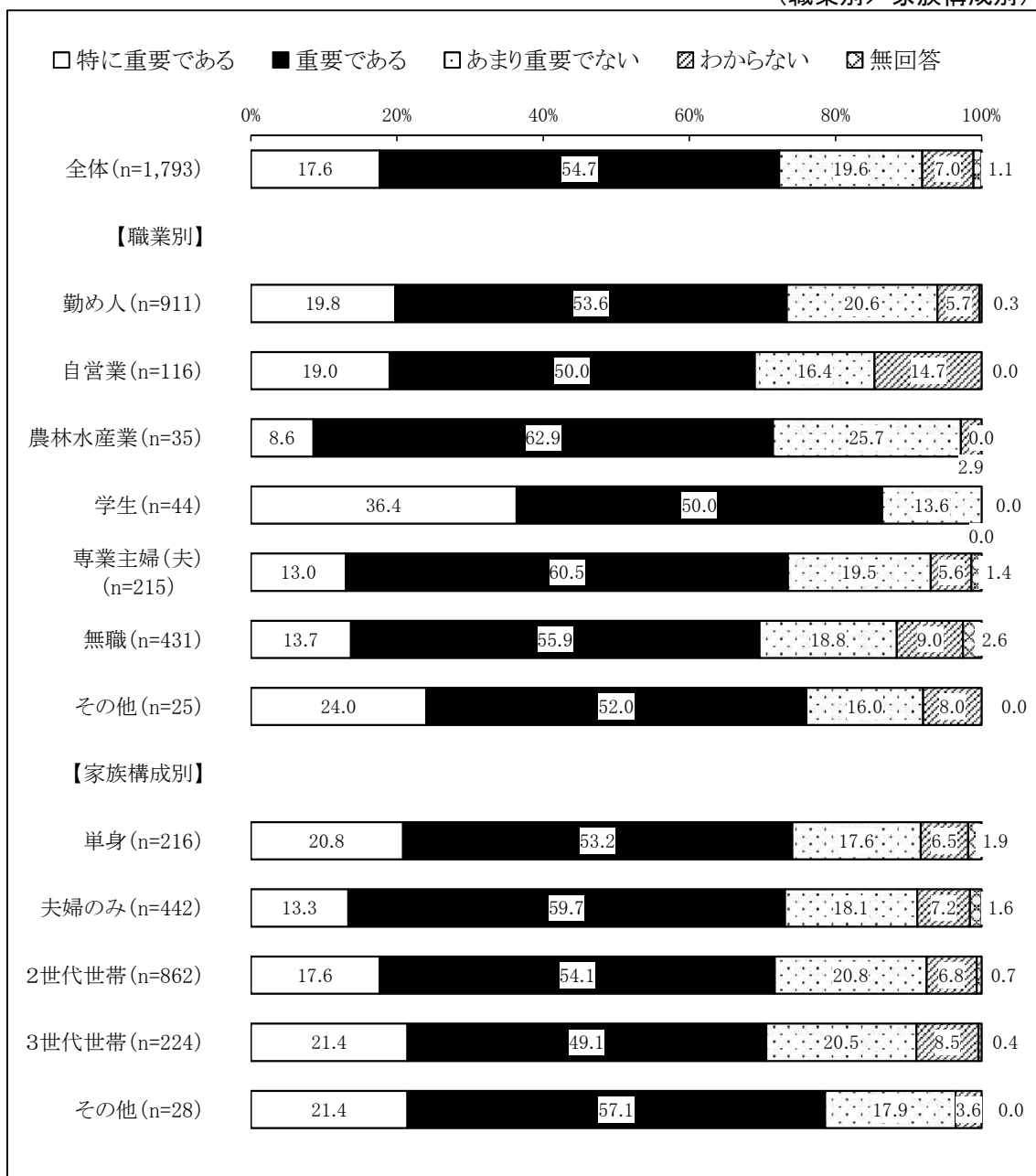
「あまり重要でない」と答えた割合は、年齢別では、60～64歳 (28.2%) で高く、約3割となった。

⑨地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

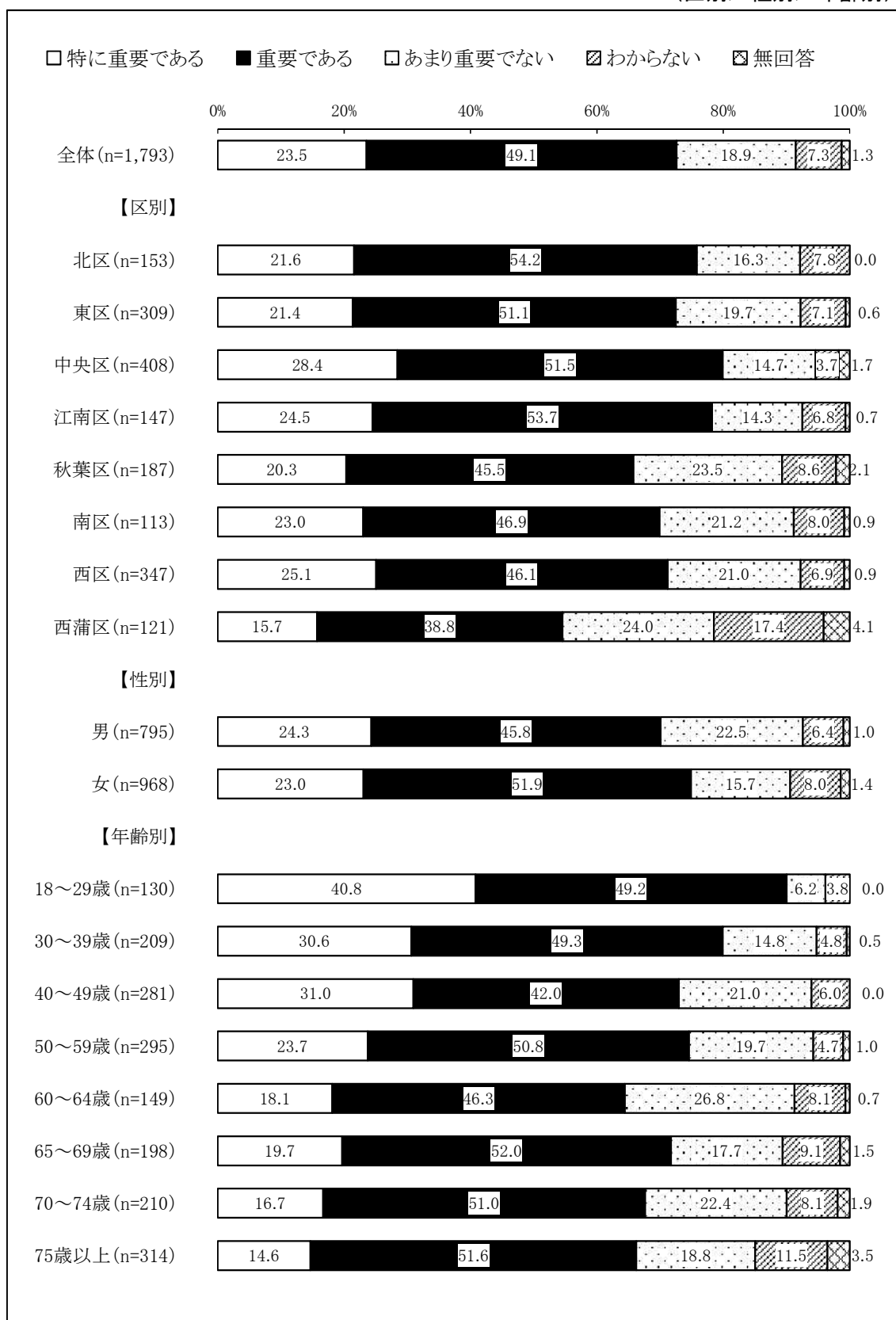


「特に重要である」は、区別では、江南区（21.1）で最も割合が高い。性別による差はみられない。年齢別では、18～29歳（30.0%）で最も割合が高い。職業別では、学生（36.4%）で割合が高く、約9割となった。家族構成では、夫婦を除くいずれの家族構成でも2割前後となった。

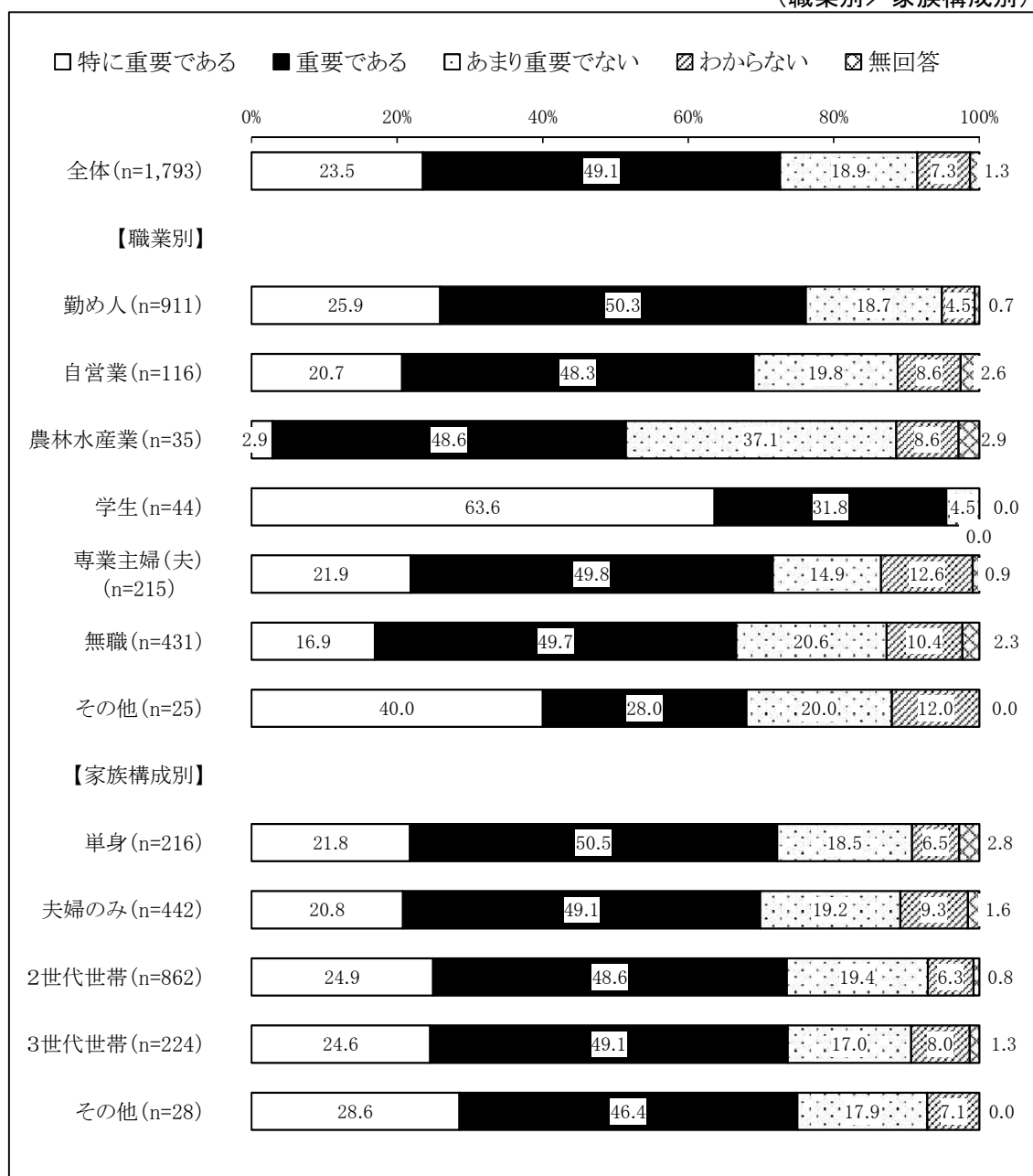
「あまり重要でない」と答えた割合は、年齢別では、60～64歳（27.5%）で高く、3割弱となった。

⑩にぎわい空間の創出などのまちなか活性化

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

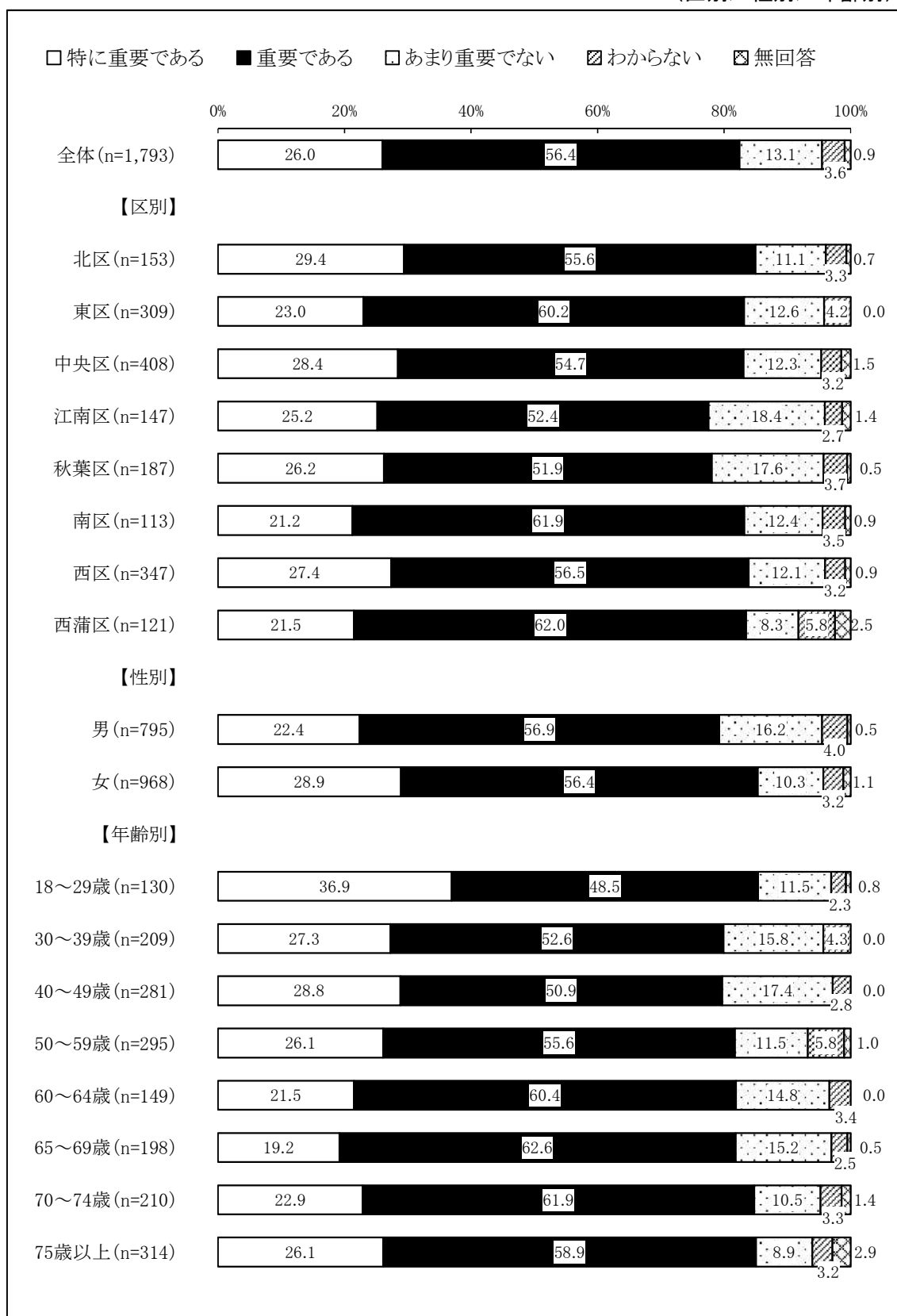


「特に重要である」は、区別では、中央区（28.4%）で最も割合が高く、西蒲区（15.7%）で割合が低い。性別による差はほとんどみられない。年齢別では、18～29歳（40.8%）で最も割合が高く、約4割となった。職業別では、学生（63.6%）で割合が高く、6割以上となった。家族構成による大きな差はない。

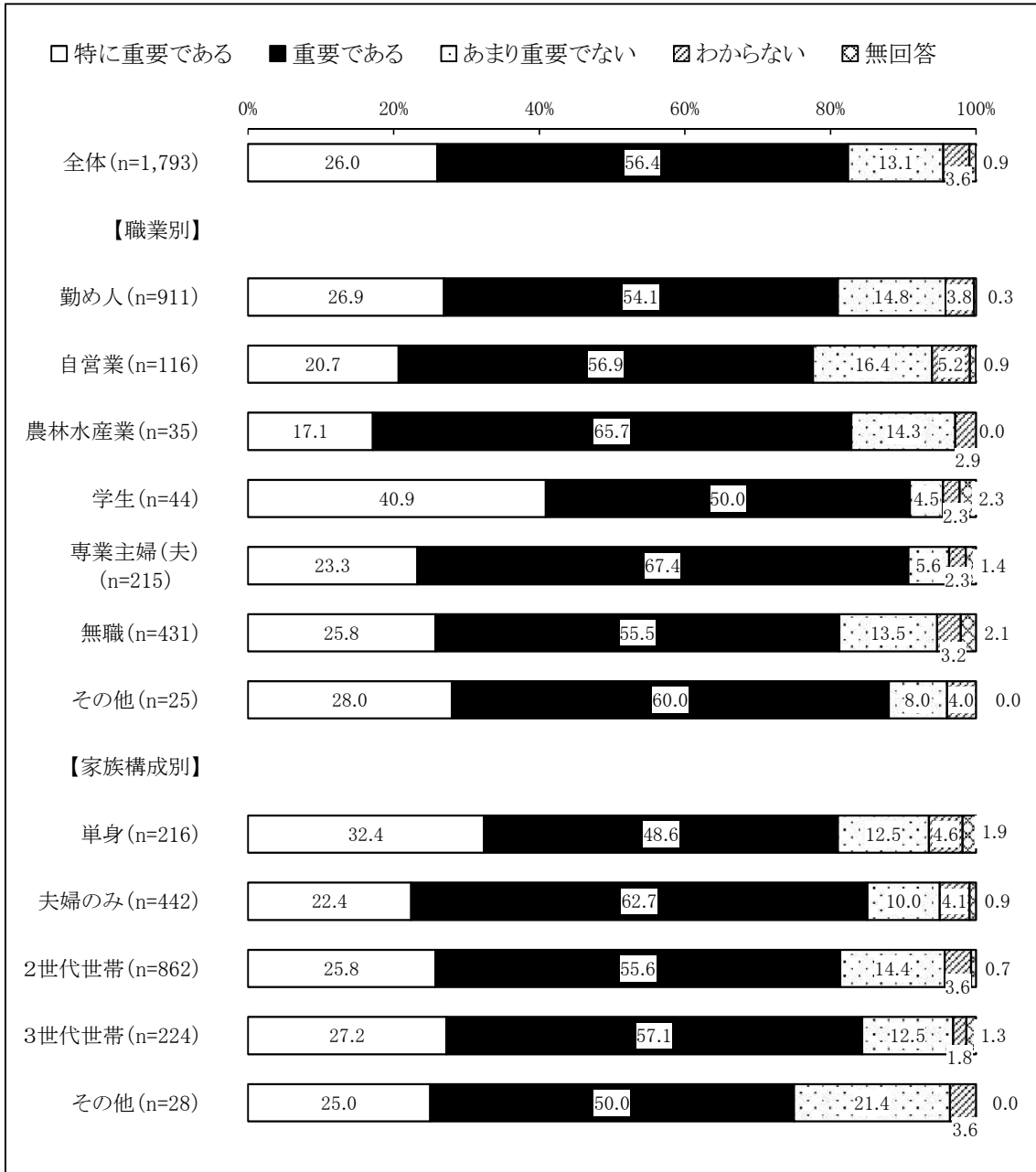
「あまり重要でない」と答えた割合は、職業別では、農林水産業（37.1%）で高く、4割弱となった。

⑪生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていけるよう、健康寿命の延伸

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

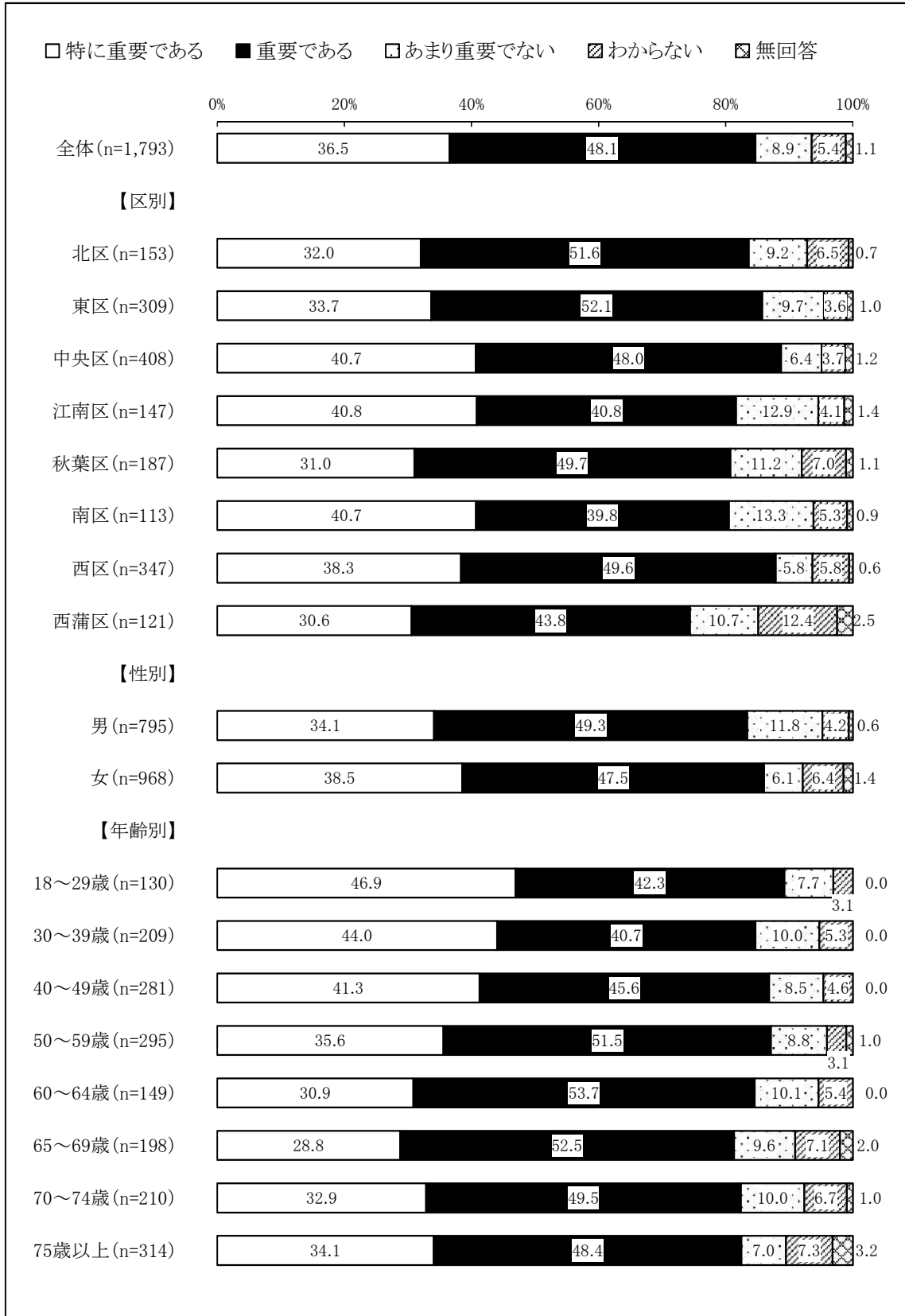


「特に重要である」は、区別では、北区（29.4%）で最も割合が高い。性別では、男性（22.4%）よりも女性（28.9%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（36.9%）で最も割合が高い。職業別では、学生（40.9%）で割合が高い。家族構成では、単身（32.4%）で最も割合が高い。

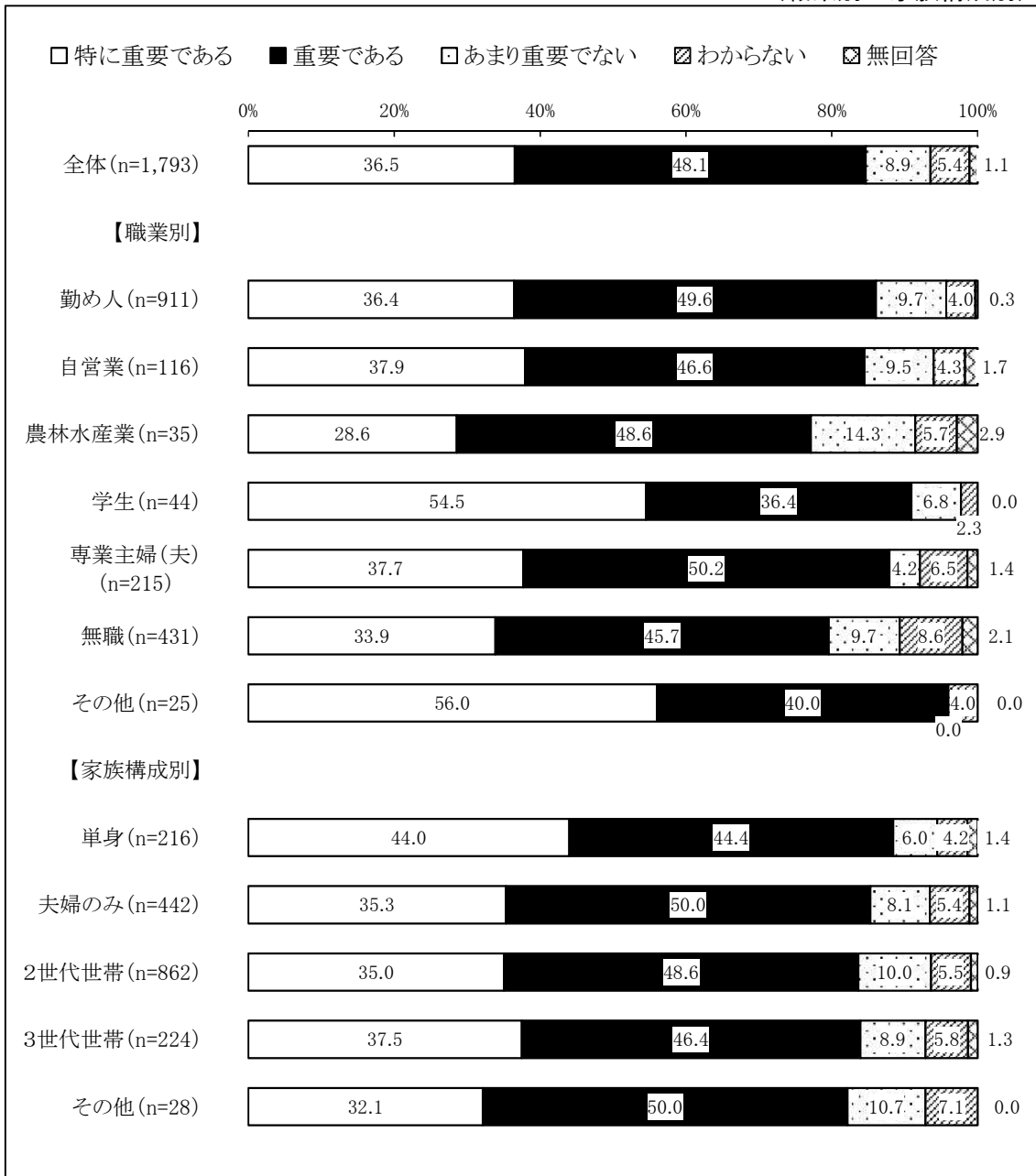
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、江南区（18.4%）で約2割となった。

⑫持続可能な公共交通体系の構築

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

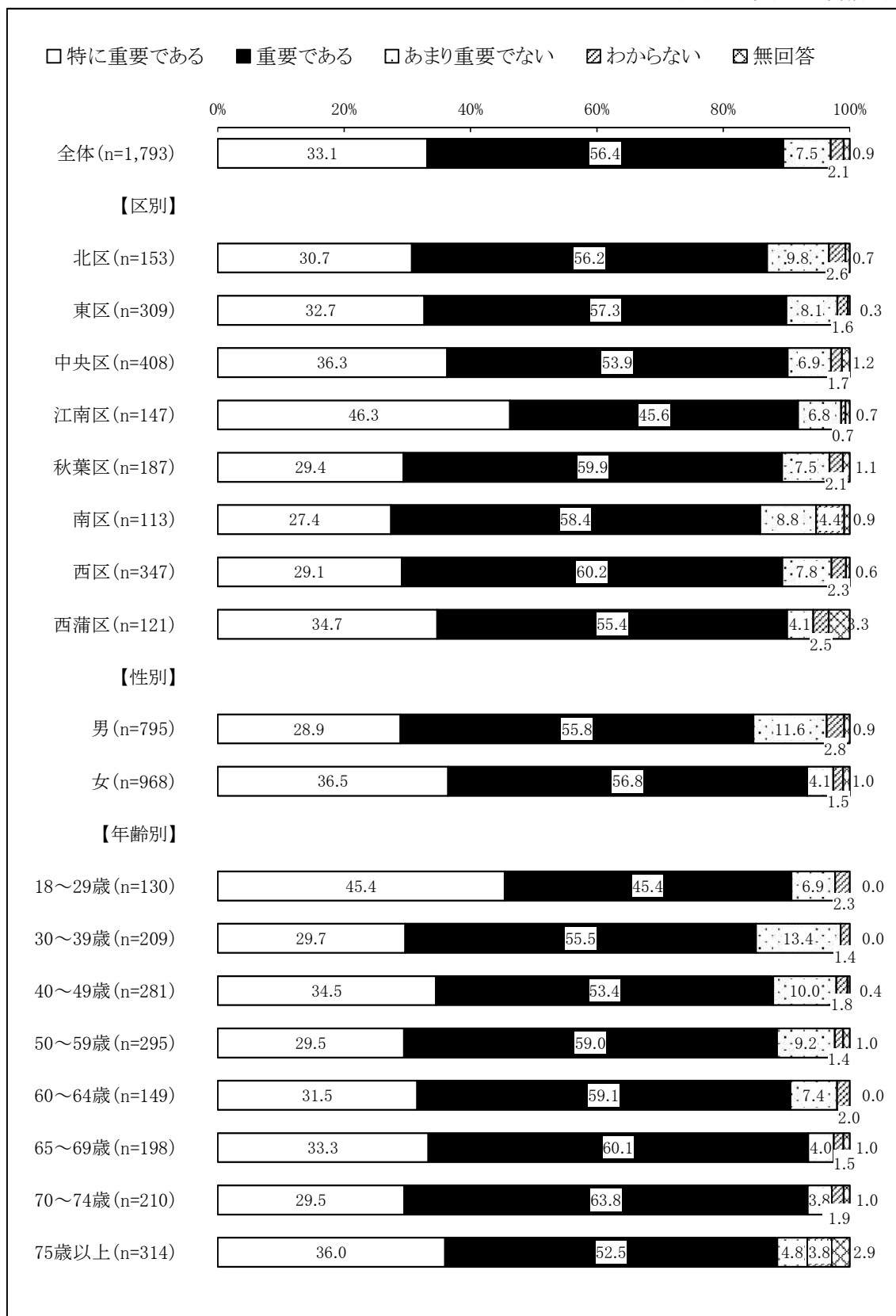


「特に重要である」は、区別では、江南区（40.8%）、中央区、南区（それぞれ40.7%）で割合が高く、すべての区で3割を超えた。性別では、男性（34.1%）よりも女性（38.5%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（46.9%）で最も割合が高く、65～69歳を除くすべての年齢層で3割を超えている。職業別では、学生（54.5%）で、家族構成では、単身（44.0%）で割合が最も高い。

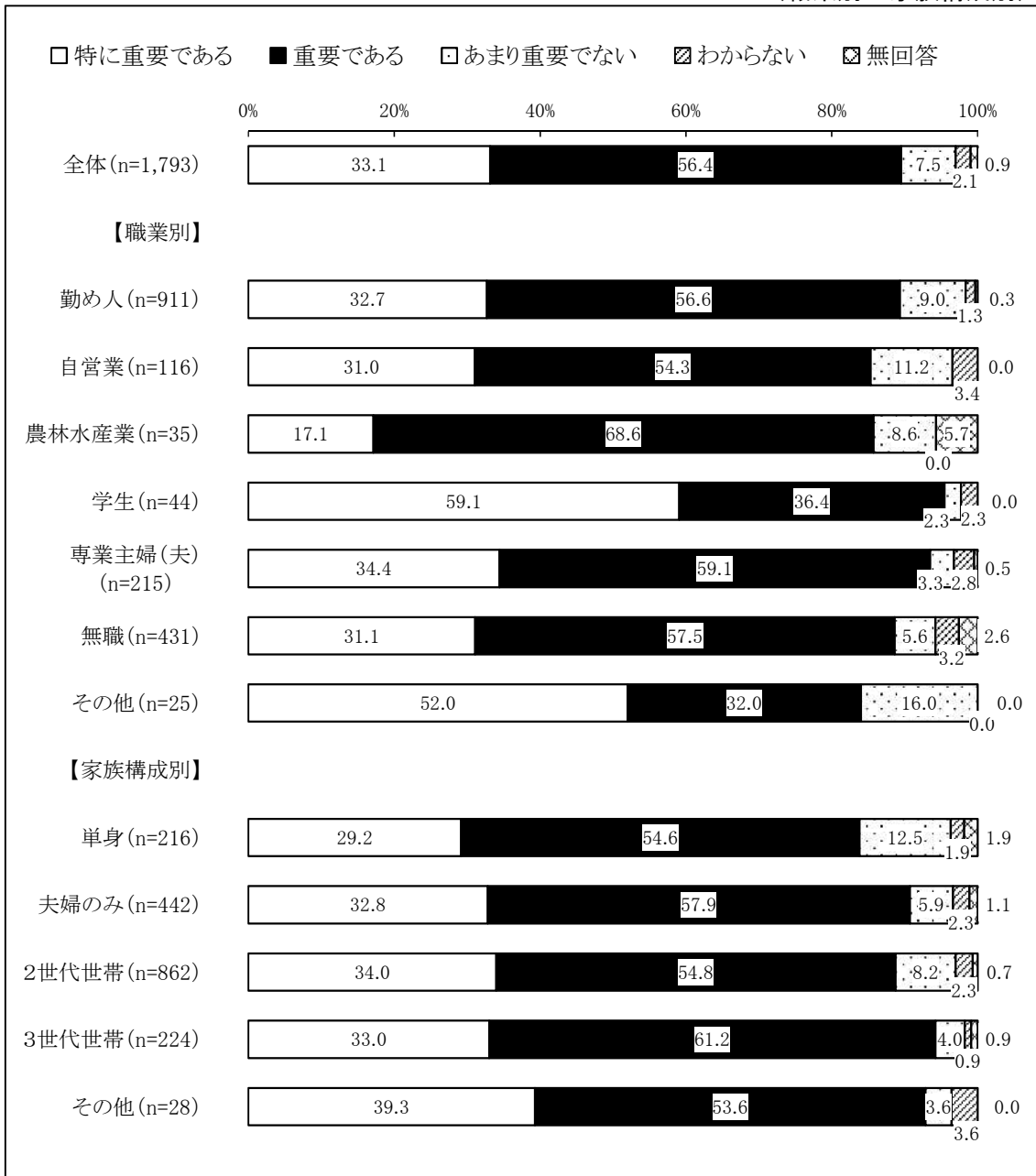
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも2割に満たなかった。

⑬ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

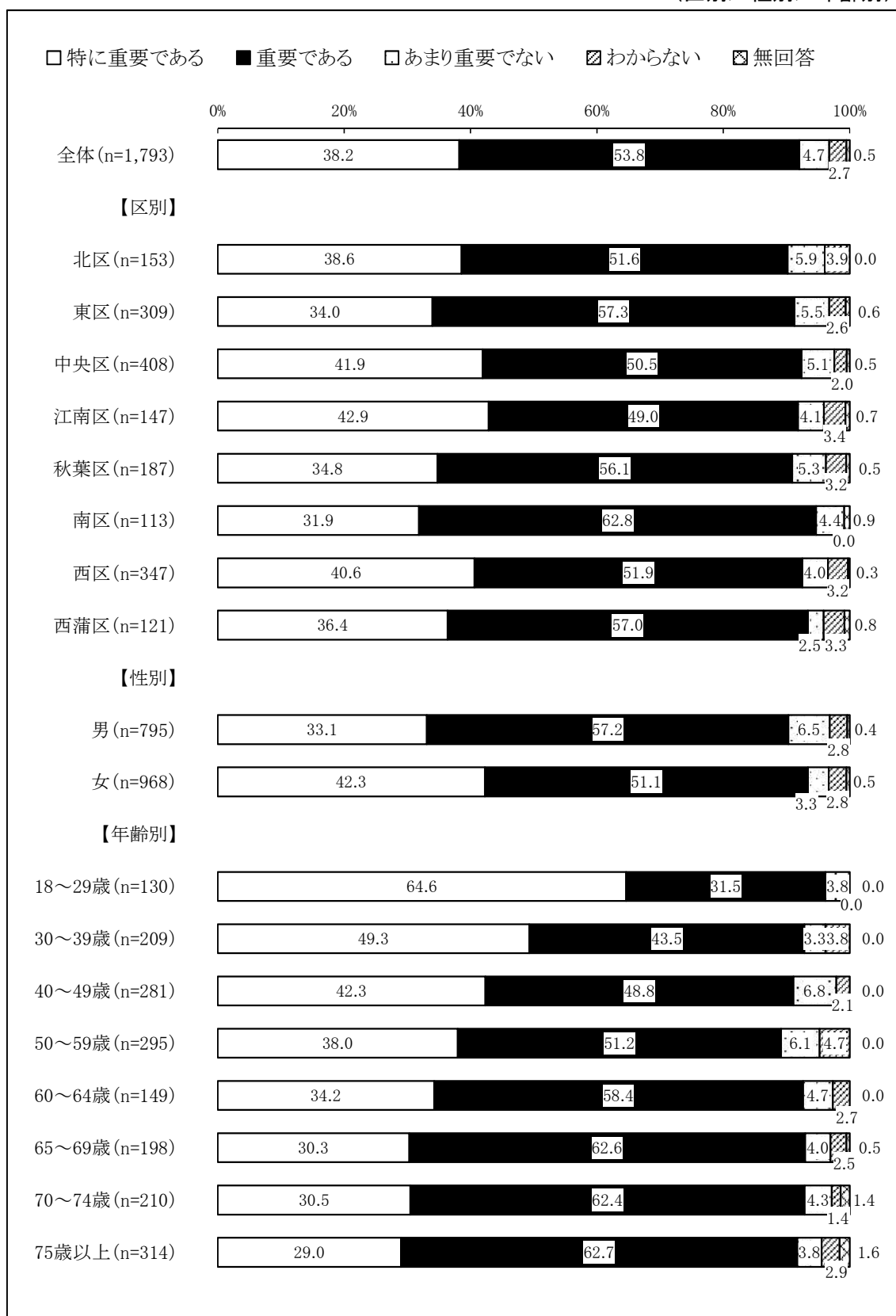


「特に重要である」は、区別では、江南区（46.3%）で最も割合が高い。性別では、男性（28.9%）よりも女性（36.5%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（45.4%）で最も割合が高く、いずれの年齢層でも3割前後となっている。職業別では、学生（59.1%）で最も割合が高く、農林水産業（17.1%）で最も低い。家族構成では、2世代世帯（親と子）（34.0%）で割合が最も高い。

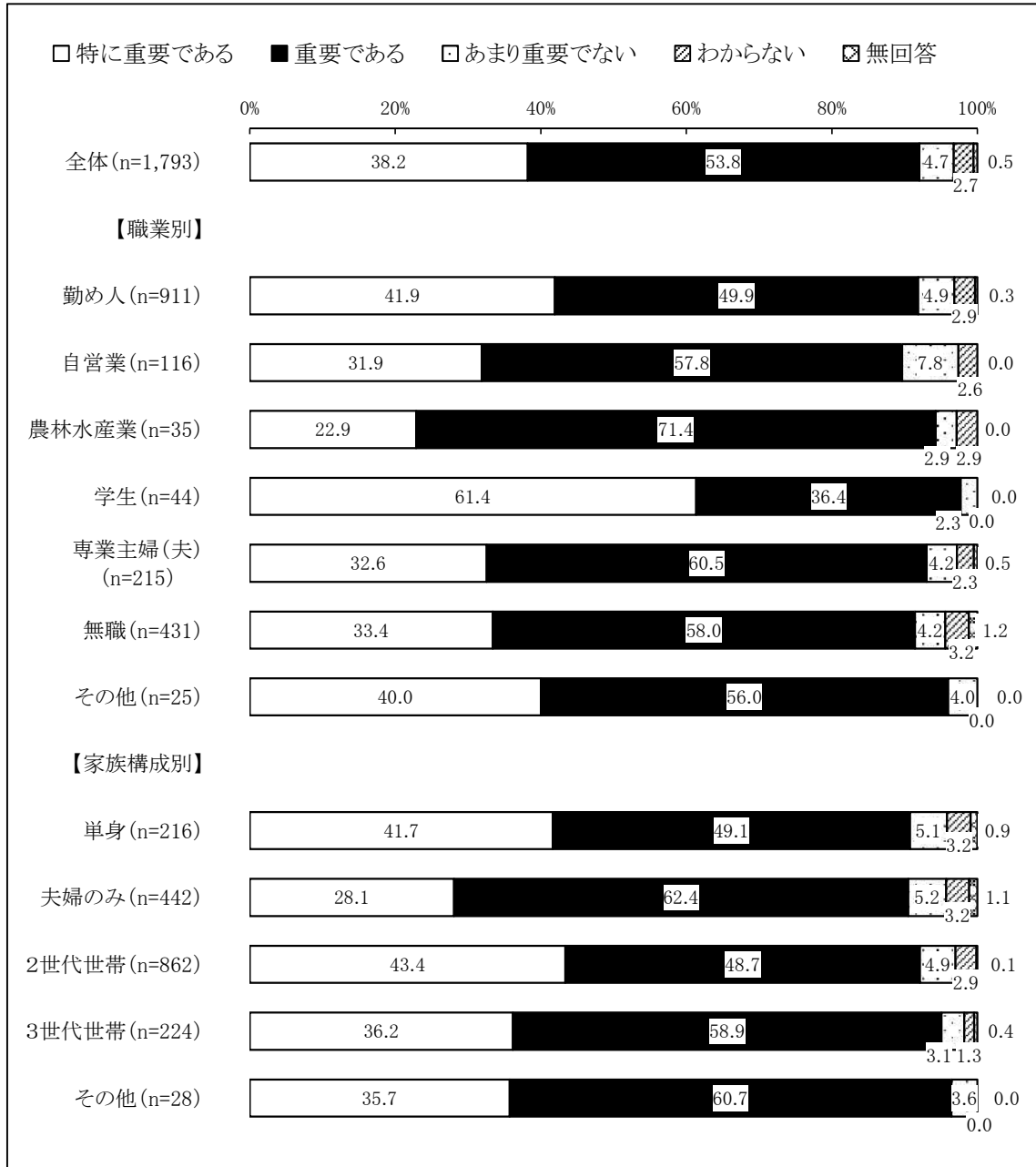
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも2割に満たない。

⑭女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

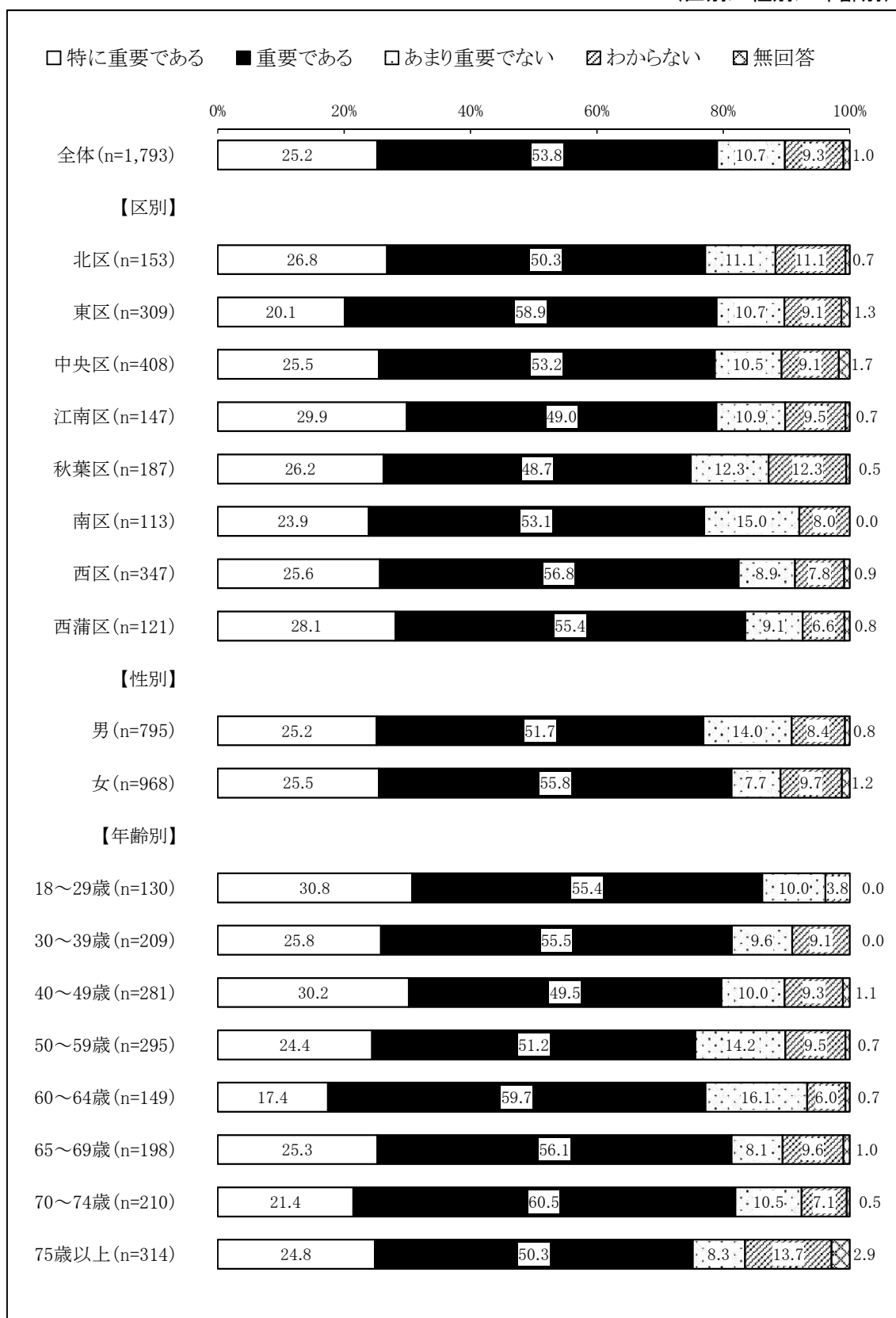


「特に重要である」は、区別では、江南区（42.9%）で最も割合が高い。性別では、男性（33.1%）よりも女性（42.3%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（64.6%）で最も割合が高く、6割を超えている。職業別では、学生（61.4%）で最も割合が高く、農林水産業（22.9%）で最も低い。家族構成では、2世代世帯（親と子）（43.4%）で割合が最も高い。

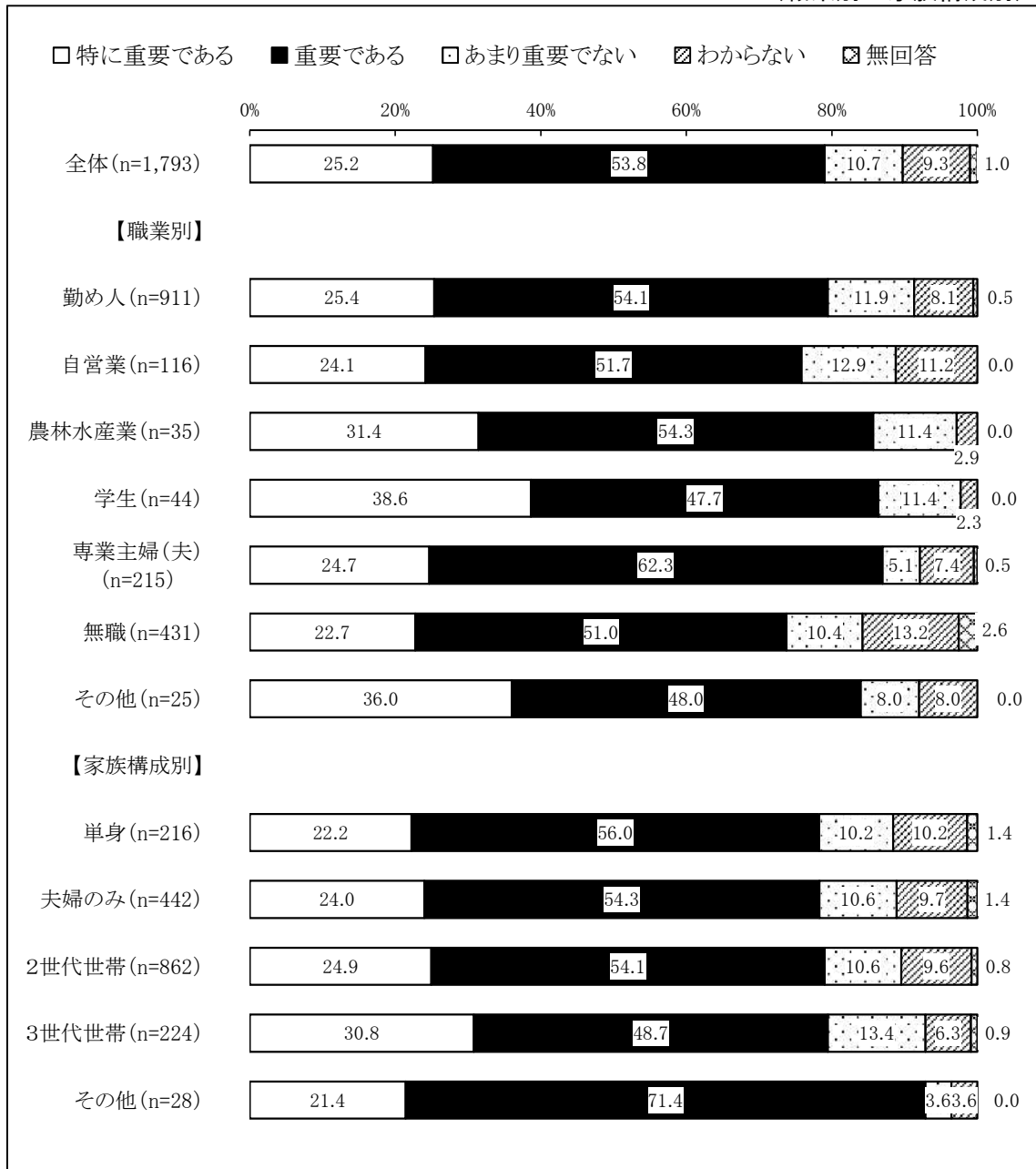
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも1割に満たなかった。

⑮農業や食品産業が一体となって発展するような農業の6次産業化の推進

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

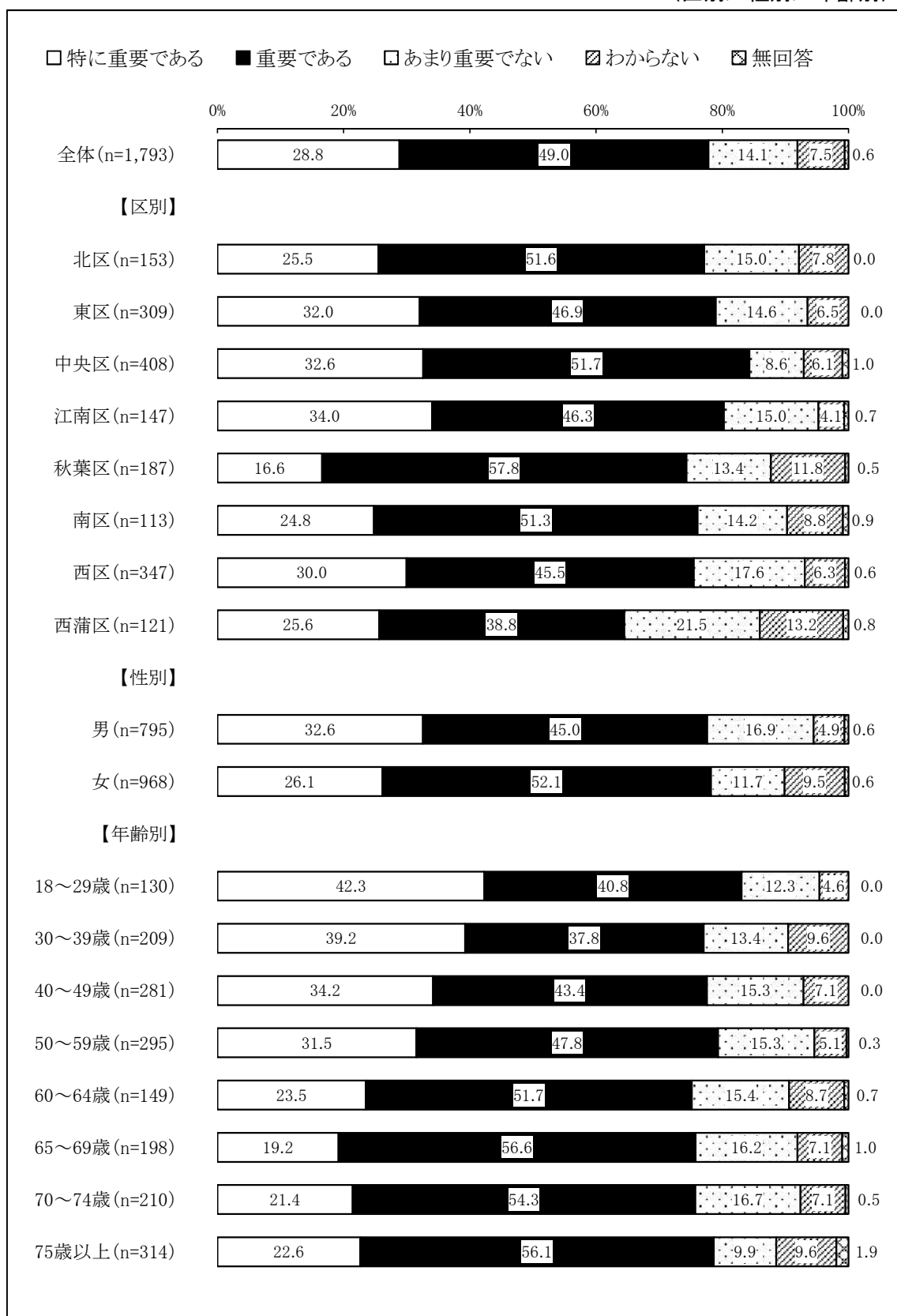


「特に重要である」は、区別では、江南区（29.9%）で最も割合が高い。性別による差はみられない。年齢別では、18～29歳（30.8%）、40～49歳（30.2%）、で割合が高く、約3割となった。職業別では、学生（38.6%）で割合が最も高い。家族構成では、3世代世帯（親と子と孫）（30.8%）で最も割合が高い。

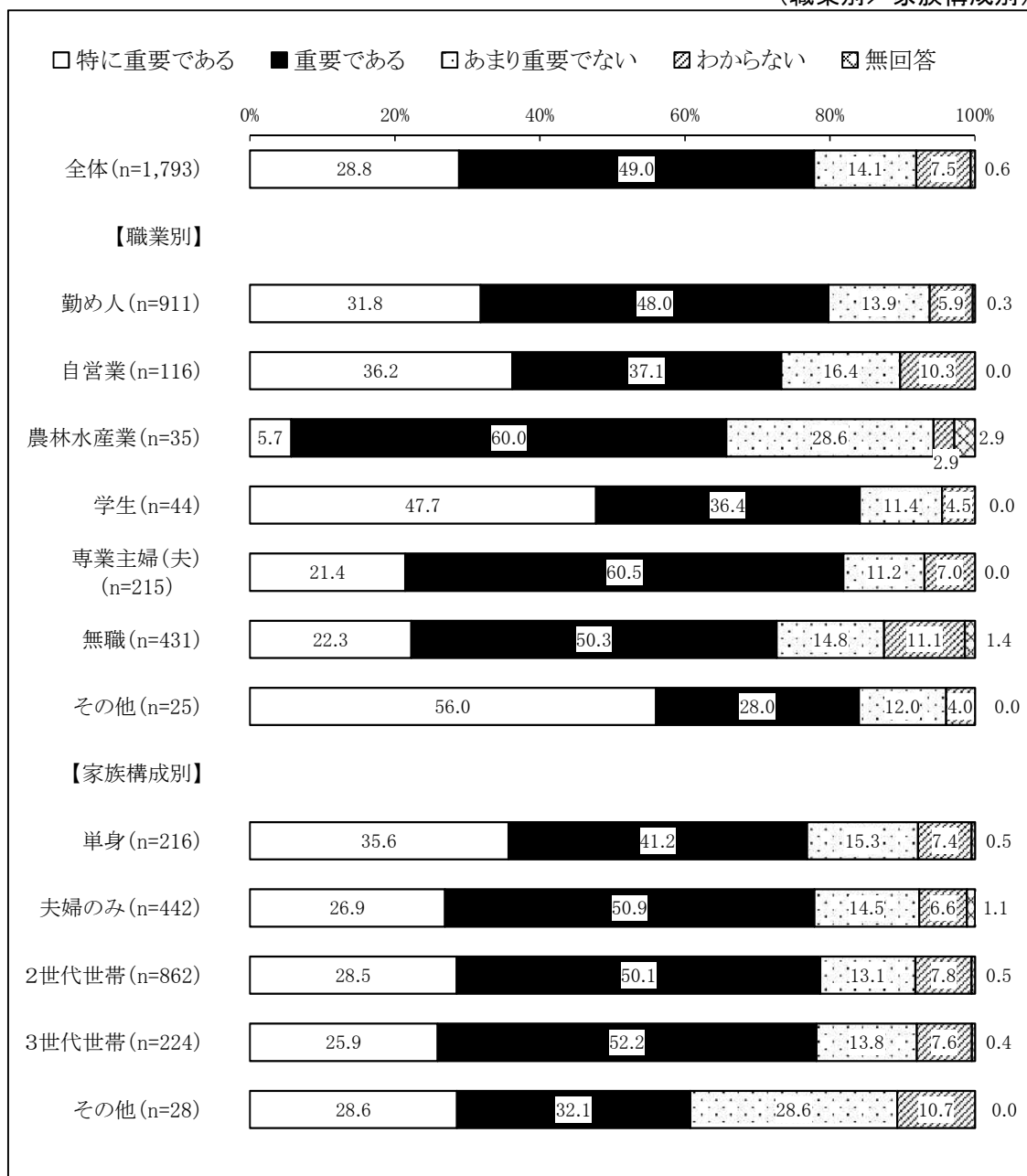
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも2割に満たなかった。

⑩港、空港、鉄道、道路網などを活かした拠点機能の強化

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

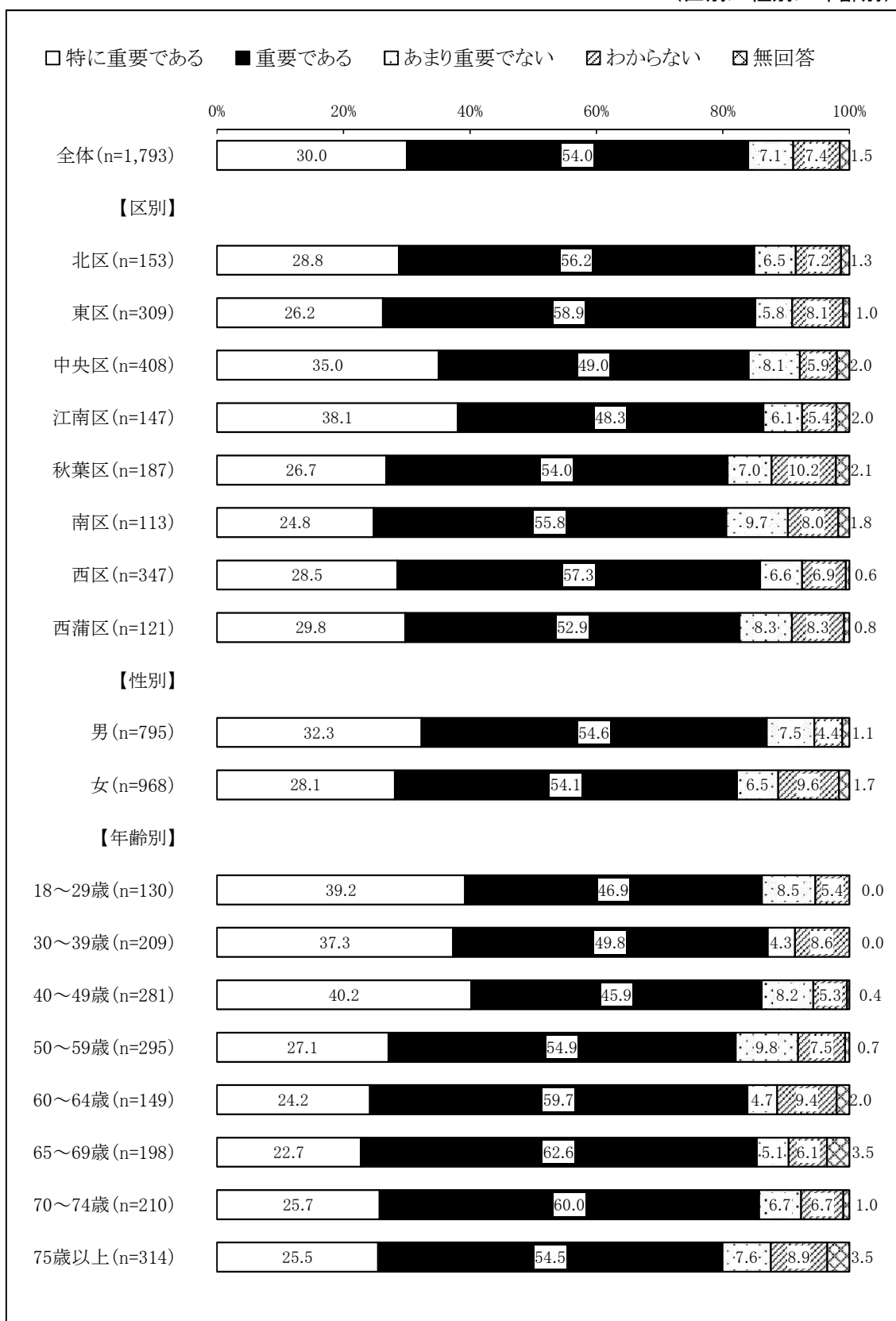


「特に重要である」は、区別では、江南区（34.0%）で最も割合が高い。性別では、女性（26.1%）よりも男性（32.6%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（42.3%）で最も割合が高い。職業別では、学生（47.7%）で割合が最も高い。家族構成では、単身（35.6%）で割合が最も高い。

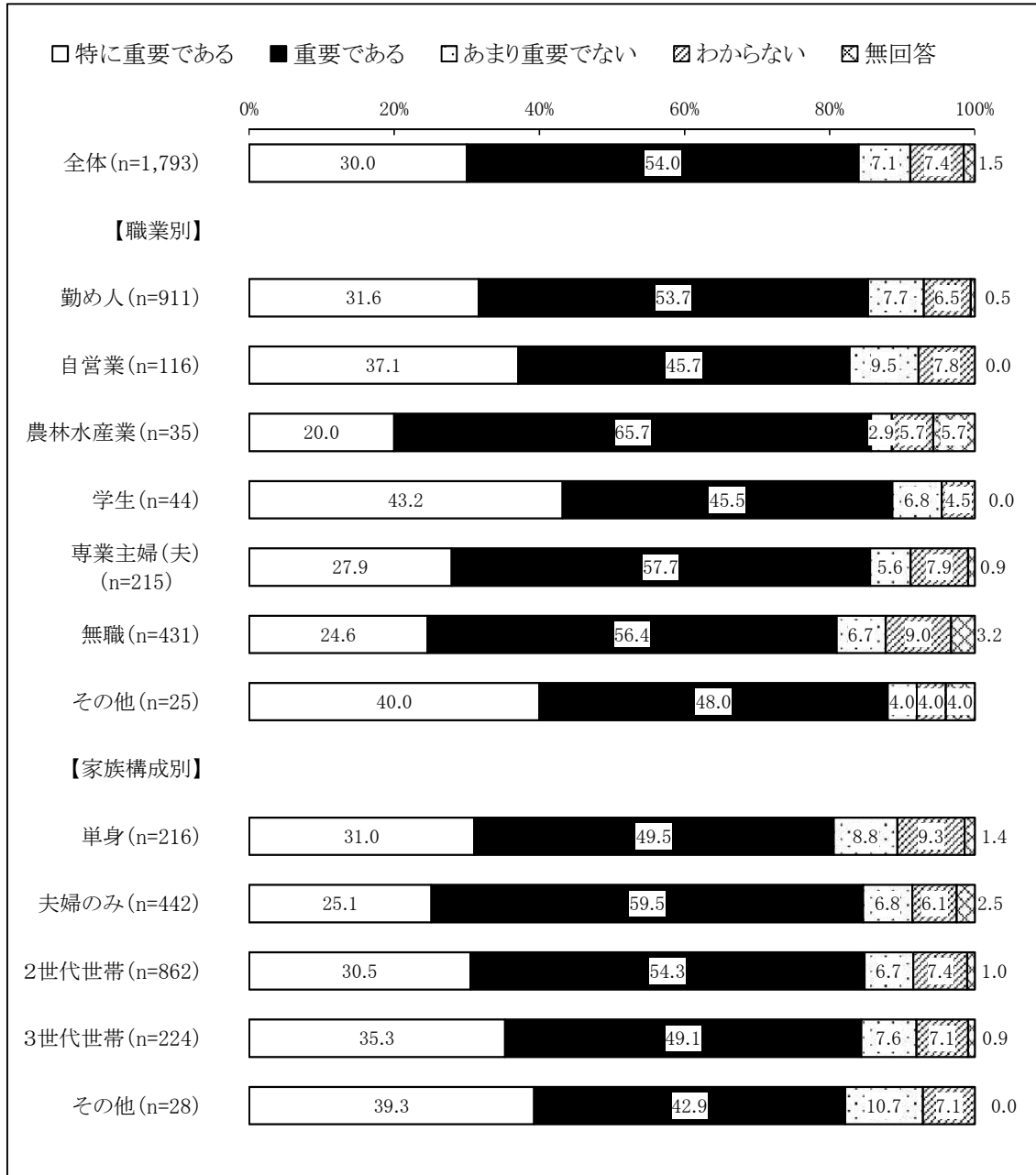
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、西蒲区（21.5%）で約2割、職業別では、農林水産業（28.6%）で高く、約3割となった。

⑰既存産業の育成や創業・起業への支援などによる中小企業の振興や雇用創出

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

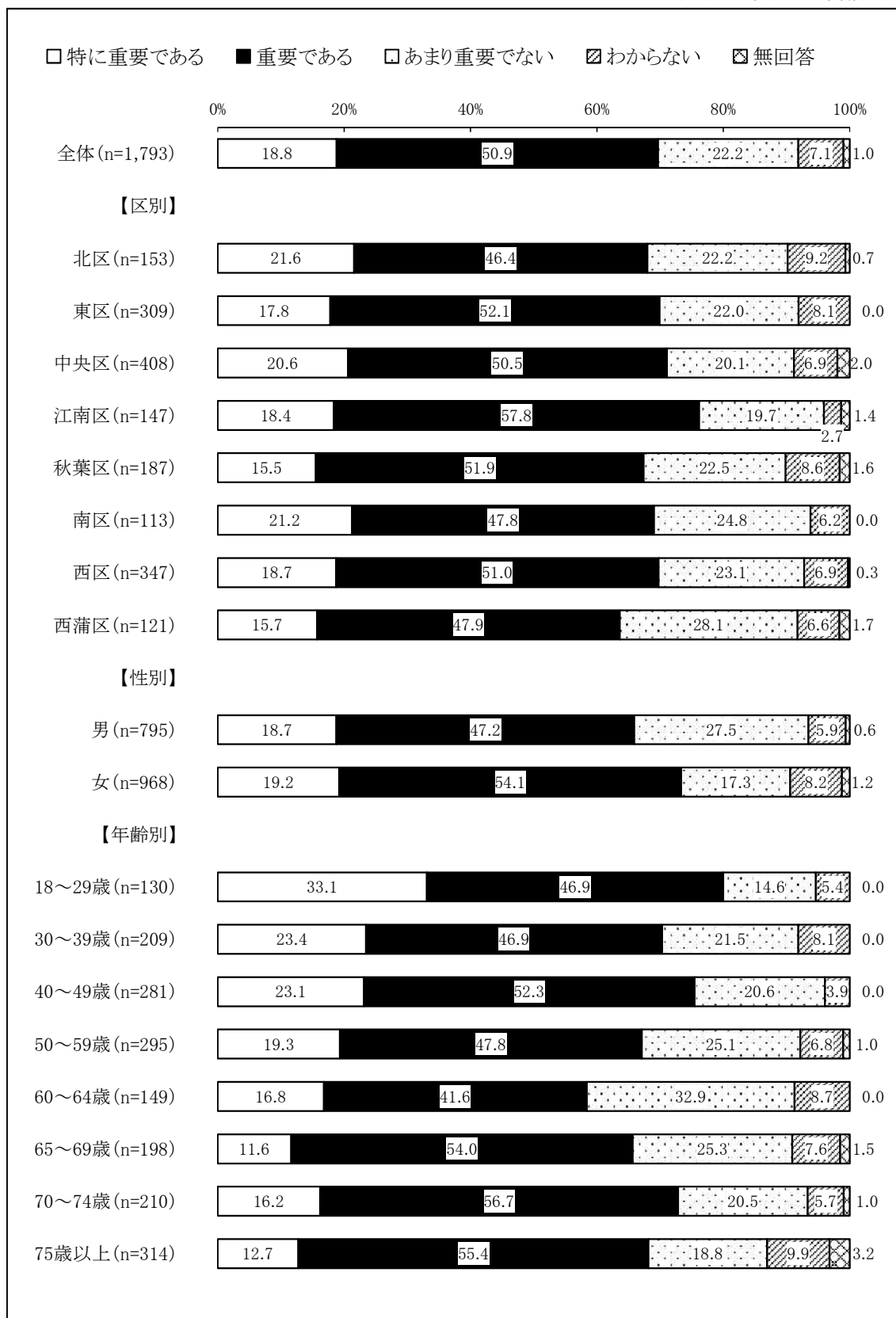


「特に重要である」は、区別では、江南区（38.1%）で最も割合が高い。性別では、女性（28.1%）よりも男性（32.3%）で割合が高い。年齢別では、40～49歳（40.2%）で最も割合が高い。職業別では、学生（43.2%）で割合が最も高い。家族構成では、3世代世帯（親と子と孫）（35.3%）で割合が最も高い。

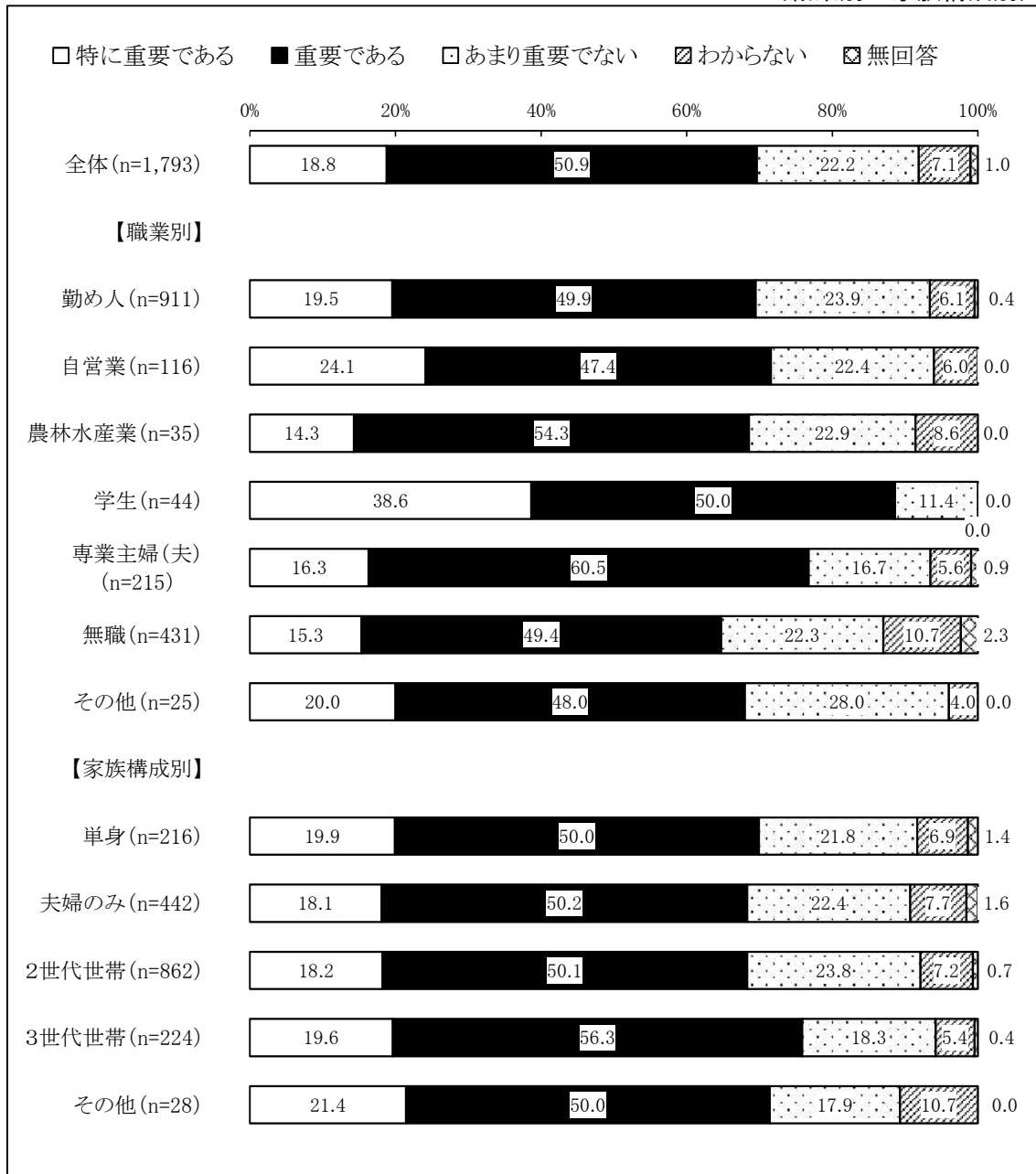
「あまり重要でない」と答えた割合は、いずれの属性でも1割に満たなかった。

⑩食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

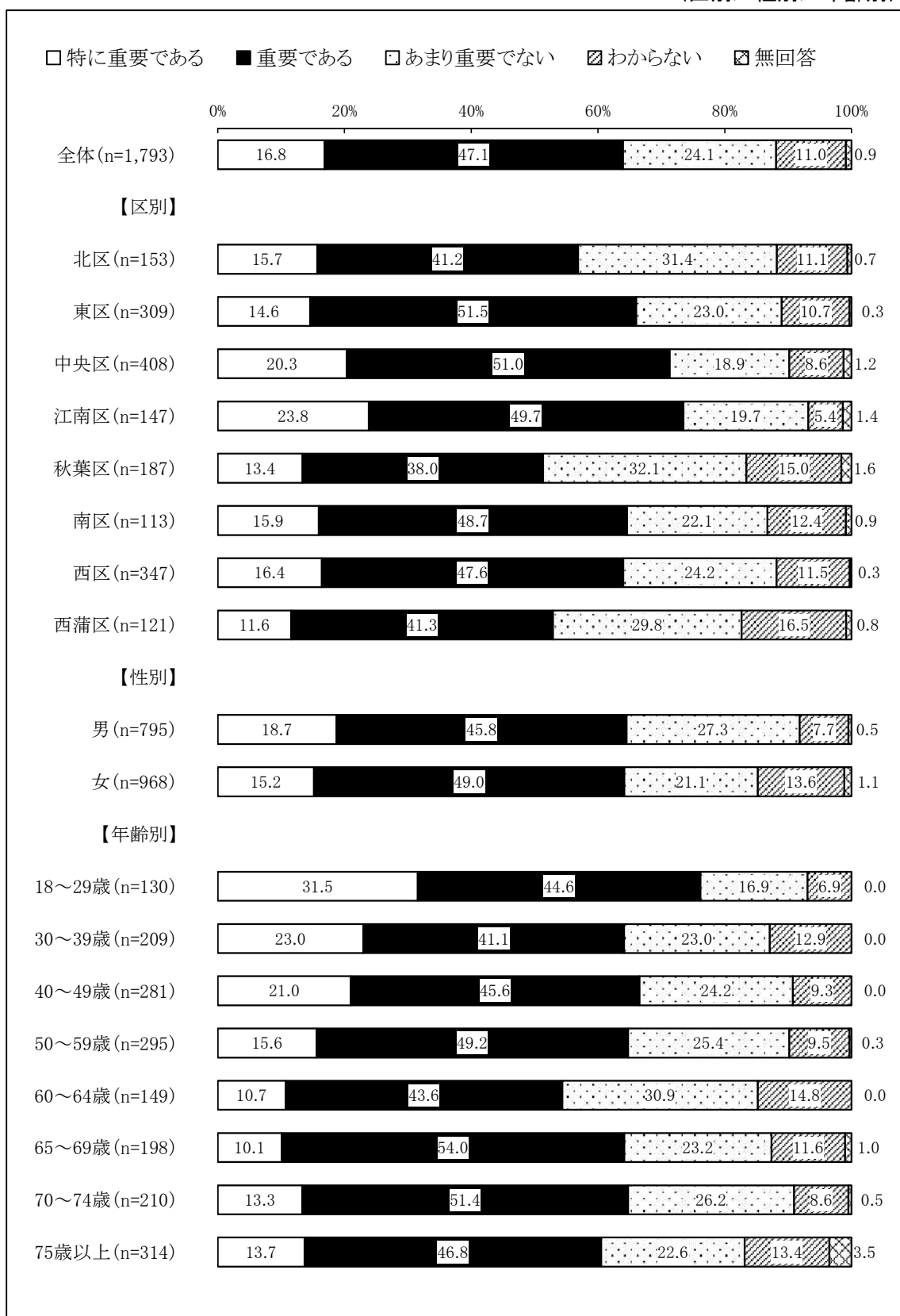


「特に重要である」は、区別では、いずれの区でも2割前後となった。性別による差はほとんどみられない。年齢別では、18～29歳（33.1%）で最も割合が高い。職業別では、学生（38.6%）で割合が最も高く、約9割となった。家族構成による差はほとんどみられない。

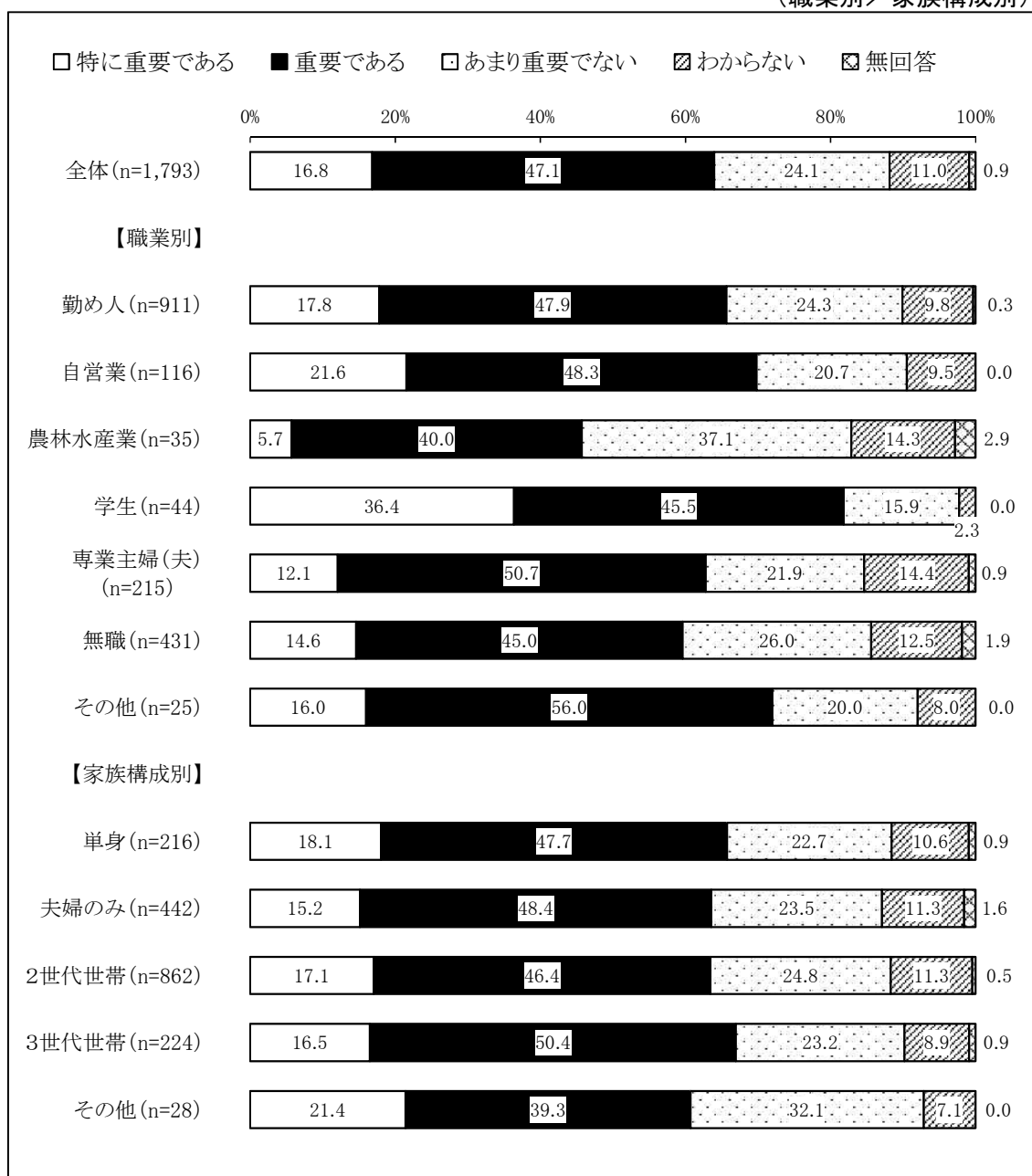
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、西蒲区（28.1%）、年齢別では、60～64歳（32.9%）で高く、約3割となった。

⑱広域的な交流人口の拡大に向けた国内外からの誘客促進

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)

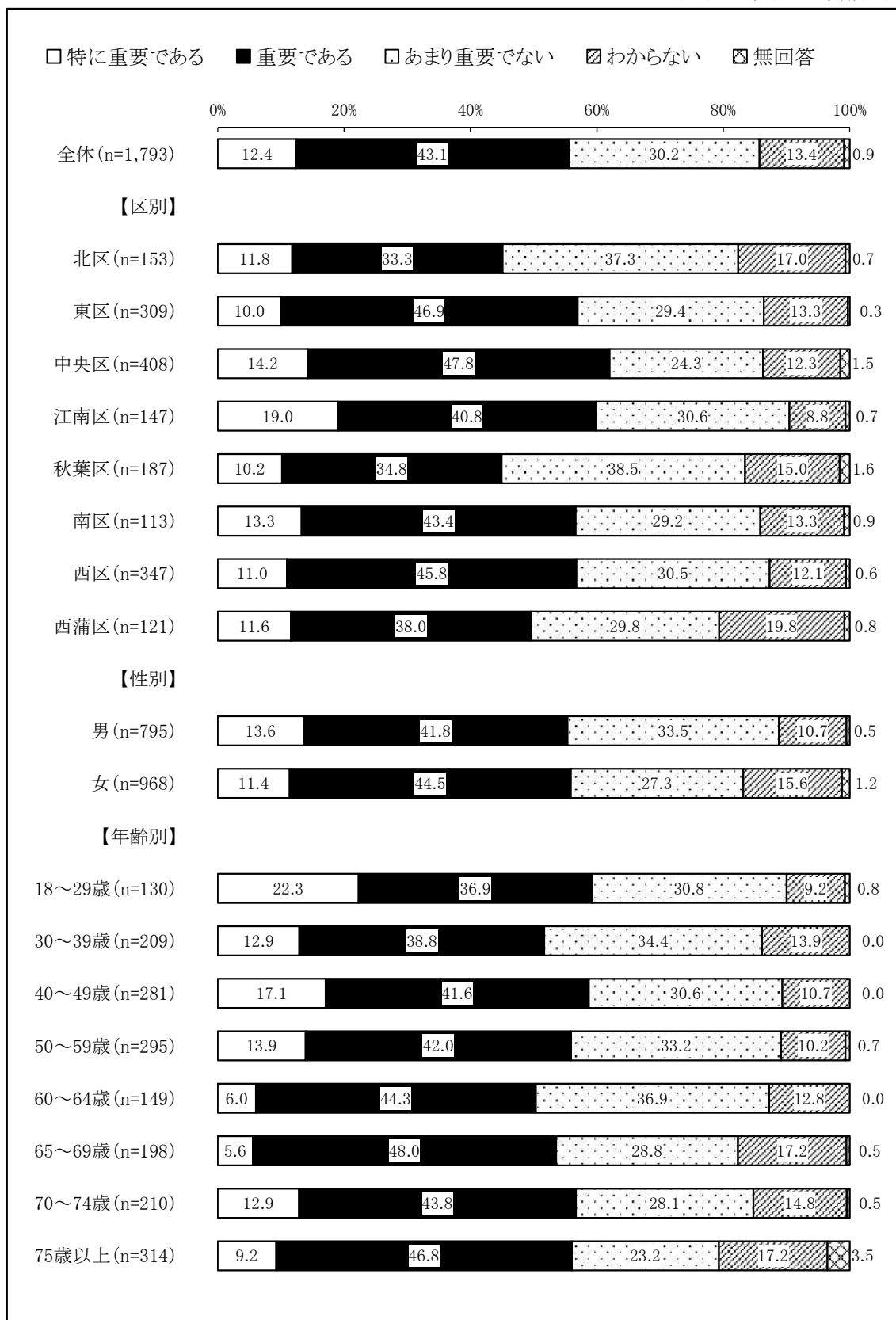


「特に重要である」は、区別では、江南区 (23.8%)、中央区 (20.3%) で割合が高く、2割を超えた。性別では、女性 (15.2%) よりも男性 (18.7%) で割合が高い。年齢別では、18～29歳 (31.5%) で最も割合が高い。職業別では、学生 (36.4%) で割合が最も高く、農林水産業 (5.7%) で低く、1割に満たなかった。家族構成による大きな差はみられない。

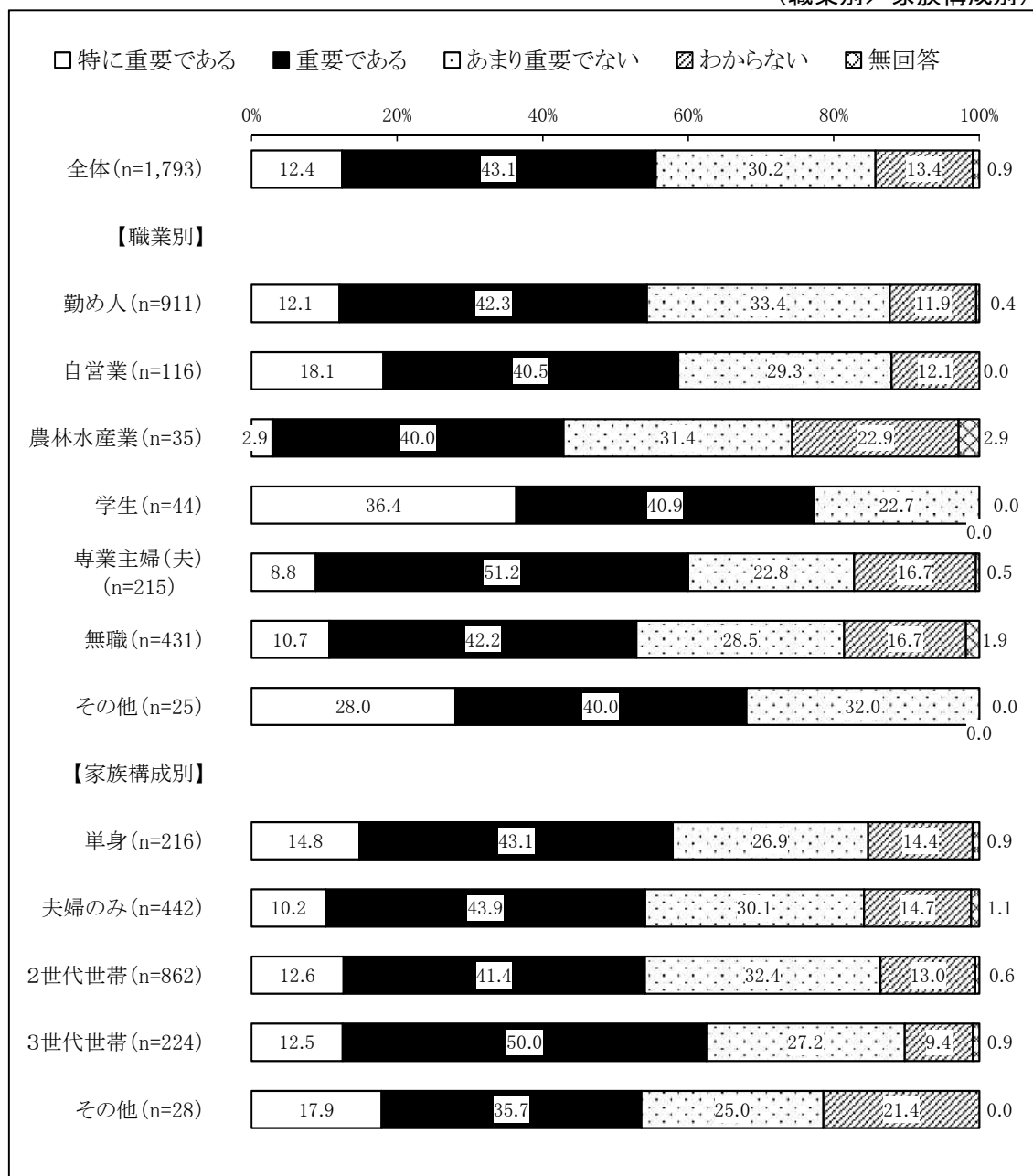
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、北区 (31.4%)、秋葉区 (32.1%)、年齢別では、60～64歳 (30.9%)、職業別では、農林水産業 (37.1%) で高く、3割を超えた。

⑳ 国際交流

(区別/性別/年齢別)



(職業別／家族構成別)



「特に重要である」は、区別では、江南区（19.0%）で最も割合が高い。性別では、女性（11.4%）よりも男性（13.6%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（22.3%）で最も割合が高く、60～64歳（6.0%）、65～69歳（5.6%）、75歳以上（9.2%）では1割に満たなかった。職業別では、学生（36.4%）で最も割合が高く、農林水産業（2.9%）、専業主婦（夫）（8.8%）で低く、1割に満たない。家族構成による大きな差はみられない。

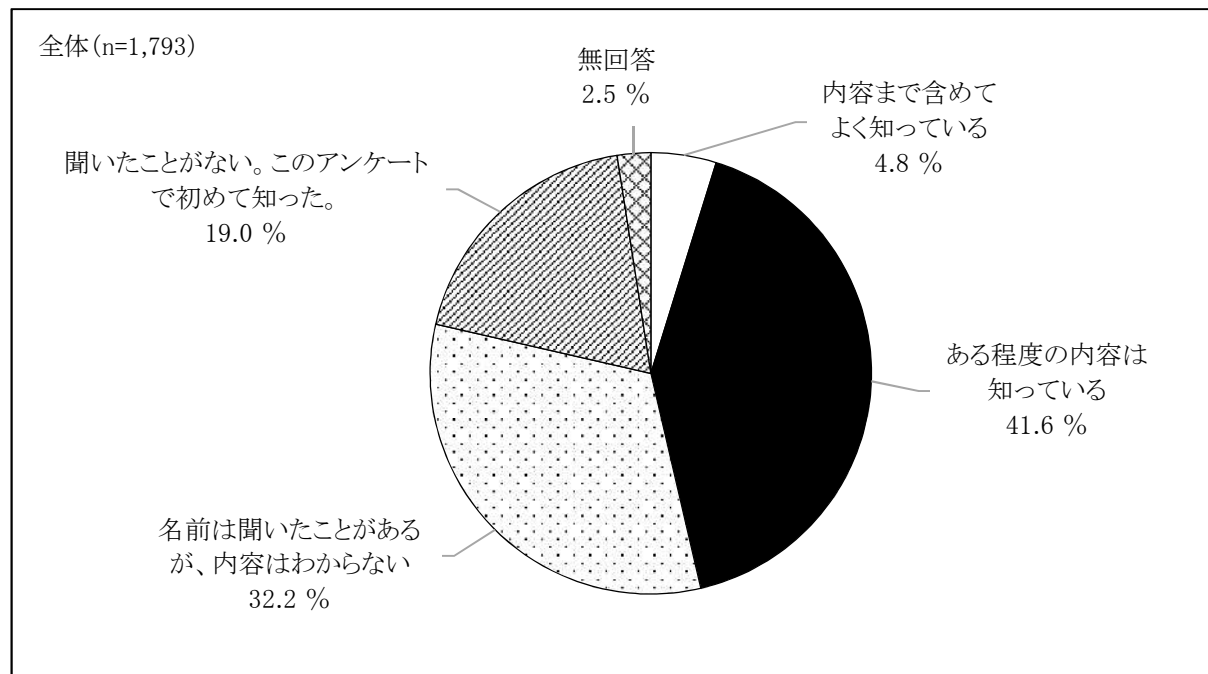
「あまり重要でない」と答えた割合は、区別では、秋葉区（38.5%）で高く、約4割となった。

他の回答と比べると「わからない」という回答が多かった。

2. SDGs について

(1) SDGs の認知度

3-1 あなたは、SDGs について知っていますか。
次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



— 4割半ばが『知っている』と回答 —

【全体結果】

SDGs について、「内容まで含めてよく知っている」、「ある程度の内容は知っている」を合わせた『知っている』(46.3%)と答えた割合は4割半ばを占めた。また、約2割が「聞いたことがない。このアンケートで初めて知った。」(19.0%)と回答した。

【属性別結果】（次ページ図 2.1 参照）

① 性別

『知っている』と答えた割合は、中央区（56.9%）で最も高く、5割を超えた。

② 性別

『知っている』と答えた割合は、女性（45.0%）と比べて男性（48.3%）で高い。

③ 年齢別

『知っている』と答えた割合は、18～29歳（57.7%）で最も高く、若い年齢層ほど割合が高い傾向にある。

④ 職業別

『知っている』と答えた割合は、学生（86.4%）で最も高く8割以上となり、農林水産業（17.1%）で最も低く2割に満たなかった。

⑤ 家族構成別

『知っている』と答えた割合は、2世代世帯（親と子）（50.7%）で最も高く、約5割となった。

図 2.1 SDGs の認知度

(区別/性別/年齢別)

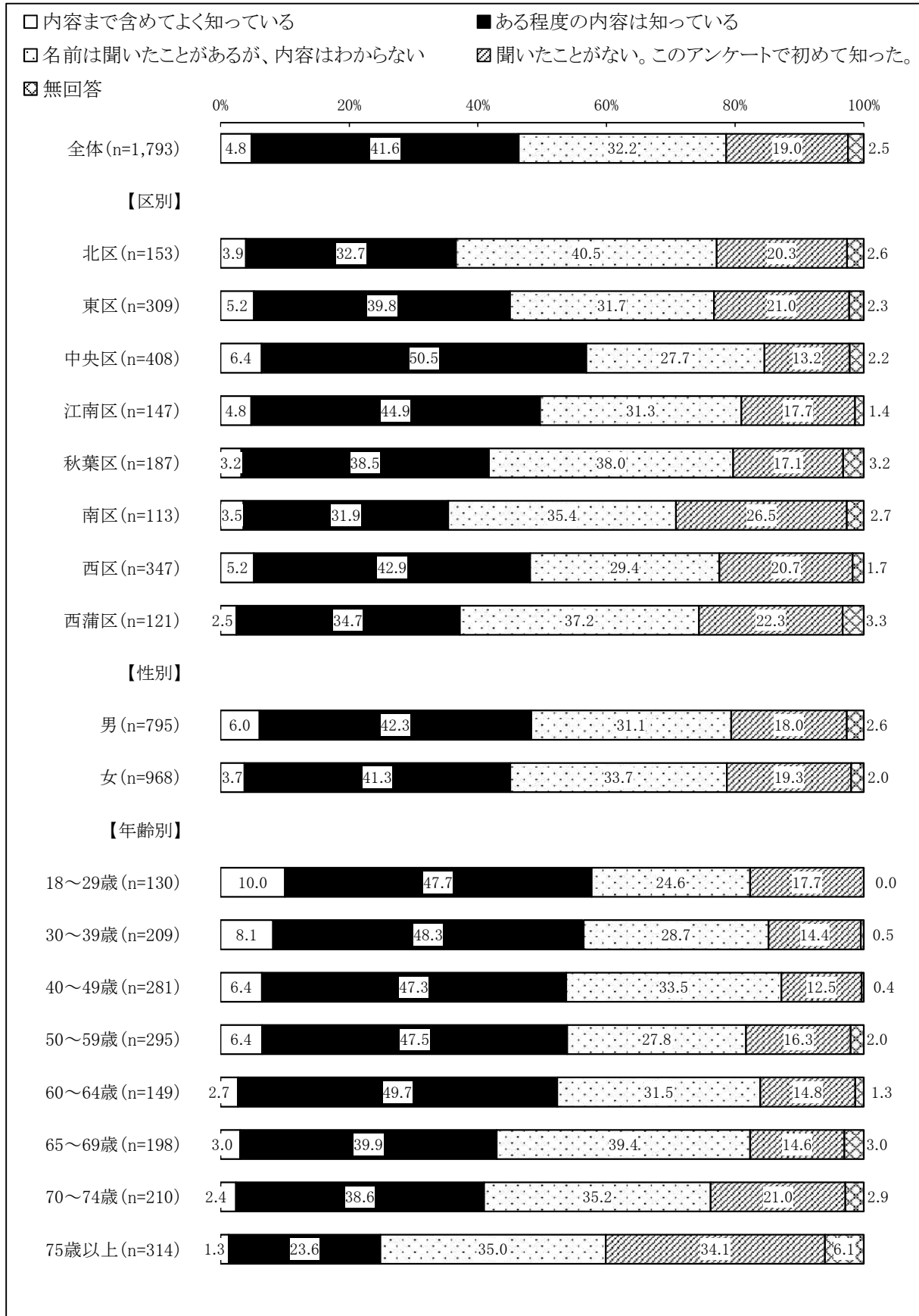
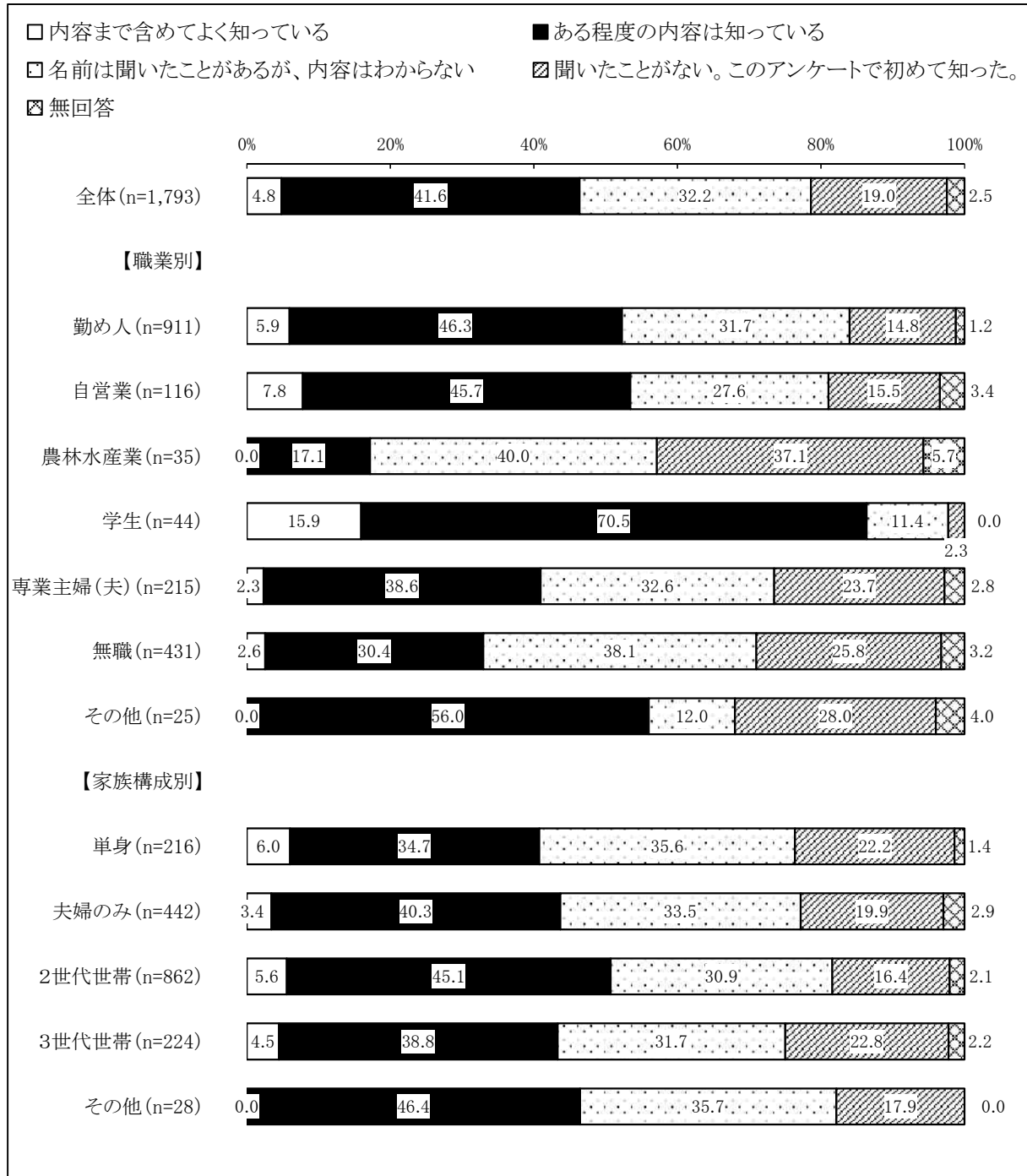


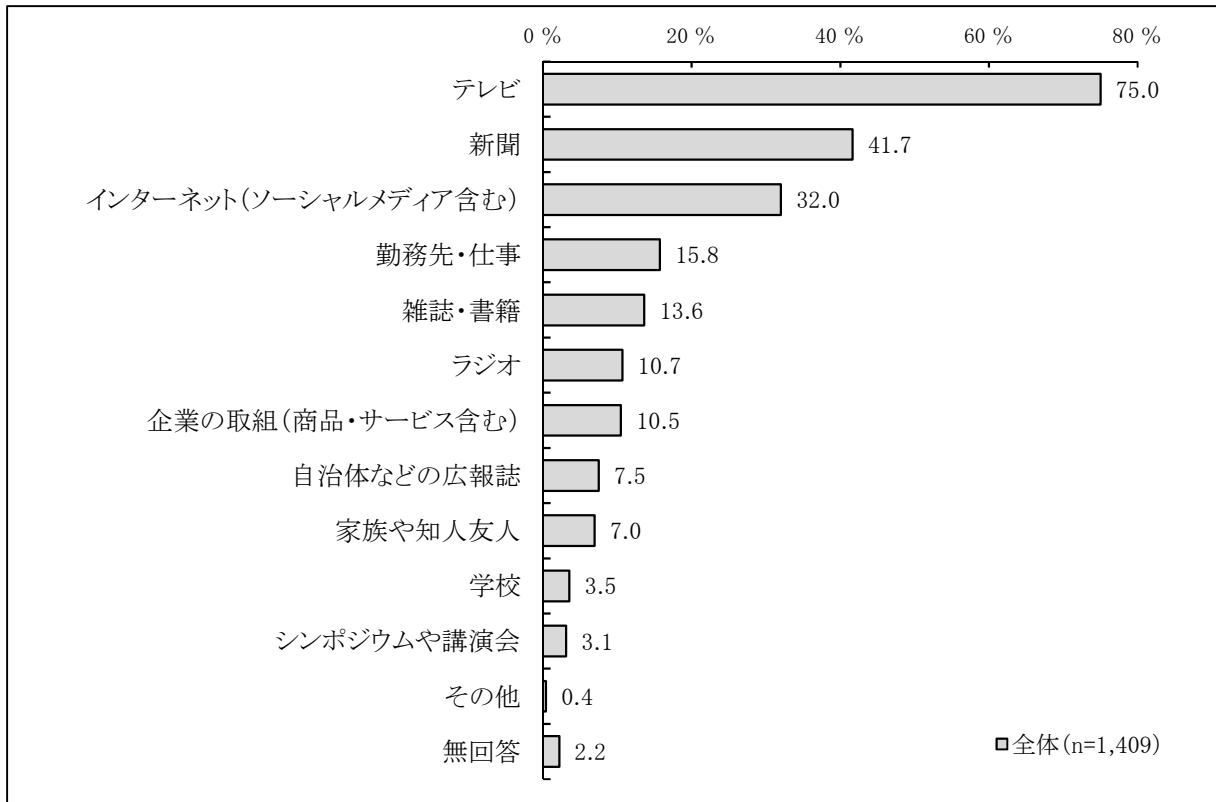
図 2.1 SDGs の認知度

(職業別／家族構成別)



(2) SDGsに関する情報の入手先

3-1で1から3と回答した方（知っている、聞いたことがある）におうかがいします。
3-2 あなたは、SDGsをどこで知りましたか（聞きましたか）。
次の中からあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



— 「テレビ」が7割半ばでトップ —

【全体結果】

SDGsに関する情報の入手先として、「テレビ」(75.0%)が最も割合が高く、7割半ばとなった。次いで「新聞」(41.7%)が約4割、「インターネット(ソーシャルメディア含む)」(32.0%)が約3割、「勤務先・仕事」(15.8%)、「雑誌・書籍」(13.6%)、「ラジオ」(10.7%)、「企業の取組(商品・サービス含む)」(10.5%)が1割台で続く。

【属性別結果】（次ページ図 2.2 参照）

① 区別

すべての区で「テレビ」と答えた割合が最も高い。

② 性別

男女とも「テレビ」（各 70.8%、78.6%）と答えた割合が最も高い。

③ 年齢別

すべての年代で「テレビ」と答えた割合が最も高い。「新聞」は高い年齢層で、「インターネット（ソーシャルメディア含む）」は低い年齢層で割合が高い傾向にある。

④ 職業別

学生を除くすべての職業で「テレビ」と答えた割合が最も高い。学生では「学校」（65.1%）と答えた割合が最も高くなった。

⑤ 家族構成別

すべての家族構成で「テレビ」と答えた割合が最も高い。

図 2.2 SDGs に関する情報の入手先 1/4

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

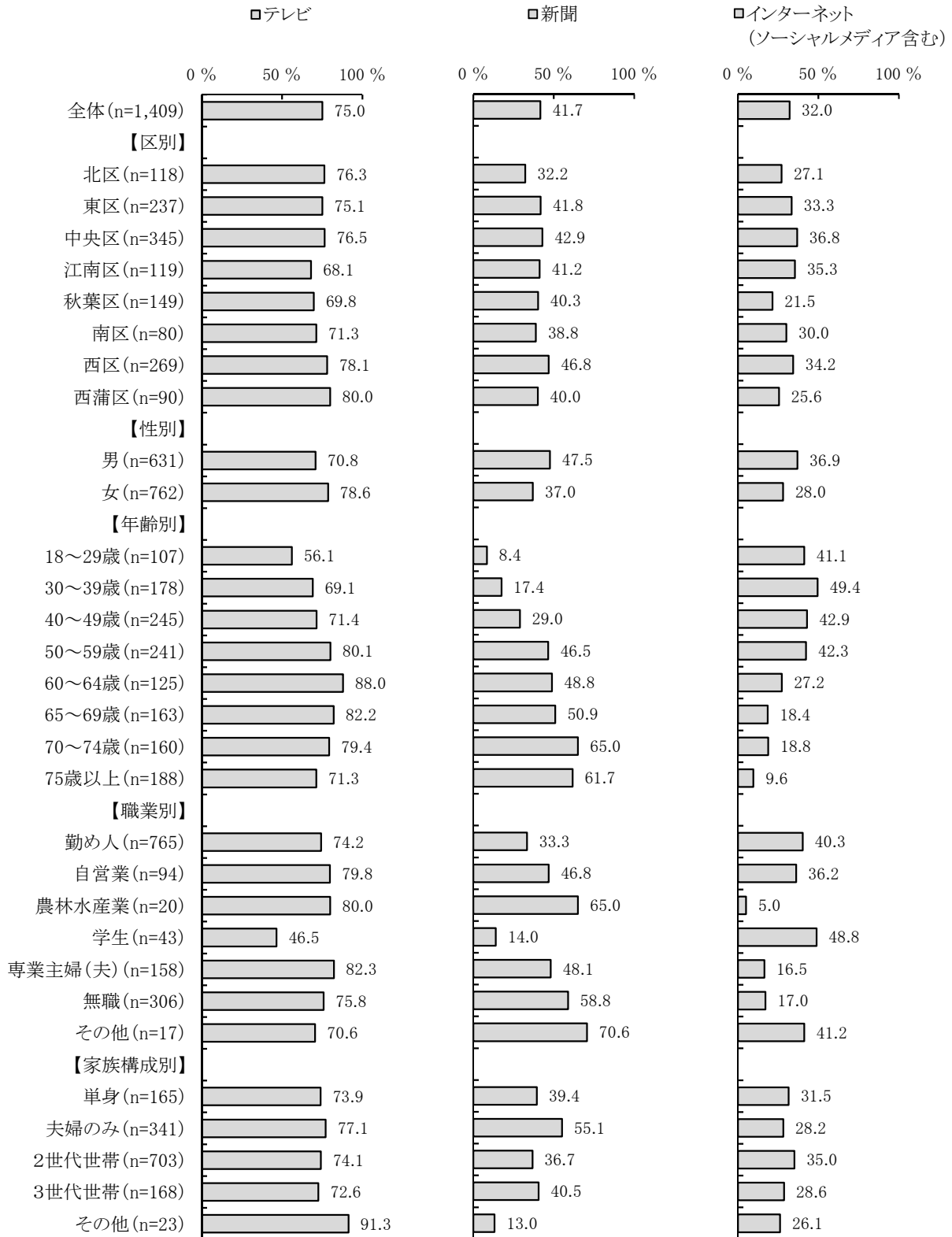


図 2.2 SDGs に関する情報の入手先 2/4

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

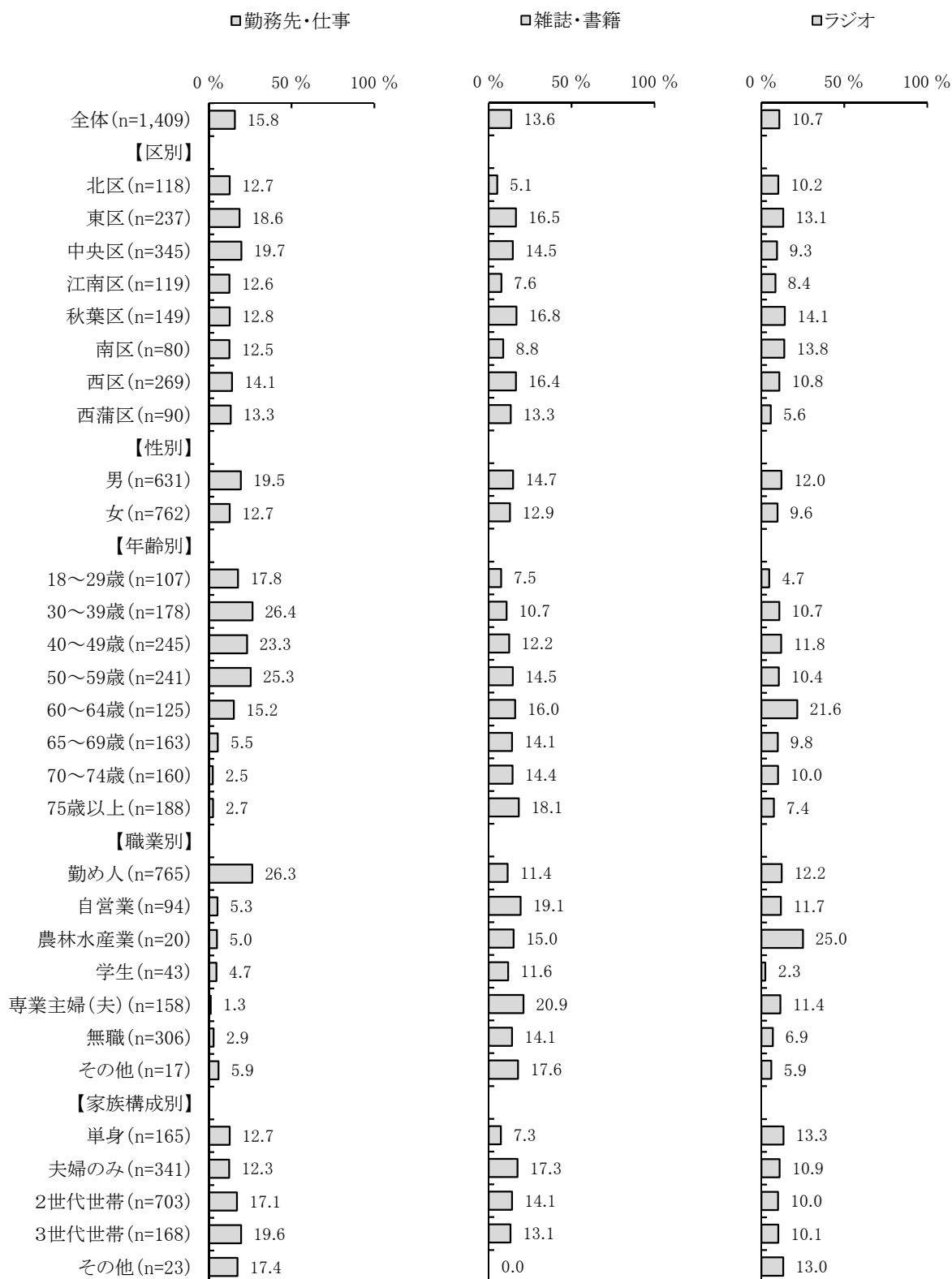


図 2.2 SDGs に関する情報の入手先 3/4

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

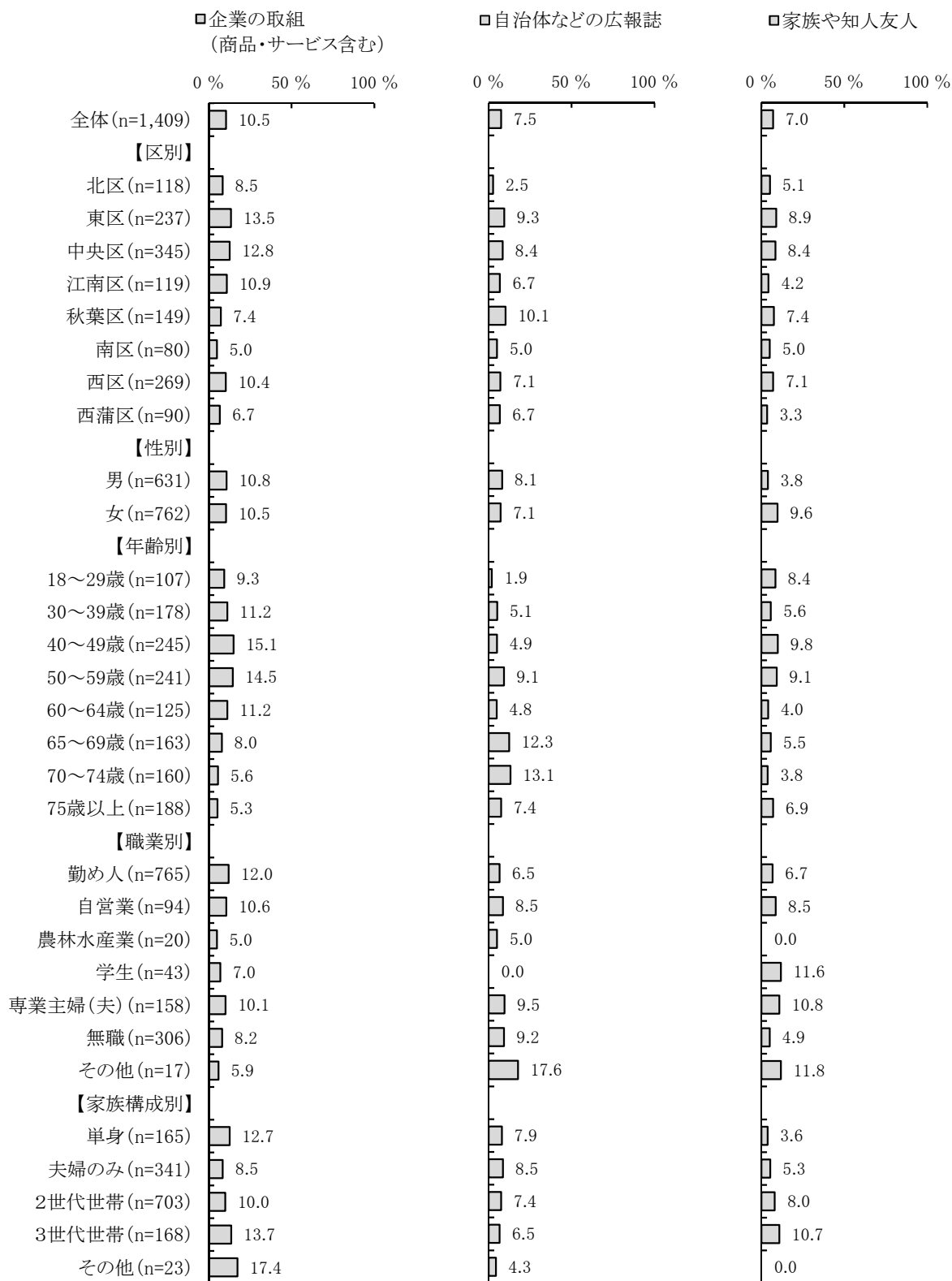
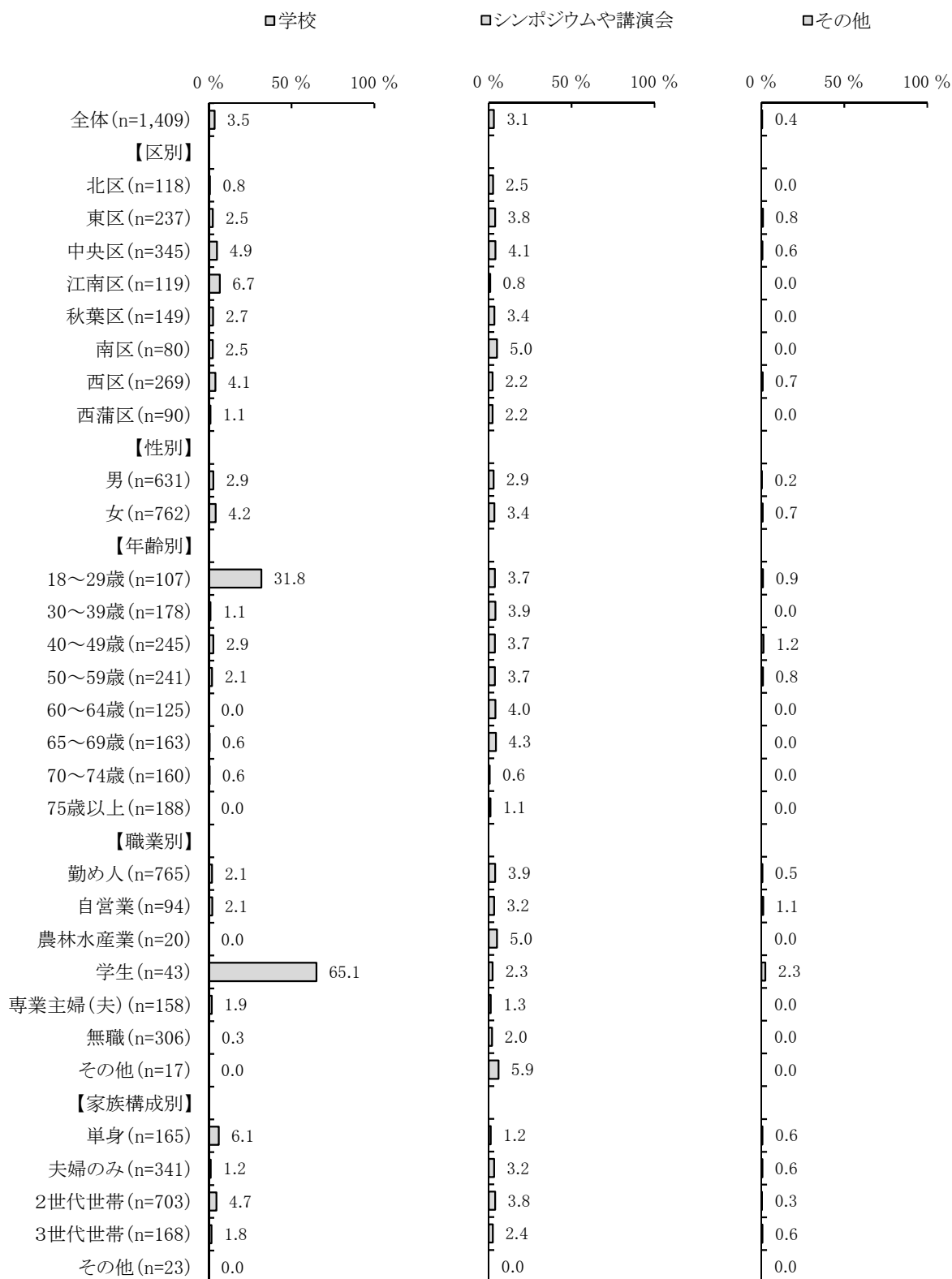


図 2.2 SDGs に関する情報の入手先 4/4

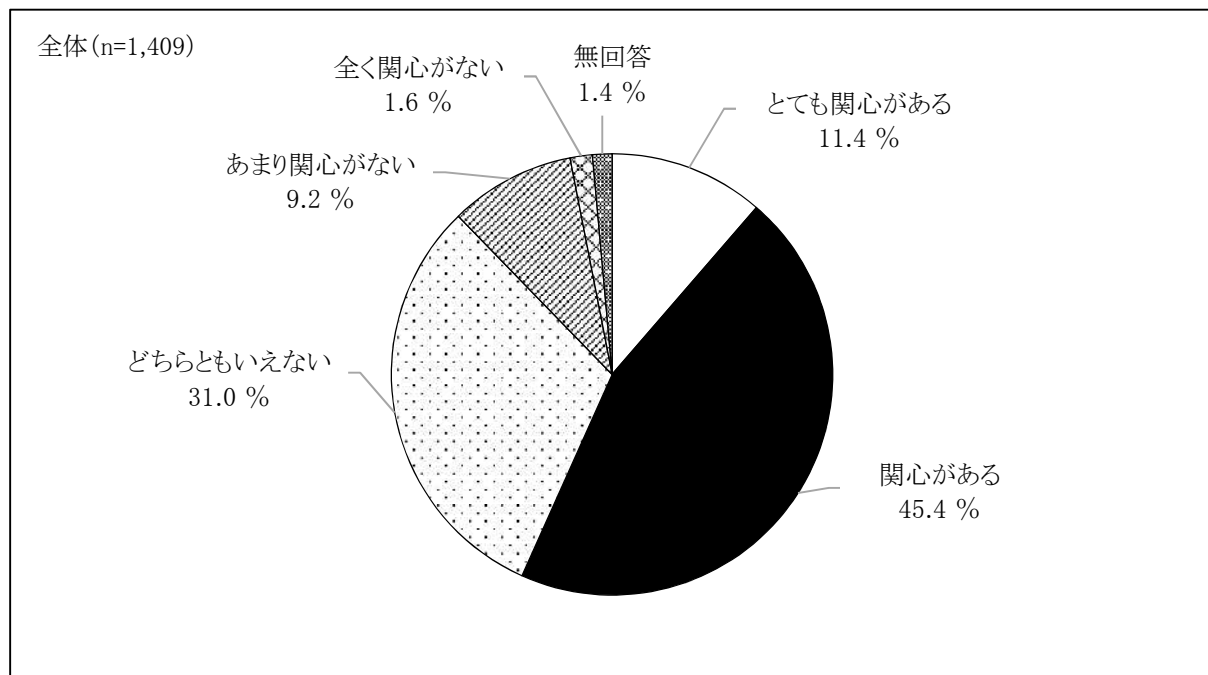
(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)



(3) SDGs への関心度

3-3 あなたは、SDGsに関心がありますか。

次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



— 5割以上が、『興味がある』と回答 —

【全体結果】

SDGsについて、「とても興味がある」、「興味がある」を合わせた『興味がある』(56.7%)と答えた割合は5割以上を占めた。また、「あまり関心がない」、「全く関心がない」を合わせた『関心がない』(10.9%)と答えた割合は約1割となった。

【属性別結果】(次ページ図2.3参照)

① 区別

『興味がある』と答えた割合は、江南区(60.5%)、中央区(60.0%)で高く、約6割となった。

② 性別

『興味がある』と答えた割合は、男性(55.2%)と比べて女性(58.0%)で高い。

③ 年齢別

『興味がある』と答えた割合は、70~74歳(62.5%)で最も高い。

④ 職業別

『興味がある』と答えた割合は、専業主婦(夫)(65.2%)で最も高い。

⑤ 家族構成別

『興味がある』と答えた割合は、夫婦のみ(60.4%)で最も高い。

図 2.3 SDGs への関心度

(区別/性別/年齢別)

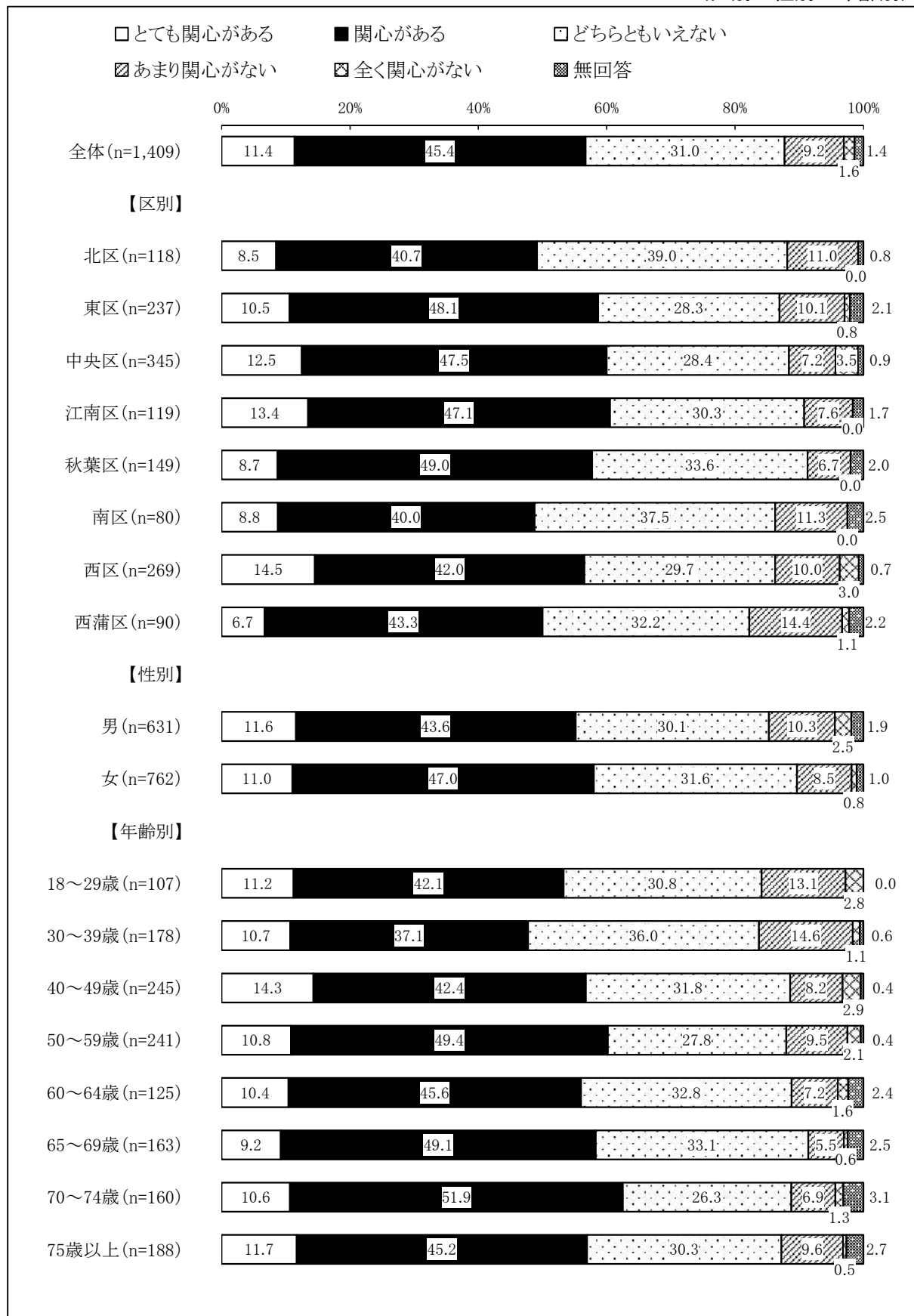
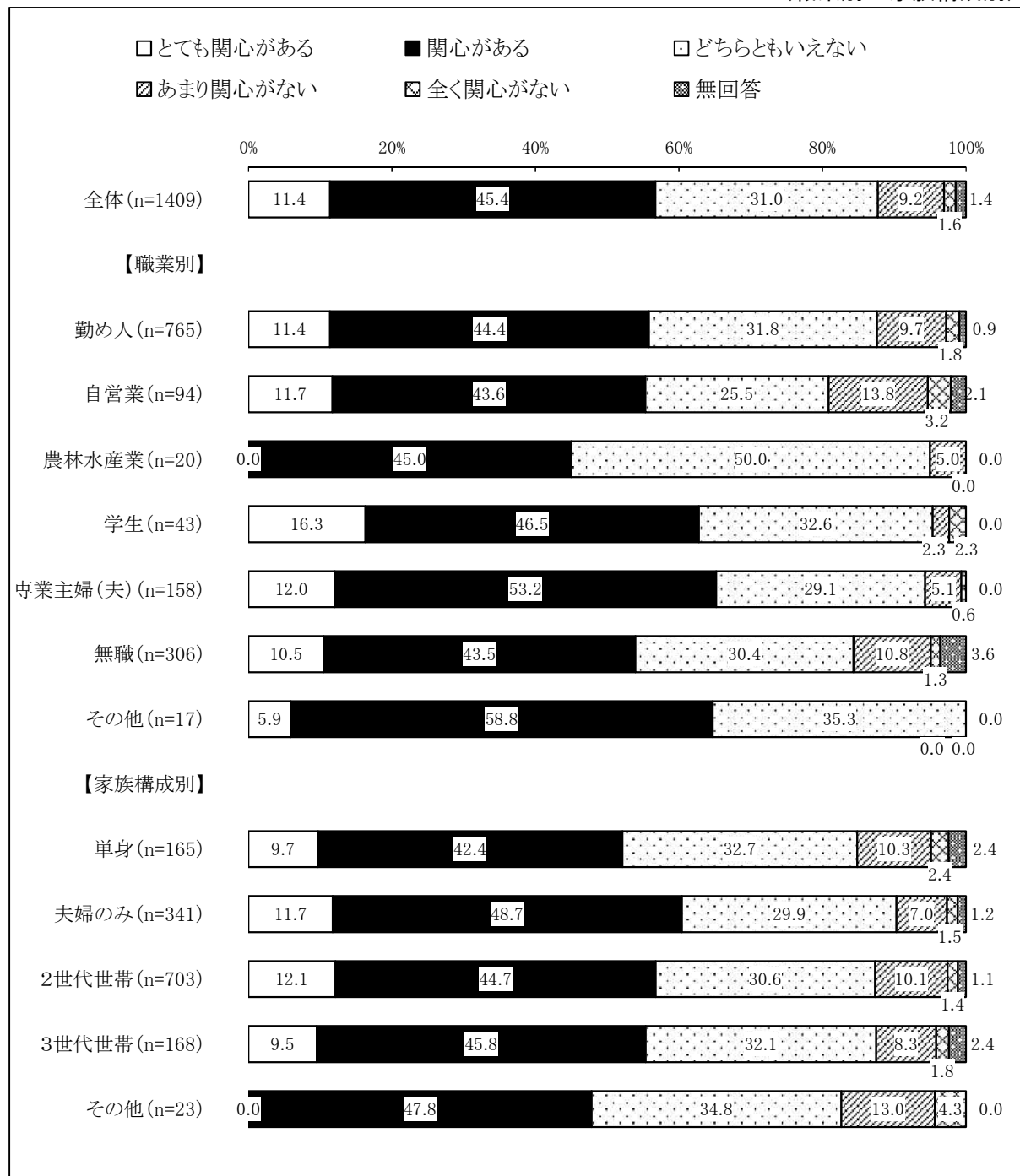


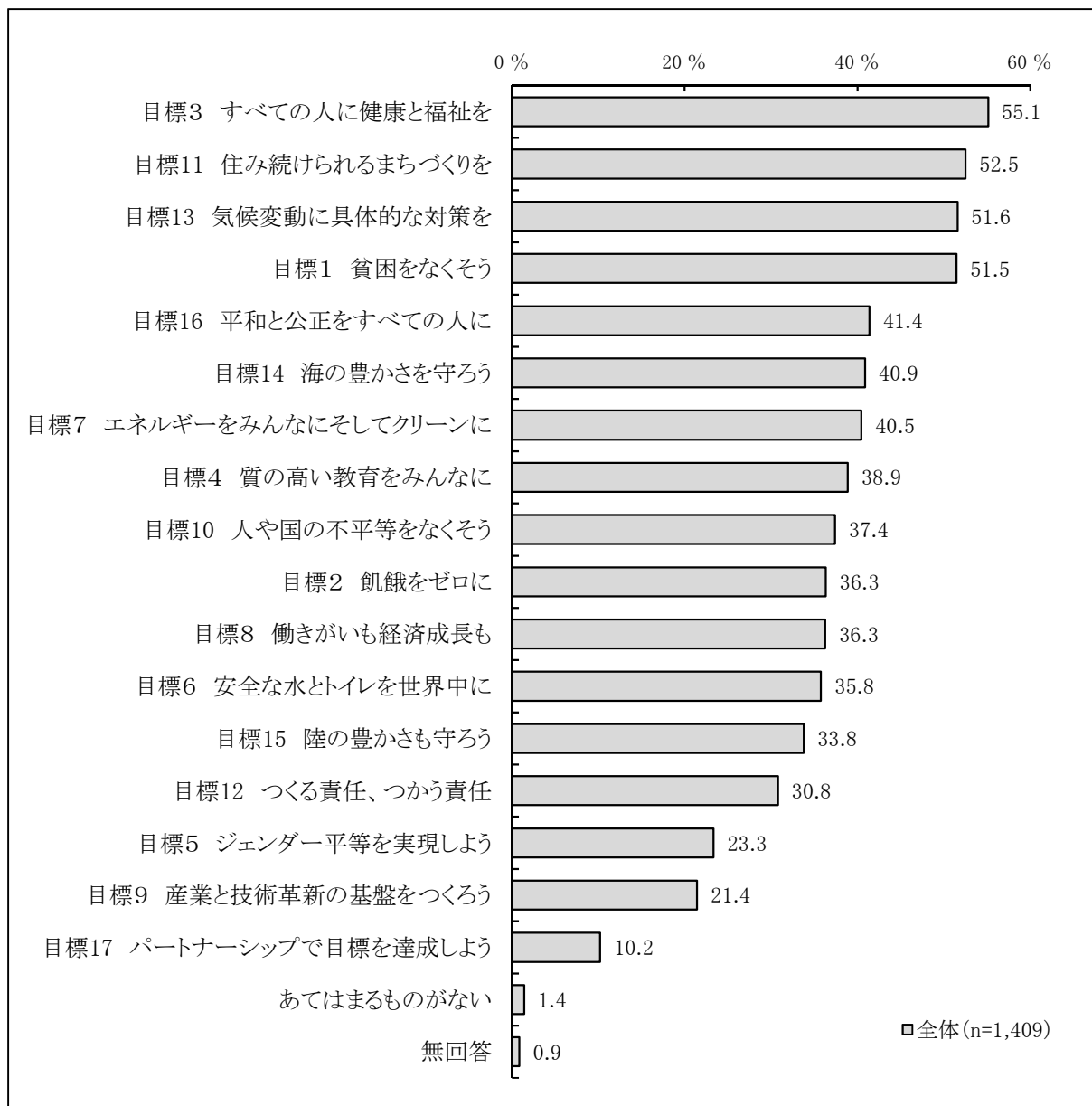
図 2.3 SDGs への関心度

(職業別／家族構成別)



(4) 関心のある SDGs の目標

3-4 SDGs には、以下の 17 の目標がありますが、あなたは、どの目標に関心がありますか。次の中からあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



— 「目標3 すべての人に健康と福祉を」が5割半ばでトップ—

【全体結果】

関心のある目標として、「目標3 すべての人に健康と福祉を」(55.1%)が最も割合が高く、5割半ばとなった。次いで「目標11 住み続けられるまちづくりを」(52.5%)、「目標13 気候変動に具体的な対策を」(51.6%)、「目標1 貧困をなくそう」(51.5%)が5割台、「目標16 平和と公正をすべての人に」(41.4%)、「目標14 海の豊かさを守ろう」(40.9%)、「目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」(40.5%)が4割台で続く。

【属性別結果】（次ページ図 2.4 参照）

① 区別

北区、南区を除くすべての区で「目標 3 すべての人に健康と福祉を」と答えた割合が最も高い。北区では「目標 1 貧困をなくそう」、南区では「目標 11 住み続けられるまちづくりを」と答えた割合が最も高い。

② 性別

男性では「目標 11 住み続けられるまちづくりを」（53.6%）、女性では「目標 3 すべての人に健康と福祉を」（59.6%）と答えた割合が最も高い。

③ 年齢別

65～74 歳を除くすべての年代で「目標 3 すべての人に健康と福祉を」と答えた割合が最も高い。65～74 歳では「目標 13 気候変動に具体的な対策を」と答えた割合が最も高くなった。また、18～29 歳では、他の年代と比べて「目標 5 ジェンダー平等を実現しよう」と答えた割合が高い。

④ 職業別

勤め人（パートも含む）では「目標 3 すべての人に健康と福祉を」（54.0%）、自営業では「目標 1 貧困をなくそう」「目標 13 気候変動に具体的な対策を」（各 50.0%）、農林水産業では「目標 1 貧困をなくそう」（60.0%）、学生では「目標 4 質の高い教育をみんなに」（51.2%）、専業主婦（夫）では「目標 1 貧困をなくそう」「目標 3 すべての人に健康と福祉を」（各 63.9%）、無職では（学生、専業主婦（夫）を除く）では「目標 13 気候変動に具体的な対策を」（61.8%）と答えた割合が高い。

⑤ 家族構成別

単身、夫婦のみでは「目標 11 住み続けられるまちづくりを」（それぞれ 52.1%、58.7%）、2 世代世帯（親と子）では「目標 3 すべての人に健康と福祉を」（56.2%）、3 世代世帯（親と子と孫）では「目標 1 貧困をなくそう」（56.5%）と答えた割合が高い。

図 2.4 関心のある SDGs の目標 1/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

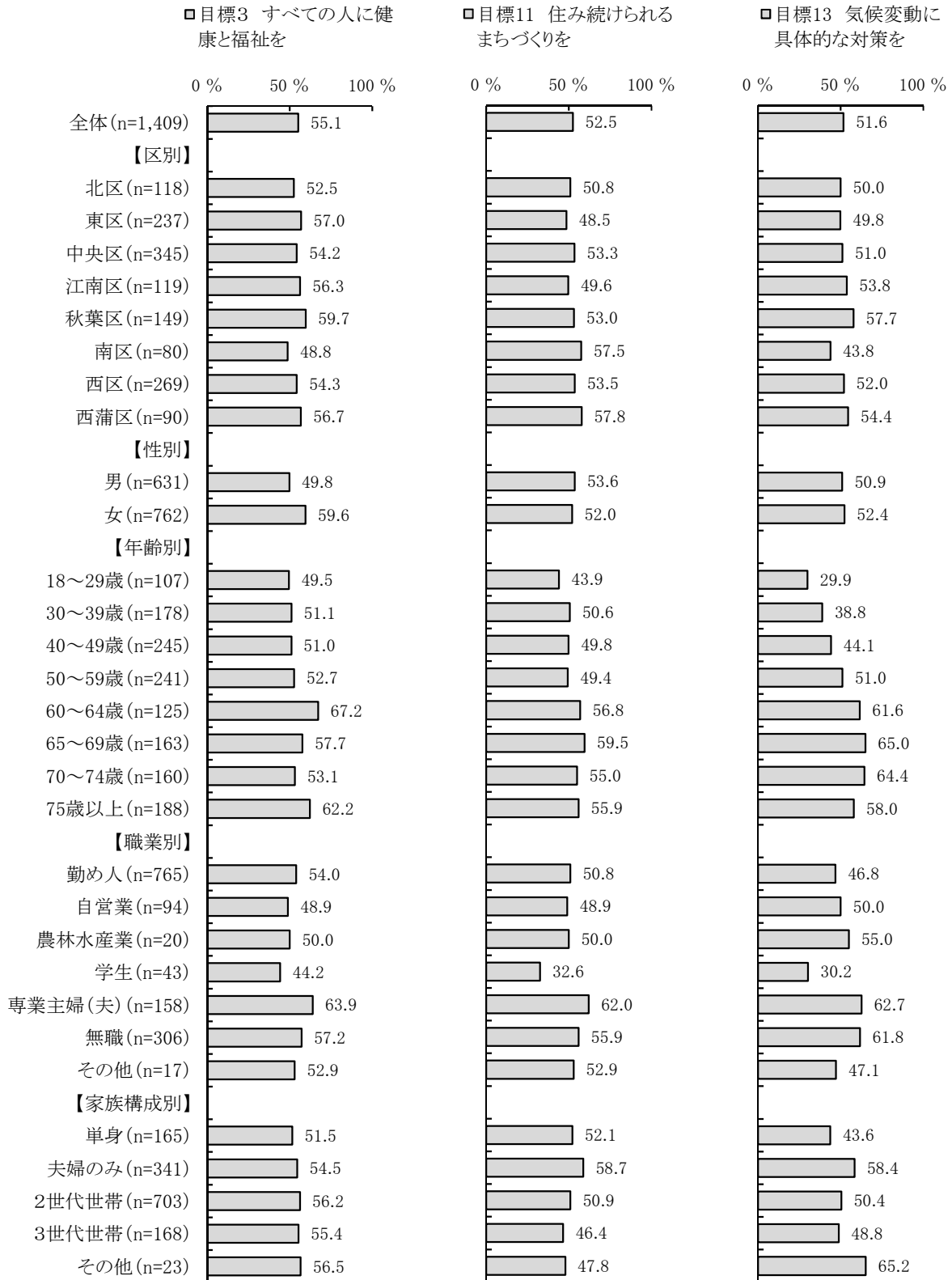


図 2.4 関心のある SDGs の目標 2/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

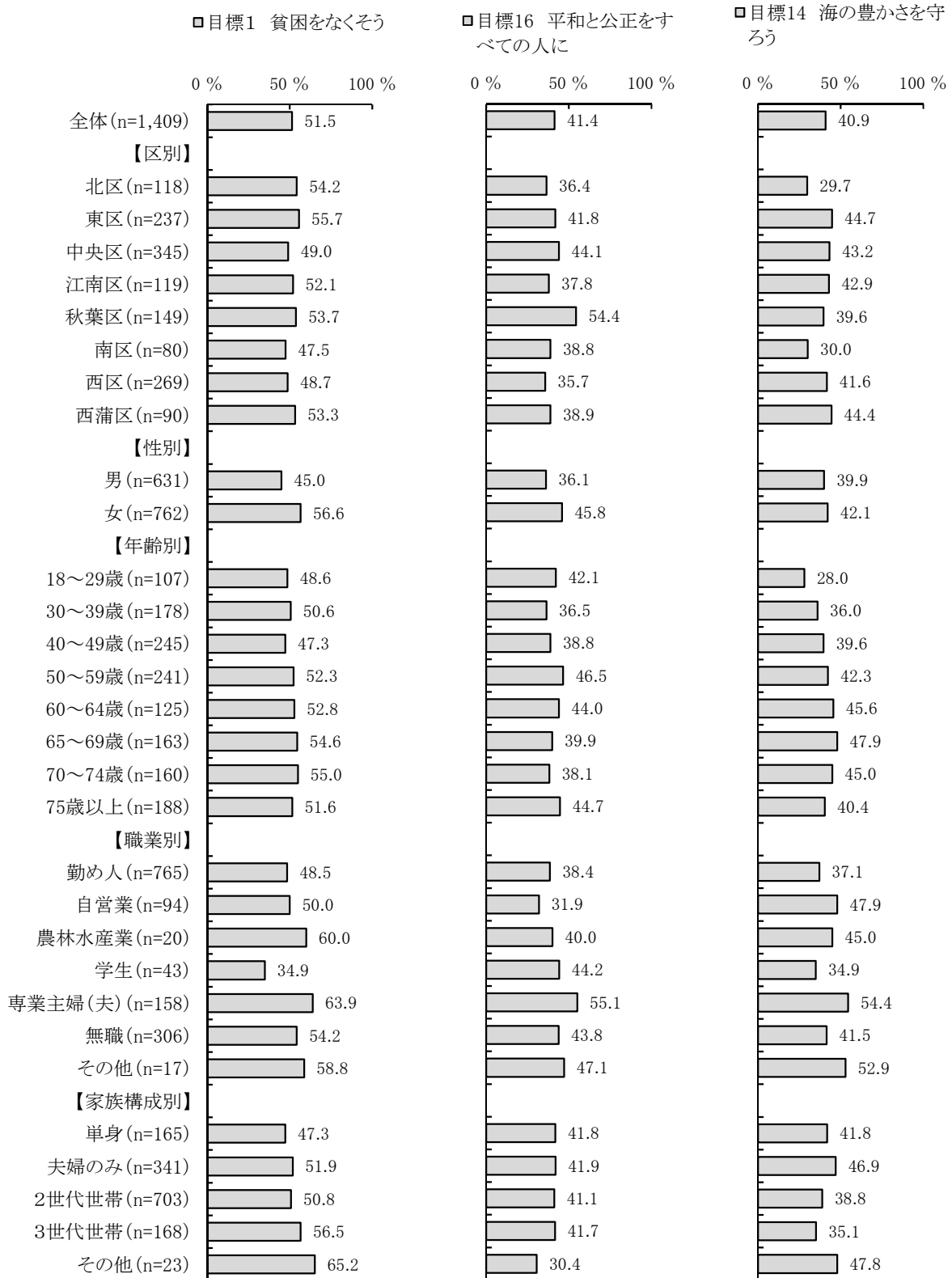


図 2.4 関心のある SDGs の目標 3/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

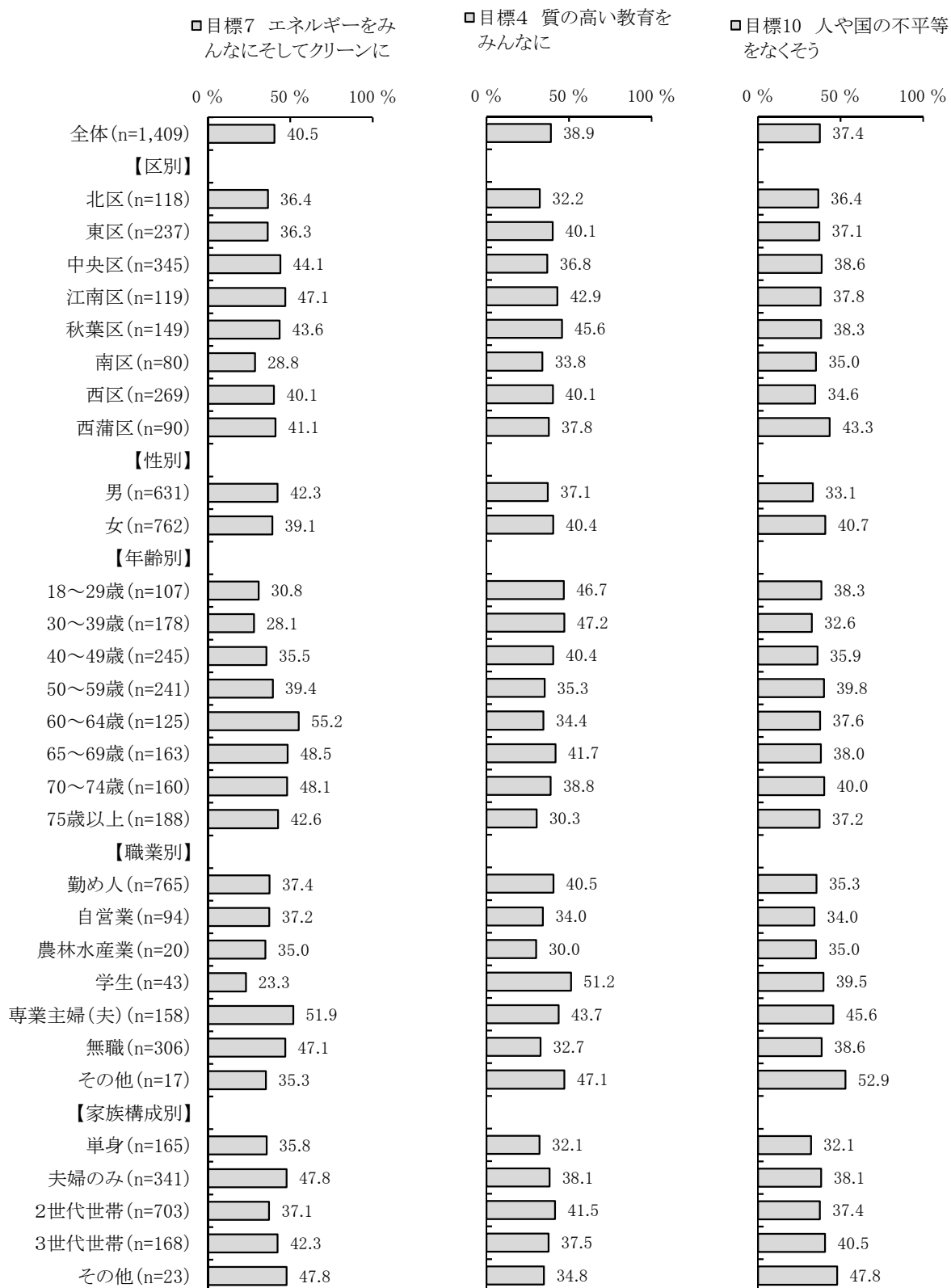


図 2.4 関心のある SDGs の目標 4/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

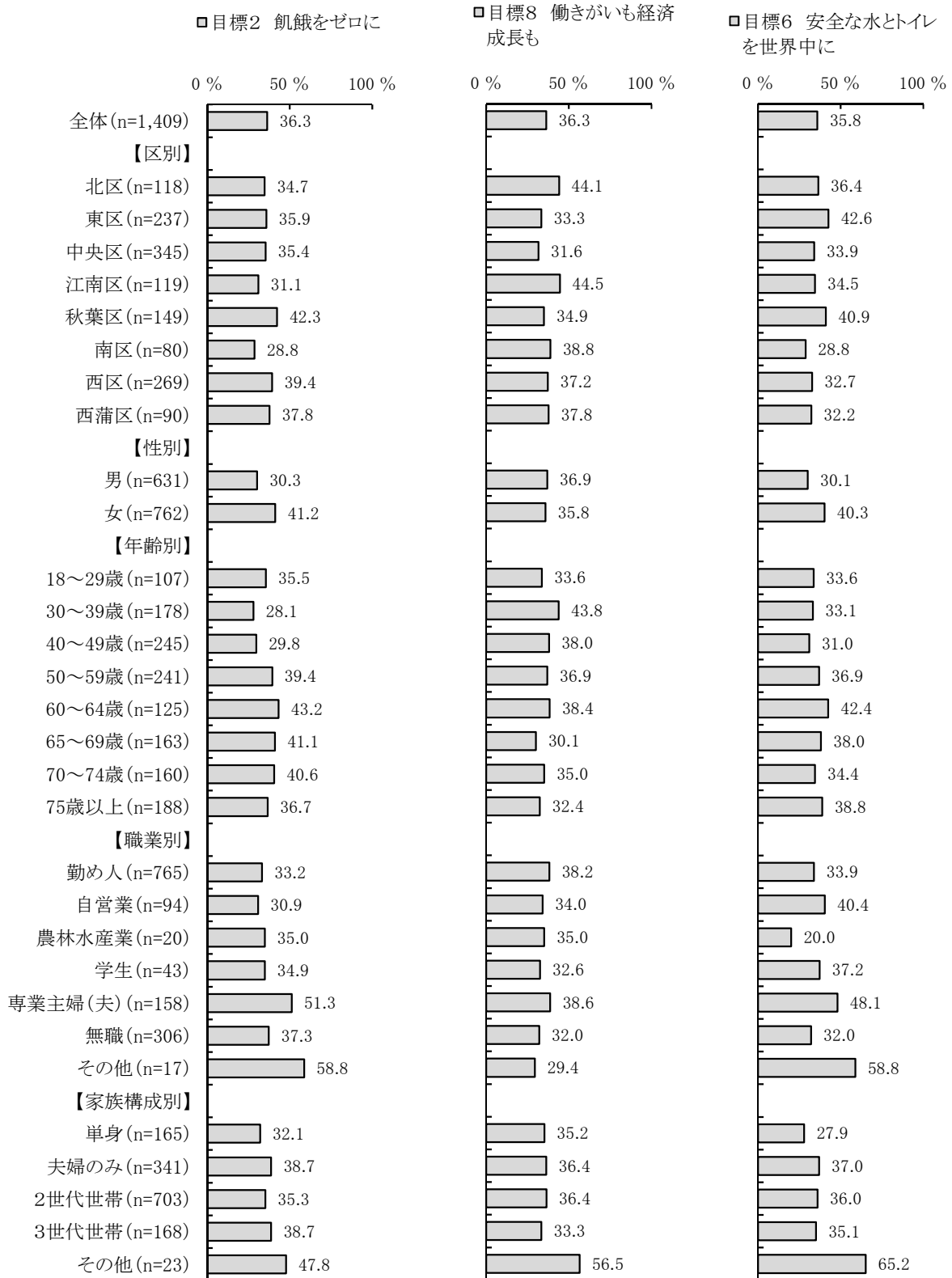


図 2.4 関心のある SDGs の目標 5/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)

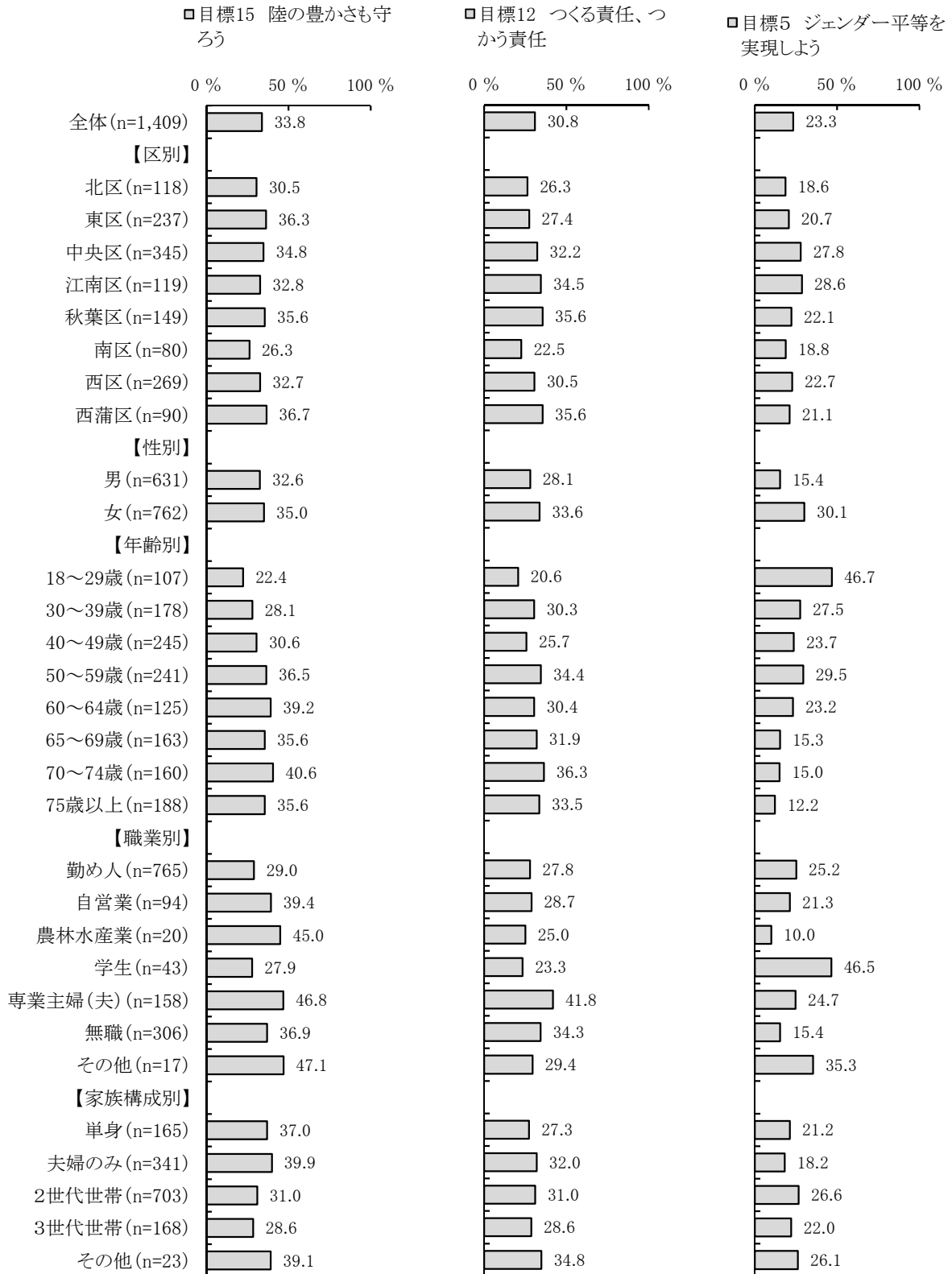
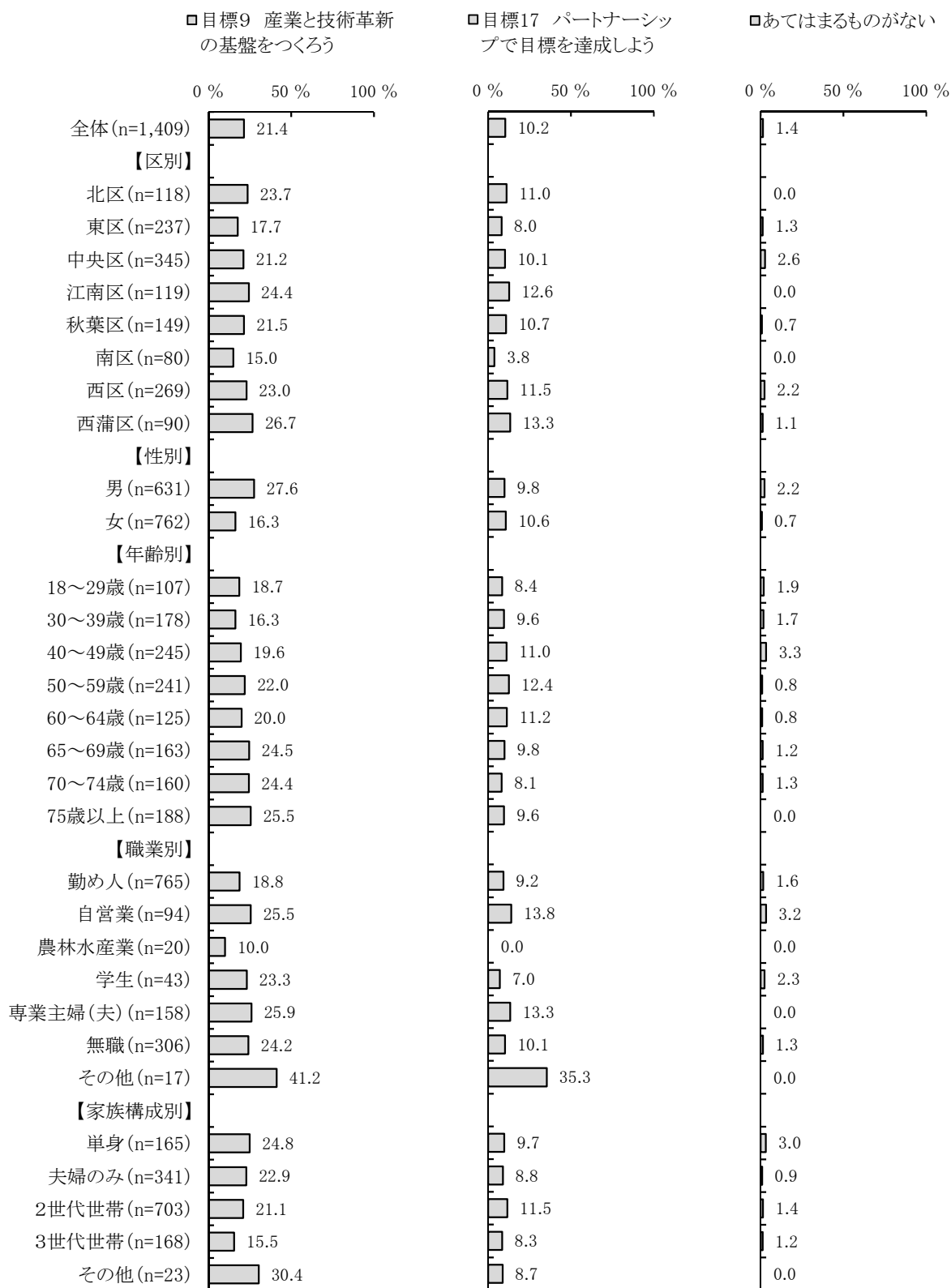


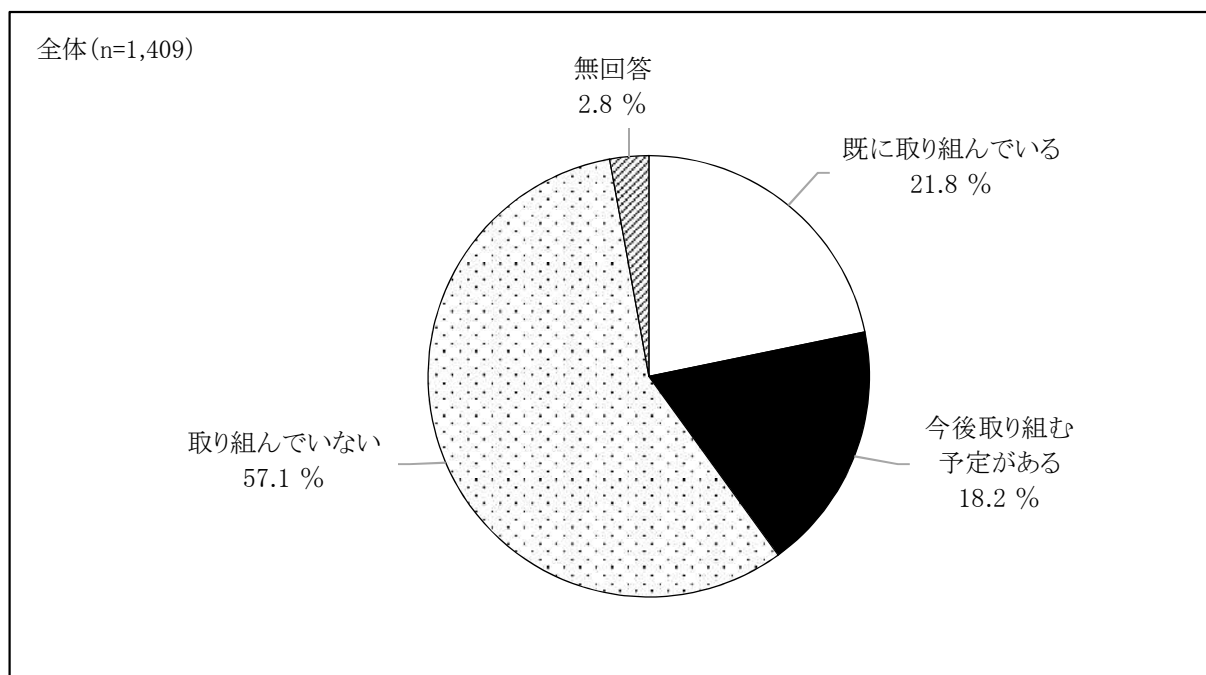
図 2.4 関心のある SDGs の目標 6/6

(区別／性別／年齢別／職業別／家族構成別)



(5) SDGsに関する取り組みの有無

3-5 あなたは、SDGsに関する取り組みを行っていますか。
次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



— SDGsに関して「既に取り組んでいる」いるのは約2割 —

【全体結果】

SDGs に関する取り組みについて、「既に取り組んでいる」(21.8%)と答えた割合は約2割であった。「取り組んでいない」(57.1%)が6割弱を占めた。また、「今後取り組む予定がある」(18.2%)は約2割となった。

【属性別結果】(次ページ図2.5参照)

① 区別

「既に取り組んでいる」と答えた割合は、中央区(26.7%)で最も高い。

② 性別

「既に取り組んでいる」と答えた割合は、男性(20.0%)と比べて女性(23.2%)で高い。

③ 年齢別

「既に取り組んでいる」と答えた割合は、18~29歳(28.0%)で最も高い。

④ 職業別

「既に取り組んでいる」と答えた割合は、勤め人(パートも含む)(24.4%)で最も高い。

⑤ 家族構成別

家族構成による差はほとんどない。

図 2.5 SDGs に関する取り組みの有無

(区別／性別／年齢別)

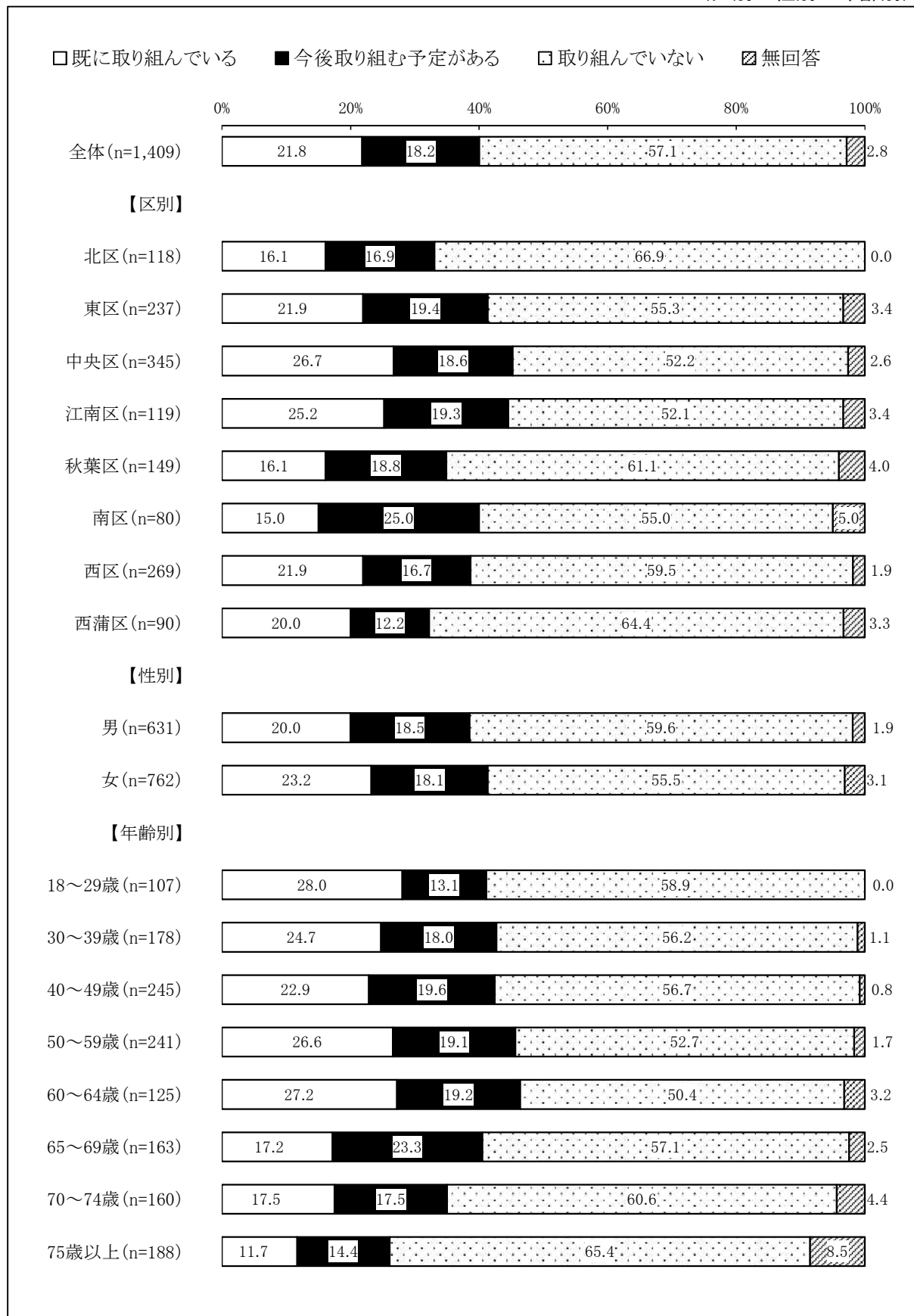
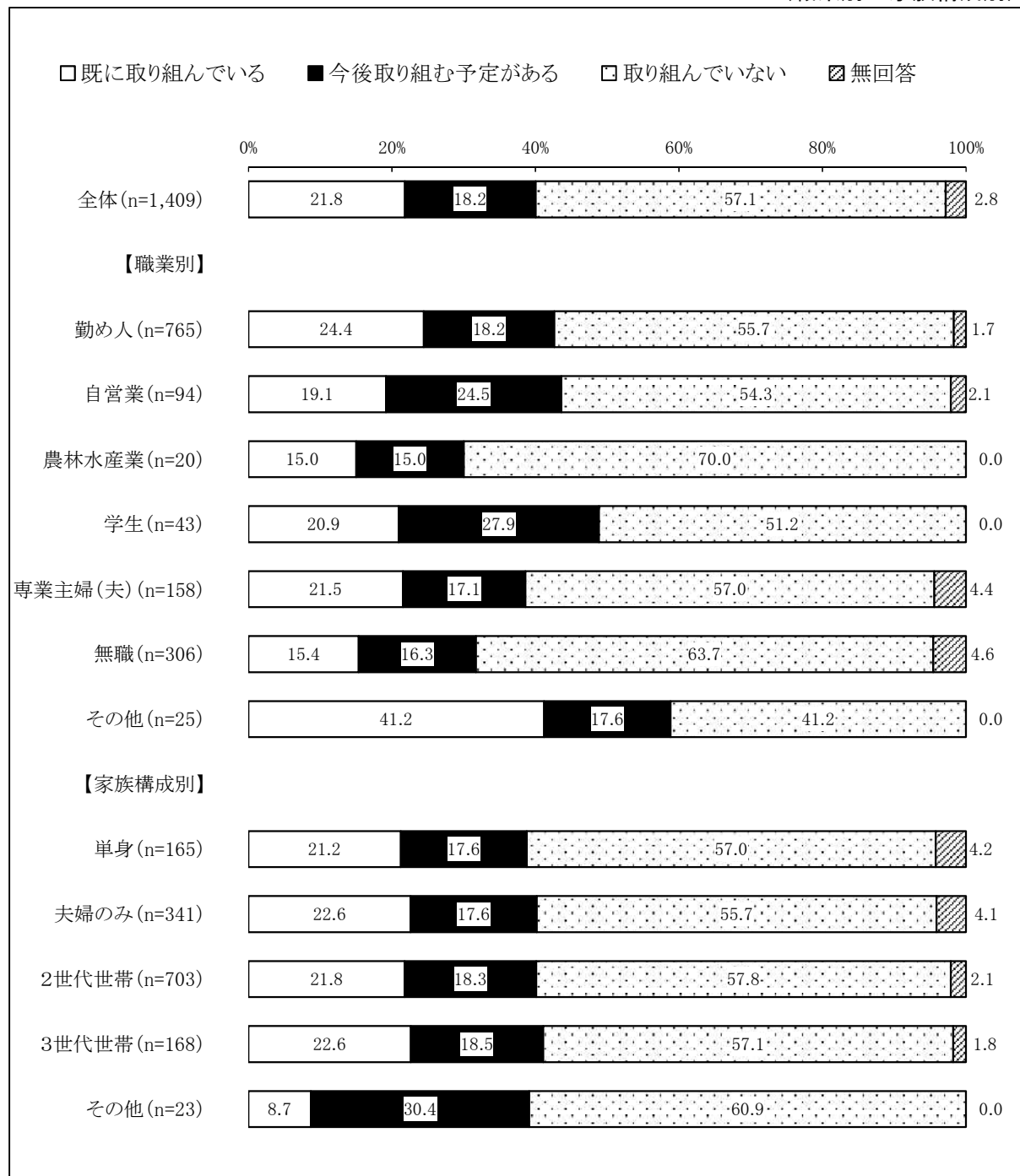


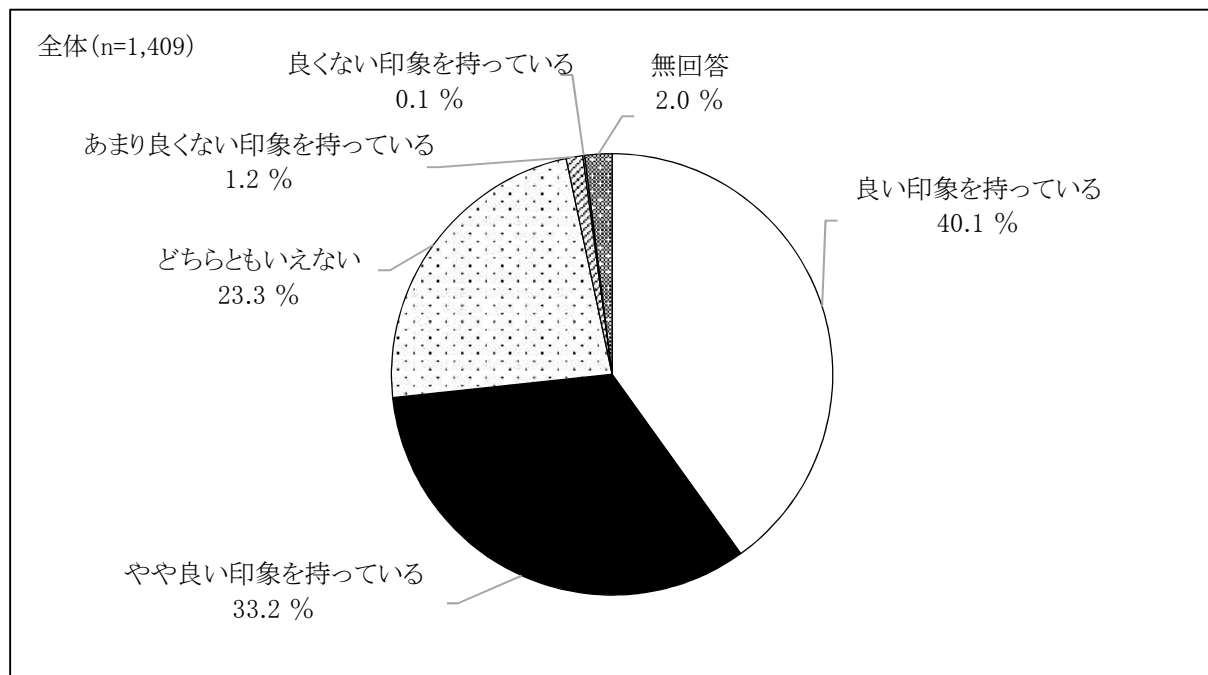
図 2.5 SDGs に関する取り組みの有無

(職業別／家族構成別)



(6) SDGs に取り組む企業・団体に対する印象

3-6 あなたは、SDGs に取り組んでいる企業・団体に対してどのような印象をお持ちですか。
次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



— 7割強が『良い印象を持っている』と回答 —

【全体結果】

SDGs に取り組む企業・団体に対して、「良い印象を持っている」、「やや良い印象を持っている」を合わせた『良い印象を持っている』(73.3%)と答えた割合は7割強を占めた。また、「あまり良くない印象を持っている」、「良くない印象を持っている」を合わせた『良くない印象を持っている』と答えた割合はわずか1.3%であった。

【属性別結果】(次ページ図 2.6 参照)

① 区別

『良い印象を持っている』と答えた割合は、江南区(80.7%)で最も高く、約8割となった。

② 性別

『良い印象を持っている』と答えた割合は、男性(68.6%)と比べて女性(77.4%)で高い。

③ 年齢別

『良い印象を持っている』と答えた割合は、60~64歳(78.4%)で最も高い。

④ 職業別

『良い印象を持っている』と答えた割合は、専業主婦(夫)(82.3%)で最も高い。

⑤ 家族構成別

『良い印象を持っている』と答えた割合は、3世代世帯(親と子と孫)(76.8%)で最も高い。

図 2.6 SDGs に取り組む企業・団体に対する印象

(区別/性別/年齢別)

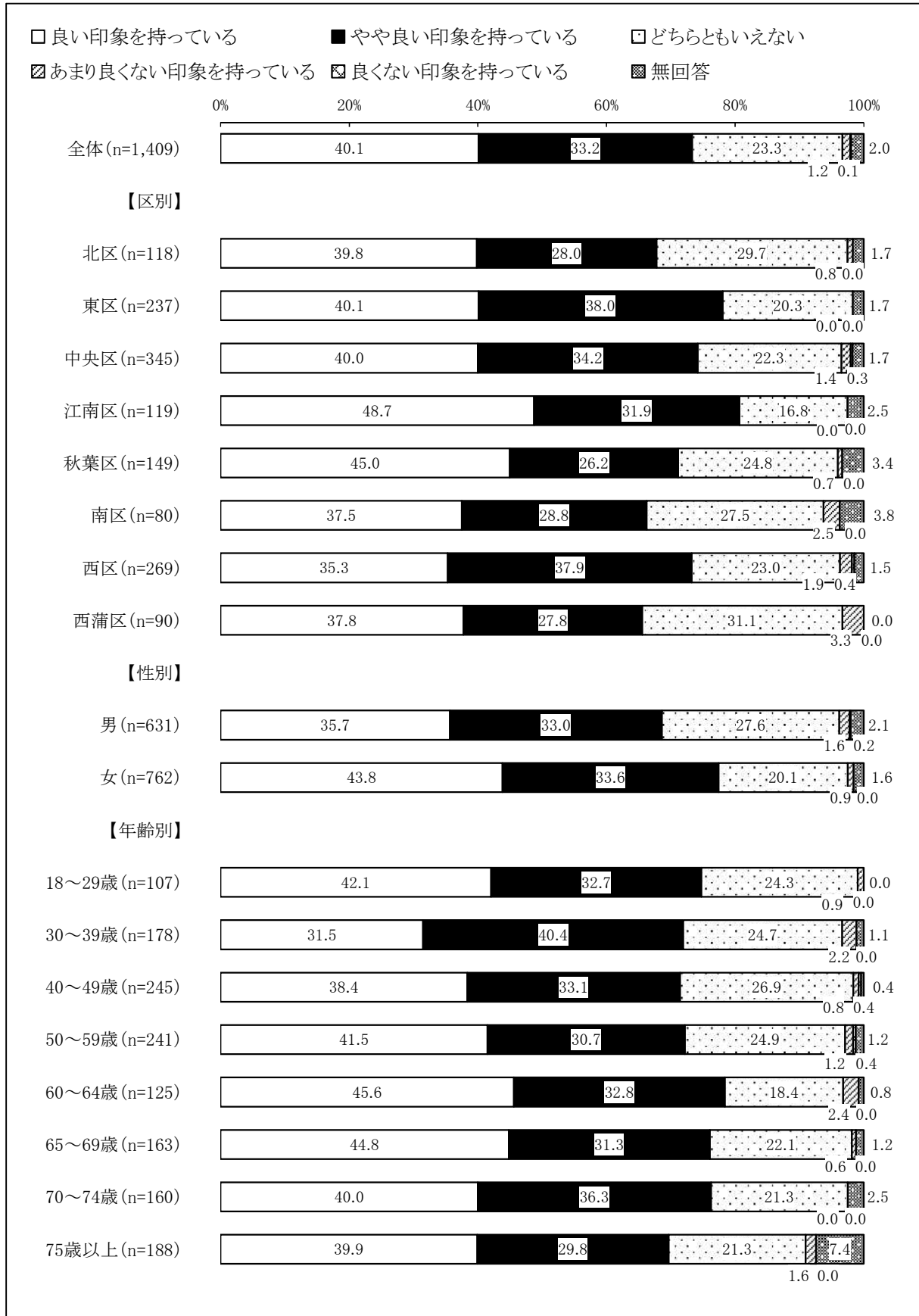
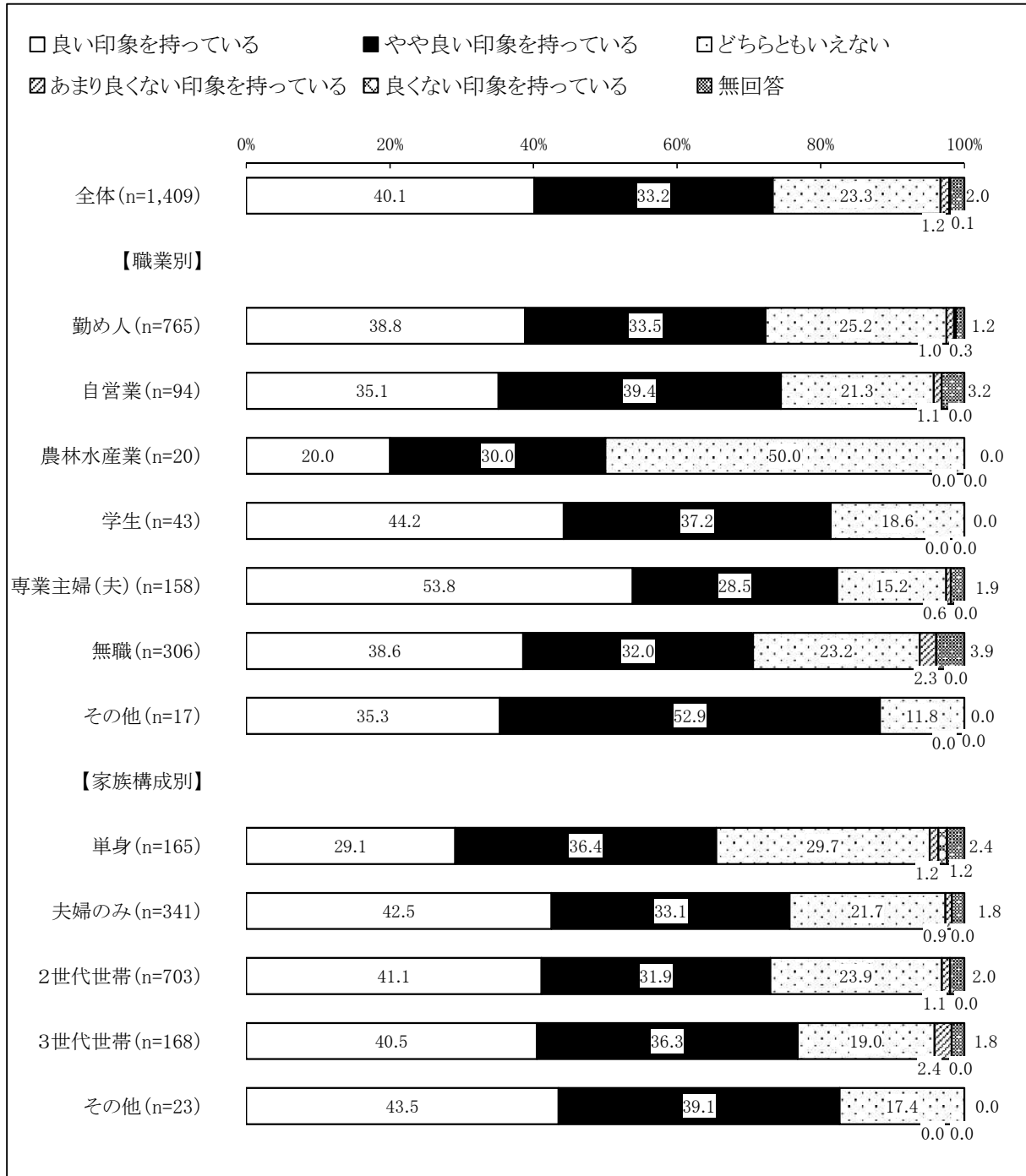


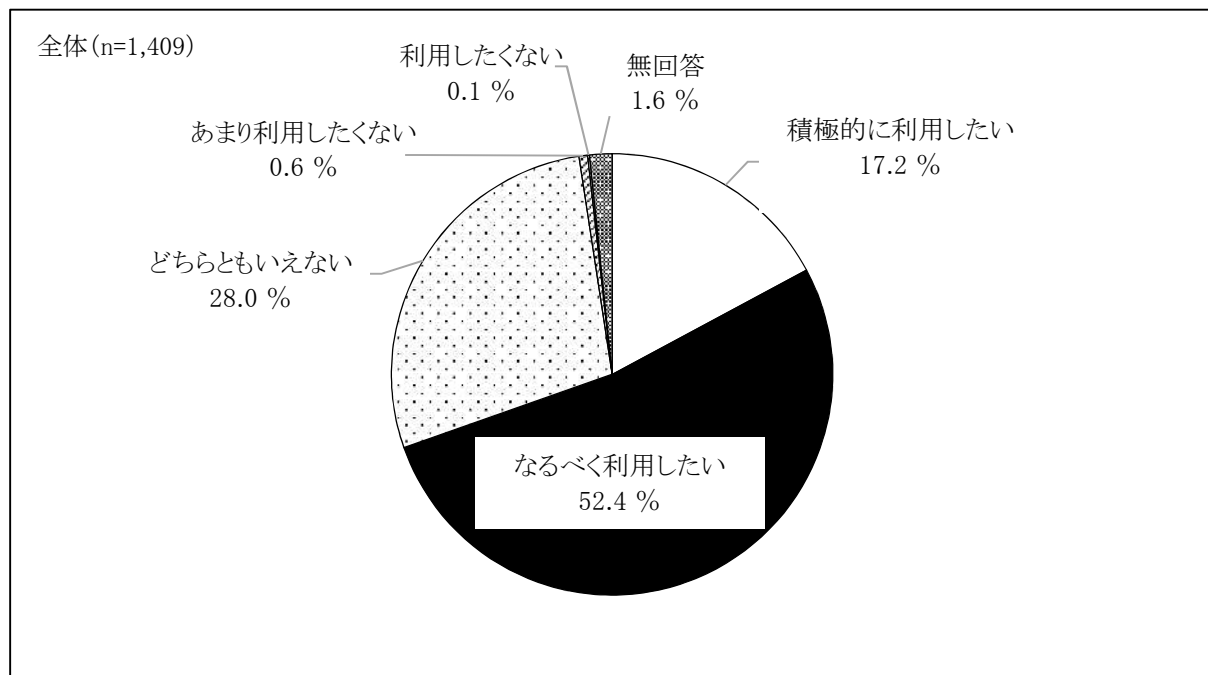
図 2.6 SDGs に取り組む企業・団体に対する印象

(職業別/家族構成別)



(7) SDGs に取り組む企業の商品やサービスの利用

3-7 あなたは、SDGs に取り組んでいる企業の商品やサービスを利用したいと思いますか。
次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



— 約7割が『利用したい』と回答 —

【全体結果】

SDGs に取り組んでいる企業の商品やサービスについて、「積極的に利用したい」、「なるべく利用したい」を合わせた『利用したい』(69.6%)と答えた割合は約7割を占めた。また、「あまり利用したくない」、「利用したくない」を合わせた『利用したくない』(0.8%)と答えた人はほとんどいなかった。

【属性別結果】(次ページ図2.7参照)

① 区別

『利用したい』と答えた割合は、西区(69.9%)で最も高く、約7割となった。

② 性別

『利用したい』と答えた割合は、男性(62.9%)と比べて女性(75.6%)で高い。

③ 年齢別

『利用したい』と答えた割合は、70~74歳(75.6%)で最も高い。

④ 職業別

『利用したい』と答えた割合は、専業主婦(夫)(82.9%)で最も高く、8割を超えた。

⑤ 家族構成別

『利用したい』と答えた割合は、3世代世帯(親と子と孫)(71.4%)で最も高い。

図 2.7 SDGs に取り組む企業の商品やサービスの利用

(区別/性別/年齢別)

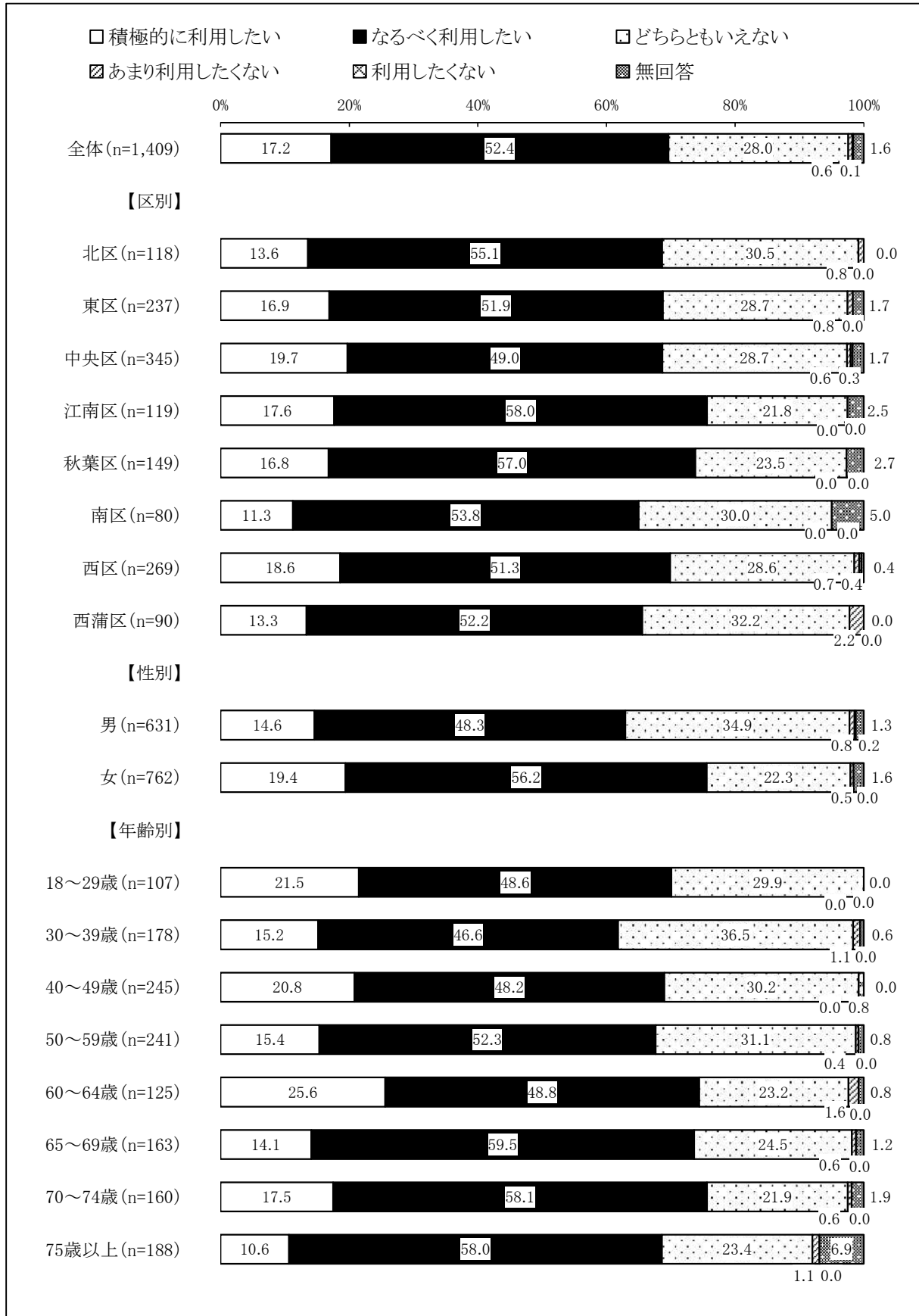


図 2.7 SDGs に取り組む企業の商品やサービスの利用

(職業別／家族構成別)

